

神戸町一般廃棄物処理基本計画

(令和6年度～令和20年度)

令和6年3月

岐阜県神戸町

神戸町一般廃棄物処理基本計画 目次

第1部 計画の基本的事項

第1章 計画見直しの主旨	1
1. 計画の位置づけ	1
2. 計画の対象範囲	10
3. 計画で扱う廃棄物の範囲	10
4. 計画の期間	10
第2章 前計画の総括	11
1. 前計画（平成22年度策定）の目標達成状況	11
2. 施策の実施状況	14

第2部 ごみ処理基本計画

第1章 ごみ処理の現状	17
1. ごみ処理体制	17
2. ごみ処理の実績	23
3. アンケート調査結果	32
4. ごみ処理の課題	38
第2章 ごみ処理計画	39
1. 基本の方針	39
2. 数値目標	40
3. ごみの発生量及び処理量の見込み	43
4. 目標達成のための施策	48
5. ごみ処理に関する基本的事項	50
6. ごみ処理施設の整備に関する事項	55
7. その他ごみ処理に関し必要な事項	55

第3部 生活排水処理基本計画

第1章 生活排水処理の基本的事項	57
1. 生活排水処理の現状と課題	57
2. 生活排水処理の将来予測	64
第2章 生活排水処理計画	67
1. 生活排水処理の基本方針	67
2. 生活排水処理に関する基本事項	68

第4部 計画の推進

1. 脱炭素社会、循環経済に向けた取組	70
2. 計画の推進と公表	70

資料編

第 1 部 計 画 の 基 本 的 事 項

第 1 章 計画見直しの主旨

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）第 6 条第 1 項の規定により、市町村は、当該市町村の一般廃棄物の処理に関する計画を定めなければなりません。

神戸町（以下、「本町」という。）は、平成 23（2011）年 3 月に策定した神戸町一般廃棄物処理基本計画（以下、「前計画」という。）により、一般廃棄物の減量・資源化と適正処理を進めてきましたが、自然災害の増加や社会情勢の変化等により、廃棄物を取り巻く環境は大きく変化しており、また、脱炭素社会や SDGs（持続可能な開発目標）に対応するために、新たな課題への適切な対応が求められています。

本町では、長期的視点に立ち、脱炭素社会や持続可能な社会の構築を目指したごみの減量化・リサイクルの推進及び生活排水の適正処理の推進を目的として、神戸町一般廃棄物処理基本計画（以下、「本計画」という。）を改定します。

1. 計画の位置づけ

（1）廃棄物処理関連法令及び関連計画等

本計画と、関連法令及び計画との位置づけを整理すると図 1-1 に示すとおりであり、本計画は、本町総合計画で示された将来像を目指すための一般廃棄物分野における計画として、国が示す廃棄物処理基本方針や循環型社会形成推進基本法の趣旨に則った計画です。

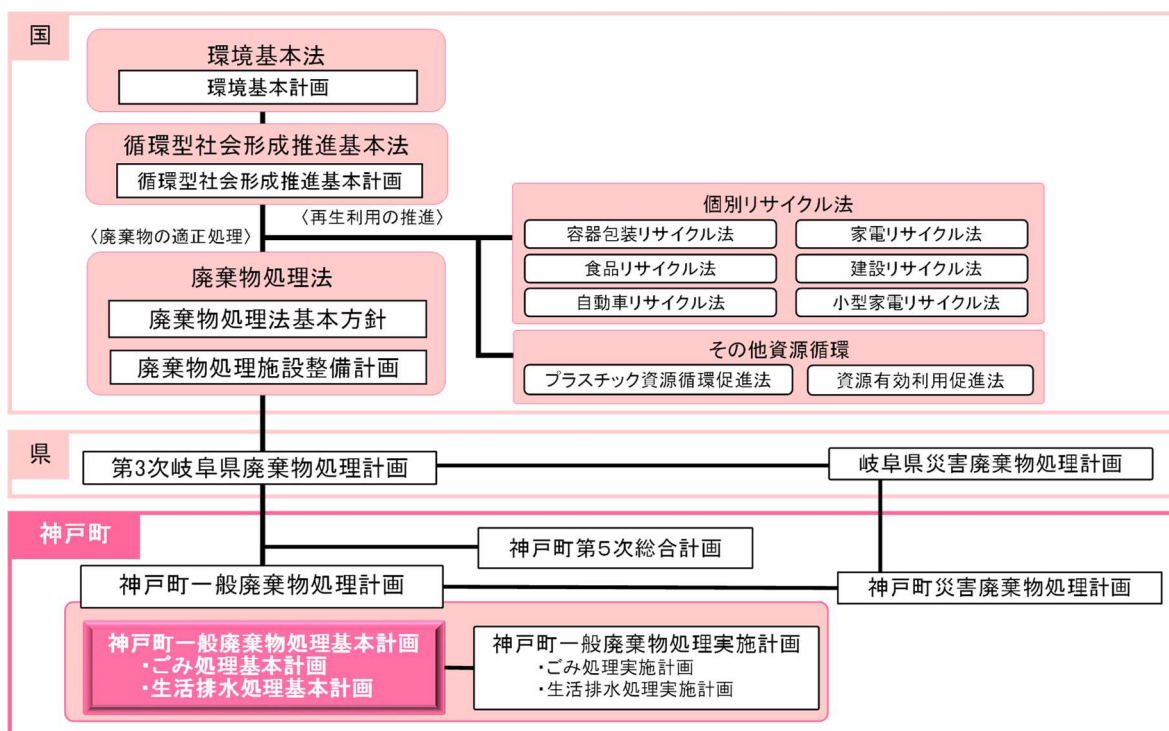


図 1-1 計画の位置づけ

(2) 国際的な関連計画

① SDGs

SDGs は、「Sustainable Development Goals」（持続可能な開発目標）の略で、平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載されている、国際社会共通の目標です。

SDGs は、「地球上の誰ひとりとして取り残さない」を基本理念に、持続可能な世界を実現するための 17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。

国は、平成 28（2016）年 5 月に閣議決定された持続可能な開発目標に係る施策の実施について内閣に持続可能な開発目標（SDGs）推進本部を立ち上げ、「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者をめざす」というビジョンを掲げています。

本町では、令和 3（2021）年 3 月に策定した「神戸町第 5 次総合計画後期基本計画」において、SDGs 達成に向けた取組を推進していくこととしています。



② パリ協定

平成 27（2015）年の国連気候変動枠組条約の締約国会議(通称 COP) で合意された「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて 2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をすること、そのため、21 世紀後半には、温室効果ガス排出量と森林などによる吸収量のバランスをとるという世界共通の長期目標が掲げられました。

令和 3（2021）年 4 月には、地球温暖化対策推進本部及び米国主催の気候サミットにおいて「2050 年目標と整合的で、野心的な目標として、令和 12（2030）

年度に、温室効果ガスを平成 25（2013）年度から 46%削減することを目指し、さらに 50%の高みに向けて挑戦を続けていく」ことが表明されました。

また、令和 3（2021）年 10 月には、地球温暖化対策計画や気候変動適応計画が改定されて、カーボンニュートラルに向けた様々な取組が進められています。

廃棄物分野においても、脱炭素に向けた取組が必要となります。

パリ協定の概要	
目的	世界共通の 長期目標として、産業革命前からの平均気温の上昇を2℃より十分下方に保持 。1.5℃に抑える努力を追求。
目標	上記の目的を達するため、 今世紀後半に温室効果ガスの人為的な排出と吸収のバランスを達成 できるよう、排出ピークをできるだけ早期に迎え、最新の科学に従って 急激に削減 。
各国の目標	各国は、約束（削減目標）を作成・提出・維持する。削減目標の目的を達成するための国内対策をとる。 削減目標は、5年毎に提出・更新し、従来より前進を示す 。
長期戦略	全ての国が長期の低排出開発戦略 を策定・提出するよう努めるべき。 （COP決定で、2020年までの提出を招請）
グローバル・ストックテイク （世界全体での棚卸し）	5年毎に全体進捗を評価するため、協定の実施を定期的に確認 する。世界全体の実施状況の確認結果は、各国の行動及び支援を更新する際の情報となる。

（３）国の関連計画

① 第五次環境基本計画

国の環境基本計画は、環境基本法第 15 条に基づき、環境の保全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱等を定めるものです。

平成 30（2018）年に策定された第五次環境基本計画では、環境の課題、経済の課題、社会の課題が相互に関連し複雑化してきていることを受けて、これらの課題の「同時解決」を SDGs の考え方を活用しながら実現して、将来にわたって質の高い生活をもたらす「新たな成長」を目指しています。

また、SDGs の考え方を含めた将来的な社会像として、各地域が自立分散型の社会を形成して地域の力を高めた上で、それぞれの得意分野を活かして近隣地域等と協力し合う、「地域循環共生圏」の創造を掲げています。

第五次環境基本計画の概要

- ・環境基本計画とは、環境基本法第15条に基づき、**環境の保全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱等**を定めるもの。
- ・計画は**約6年ごとに見直し**（第四次計画は平成24年4月に閣議決定）。
- ・平成29年2月に環境大臣から**計画見直しの諮問**を受け、中央環境審議会における審議を経て、平成30年4月9日に**答申**。
- ・答申を踏まえ、**平成30年4月17日に第五次環境基本計画を閣議決定**。

現状・課題認識

- 我が国が抱える環境・経済・社会の課題は**相互に関連・複雑化**
- SDGs、パリ協定等、**時代の転換点**ともいえる国際的潮流

持続可能な社会に向けた基本的方向性

- SDGsの考え方も活用し、**環境・経済・社会の統合的向上を具体化**
 - ・環境政策による、**経済社会システム、ライフスタイル、技術などあらゆる観点からのイノベーション創出**や、**経済・社会的課題の同時解決**に取り組む
 - ・将来にわたって質の高い生活をもたらす「**新たな成長**」につなげていく
- 地域資源を持続可能な形で活用
 - ・各地域が自立・分散型の社会を形成し、地域資源等を補完し支え合う「**地域循環共生圏**」の創造を目指す
- 幅広い関係者との**パートナーシップを充実・強化**



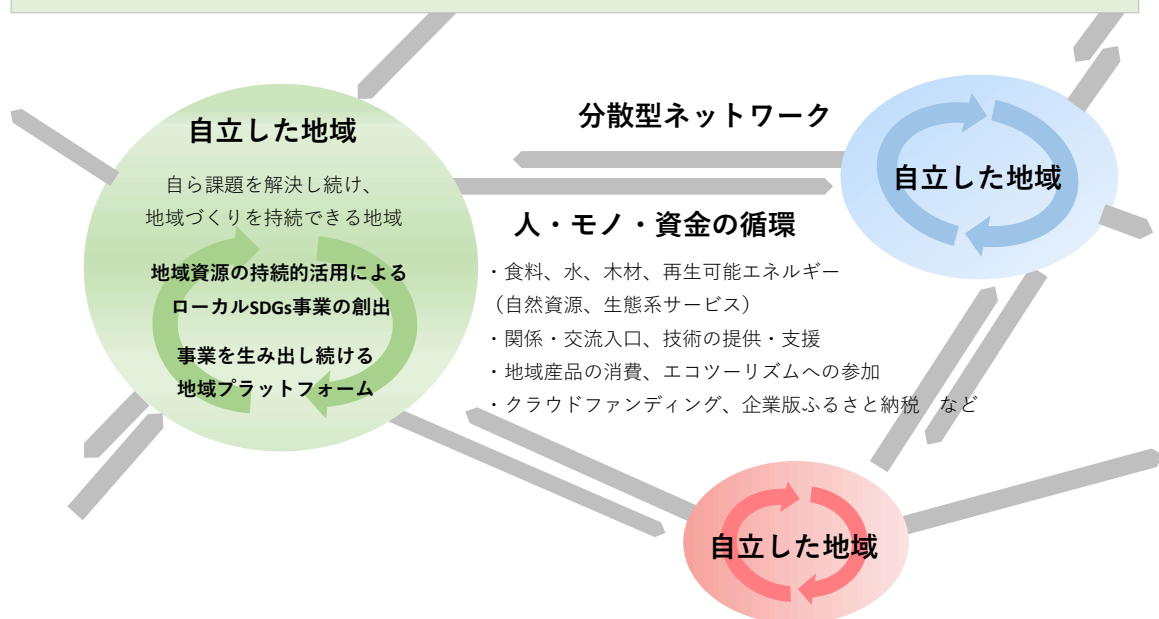
これらを通じて、持続可能な循環共生型の社会
（「**環境・生命文明社会**」）を目指す

施策の展開

- 分野横断的な**6つの「重点戦略」**（経済、国土、地域、暮らし、技術、国際）を設定
- 環境リスク管理等の環境保全の取組は、「**重点戦略を支える環境政策**」として揺るぎなく着実に推進

地域循環共生圏＝自立・分散型の持続可能な社会

地域の主体性：オーナーシップ 地域内外との協働：パートナーシップ 環境・社会・経済課題の同時解決



社会・経済を支える森・里・川・海＝豊かな自然環境

② 第四次循環型社会形成推進基本計画

循環型社会形成推進基本計画は、循環型社会形成推進基本法第15条に基づき、循環型社会の形成に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために定められます。

国は、循環型社会の形成に向けた中長期的な方向性（将来像）として、7つの柱を掲げ、その実現に向けて概ね令和7（2025）年度までに国が講ずべき施策を示した「第四次循環型社会形成推進基本計画」を平成30（2018）年6月に閣議決定しています。

第四次循環型社会形成推進基本計画の概要				
将来像	持続可能な社会づくりとの統合的な取組			
	・誰もが、持続可能な形で資源を利用でき、環境への負荷が地球の環境容量内に抑制され、健康で安全な生活と豊かな生態系が確保された世界			
	地域循環共生圏形成による地域活性化 ・地域の資源生産性向上 ・生物多様性の確保 ・低炭素化 ・地域の活性化 ・災害に強いコンパクトで強靱なまちづくり	ライフサイクル全体での徹底的な資源循環 ・第四次産業革命により、「必要なモノ・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要だけ提供する」	適正処理の推進と環境再生 ・廃棄物の適正処理（システム、体制、技術の適切な整備） ・地域環境の再生（海洋ごみ、不法投棄、空き家等） ・震災被災地の環境再生、未来志向の復興創生	災害廃棄物処理体制の構築 ・災害廃棄物の適正・迅速な処理（平時より重層的な廃棄物処理システムを強化）
目標値	適正な国際資源循環体制の構築と循環産業の海外展開			
	・資源効率性が高く、現在および将来世代の健康で安全な生活と豊かな生態系が確保された世界			
	循環分野における基盤整備 ・情報基盤の整備・更新、必要な技術の継続的な開発、人材育成 ・多様な主体が循環型社会づくりの担い手であることを自覚して行動する社会			
国の取組	持続可能な社会づくりとの統合的な取組			
	○地域循環共生圏の形成 ○シェアリング等の2Rビジネスの促進、評価 ○家庭系食品ロス半減に向けた国民運動 ○高齢化社会に対応した廃棄物処理体制 ○未利用間伐材等のエネルギー源としての活用			
	○廃棄物エネルギーの徹底活用 ○マイクロプラスチックを含む海洋ごみ対策 ○災害廃棄物処理事業の円滑化・効率化の推進 ○廃棄物・リサイクル分野のインフラの国際展開			
国の取組	地域循環共生圏形成による地域活性化 ○地域循環共生圏の形成・課題の掘り起こし・実現可能性調査への支援 ○コンパクトで強靱なまちづくり ○バイオマスの地域内での利活用	ライフサイクル全体での徹底的な資源循環 ○開発設計段階での省資源化等の普及促進 ○シェアリング等の2Rビジネスの促進、評価 ○素材別の取組等 ・プラスチック戦略 ・バイオマス ・金属（都市鉱山の活用） ・土・石・建設材料 ・太陽光発電設備 ・おむつリサイクル	適正処理の推進と環境再生 ○適正処理 ・安定的・効率的な処理体制 ・地域での新たな価値創出に資する処理施設 ・環境産業全体の健全化・復興 ○環境再生 ・マイクロプラスチックを含む海洋ごみ対策 ・空き家・空き店舗対策 ○東日本大震災からの環境再生	災害廃棄物処理体制の構築 ○自治体 ・災害廃棄物処理計画 ・国民へ情報発信、コミュニケーション ○地域 ・地域ブロック協議会 ・共同訓練、人材交流の場、セミナーの開催 ○全国 ・D.Waste-Netの体制強化 ・災害時に拠点となる廃棄物処理施設 ・IT等最新技術の活用
	適正な国際資源循環体制の構築と循環産業の海外展開			
	循環分野における基盤整備 ○電子マニフェストを含む情報の活用 ○人材育成、普及啓発等(Re-Styleキャンペーン) ○技術開発等(廃棄物分野のIT活用)			

図 1-2 第四次循環型社会形成推進基本計画の概要

③ 廃棄物の減量その他適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針（廃棄物処理基本方針）

廃棄物処理法基本方針は、廃棄物処理法第 5 条の 2 第 1 項に基づき、廃棄物の減量とその他の適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために定めるものとしています。

国は、前回の改正（平成 28（2016）年）以降、2050 年カーボンニュートラルに向けた脱炭素化の推進、地域循環共生圏の構築推進、ライフサイクル全体での徹底した資源循環の促進等、廃棄物処理を取り巻く情勢変化を踏まえ、令和 5（2023）年 6 月に告示されました。

表 1-1 廃棄物処理基本方針の目標値

	項目	令和 7（2025）年度	令和 9（2027）年度
減 量 化 目 標	排出量	平成 24 年度比 約 16%削減	—
	最終処分量	平成 24 年度比 約 31%削減	—
	出口側の循環利用率	—	約 28%に増加
	1 人 1 日あたりの家庭系 ごみ排出量	440g	—
そ の 他 目 標	食品ロス	調査を実施したことがある市町村数を 200 以上に	
	家電リサイクル	回収体制を構築している市町村割合を 100%に	
	使用済み小型電子機器等	再生のための回収を行っている市町村割合を 80%以上に	

④ 廃棄物処理施設整備計画

廃棄物処理施設整備計画は、廃棄物処理法第 5 条の 3 第 1 項の規定に基づき、廃棄物処理施設整備事業を計画的に実施するため、廃棄物処理法基本方針に即して定められるものとしています。

新計画は、気候変動への対応について「2050 年カーボンニュートラルに向けた脱炭素化」の視点を新たに記載し、「3R・適正処理の推進」については、災害時を含めその方向性を堅持するとともに、「循環型社会の実現に向けた資源循環の強化」の視点を追加し、「地域循環共生圏の構築に向けた取組」の視点を脱炭素化や廃棄物処理施設の創出する価値の多面性に着目しつつ深化させた計画となっており、令和 5（2023）年 6 月に閣議決定されました。

表 1-2 廃棄物処理施設整備計画の目標値

	項目	令和 2（2020）年度実績	令和 9(2027)年度
最終処分量 の削減	ごみのリサイクル率	20%	28%
	最終処分場の残余年数	2020 年の水準（22 年分）を維持する	
廃棄物 エネルギー の利用	ごみ処理施設の発電効率の平均値	20%	22%
	廃棄物エネルギーを地域を含めた外部に供給している施設の割合	41%	46%

(4) 第3次岐阜県廃棄物処理計画（令和3（2021）年3月）

岐阜県では、廃棄物の減量化と適正処理を推進するための基本方針として「岐阜県廃棄物処理計画」を策定しています。

「廃棄物の排出抑制・循環的利用及び適正処理の推進」、「美しい生活環境の保全」、「災害・感染症・気候変動への備え」の3つを施策の柱にするとともに、「プラスチックごみ削減の推進」、「食品廃棄物削減の推進」、「各主体との連携強化」を重点分野に位置づけて、取組を推進しています。

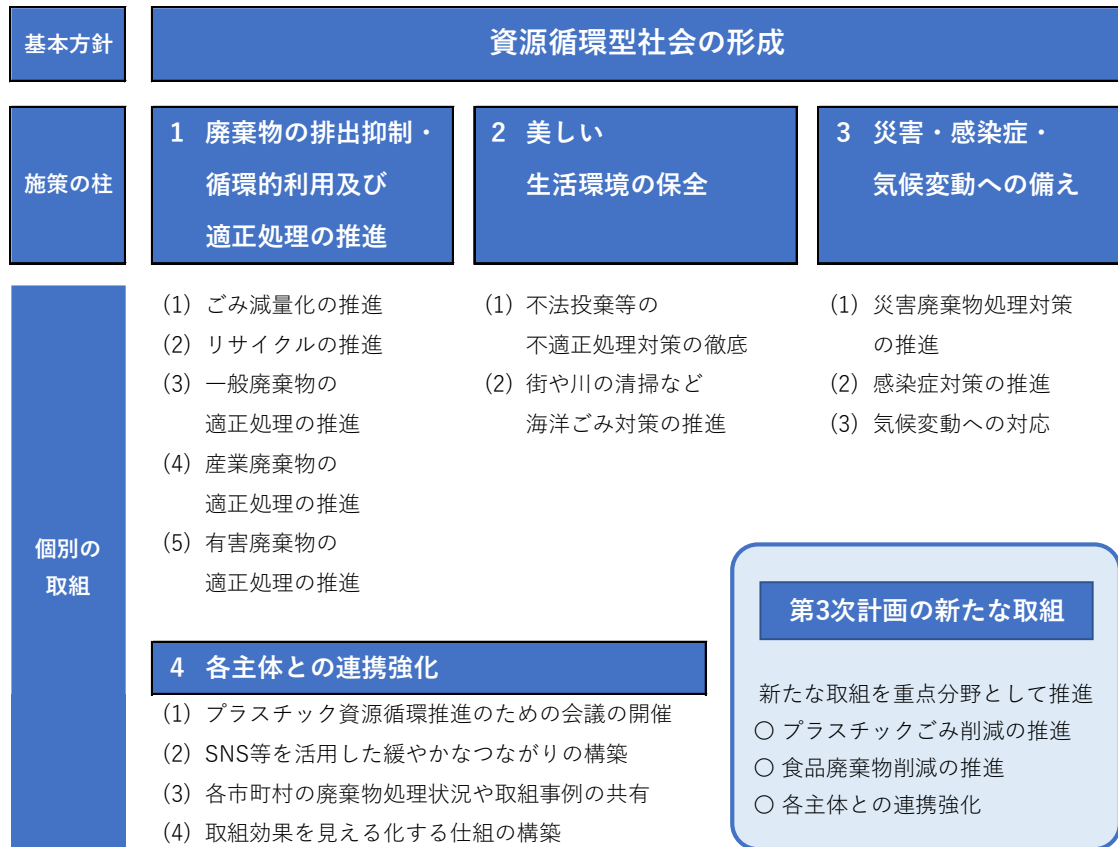


表 1-3 岐阜県廃棄物処理計画の目標値

指標	令和 7（2025）年	令和 12（2030）年
基本的な目標		
排出量	608 千トン	548 千トン
再生利用率（量）	28%(170 千トン)	29%(159 千トン)
中間処理による減量	396 千トン	352 千トン
最終処分量	42 千トン	37 千トン
プラスチックごみと食品廃棄物に関連する目標		
1人1日当たり生活系ごみ排出量	629 g/人・日	595g/人・日
事業者当たりのごみ削減率 (2018 年度比)	5%	10%

（５）本町の関連計画

① 神戸町第５次総合計画

少子高齢化による本格的な人口減少社会の到来に備えるため、まちの将来像を「暮らしやすさ実感 ごうど（GO&DO）マイタウン」と掲げた第５次総合計画を平成 29（2017）年 3 月に策定しました。



② 神戸町第５次総合計画 後期基本計画（令和３年度～令和６年度）

これまでの前期４年間について、検証・評価をして、計画を見直し、令和３（2021）年３月に後期基本計画が策定されました。

一般廃棄物に関する基本目標・施策の検証は表 1-4 に示すとおりです。

表 1-4 一般廃棄物に関する基本目標・施策の検証

基本目標	3 安全で快適に暮らせる居住環境づくり			
施策	3-6 生活・自然環境の保全			
現状と課題	◆環境保全は、住民1人ひとりの日々の生活における取組が不可欠です。ごみの不法投棄からマイクロプラスチックによる海洋汚染、地球温暖化まで幅広い課題があり、継続して環境保護・保全活動に取り組む必要があります。 ◆リサイクル活動の拠点施設である「エコプラザごうど」では、活動するボランティアの高齢化が進行していることから、新たな担い手の確保が求められています。 ◆廃棄物の不法投棄やペット等の不適正な飼育の防止、さらに、快適な生活環境の保全と向上のため、町・県・警察、地域社会が連携して対応していくことが求められています。 ◆農地や河川などの自然環境は、美しい景観の構成要素であるとともに、水害を防止する点で重要な役割を果たしているため、多様な観点から保全に努める必要があります。			
前期 4 年間に実施した主な事業	合併処理浄化槽設置整備費補助金事業【平成 29～令和 2 年度】			
まちづくりの指標	項目	平成 29(2017)年 (前期計画策定時)	令和 2(2020)年 (後期計画策定時)	令和 6(2024)年 (後期計画終了時)
	資源ごみの回収量	44.8kg/年 (平成 26 年度)	29.6kg/年 (令和元年度)	28.1kg/年 (令和 5 年度)
	生活・自然環境の保全が満足・普通と思う住民割合	89.7% (平成 27 年度)	90.9%	
まちづくり指標の変化と考察	◆生活・自然環境の保全に関する満足度の増加は、廃棄物の不法投棄など快適な生活環境の保全と向上に努めていることの評価と考えます。 ◆今回のアンケート調査における「ゴミやし尿の収集状況」に関する項目は、前回数値 83.4%から 86.6%に増加しました。			
目指すまちの姿(目標)と主要な施策	(1)環境にやさしい地域社会の形成 ◆エコプラザごうどの回収体制の活性化を図るため、ボランティア活動の充実を図り、住民と一体となつてごみの減量化に取り組めます。 ◆ごみを更に減らすため、リデュース(発生抑制)やリユース(再使用)、リサイクル(再利用)が定着するよう、食品ロスの削減や生ごみの水切り、簡易包装の奨励など具体的な取組について情報提供を引き続き行います。 ◆ごみ減量化の意識醸成を図るため、手軽にできる生ごみの減量化資材への補助などを継続します。 ◆事業所から排出される廃棄物は、自ら処理することを原則として、適正に処理、処分されるよう関係機関と連携しながら啓発、指導の強化に努めます。			
	(2)快適な生活環境の維持・向上 ◆学校教育や社会教育を通じて、ごみの排出やペットの育成マナーに関する意識啓発を図ります。 ◆関係機関と連携して巡回監視を実施し、不法投棄の防止に努めます。			
	(3)自然景観・河川環境の保全 ◆広報紙による周知とパトロールの実施により、雑草の管理や野焼きの防止に努めます。 ◆生活排水による河川などへの汚濁負荷が軽減され、快適で衛生的な生活環境が保たれるよう取り組みます。			

2. 計画の対象範囲

本計画の対象区域は、本町全域とします。

3. 計画で扱う廃棄物の範囲

廃棄物の種類と本計画の範囲は、図 1-3 に示すとおりです。

廃棄物は一般廃棄物と産業廃棄物に区分され、処理において市町村が統括的な責任を有する一般廃棄物を本計画の範囲とします。

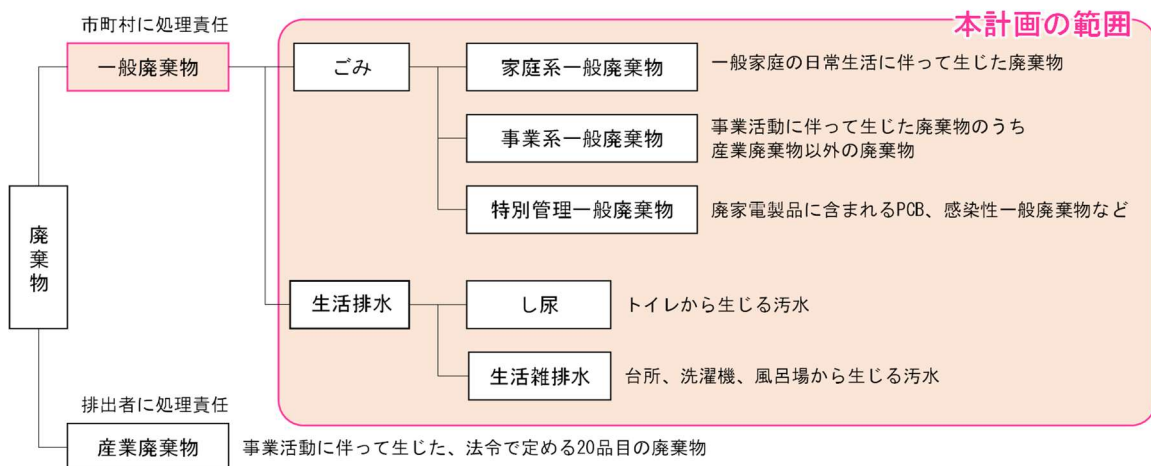


図 1-3 廃棄物の種類と計画の範囲

4. 計画の期間

計画の期間は、ごみ処理基本計画策定指針において 10～15 年とし、概ね 5 年ごとに改定するほか、計画策定の前提となっている諸条件に大きな変動があった場合には見直しを行うことが適切であるとされています。

本計画は、全体で令和 6（2024）年度から令和 20（2038）年度の 15 年間とし、概ね 5 年ごとに中間目標を立て、見直しを行います。なお、社会経済情勢に変動があった場合や、国や岐阜県における方針の変更等、計画の前提となる諸条件に大きな変更が生じた場合にはその都度見直しを行います。

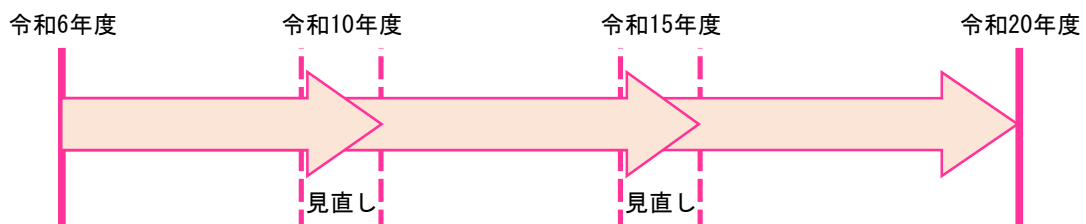


図 1-4 計画の期間

第2章 前計画の総括

1. 前計画（平成22年度策定）の目標達成状況

前計画（平成22年度策定）における数値目標の目標達成状況については、表2-1及び図2-1～図2-3に示すとおりです。

1人1日あたりごみ総排出量については、減少傾向がみられるものの令和4年度実績で758gであり、目標値である令和7年度に725gを達成することは困難な状況です。

1人1日家庭系ごみ排出量については、令和4年度実績で506gであり、目標値である令和7年度に386gを達成することは困難な状況です。これは、令和2年度のコロナ禍により家庭で過ごす時間が増えたことが影響しています。

リサイクル率については、令和4年度実績で14.8%となっており、目標値である令和7年度に30%以上を達成することは困難な状況です。これは、古紙類などが民間の無人回収所などへ持ち込まれることで、集団回収量が減少していることが影響しています。

最終処分量については、令和4年度実績で391tであり、目標値である令和7年度に240t以下を達成することは困難な状況です。これは、焼却や破碎選別処理後の埋立物の量が安定している一方で、当町の最終処分場に直接埋立を行う陶磁器ごみ・土砂・コンクリート（せともの等）の量が増加していることが要因です。

生活排水処理率については、令和4年度実績で61.9%であり、目標値である令和7年度に99.6%を達成することは困難な状況です。し尿の汲み取り式便所や単独処理浄化槽から、公共下水道や合併処理浄化槽への転換は進んでいるものの、目標値の達成には至らない見込みです。

表 2-1 目標達成状況

項目	基準値	実績値	目標値	目標達成 (推測)	備考
	平成 21 (2009) 年度	令和 4 (2022) 年度	令和 7 (2025) 年度		
1 人 1 日あたり ごみ総排出量	779g	758g	725g	△	資源ごみ減少の影響により、1 人 1 日あたりごみ総排出量は減少
1 人 1 日家庭系 ごみ排出量	436g	506g	386g	△	コロナ禍のおうち時間増加の影響により、1 人 1 日あたり家庭系ごみ排出量は増加
リサイクル率	25.7%	14.8%	30%以上	×	古紙類の民間の無人回収所への持ち込みの影響により、集団回収が大幅に減少
最終処分量	245t	391t	240t 以下	×	せともの等が大幅に増加
生活排水処理率	49.5%	61.9%	99.6%	×	公共下水道や合併浄化槽へ転換は進んでいる

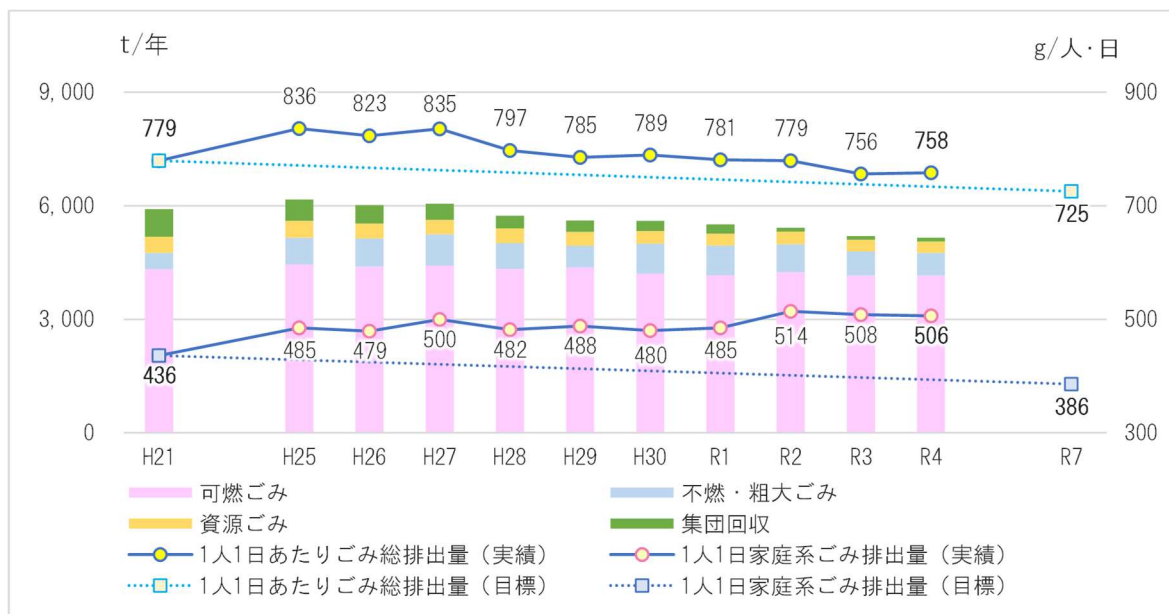


図 2-1 ごみ排出量及び 1 人 1 日あたり ごみ排出量の目標達成状況

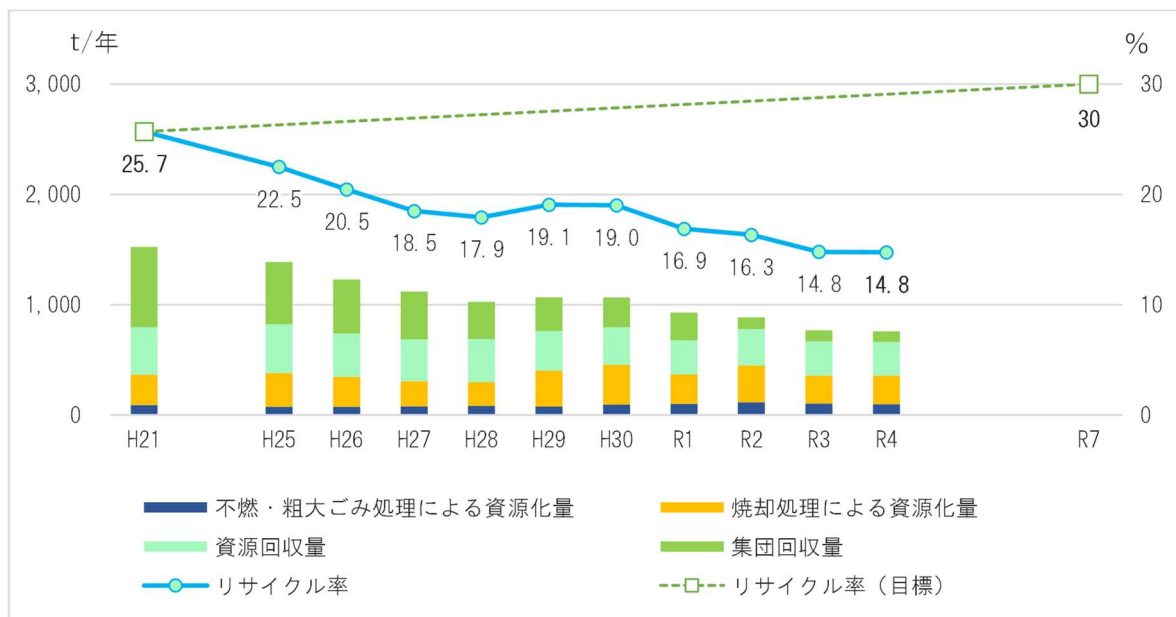


図 2-2 リサイクル率の目標達成状況

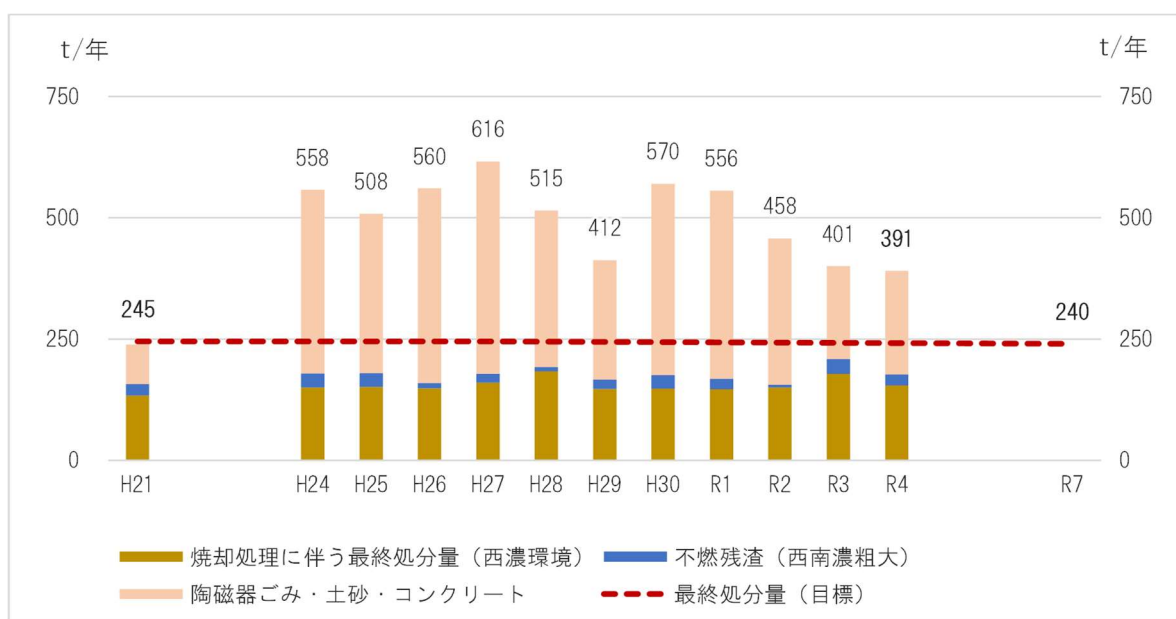


図 2-3 最終処分量の目標達成状況

2. 施策の実施状況

前計画で示された施策の実施状況は、表 2-2～表 2-4 に示すとおりです。

住民の役割に関しては、令和 5 年 8 月に実施した住民アンケート※¹により取組状況を把握し、事業者の役割に関しては、住民アンケートなどにより、住民、行政と協力した取組状況を把握しました。

表 2-2 (1) 本町の役割に関する施策の実施状況

No.	施策	実施状況	評価
1	プラスチック類の資源化 プラスチックボトルだけでなく、プラスチック容器包装の資源化を検討	令和 5 年度 4 月より資源化を実施 4・5 月の回収量は、合計で約 3.2t	○
2	不燃ごみ・粗大ごみの有料化を検討 不燃ごみ及び粗大ごみの有料化を行う	不燃ごみ・粗大ごみの有料化について具体的に検討する段階までには至りませんでした。 現状では有料化はできる限り回避が望ましいため、不燃ごみ・粗大ごみの新たな排出抑制策を検討します。	×
3	エコプラザごうどの積極的な運営 より良い資源物の回収システムを作り上げる運用方法を含めた検討を行う	住民アンケートによると、時間が合わないなど、町民の 4 割近くがエコプラザごうどを利用したことがないと回答されました。 住民がより利用しやすく、回収量が増えても対応できるよう、新施設の整備を検討しています。	○
4	分別区分の明確化と分別区分の再検討 ごみ個別の分別区分を明記した一覧表の作成を検討	「家庭ごみ分別辞典」を作成し、住民に配布の他、ホームページ上でも公開しています。	○
5	環境教育、普及啓発の充実 ごみの減量化・再生利用・分別に関する適切な啓発や情報提供を実施し、学校や地域社会において、ごみ処理施設の見学等を通じた環境教育に取り組む	令和元年度までは小学生を対象としたエコプラザごうどの見学や資源ごみの分別体験の他、エコプラザごうどで活躍するボランティアを対象とした他施設の見学などを実施し、環境教育を進めてきました。 コロナ禍によって一時的に実施していませんでしたが、令和 4 年度に再開しています。	○
6	多量の一般廃棄物排出業者に対する減量化指導の実施 減量化計画策定の要請など、計画的な事業系ごみの排出抑制対策を講じる	エコプラザごうどのボランティアの他、中央清掃や個人商店を交えて年数回情報交換会を実施し、事業系ごみに対する改善策等を講じてきました。	○

評価指標「○：実施」「△：一部実施」「×：未実施」

※1 本計画実施にあたり住民のごみに対する考えを把握するために実施

詳細は P32 に記載しています。

表 2-2 (2) 本町の役割に関する施策の実施状況

No.	施策	実施状況	評価
7	容器包装廃棄物の排出抑制（マイカップ・マイ容器などの推進） 地域レベルでの過剰包装の抑制、リターナブル容器の利用促進に向けた方策の検討及びマイ箸・マイボトルなどの利用の普及啓発に努める	住民アンケートによると、84.3%がマイバックを使用しており、25.0%がマイボトルやマイ箸を使用するなど、積極的に容器包装廃棄物の排出抑制に取り組んでいます。	○
8	環境物品の使用促進 グリーン購入・契約などの行動を率先して実行する	再生紙の利用や裏紙としての使用の他、全庁舎の照明を LED に替え、窓ガラスの液体フィルムの利用によるエアコンの省力化を図る等、省資源化や省エネ化を進めています。 また、太陽光パネルの設置や EV 車・EV スタンドの導入なども進め、脱炭素社会に向けた取り組みも進めています。	○

評価指標「○：実施」「△：一部実施」「×：未実施」

表 2-3 住民の役割に関する施策の実施状況

No.	施策	実施状況	評価
1	分別排出の徹底 家庭から排出されたごみが収集されるまでは、自らの責任で管理	住民アンケートによると、79.7%がルールに従って分別しており、積極的にリサイクルの推進に取り組んでいます。	○
2	住民団体による集団回収の促進等 新聞・段ボール等を可燃ごみとして廃棄せず、集団回収やエコプラザごうどなどへ持ち込む	住民アンケートによると、45.6%が店頭や民間の無人回収所を利用し、29.1%が PTA などの集団回収を利用しているなど、新聞・段ボールなどを可燃ごみにしないようにリサイクルの推進に取り組んでいます。	○
3	容器包装廃棄物の排出抑制 商品購入時に、マイバックの持参、詰め替え商品を選択するなど、容器包装廃棄物の排出抑制に取り組む	住民アンケートによると、41.8%がレジ袋や過剰包装を断り、84.3%がマイバックを使用し、また、71.8%が詰め替え商品を購入するなど、積極的に容器包装廃棄物の発生抑制に取り組んでいます。	○
4	環境物品等の使用促進、使い捨て品の使用抑制等 再生品の使用など、環境への負荷の少ない製品・サービスを選択	住民アンケートによると、60.3%が詰め替え商品の容器をくり返し使うなど、環境への負荷の少ない製品・サービスを選択しています。	○

評価指標「○：実施」「△：一部実施」「×：未実施」

表 2-4 事業者の役割に関する施策の実施状況

No.	施策	実施状況	評価
1	発生源における排出抑制 自ら排出するごみの排出抑制に努める	行政と事業者は協力して、事業系ごみに対する改善策等を講じてきました。個人商店等を交えて、年数回、情報交換会を実施しています。	○
2	過剰包装の抑制等 繰り返し使用できる商品の製造又は販売、必要な情報の提供	事業者は過剰包装の抑制等を店頭などで呼び掛けています。 その結果、住民の 41.8%がレジ袋や過剰包装は断っており、住民の 84.3%がマイバックを使用しています。	○
3	流通包装廃棄物の排出抑制、リターナブル容器の利用・回収の促進と使い捨て容器の使用抑制 積極的な容器包装の減量	事業者は容器包装の減量につながるように詰め替え商品等の販売を行っています。 その結果、住民の 71.8%は詰め替え商品を購入しています。	○
4	環境物品等の使用促進、使い捨て品の使用抑制等 再生品の利用や使い捨て品の使用抑制など、環境への負荷の少ない製品・サービスを選択	事業者は、環境物品等の使用促進、使い捨て品の使用抑制等に取り組んでいます。 その結果、住民の 60.3%が詰め替え商品の容器をくり返し使うなど、環境への負荷の少ない製品・サービスを選択しています。	○
5	食品廃棄物の排出抑制 売れ残りを減らす仕入れの工夫や、消費期限が近づいている商品の値引き販売、食べ残しの削減等、食品が廃棄物とならないよう工夫	食品ロス削減について、事業者は住民と協力して取り組んでいます。 その結果、住民の 40.2%が期限間近の値引き商品等を選んでおり、13.5%が商品棚の手前に並ぶ商品を選んで（てまえどり）います。 また、住民の 41.0%が外食時に食べきれる量を注文しています。	○

評価指標「○：実施」「△：一部実施」「×：未実施」

第 2 部 ご み 処 理 基 本 計 画

第 1 章 ごみ処理の現状

1. ごみ処理体制

(1) 分別区分

令和 5（2023）年度における本町の分別区分は、表 3-1 に示すとおりです。

表 3-1 分別区分（令和 5（2023）年度）

種類			内容
1	燃えるごみ		生ごみ、木の枝・草花、CD・DVD など、すすいでも汚れの落ちないプラスチック容器、故紙に出せない紙、保冷剤・乾燥剤、家庭で使用したラップ・ビニール袋、紙おむつ・生理用品など、花火・マッチ
2	資源ごみ	びん	透明
			茶色
			その他
		プラスチック製容器包装	商品の「容器」または「包装」で、プラマークがあるもの 例：プラスチックボトル、トレイ、カップ、パック、袋、ラップ等 
		ペットボトル	飲料用（ジュース・お茶など）、お酒、みりん、しょうゆのボトル
3	燃えないごみ	金属（缶）類	各種飲料缶、缶詰、スプレー缶、缶箱など
		金属雑類	なべ、やかん、針金、パイプ、金属トタンなど缶以外の金属製品
		プラスチック雑類又は金属などの混合雑類	玩具・バケツなどその他プラスチック製品、ドライヤー・電気ポット・炊飯器などの金属・プラスチックなど複数の材質による小型家電製品、傘など金属・布・プラスチックなど複数の材質による混合物
		ガラス雑類	コップ、耐熱ガラス、板ガラス、鏡、白熱電球などのガラス製品、ほ乳びん
		刃物などの危険ごみ	包丁、ハサミ、剃刃などの刃物類と釘・針・ガラス片
		ビデオテープ	ビデオテープ
4	大型ごみ		家具類、自転車、家電リサイクルが義務づけられていない大型家電
	せともの		茶碗、どんぶり等
	有害危険ごみ		ライター、各種電池（乾電池、小型充電式電池（リチウムイオン電池類）等）、蛍光灯、温度計、水銀体温計
5	町では収集できないもの（メーカーまたは販売店の引き取り、専門業者に処理委託）		建築廃材、自動車等の機械部品、バンパー等の部品、オートバイ、タイヤ、消火器、プロパンガスボンベ、廃油（オイルなど）、ドラム缶、ペンキなどの塗料、自動車等のバッテリー、農機具・畦シート・苗箱等の農業廃材、農薬や硫酸・塩酸などの各種薬物、灰、店舗などから出る事業系ごみ、耐火金庫、石綿を含有する又は石綿含有の可能性のあるバスマット等
	産業環境課で許可を必要とするごみ		瓦、陶器類、コンクリート、土砂（一般家庭のものに限る）
6	販売店、メーカーで回収しているもの		洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、衣類乾燥機、家庭用パソコン、オートバイ、インクカートリッジ（エコプラザごうどに回収 BOX を設置）
7	集団回収		新聞、段ボール、雑誌、古着、菓子箱等の厚紙、アルミ缶等
	リサイクルの拠点施設「エコプラザごうど」		ビン類、アルミ缶、アルミ製品、なべ、フライパン、スチール缶、ペットボトル、プラスチックボトル、牛乳パック、新聞、チラシ、雑誌、段ボール、古着、毛布（電気毛布は不可）、雑紙、小型家電、小型充電式電池

出典：家庭ごみ分別辞典、くらしのカレンダー（神戸町）に加筆

(2) ごみ処理フロー

本町のごみ処理フローは、図 3-1 に示すとおりです。

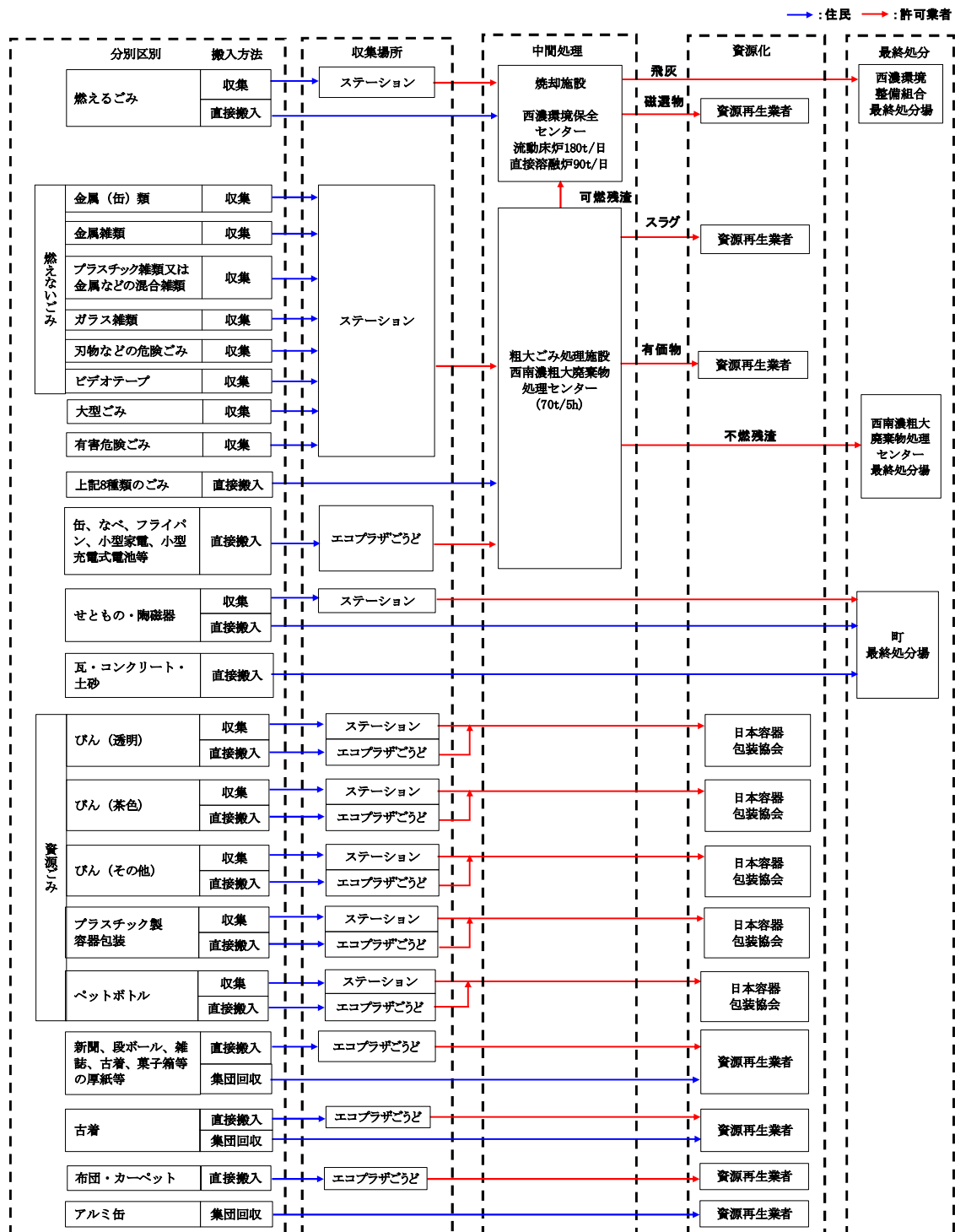


図 3-1 本町のごみ処理フロー (令和 5 (2023) 年度)

(3) 収集・運搬

本町におけるごみの収集・運搬体制は、表 3-2 に示すとおりです。

表 3-2 収集・運搬体制（令和 4（2022）年度）

項目		収集 形態	収集方法	収集頻度	収集車	収集容器
燃えるごみ		委託	ステーション	週 2 回	4 t パッカー車 2 台	指定袋
資源 ごみ	びん	委託	ステーション	月 1 回	2 t パッカー車 3 台	コンテナ
	ペットボトル	委託	ステーション	月 1 回	4 t パッカー車 1 台	回収容器
	プラスチック 製容器包装	委託	ステーション	月 1 回	4 t パッカー車 1 台	回収容器
燃えないごみ		委託	ステーション	月 1 回	2 t パッカー車 3 台	コンテナ
大型ごみ せともの 有害危険ごみ		委託	ステーション	年 3 回	2 t パッカー車 4 台 2t 普通トラック 1 台 2t ダンプ 1 台	—

(4) 中間処理、リサイクル拠点施設

本町の可燃ごみは、西濃環境整備組合のごみ処理施設「西濃環境保全センター」において、焼却処理が行われています。

不燃ごみ・粗大ごみは、西南濃粗大廃棄物処理組合の「西南濃粗大廃棄物処理センター」にて破砕・選別後、可燃残渣は西濃環境整備組合の焼却施設に、金属類は有価物として資源化業者に引き渡され、不燃残渣は西南濃粗大廃棄物処理組合の所有する最終処分場に埋め立てられます。

収集もしくはリサイクル拠点施設である「エコプラザごうど」に搬入された資源ごみは、直接それぞれ業者の中間処理施設で資源化が実施されています。



表 3-3 焼却施設の概要

項 目	内 容
名 称	西濃環境保全センター
所在地	岐阜県揖斐郡大野町大字下座倉 1375-1
面 積	敷地面積：44,645m ²
処理能力	270t / 日(90t / 24h×3 炉)
処理対象物	可燃ごみ
処理方式	①流動床式焼却炉（90t / 日×2 炉） ②ガス化高温溶融一体型直接溶融炉（90t / 日×1 炉）
運転管理	直営（西濃環境整備組合）
設計・施工	①株式会社 荏原製作所、②新日本製鐵 株式会社
建設年度	竣工：①平成 3 年 3 月、②平成 15 年 12 月

出典：西濃環境整備組合

表 3-4 中間処理施設の概要

項 目	内 容
名 称	西南濃粗大廃棄物処理センター
所在地	岐阜県養老郡養老町有尾字下池 663 番地
面 積	敷地面積：45,961.18m ²
処理能力	70t / 5h
処理対象物	不燃ごみ・粗大ごみ
処理方法	破碎処理+機械選別+手選別
運転管理	直営（西南濃粗大廃棄物処理組合）
設計・施工	株式会社 栗本鐵工所
建設年度	竣工：平成 10 年 3 月

出典：西南濃粗大廃棄物処理組合

表 3-5 リサイクル拠点施設の概要

項 目	内 容
名 称	エコプラザごうど
所在地	安八郡神戸町神戸 1206 番地 2
集積対象物	資源ごみ
運営	協働（エコネットごうど・神戸町）
運営開始	平成 19 年 7 月

出典：神戸町

(5) 最終処分

本町の所有する神戸町瀬古一般廃棄物最終処分場は、平成 17 年に供用を開始しました。

最終処分場の埋立対象物は、一般廃棄物及び産業廃棄物のうち、瓦、コンクリート殻、レンガ、タイル、陶磁器等、がれき類、建物がれき類となっており、現在は主に収集で集められた陶磁器・せともの及び直接搬入された瓦・コンクリート・土砂（一般家庭のものに限る）の埋立処分が行われています。

可燃ごみについては、西濃環境整備組合による焼却処理後の飛灰・不燃残渣が、同組合所有の最終処分場で埋立処分が行われています。

不燃ごみ、粗大ごみについては、西南濃粗大廃棄物処理組合による中間処理後の不燃残渣が、同組合所有の最終処分場で埋立処分が行われています。

表 3-6 最終処分場の概要

項 目	内 容
名 称	神戸町瀬古一般廃棄物最終処分場
所在地	神戸町大字瀬古字元住吉 1581,1582,1583-1,1583-2
埋立面積	4,277 m ²
埋立容量	28,287 m ³
埋立期間	平成 17 年 4 月～
埋立対象物	瓦、コンクリート殻、レンガ、タイル、陶磁器等、 がれき類、建築がれき類
遮水工の有無	無

出典：神戸町

2. ごみ処理の実績

(1) ごみ排出区分の定義

本計画におけるごみに関する用語の定義は、図 3-2 に示すとおりとします。

本計画では、住民及び事業者等によって排出される全ての不要物の量を「ごみ発生量」とします。

しかし、潜在ごみである住民による自家処理（生ごみの減量化等）や事業者独自の資源回収・処理によって本町で資源回収等がなされているもの等については、実数として捉えることが困難なことから、これを除いたものを「ごみ総排出量」とします。

「ごみ総排出量」のうち、本町の家庭から排出されたものを「生活系ごみ」、事業所や公共施設から排出されたごみを「事業系ごみ」とし、生活系ごみのうち資源ごみと集団回収で集められた資源を除いた処理・処分が必要な可燃ごみ・粗大ごみ及び有害ごみを「家庭系ごみ」とします。

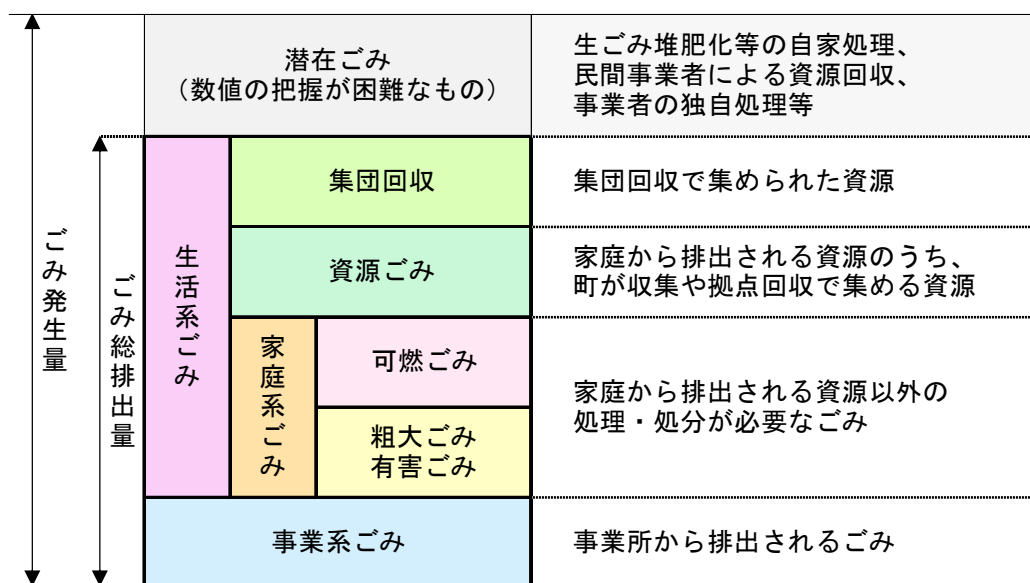


図 3-2 ごみ排出区分の定義

(2) ごみ総排出量等の推移

本町における過去 10 年間のごみ排出量、中間処理量、資源化量及び最終処分量の推移は、表 3-7～表 3-9 及び図 3-3～図 3-7 に示すとおりです。

表 3-7 ごみ排出量の実績

年度		単位	実績									
			H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
年間日数		日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365
人口		人	20,202	20,026	19,816	19,719	19,569	19,466	19,259	19,040	18,826	18,623
ごみ排出量	年間ごみ発生量	t/年	6,164.11	6,014.72	6,054.43	5,737.34	5,609.94	5,603.35	5,508.30	5,417.08	5,197.88	5,152.92
	生活系可燃ごみ	t/年	3,219.56	3,191.23	3,282.47	3,130.62	3,168.77	3,026.61	3,029.65	3,145.93	3,062.45	3,071.97
	生活系不燃ごみ	t/年	158.16	145.32	159.00	130.32	135.84	156.00	146.76	174.96	151.32	141.00
	生活系粗大ごみ	t/年	200.84	166.88	184.71	208.64	179.37	225.95	241.26	253.38	276.66	226.04
	白(無色透明)ガラスびん	t/年	58.80	56.96	57.58	55.56	54.18	50.92	44.10	45.16	42.90	41.82
	茶色ガラスびん	t/年	54.94	50.24	49.10	48.46	47.20	45.00	39.78	38.42	40.46	40.32
	その他のガラスびん	t/年	14.26	14.86	18.26	19.46	18.84	16.20	15.84	16.50	15.60	14.80
	PETボトル	t/年	35.04	33.79	34.74	34.35	33.01	33.85	30.76	29.76	31.05	31.95
	プラスチック製容器包装	t/年	9.22	8.81	9.18	9.50	9.67	6.33	11.21	10.64	10.04	9.75
	金属缶	t/年	30.20	29.30	27.49	28.32	26.45	64.75	24.34	31.52	27.95	32.60
	金属雑	t/年	51.11	47.01	45.49	72.79	68.29	33.04	59.97	71.52	56.80	42.99
	新聞紙	t/年	227.40	202.10	187.60	150.30	136.70	115.40	105.30	63.30	53.60	56.30
	段ボール	t/年	123.30	103.10	89.00	75.70	64.10	56.70	53.40	33.90	33.20	36.20
	雑誌・雑紙	t/年	322.20	269.40	232.90	184.00	161.50	144.70	133.70	70.20	69.60	68.10
	古着	t/年	72.70	60.30	50.60	41.70	39.00	33.90	33.70	13.20	18.70	19.60
	布団	t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82
	小型家電	t/年	-	-	-	-	-	-	-	0.00	1.30	0.40
	事業系可燃ごみ	t/年	1,231.03	1,200.99	1,135.33	1,195.42	1,202.37	1,175.98	1,132.90	1,092.47	1,095.97	1,084.85
	事業系不燃・粗大ごみ	t/年	19.41	25.45	42.23	21.04	9.99	14.34	10.43	10.72	9.59	12.41
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	328.20	400.90	437.80	322.50	246.40	394.30	387.60	302.10	191.50	214.00
	1日あたりごみ発生量	t/日	16.888	16.478	16.540	15.719	15.368	15.350	15.050	14.840	14.244	14.117
	生活系可燃ごみ	t/日	8.821	8.743	8.968	8.577	8.682	8.292	8.278	8.619	8.390	8.416
	生活系不燃ごみ	t/日	0.433	0.398	0.434	0.357	0.372	0.427	0.401	0.479	0.415	0.386
	生活系粗大ごみ	t/日	0.550	0.457	0.505	0.572	0.491	0.619	0.659	0.694	0.758	0.619
	白(無色透明)ガラスびん	t/日	0.161	0.156	0.157	0.152	0.148	0.140	0.120	0.124	0.118	0.115
	茶色ガラスびん	t/日	0.151	0.138	0.134	0.133	0.129	0.123	0.109	0.105	0.111	0.110
	その他のガラスびん	t/日	0.039	0.041	0.050	0.053	0.052	0.044	0.043	0.045	0.043	0.041
	PETボトル	t/日	0.096	0.093	0.095	0.094	0.090	0.093	0.084	0.082	0.085	0.088
	プラスチック製容器包装	t/日	0.025	0.024	0.025	0.026	0.026	0.017	0.031	0.029	0.028	0.027
	金属缶	t/日	0.083	0.080	0.075	0.078	0.072	0.177	0.067	0.086	0.077	0.089
	金属雑	t/日	0.140	0.129	0.124	0.199	0.187	0.091	0.164	0.196	0.156	0.118
	新聞紙	t/日	0.623	0.554	0.513	0.412	0.375	0.316	0.288	0.173	0.147	0.154
	段ボール	t/日	0.338	0.282	0.243	0.207	0.176	0.155	0.146	0.093	0.091	0.099
	雑誌・雑紙	t/日	0.883	0.738	0.636	0.504	0.442	0.396	0.365	0.192	0.191	0.187
	古着	t/日	0.199	0.165	0.138	0.114	0.107	0.093	0.092	0.036	0.051	0.054
	布団	t/日	0.021	0.022	0.030	0.024	0.023	0.026	0.021	0.037	0.025	0.021
	小型家電	t/日	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.004	0.001
	事業系可燃ごみ	t/日	3.373	3.290	3.102	3.275	3.294	3.222	3.095	2.993	3.003	2.972
	事業系不燃・粗大ごみ	t/日	0.053	0.070	0.115	0.058	0.027	0.039	0.028	0.029	0.026	0.034
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/日	0.899	1.098	1.196	0.884	0.675	1.080	1.059	0.828	0.525	0.586
発生原単位	生活系可燃ごみ	g/人・日	436.626	436.587	452.589	434.963	443.638	425.978	429.811	452.678	445.675	451.933
	生活系不燃ごみ	g/人・日	21.449	19.881	21.923	18.106	19.018	21.956	20.821	25.176	22.021	20.743
	生活系粗大ごみ	g/人・日	27.237	22.831	25.468	28.988	25.112	31.801	34.227	36.460	40.262	33.254
	白(無色透明)ガラスびん	g/人・日	7.974	7.793	7.939	7.719	7.585	7.167	6.256	6.498	6.243	6.152
	茶色ガラスびん	g/人・日	7.451	6.873	6.770	6.733	6.608	6.333	5.644	5.528	5.888	5.932
	その他のガラスびん	g/人・日	1.934	2.033	2.518	2.704	2.638	2.280	2.247	2.374	2.270	2.177
	PETボトル	g/人・日	4.752	4.623	4.790	4.773	4.622	4.764	4.364	4.282	4.518	4.700
	プラスチック製容器包装	g/人・日	1.250	1.205	1.265	1.320	1.354	0.891	1.590	1.531	1.461	1.434
	金属缶	g/人・日	4.096	4.008	3.790	3.935	3.703	3.703	3.453	4.536	4.068	4.796
	金属雑	g/人・日	6.931	6.431	6.272	10.113	9.561	9.561	8.508	10.291	8.266	6.324
	新聞紙	g/人・日	30.839	27.649	25.866	20.882	19.138	16.242	14.939	9.108	7.800	8.283
	段ボール	g/人・日	16.722	14.105	12.271	10.518	8.974	7.980	7.576	4.878	4.832	5.326
	雑誌・雑紙	g/人・日	43.696	36.856	32.112	25.565	22.611	20.366	18.968	10.101	10.129	10.019
	古着	g/人・日	9.859	8.250	6.977	5.794	5.460	4.771	4.781	1.899	2.721	2.883
	布団	g/人・日	1.050	1.105	1.510	1.203	1.156	1.320	1.078	1.928	1.337	1.150
	小型家電	g/人・日	-	-	-	-	-	-	-	0.000	0.189	0.059

表 3-8 ごみ排出量及び中間処理量の実績

年度		単位	実績									
			H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
年間排出量	1人1日あたりごみ排出量	g/人・日	835.96	822.86	834.79	797.14	785.41	788.64	781.45	779.48	756.44	758.07
	1人1日あたり家庭系ごみ排出量	g/人・日	485.31	479.30	499.98	482.06	487.77	479.73	484.86	514.31	507.96	505.93
	ごみ総排出量	t/年	6,164.11	6,014.72	6,054.43	5,737.34	5,609.94	5,603.35	5,508.30	5,417.08	5,197.88	5,152.92
	生活系ごみ排出量	t/年	4,020.77	3,897.38	4,005.37	3,859.38	3,843.48	3,748.13	3,726.37	3,905.79	3,799.02	3,742.46
	収集ごみ	t/年	3,598.37	3,503.19	3,621.96	3,482.07	3,460.72	3,427.00	3,426.03	3,557.07	3,449.96	3,454.43
	可燃ごみ	t/年	3,056.82	2,984.85	3,087.85	2,929.19	2,927.53	2,847.72	2,877.69	2,958.86	2,882.34	2,919.15
	不燃ごみ	t/年	158.16	145.32	159.00	130.32	135.84	156.00	146.76	174.96	151.32	141.00
	粗大ごみ	t/年	132.62	134.65	135.57	155.92	141.41	174.69	177.08	183.13	194.80	183.55
	資源ごみ	t/年	250.77	238.37	239.54	266.64	255.94	248.59	224.50	240.12	221.50	210.73
	ガラスびん	t/年	128.00	122.06	124.94	123.48	120.22	112.12	99.72	100.08	98.96	96.94
	白(無色透明)ガラスびん	t/年	58.80	56.96	57.58	55.56	54.18	50.92	44.10	45.16	42.90	41.82
	茶色ガラスびん	t/年	54.94	50.24	49.10	48.46	47.20	45.00	39.78	38.42	40.46	40.32
	その他のガラスびん	t/年	14.26	14.86	18.26	19.46	18.84	16.20	15.84	16.50	15.60	14.80
	プラスチック製の容器包装	t/年	44.26	42.60	43.92	43.85	42.68	40.18	41.97	40.40	41.09	41.70
	PETボトル	t/年	35.04	33.79	34.74	34.35	33.01	33.85	30.76	29.76	31.05	31.95
	プラスチック製容器包装	t/年	9.22	8.81	9.18	9.50	9.67	6.33	11.21	10.64	10.04	9.75
	金属缶	t/年	27.40	26.70	25.19	26.52	24.75	63.25	22.84	28.12	24.65	29.10
	金属雑	t/年	51.11	47.01	45.49	72.79	68.29	33.04	59.97	71.52	56.80	42.99
	直接搬入ごみ	t/年	422.40	394.19	383.41	377.31	382.76	321.13	300.34	348.72	349.06	288.03
	可燃ごみ	t/年	162.74	206.38	194.62	201.43	241.24	178.89	151.96	187.07	180.11	152.82
	不燃・粗大ごみ	t/年	68.22	32.23	49.14	52.72	37.96	51.26	64.18	70.25	81.86	42.49
	資源ごみ	t/年	191.44	155.58	139.65	123.16	103.56	90.98	84.20	91.40	87.09	92.72
	金属缶	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.20	2.20	2.60
	古紙	t/年	156.70	126.90	113.10	98.50	80.30	67.80	62.60	68.50	62.80	68.20
	新聞	t/年	63.00	53.80	46.90	39.00	38.60	28.00	24.00	29.50	20.80	24.50
	雑誌	t/年	40.50	30.80	26.60	24.00	19.90	21.80	22.20	21.70	24.20	23.40
	ダンボール	t/年	38.60	32.00	29.30	26.90	21.80	18.00	16.40	17.30	17.80	20.30
	雑紙	t/年	14.60	10.30	10.30	8.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	布類	t/年	34.74	28.68	26.55	24.66	23.26	23.18	21.60	20.70	20.79	21.52
	布団	t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82
	古着	t/年	27.00	20.60	15.60	16.00	15.00	13.80	14.00	7.30	11.60	13.70
	小型家電	t/年	-	-	-	-	-	-	-	0.00	1.30	0.40
	事業系ごみ排出量	t/年	1,578.64	1,627.34	1,615.36	1,538.96	1,458.76	1,584.62	1,530.93	1,405.29	1,297.06	1,311.26
	可燃ごみ	t/年	1,231.03	1,200.99	1,135.33	1,195.42	1,202.37	1,175.98	1,132.90	1,092.47	1,095.97	1,084.85
	不燃・粗大ごみ	t/年	347.61	426.35	480.03	343.54	256.39	408.64	398.03	312.82	201.09	226.41
	不燃・粗大ごみ(西南濃粗大)	t/年	19.41	25.45	42.23	21.04	9.99	14.34	10.43	10.72	9.59	12.41
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	328.20	400.90	437.80	322.50	246.40	394.30	387.60	302.10	191.50	214.00
	集団回収(資源回収)	t/年	564.70	490.00	433.70	339.00	307.70	270.60	251.00	106.00	101.80	99.20
	新聞紙	t/年	164.40	148.30	140.70	111.30	98.10	87.40	81.30	33.80	32.80	31.80
	段ボール	t/年	84.70	71.10	59.70	48.80	42.30	38.70	37.00	16.60	15.40	15.90
	雑誌・雑紙	t/年	267.10	228.30	196.00	151.40	141.60	122.90	111.50	48.50	45.40	44.70
	アルミ缶	t/年	2.80	2.60	2.30	1.80	1.70	1.50	1.50	1.20	1.10	0.90
	古着	t/年	45.70	39.70	35.00	25.70	24.00	20.10	19.70	5.90	7.10	5.90
生活系ごみ量	t/年	4,585.47	4,387.38	4,439.07	4,198.38	4,151.18	4,018.73	3,977.37	4,011.79	3,900.82	3,841.66	
うち家庭ごみ量	t/年	3,578.56	3,503.43	3,626.18	3,469.58	3,483.98	3,408.56	3,417.67	3,574.27	3,490.43	3,439.01	
事業系ごみ量	t/年	1,578.64	1,627.34	1,615.36	1,538.96	1,458.76	1,584.62	1,530.93	1,405.29	1,297.06	1,311.26	
中間処理	焼却量(西濃環境整備組合)	t/年	4,726.07	4,645.46	4,705.33	4,594.96	4,600.73	4,477.22	4,438.28	4,556.28	4,459.47	4,415.60
	可燃ごみ	t/年	4,450.59	4,392.22	4,417.80	4,326.04	4,371.14	4,202.59	4,162.55	4,238.40	4,158.42	4,156.82
	可燃残渣(西南濃粗大)	t/年	275.48	253.24	287.53	268.92	229.59	274.63	275.73	317.88	301.05	258.78
	不燃・粗大ごみ中間処理量(西南濃粗大廃棄物処理組合)	t/年	378.41	337.65	385.94	360.00	325.20	396.29	398.45	439.06	437.57	379.45
	可燃残渣	t/年	275.48	253.24	287.53	268.92	229.59	274.63	275.73	317.88	301.05	258.78
	不燃残渣	t/年	28.76	10.80	18.14	8.64	18.86	27.74	21.52	5.27	30.63	22.39
資源化物	t/年	74.17	73.61	80.27	82.44	76.75	93.92	101.20	115.91	105.89	98.28	

表 3-9 資源化量及び最終処分量の実績

年度		単位	実績									
			H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
資源化	資源化量	t/年	1,387.22	1,230.82	1,119.81	1,028.21	1,069.71	1,065.93	930.49	885.07	769.08	760.74
	資源ごみ	t/年	442.21	393.95	379.19	389.80	359.50	339.57	308.70	331.52	308.59	303.45
	収集資源ごみ	t/年	250.77	238.37	239.54	266.64	255.94	248.59	224.50	240.12	221.50	210.73
	直接搬入資源ごみ(エコプラザごうど)	t/年	191.44	155.58	139.65	123.16	103.56	90.98	84.20	91.40	87.09	92.72
	金属缶	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.20	2.20	2.60
	古紙	t/年	156.70	126.90	113.10	98.50	80.30	67.80	62.60	68.50	62.80	68.20
	新聞	t/年	63.00	53.80	46.90	39.00	38.60	28.00	24.00	29.50	20.80	24.50
	雑誌	t/年	40.50	30.80	26.60	24.00	19.90	21.80	22.20	21.70	24.20	23.40
	ダンボール	t/年	38.60	32.00	29.30	26.90	21.80	18.00	16.40	17.30	17.80	20.30
	雑紙	t/年	14.60	10.30	10.30	8.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	布類	t/年	34.74	28.68	26.55	24.66	23.26	23.18	21.60	20.70	20.79	21.52
	布団	t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82
	古着	t/年	27.00	20.60	15.60	16.00	15.00	13.80	14.00	7.30	11.60	13.70
	小型家電	t/年	-	-	-	-	-	-	-	0.00	1.30	0.40
	集団回収	t/年	564.70	490.00	433.70	339.00	307.70	270.60	251.00	106.00	101.80	99.20
	資源化物(西南濃粗大)	t/年	74.17	73.61	80.27	82.44	76.75	93.92	101.20	115.91	105.89	98.28
	焼却処理に伴う資源化量(西濃環境)	t/年	306.14	273.26	226.65	216.97	325.76	361.84	269.59	331.64	252.80	259.81
	リサイクル率	%	22.50	20.46	18.50	17.92	19.07	19.02	16.89	16.34	14.80	14.76
最終処分	最終処分量	t/年	508.19	560.35	615.92	514.94	412.48	569.79	555.58	457.73	400.51	390.94
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	328.20	400.90	437.80	322.50	246.40	394.30	387.60	302.10	191.50	214.00
	焼却処理に伴う最終処分量(西濃環境)	t/年	151.23	148.65	159.98	183.80	147.22	147.75	146.46	150.36	178.38	154.55
	不燃残渣(西南濃粗大)	t/年	28.76	10.80	18.14	8.64	18.86	27.74	21.52	5.27	30.63	22.39
	最終処分率	%	8.24	9.32	10.17	8.98	7.35	10.17	10.09	8.45	7.71	7.59

① ごみ排出量

本町における過去 10 年間のごみ排出量の推移は、図 3-3 に示すとおりです。

民間の無人回収所への持ち込みや、コロナ禍での集団回収量の減少の影響により、集団回収量が著しく減少し、ごみ総排出量及び 1 人 1 日あたりごみ総排出量は減少傾向を示しています。

本町における過去 10 年間の家庭系ごみ排出量の推移は、図 3-4 に示すとおりです。

令和 2 (2020) 年度からの新型コロナウイルス感染症の発生によって家庭で過ごす時間が増えたことから、生活系可燃ごみ及び生活系不燃・粗大ごみは増加しており、1 人 1 日家庭系ごみ排出量が増加しています。

本町における過去 10 年間の事業系ごみ排出量の推移は、図 3-5 に示すとおりです。

事業系可燃ごみ及び事業系不燃・粗大ごみは増減を繰り返していましたが、平成 30 (2017) 年度以降は減少傾向を示しています。

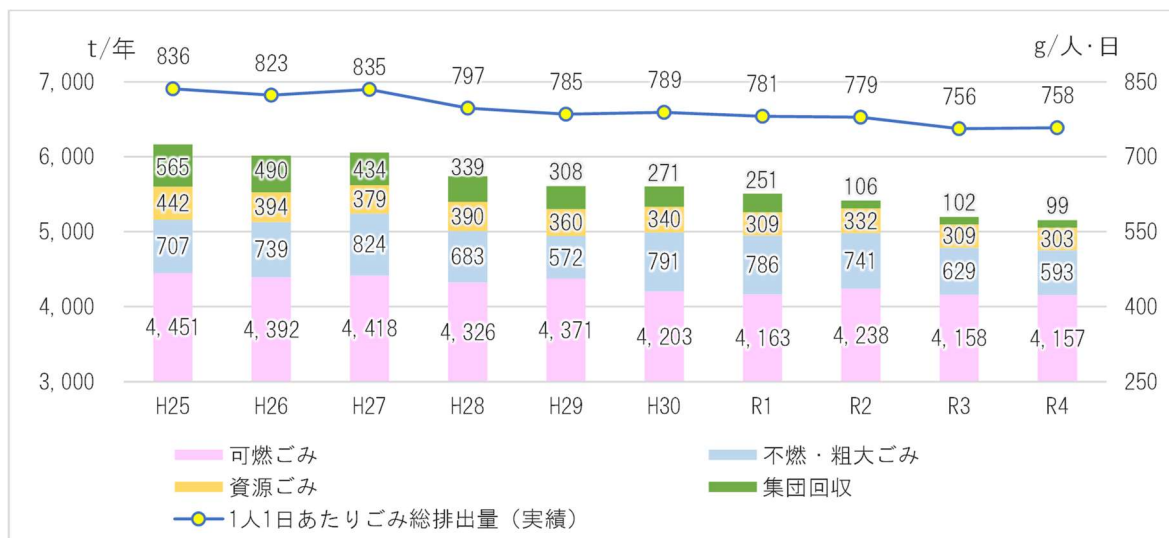


図 3-3 ごみ排出量の実績

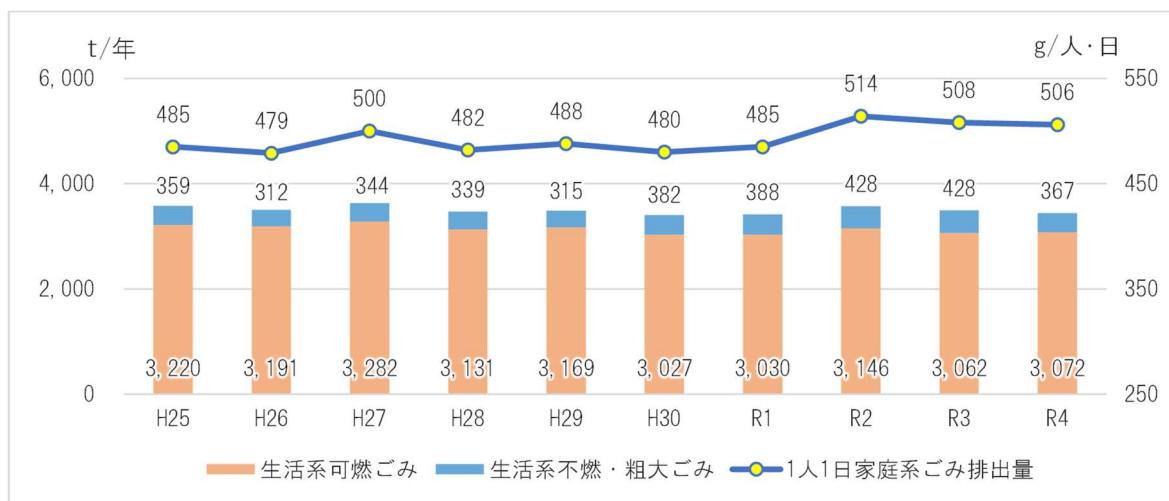


図 3-4 家庭系ごみ排出量の実績

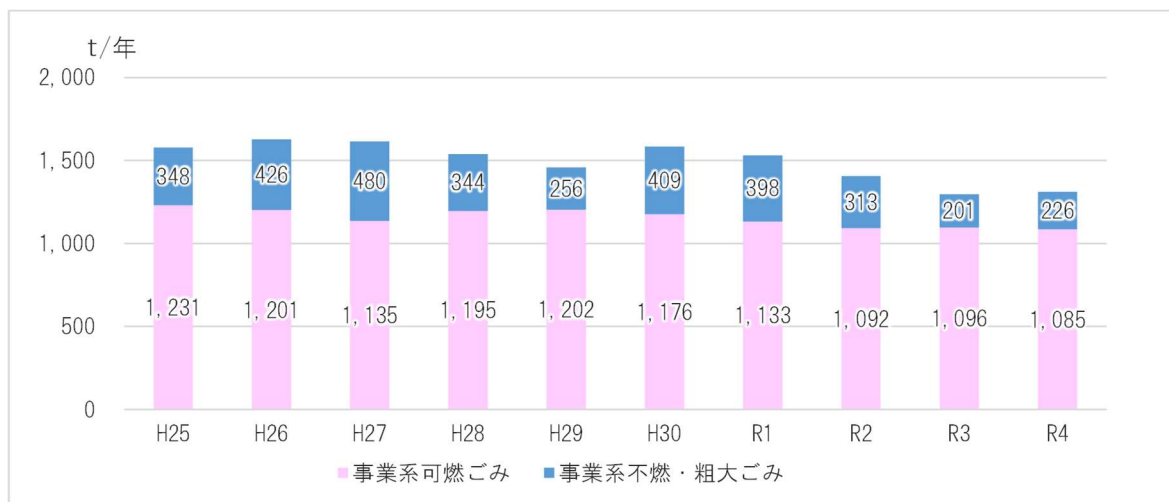


図 3-5 事業系ごみ排出量の実績

② 資源化量・リサイクル率

本町における過去 10 年間の資源化量・リサイクル率の実績は、図 3-6 に示すとおりです。資源化量及びリサイクル率は著しく減少しています。

内訳をみると、焼却処理や不燃・粗大ごみ中間処理による資源化量は概ね横ばいで推移していますが、資源回収量は過去 10 年間で約 30%減少、集団回収量は約 80%減少しています。これは、古紙類などの民間の無人回収所への持ち込みにより集団回収量が大幅に減少しているためです。

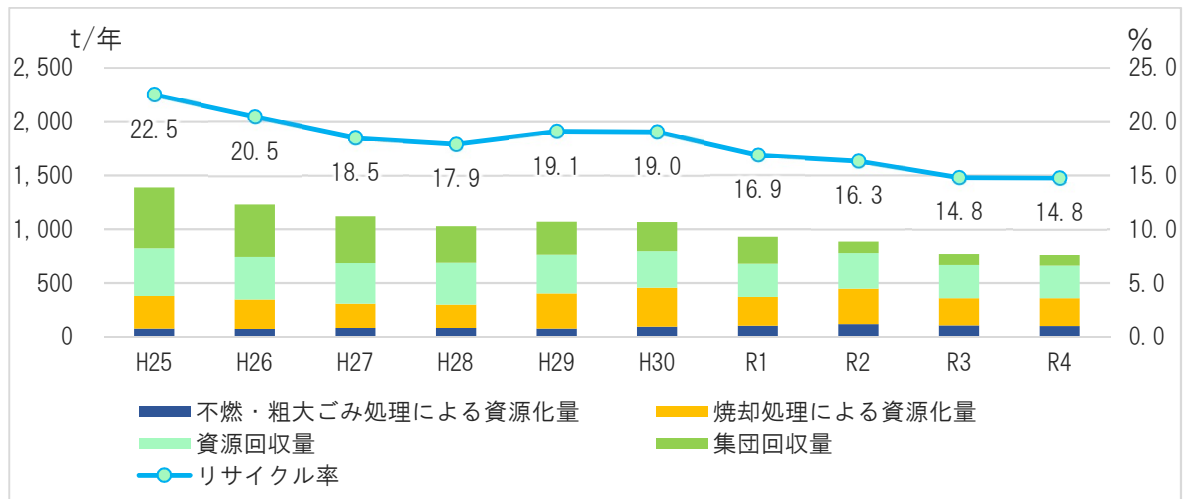


図 3-6 資源化量・リサイクル率の実績

③ 中間処理量（焼却処理量）

本町の可燃ごみ及び不燃・粗大ごみ中間処理後の可燃残渣は西濃環境保全センターで焼却処理されています。

本町における過去 10 年間の中間処理量（焼却処理量）の推移は、図 3-7 に示すとおりであり、平成 30（2018）年度以降は、概ね横ばいで推移しています。

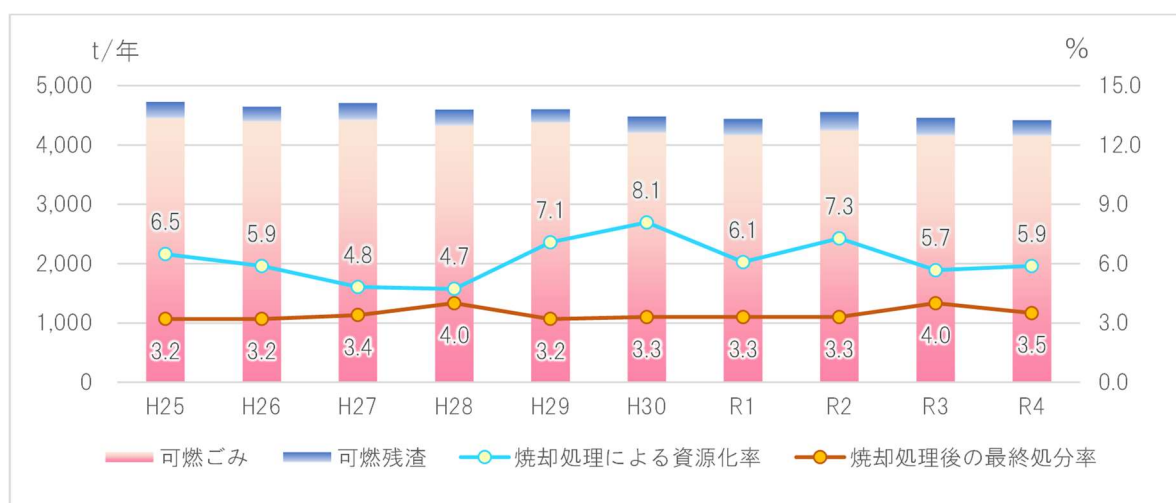


図 3-7 中間処理量（焼却処理量）の実績

④ 中間処理量（不燃・粗大ごみ中間処理量）

本町の不燃・粗大ごみは西南濃粗大廃棄物処理センターで破碎・選別処理されています。

本町における過去 10 年間の中間処理量（不燃・粗大ごみ中間処理量）の推移は、図 3-8 に示すとおりであり、令和 2 年度からのコロナ禍で増加しています。

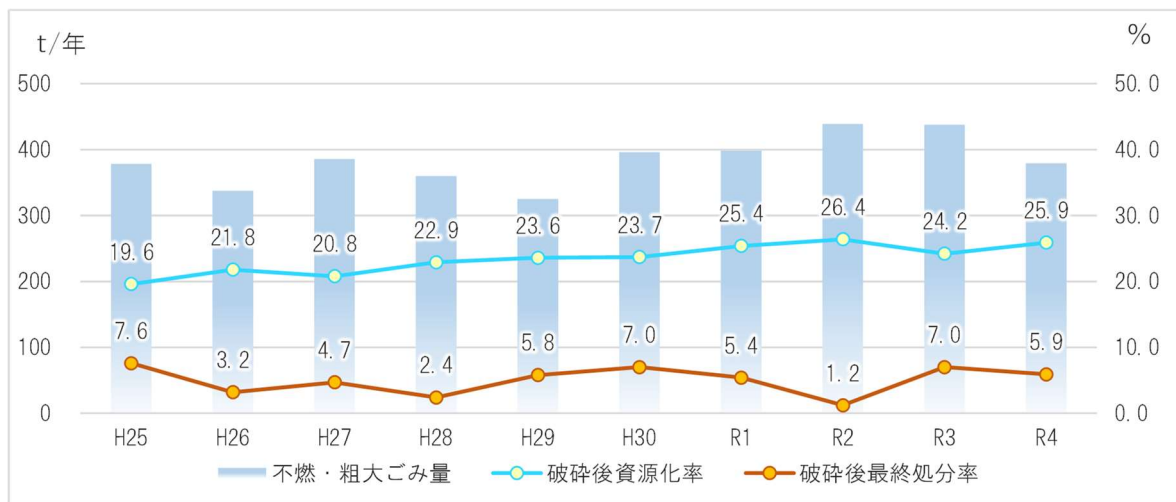


図 3-8 中間処理量（焼却処理量）の実績

⑤ 最終処分量・最終処分率

本町における過去 10 年間の最終処分量・最終処分率の状況は、図 3-9 に示すとおりです。

焼却処理や不燃・粗大ごみ中間処理による最終処分量は概ね横ばいで推移していますが、陶磁器ごみ・土砂・コンクリート（せともの等）の排出量により、最終処分量は増減を繰り返しています。

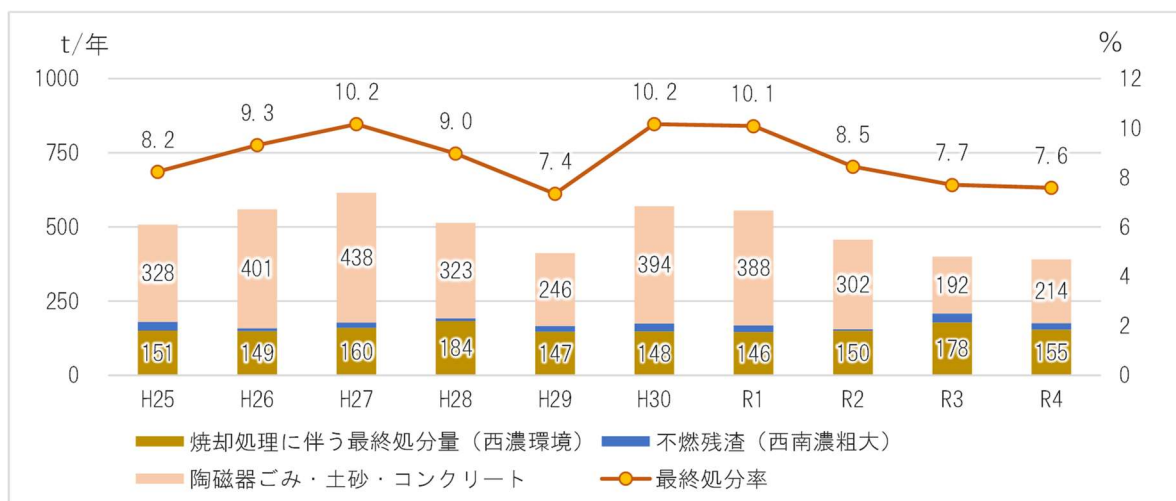


図 3-9 最終処分量・最終処分率の実績

(3) ごみの性状

過去 5 年間に於ける西濃環境保全センターに搬入された可燃ごみのごみ質の経年変化は、表 3-10 に示すとおりです。

紙・布類の割合が多く、またビニール・合成樹脂類の混入も依然としてあり、収集段階における分別の徹底及びリサイクルの推進が必要です。

表 3-10 ごみ質の経年変化

項目	単位	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
紙・布類	%	40.8	48.2	38.8	42.8	43.0
ビニール・合成樹脂類	%	29.6	29.9	34.1	32.1	32.7
木・竹・わら類	%	9.6	7.7	8.6	5.9	9.1
ちゅう芥類（生ごみ）	%	8.1	8.6	13.6	12.8	11.0
不燃物	%	3.9	1.0	1.4	2.1	2.6
その他	%	8.0	4.6	3.5	4.3	1.6
単位容積重量	kg/m ³	147.0	141.0	193.0	167.0	163.0
水分	%	40.2	43.3	43.0	48.9	41.4
灰分	%	13.7	6.2	7.3	5.6	7.6
可燃分	%	46.1	50.5	49.7	45.5	51.0
低位発熱量	kJ/kg	7,680	8,420	8,273	7,343	8,583

資料：西濃環境整備組合

(4) ごみ処理経費の実績

本町のごみ処理経費は表 3-11 に示すとおりです。

経費の中で最も高額な組合分担金が減少傾向にあるものの、収集運搬費に係る委託費が増加傾向にあります。

組合分担金を除いたごみ処理経費は、令和 3（2021）年度は 1 億 1 千万円を超過しています。

表 3-11 ごみ処理経費の推移

単位：千円

歳出			H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
処理及び 維持管理費	人件費	一般職	12,963	19,353	19,774	19,839	20,338
		技能職（最終処分）	2,751	3,473	4,075	3,031	3,089
	委託費	収集運搬費	48,692	48,716	49,872	50,822	63,316
		中間処理費	8,369	8,330	9,279	9,790	7,036
	(組合分担金)		108,282	105,330	112,532	108,124	93,102
	小計		181,057	185,202	195,532	191,606	186,881
		分担金除く	72,775	79,872	83,000	83,482	93,779
その他			36,400	35,628	27,449	26,236	19,043
合計			217,457	220,830	222,981	217,842	205,924
			分担金除く	109,175	115,500	110,449	109,718

出典：環境省一般廃棄物実態調査

(5) ごみ処理の評価（組合構成市町平均値との比較）

本町のごみ処理の状況は表 3-12 に示すとおりです。5 つの項目について環境省一般廃棄物処理実態調査より抽出し、西濃環境整備組合構成市町（以下、「組合構成市町」という。）の平均値と比較・評価しました。また、図 3-10 は、令和 3（2021）年度における組合構成市町平均値を 100 とした時の本町の評価値の比率を表しており、100 よりも大きな値であると高評価になることから、レーダーチャートの五角形の面積が大きいほど、ごみ処理が優れていることを表します。

本町の評価値は、1 人あたりごみ総排出量及び 1 人あたりごみ処理費用の項目が組合構成市町の平均よりも良好な評価となっており、1 人あたり家庭系ごみ排出量及びリサイクル率は平均より低い評価となっています。最終処分率の評価が特に低くなっていますが、これは、本町が陶磁器くず・コンクリート・土砂を埋立処分する最終処分場を保有しているためです。

表 3-12 5 つの評価項目及び評価値（令和 3（2021）年度実績）

	単位	神戸町※2	構成市町平均	評価値
1人1日あたりごみ総排出量	g/人・日	799	812	101.6
1人1日あたり家庭系ごみ排出量	g/人・日	585	483	78.9
リサイクル率	%	12.8	15.5	82.6
最終処分率	%	7.3	4.7	44.7
1 人あたりごみ処理費用	円/人・年	11,512	12,567	108.4

出典：環境省一般廃棄物実態調査

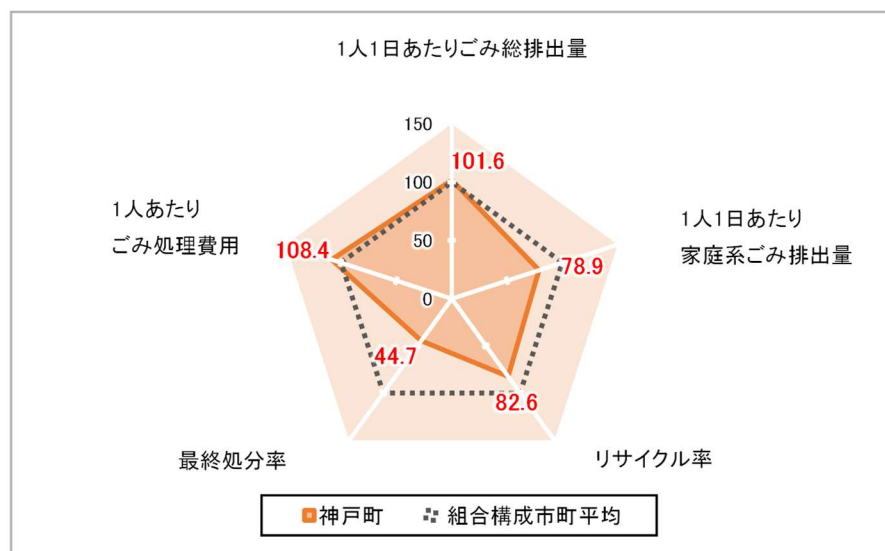


図 3-10 本町のごみ処理の評価（組合構成市町平均値との比較）

※2 ごみ区分の違い等により、自治体が把握している実績と異なる場合があります。

3. アンケート調査結果

一般廃棄物処理基本計画改定にあたり、住民満足度を把握するとともに、ごみ出しの状況やごみに対する考えを把握し、計画策定の資料とすることを目的にアンケート調査を行いました。

(1) 調査の概要

調査の概要は、表 3-13 に示すとおりです。

表 3-13 アンケート調査の概要

項目	内容
調査対象	住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上：1,000 名
調査方法	郵送による送付・回収、無記名式
実施期間	令和 5（2023）年 8 月 7 日（送付日）～8 月 22 日（投函期限） ※令和 5（2023）年 8 月 28 日（月）到着分までを集計
回収状況	回収数：373 通 回収率：37.3% 標本誤差※3：5.0%

(2) 調査結果（抜粋）

後述するごみ処理の課題に関するアンケート結果を、以下に抜粋します。

エコプラザごうど（リサイクルの拠点施設）の利用頻度について教えてください。

リサイクルの拠点施設であるエコプラザごうどの利用頻度について、約 4 割の方が「利用したことがない」と回答され、約 3 割の方が「月 1 回未満」、約 2 割の方が「月 1 回程度」と回答されていました。

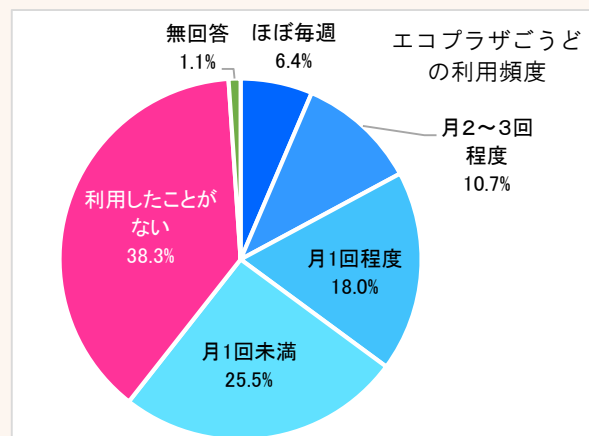


図 3-11 リサイクルの拠点施設の利用頻度

※3 標本誤差とは、アンケート結果の正確さを表す数値。
本調査は国が実施している調査の目安である「誤差率 5%以下」を下回る、良好な結果でした。

エコプラザごうどについて、困ったことがある内容をご回答下さい。（複数回答可）。

エコプラザごうどについて困ったこととして、約 2 割の方が「時間が合わない」や「駐車場が狭い」と回答されていました。

資源回収拠点に持参しやすい環境を整備する必要があります。

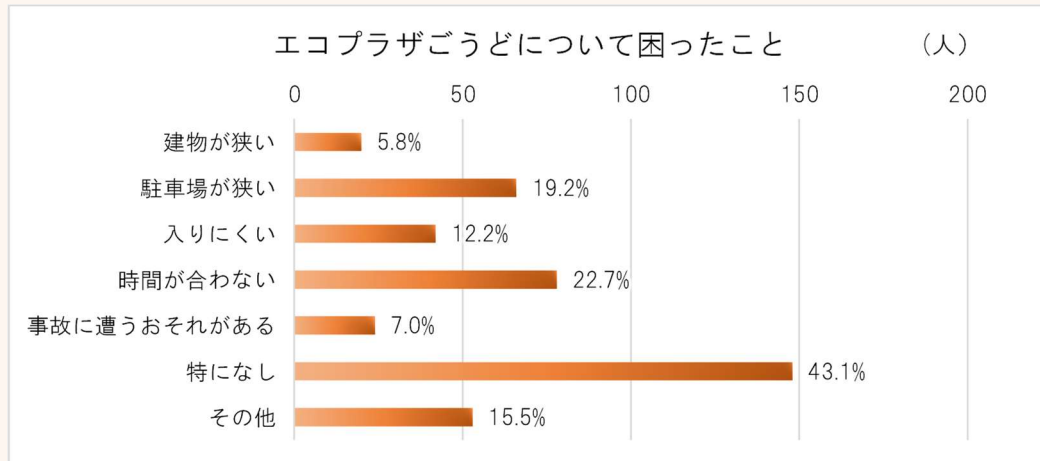


図 3-12 リサイクルの拠点施設で困ったことがある内容

ごみ減量の取り組み（リデュース）として、普段の生活で実践していることをお教え下さい。（複数回答可）

マイバックを使用している方が 8 割以上と一番多く、生ごみの水切りをしている方や食べ残しが出ないようにしている方が約 5 割となっていました。

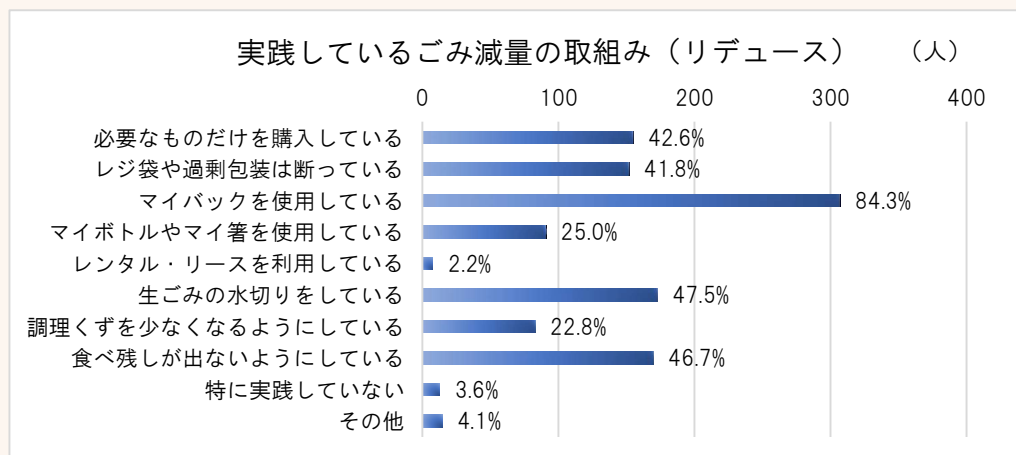


図 3-13 普段の生活で実践しているごみ減量の取り組み（リデュース）

再使用の取り組み（リユース）として、普段の生活で実践していることをお教え下さい。（複数回答可）。

詰め替え商品の購入及びその容器をくり返し使用する取り組みについては、多くの方が実践されていますが、その他の回答は2割程度と低めのため、啓発が必要です。

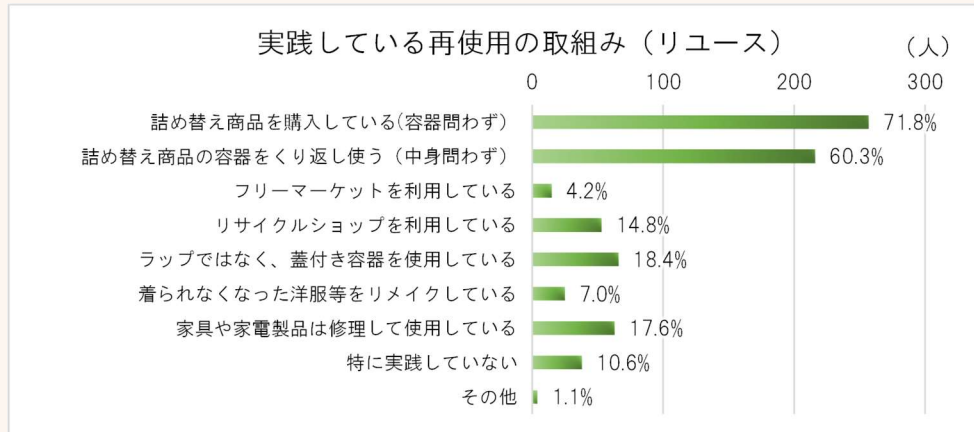


図 3-14 普段の生活で実践している再使用の取り組み（リユース）

資源化の取り組み（リサイクル）として、普段の生活で実践していることをお教え下さい（複数回答可）。

ルールに従った分別以外にも、家電買い替えの際に引き取りを依頼している方や店頭や民間の無人回収所を利用されている方が5割程度となっています。

一方で、約1割の方が金属を無料回収業者に出していると回答しており、適切な処理方法を啓発していく必要があります。

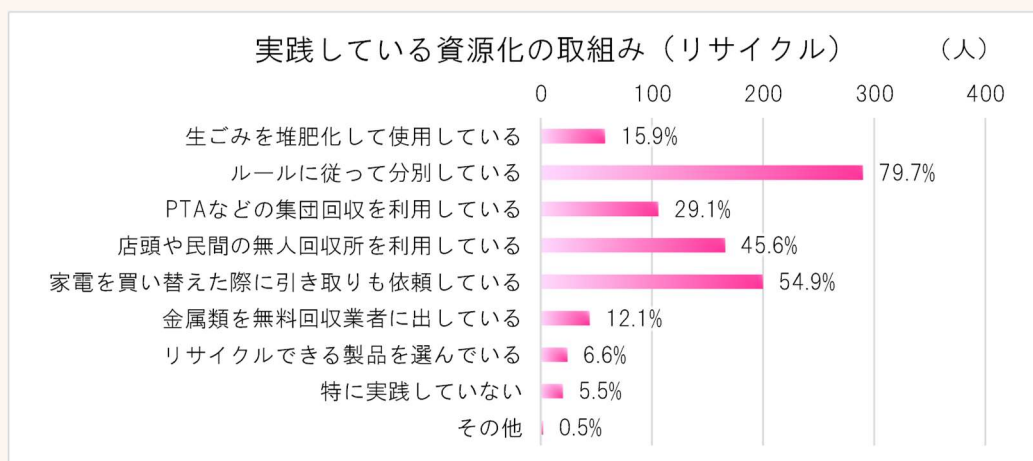


図 3-15 普段の生活で実践している資源化の取り組み（リサイクル）

資源ごみについて、品目ごとに分別できている場合、「分別している」欄に○を記載して下さい。

資源ごみについて、分別できている品目としては、「ペットボトル」が一番多く、96.9%の方が回答されました。次いで、「びん」が94.6%、「古紙類」が91.7%となっていました。

その一方で、4月から収集を開始したプラスチックボトル以外（その他）は72.0%と低いため、啓発が必要です。

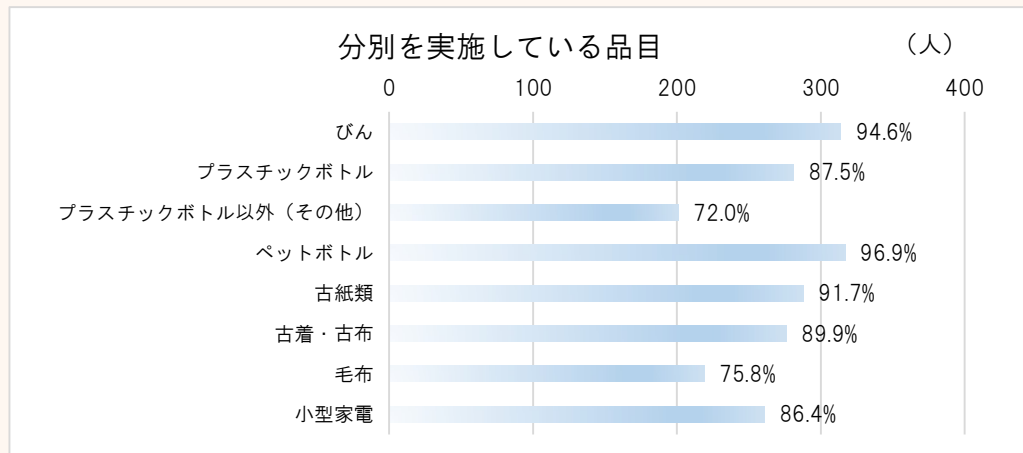


図 3-16 分別を実施している資源ごみの品目

資源ごみが分別できていない場合、分別が難しい理由に○を付けてください。（複数回答可）

分別が難しい理由としては、「プラスチック製容器包装（その他）」に関する回答が多く、「分別の基準が分からない」が12.2%、「汚れを取ることが手間」が11.1%、「保管場所がない・回収頻度が少ない」が8.2%と回答されており、やむを得ずに捨てている方も多いことが確認できました。

項目		びん	プラスチック製容器包装		ペットボトル	古紙類	古着・古布	毛布	小型家電
			ボトル	その他					
分別が難しい	分別の基準が分からない	0.9%	4.0%	12.2%	0.9%	1.9%	2.9%	3.8%	7.0%
	分別するほど量が出ない	1.5%	1.2%	1.4%	0.3%	1.9%	1.6%	5.9%	2.6%
	回収日・場所が分からない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	保管場所がない・回収頻度が少ない	0.9%	2.8%	8.2%	1.2%	0.6%	1.3%	1.7%	1.7%
	個人情報が気になる	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.0%	0.0%	0.7%
	汚れを取ることが手間	3.0%	7.2%	11.1%	0.9%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
	燃える素材だから	0.0%	1.9%	6.1%	0.3%	1.9%	1.6%	1.0%	0.0%
	ごみ収集所やエコプラザごうどまで持っていくのが手間	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ひもで縛ったり袋に入れるのが手間	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.7%	4.8%	0.3%
	その他	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.6%	1.0%	3.8%	0.7%

表 3-14 資源ごみの分別が難しい理由

神戸町の燃えるごみには3～4割程の生ごみが含まれており、その中には、「食品ロス」が3割程度含まれていると予測されています。
食品ロスを減らす取り組みについて、ご家庭内で普段の生活において実践していることをお教えてください。（複数回答可）

食品ロス削減として、6割近く取り組まれている項目が複数確認されましたが、「てまえどり」など、まだ割合の低い取り組みについては、啓発による効果を見込むことができるのではないかと考えられます。

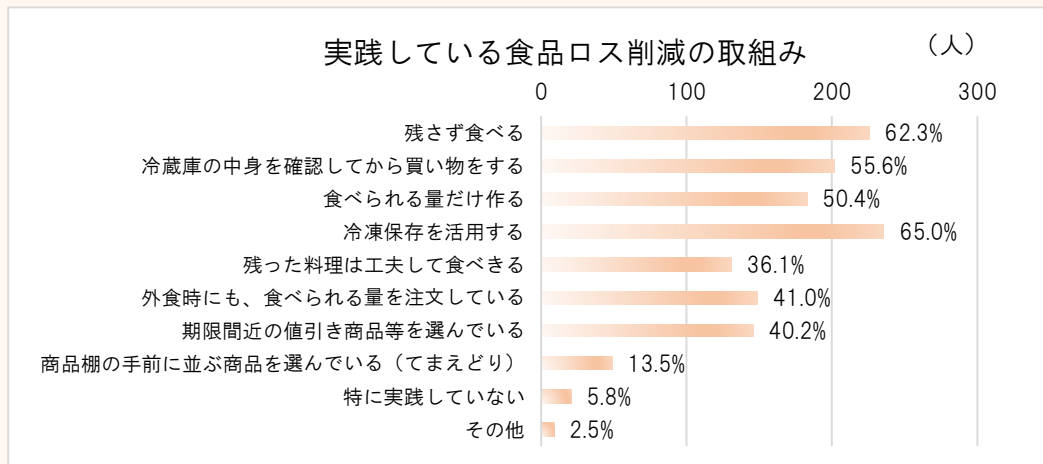


図 3-17 普段の生活で実践している食品ロス削減の取り組み

脱炭素に対して取り組んでいることはありますか？普段の生活で実践していることをお教え下さい。（複数回答可）

普段の生活で脱炭素に対して取り組んでいることとして、「マイバックなどの利用」が約9割の方が取り組んでいます。食品ロスの削減やリサイクルの実践が約4割にとどまっており、その他の取り組みは1割未満であることから、啓発が必要です。

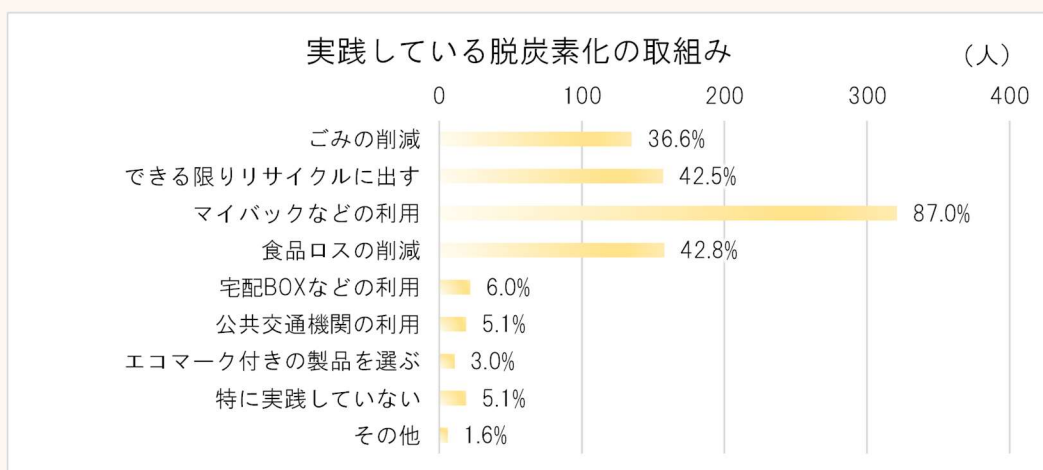


図 3-18 普段の生活で実践している脱炭素化の取り組み

(3) 住民満足度

『市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針』に示されている調査項目についてアンケート調査を実施し、住民満足度指数を算出しました。

調査の結果、住民満足度は「4.0」となり平均点3点を大きく上回る良好な結果となりましたが、取り組みと情報公開における「わからない」及び「無回答」の有効回答数に対する割合が3割程度と、認知度が低い状態となっています。

住民の皆様にとってより一層わかりやすい取り組みの実施と、情報の提供方法を検討する必要があります。

表 3-15 住民満足度アンケート調査項目

項目	設 問
清潔さ	神戸町の街の清潔さに満足していますか？
収集	ごみの収集(収集回数や分別区分など)に関して満足していますか？
取り組み	神戸町の 3R(ごみ減量・再使用・資源化)への取り組みに満足していますか？
情報公開	「広報ごうど」、「くらしのカレンダー」及び「家庭ごみ分別辞典」でのごみ削減量や、「発生抑制・再使用・再生利用」(3R)の情報提供に満足していますか？

表 3-16 住民満足度算出結果

項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	総回答数	有効回答数	得点	平均点
清潔さ	126	171	36	9	22	364	342	1,395	4.1
収集	146	126	60	16	16	364	348	1,370	3.9
取り組み	84	137	36	3	89	349	260	1,043	4.0
情報公開	101	143	25	7	65	341	276	1,134	4.1
総合評価									4.0

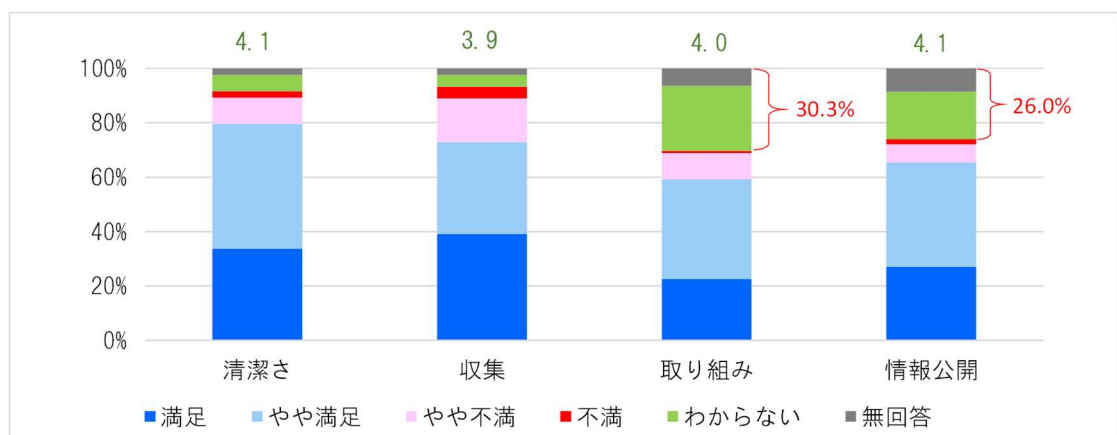


図 3-19 住民満足度調査結果

4. ごみ処理の課題

ごみ処理の現状や国の方向性から抽出した課題と、今後の本町が歩むべきごみ行政の方向性は、図 3-20 に示すとおりです。

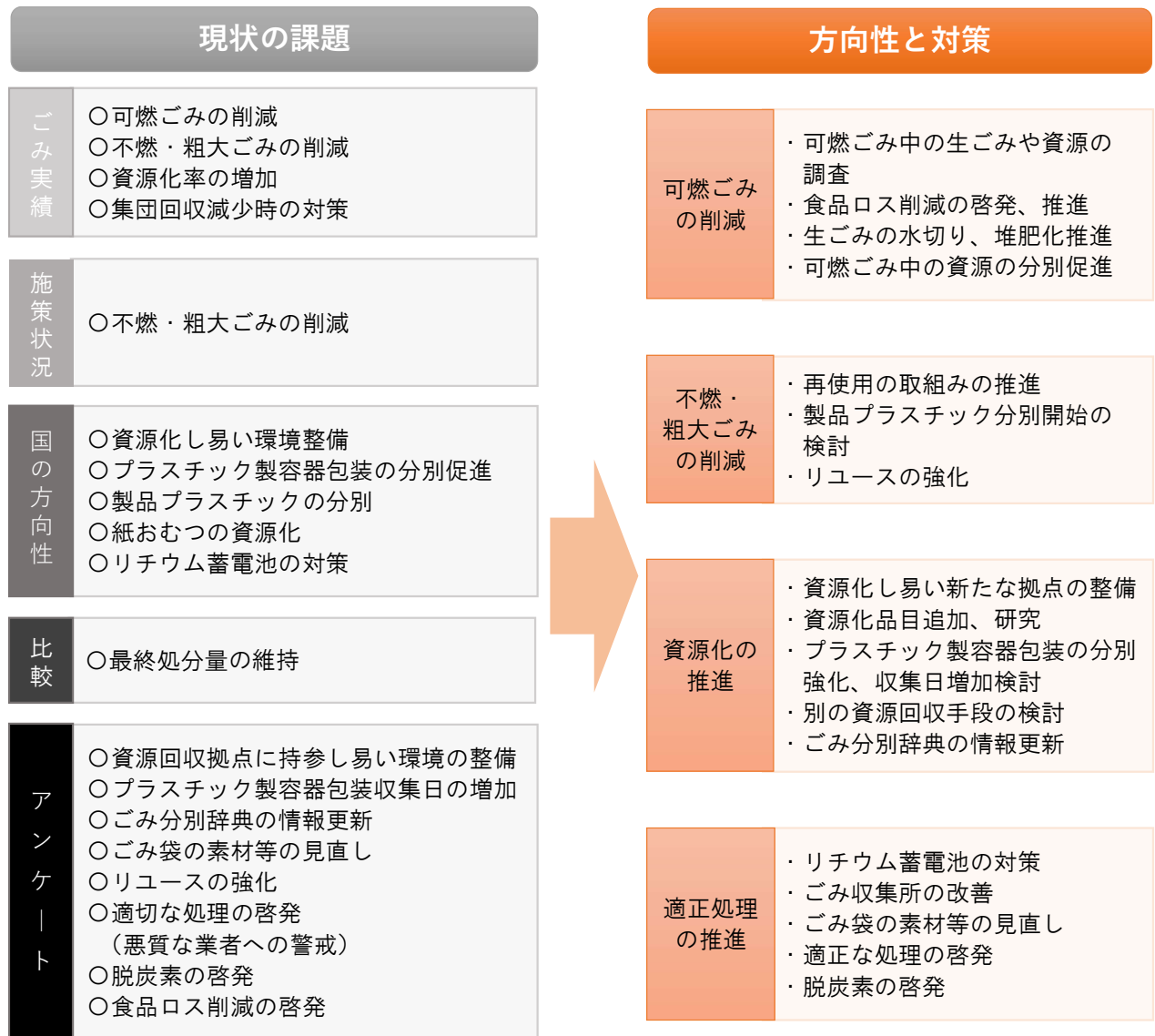


図 3-20 ごみ処理の課題と方向性

第2章 ごみ処理計画

1. 基本的方針

廃棄物処理の分野において目指すべき姿は、「脱炭素社会・循環経済の実現」です。

わが国においては持続可能な社会経済システムを実現するために、令和 2（2020）年のパリ協定より「2050 年カーボンニュートラル」に向けた脱炭素化の推進を、また、令和 3（2021）年 10 月の地球温暖化対策計画改定より、3R+Renewable^{※4}をはじめとする循環経済への移行を進めてきました。

本町においても、未来の神戸町やそこに住む私たちの子どもたちに良好な生活環境を引き継ぐためには、更なる「脱炭素社会・循環経済」のための取組が必要であり、住民・事業者・行政の 3 者が協力・連携して実現していくことが求められています。

そのため、以下の廃棄物処理の優先順位を心がけ、環境への負荷が出来る限り低減される「脱炭素社会・循環経済」の構築を目指していくものとします。

【廃棄物処理の優先順位】

- 1：できる限り廃棄物を出さない(発生抑制:Reduce)
- 2：同じ形状のまま再利用する(再利用:Reuse)
- 3：物質として再資源化し、再生品を優先利用する(再生利用:Material Recycle)
CO₂を回収・貯留し、利用する(炭素回収・利用)
- 4：エネルギーを回収して利用する(熱回収:Thermal Recycle)
- 5：やむを得ず排出される廃棄物は適正に処理する(適正処理)

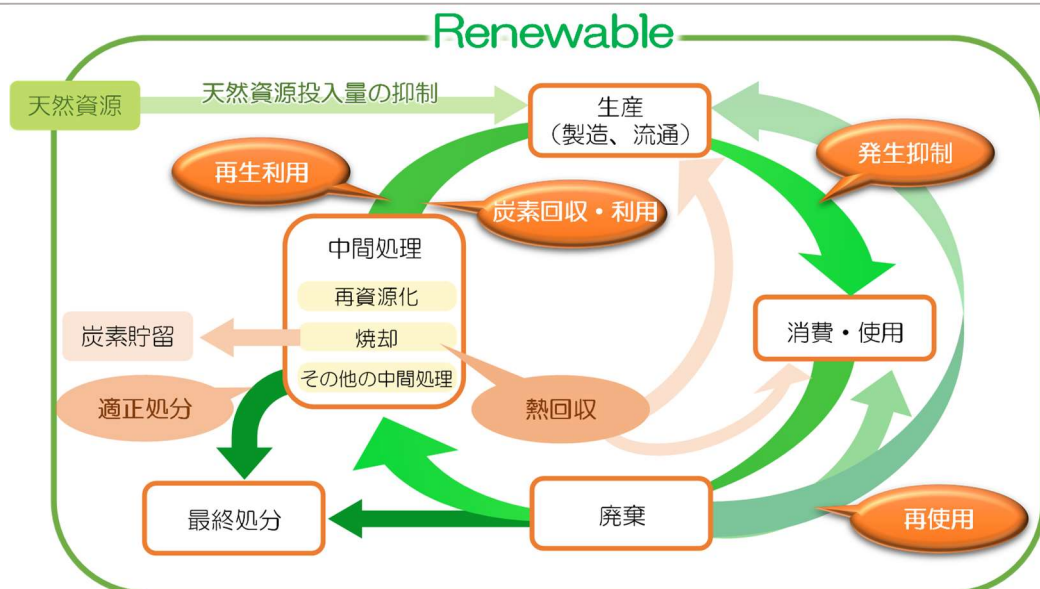


図 4-1 循環経済実現時の資源の有効活用の取組

※4 限りある資源を守る「3R」の徹底と、再生可能資源への代替を図る取組

2. 数値目標

本計画の数値目標は、前計画と同じく「1人1日あたりごみ総排出量」、「1人1日家庭系ごみ排出量」、「リサイクル率」及び「最終処分量」の4項目とします。

(1) 1人1日あたりごみ総排出量

令和4(2022)年度における1人1日あたりごみ総排出量は758g/人・日であり、国の第四次循環型社会形成推進基本計画の目標値(以下、「国の目標」とします。)である850g/人・日は満足していますが、今後排出量は増加する予測結果となっています。

そこで、本計画では以下に示すごみ減量の施策等により現状維持を目指し、令和20(2038)年度の目標値を758g/人・日と定めます。

1人1日当たりごみ総排出量は、令和4(2022)年度実績758gに対して、令和20(2038)年度において現状維持した**758g**とします。

<ごみ減量の施策等>

- ・プラスチック製容器包装の分別の促進による可燃ごみの減量
- ・生ごみの水切り促進や食品ロス削減対策による可燃ごみの減量
- ・脱炭素のための啓発による可燃ごみの減量
- ・粗大ごみのリユース促進や製品プラスチックの分別収集開始による不燃・粗大ごみの減量

(2) 1人1日家庭系ごみ排出量

令和4(2022)年度における1人1日家庭系ごみ排出量は506g/人・日であり、国の目標である440g/人・日の達成は困難と考えられます。

また、今後も排出量は増加する予測結果となっていることから、実現可能な範囲での減量目標を立てる必要があります。

前述のごみ減量の施策等により、過去10年間の実績479~514g/人・日よりも減量した目標値を掲げることとし、令和20(2038)年度の目標値として、令和4(2022)年度の506g/人・日から6%削減した476g/人・日と定めます。

1人1日家庭系ごみ排出量は、令和4(2022)年度実績506gと比べ、令和20(2038)年度において6%削減した**476g**とします。

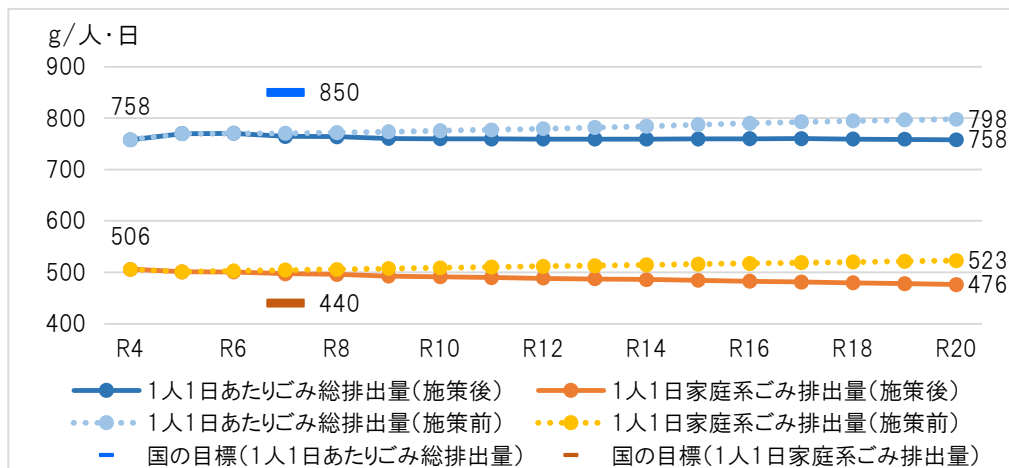


図 4-2 施策実施前後の原単位の推移

(3) リサイクル率

リサイクル率について、国の目標値では、令和 7 (2025) 年度に 28%、基本方針及び廃棄物処理施設整備計画では、令和 9 (2027) 年度でも 28%を目標とし、県の計画では、更に令和 12 (2030) 年度に 29%としています。

本町のリサイクル率の過去 10 年間の推移をみると、集団回収量の減少や民間の無人回収の拡大による影響が大きく、目標達成は困難であると考えられます。

前述のごみ減量の施策等により資源ごみ量は増加しますが、実現可能な範囲での資源化の目標を立てる必要があることから、令和 20 (2038) 年度の目標値として、令和 4 (2022) 年度の 14.8%から 1.8%増加した 16.6%以上と定めます。

リサイクル率は、令和 4 (2022) 年度実績 14.8%と比べ、
令和 20 (2038) 年度において 1.8%増加した **16.6%以上**とします。

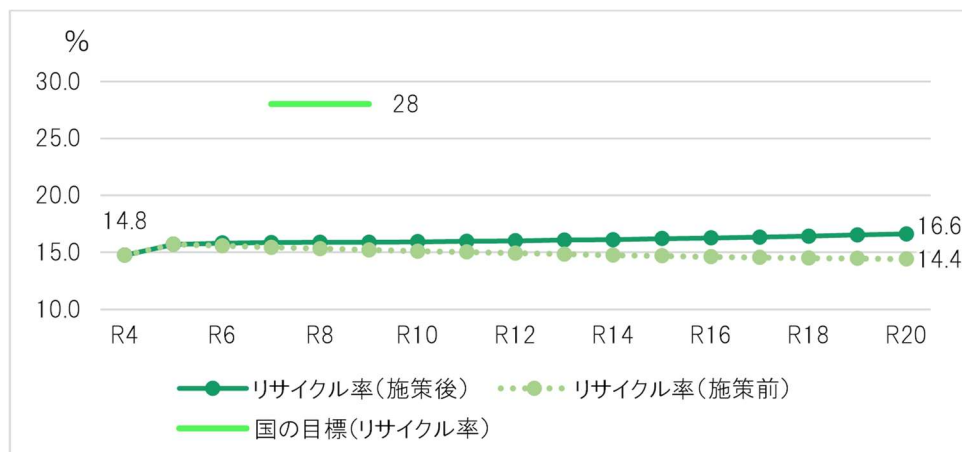


図 4-3 施策実施前後のリサイクル率の推移

(4) 最終処分量

国の基本方針の目標は、平成 24 (2012) 年に対して令和 7 (2025) 年に 31% 減少となっています。これを本町の実績に当てはめると、平成 24 (2012) 年度の実績 558t に対して、令和 7 (2025) 年度の目標値は 385t となります。

神戸町の令和 4 (2022) 年度の実績は 391t と、非常に近い状況ではありますが、最終処分量は過去も増減を繰り返しており、今後においても一時的に増加すると予測されるため、令和 7 (2025) 年度において目標値の達成は困難と思われます。

なお、令和 20 (2038) 年度の実績は、現状である令和 4 (2022) 年度と同程度になると予測されます。

そこで、本計画では、令和 20 (2038) 年度に国の目標値を達成することを目指し、令和 20 (2038) 年度の目標値を 373t と定めます。

最終処分量は、令和 4 (2022) 年度実績 391t に対して、
令和 20 (2038) 年度において国の目標値を達成する **373t** とします。

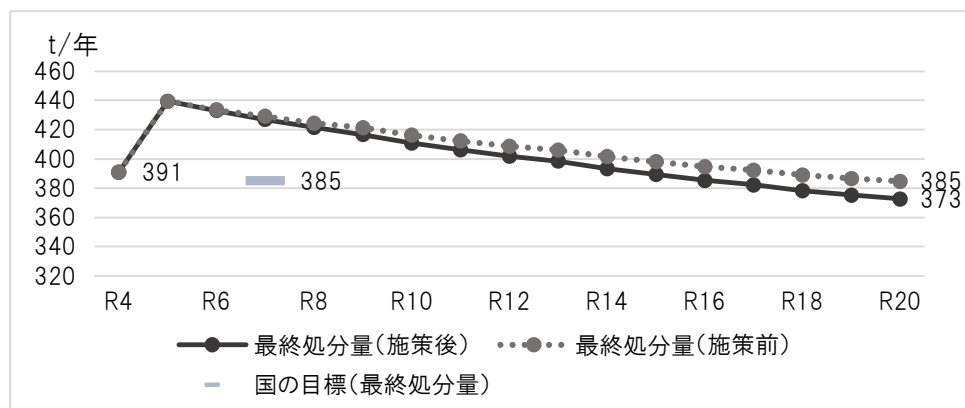


図 4-4 施策実施前後の最終処分量の推移

3. ごみの発生量及び処理量の見込み

(1) 推計方法

将来ごみ量の予測は、人口将来推計及び過去 10 年間のごみ排出量の実績に基づいて、トレンド推計式により将来数値を推計する手法を用いました。この手法は、『ごみ処理施設構造指針解説』に示された方法で、図 4-5 にごみ量予測のフローを示します。

家庭から排出されるごみ（生活系ごみ）については、ごみの種類ごとに 1 人 1 日あたりのごみ排出量推計結果に、人口推計の予測値及び年間日数を乗じて算出し、事業系ごみについては、ごみの種類ごとに 1 日あたりごみ排出量推計結果に年間日数を乗じて算出しました。

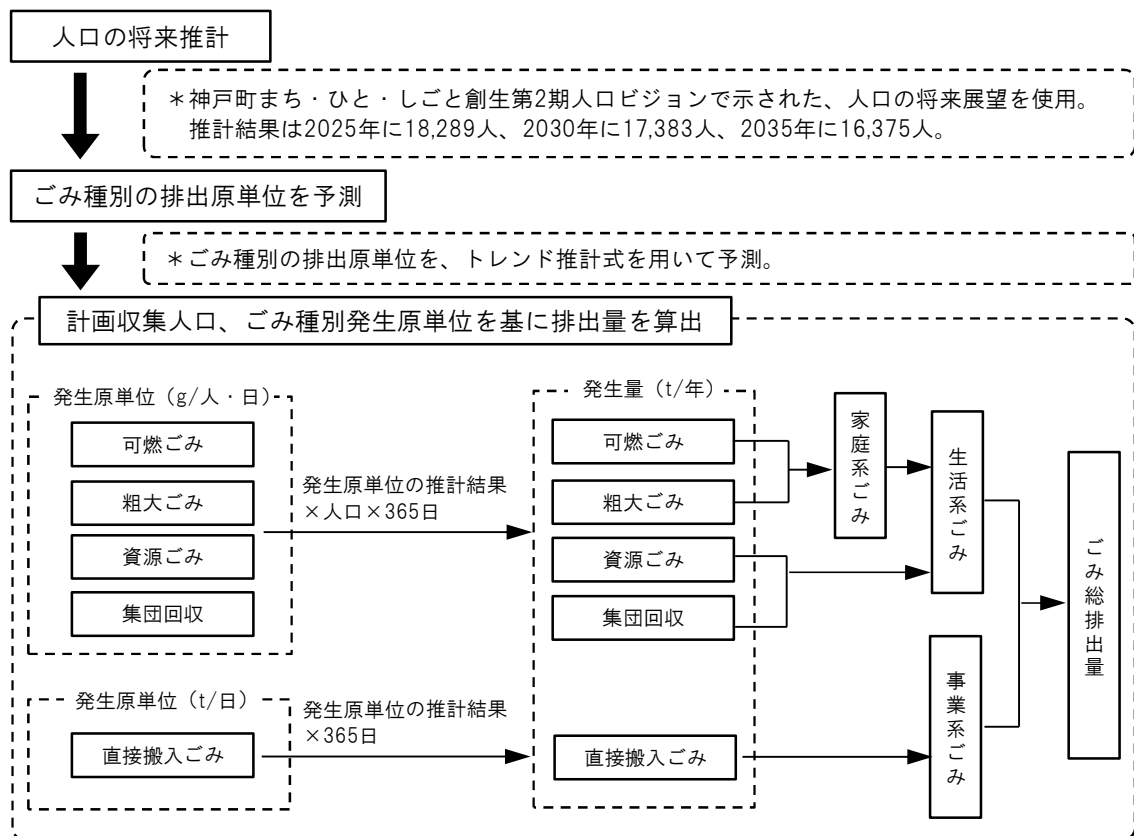


図 4-5 将来ごみ量の予測フロー

（２）人口の将来推計

人口の将来推計は、「神戸町まち・ひと・しごと創生第２期人口ビジョン」（令和３（２０２１）年３月改定版）に示された人口の将来展望を採用しました。

なお、計画収集人口は行政区域内人口とし、自家処理人口はないものとししました。

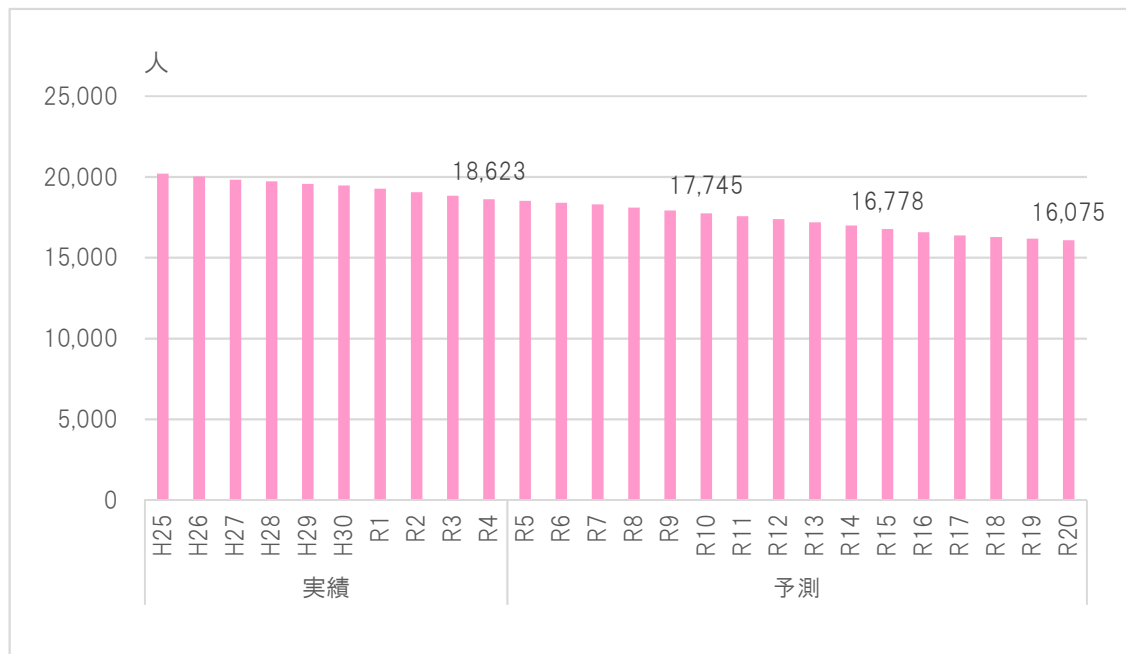


図 4-6 将来の人口推計結果

（３）ごみ排出量の将来予測

ごみ排出量の将来予測は、表 4-1 及び図 4-7～図 4-10 に示すとおりです。

表 4-1 ごみ排出量の将来予測

	年度	単位	実績	推計値					中間目標年度		目標年度
			R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R15 (2033)	R20 (2038)
人口		人	18,623	18,505	18,397	18,289	18,108	17,927	17,745	16,778	16,075
ごみ総排出量		t/年	5,152.92	5,214.42	5,172.46	5,104.17	5,049.43	4,992.56	4,924.93	4,654.55	4,448.80
1人1日あたりごみ排出量		g/人・日	758.07	769.90	770.30	764.61	763.98	760.74	760.20	759.84	757.98
生活系ごみ排出量		t/年	3,742.46	3,724.31	3,701.18	3,659.52	3,619.09	3,574.90	3,524.07	3,308.39	3,145.72
収集ごみ	収集ごみ	t/年	3,454.43	3,397.17	3,379.41	3,343.20	3,308.11	3,270.84	3,225.72	3,033.25	2,887.23
	可燃ごみ	t/年	2,919.15	2,838.66	2,808.34	2,767.97	2,729.58	2,698.49	2,652.93	2,455.10	2,299.35
	不燃ごみ	t/年	141.00	146.03	145.27	144.54	143.45	142.74	141.26	134.69	129.58
	粗大ごみ	t/年	183.55	176.04	177.43	179.04	179.58	170.73	170.40	168.84	167.79
	資源ごみ	t/年	210.73	236.44	248.37	251.65	255.50	258.88	261.13	274.62	290.51
	ガラスびん	t/年	96.94	97.36	96.00	94.17	93.08	91.49	89.44	82.50	77.39
	プラスチック製容器包装	t/年	41.70	58.19	71.37	76.85	82.19	87.31	92.23	114.89	137.76
	金属缶	t/年	29.10	26.36	26.61	26.61	26.94	27.01	27.26	27.59	27.91
	金属雑	t/年	42.99	54.53	54.39	54.02	53.29	53.07	52.20	49.64	47.45
	直接搬入ごみ	t/年	288.03	327.14	321.77	316.32	310.97	304.06	298.35	275.14	258.49
	可燃ごみ	t/年	152.82	168.40	166.59	164.20	161.92	160.07	157.38	145.64	136.40
	不燃・粗大ごみ	t/年	42.49	64.06	64.57	65.15	65.34	62.13	62.00	61.44	61.05
資源ごみ	資源ごみ	t/年	92.72	94.68	90.61	86.97	83.71	81.86	78.97	68.05	61.04
	金属缶	t/年	2.60	2.25	2.27	2.27	2.30	2.31	2.33	2.36	2.38
	製品プラスチック	t/年	-	-	-	-	-	1.15	1.18	1.30	1.45
	古紙	t/年	68.20	71.46	68.12	65.17	62.34	59.98	57.55	48.46	42.44
	布類	t/年	21.52	20.24	19.49	18.80	18.34	17.69	17.18	15.20	14.04
	小型家電	t/年	0.40	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73
	事業系ごみ排出量	t/年	1,311.26	1,379.83	1,366.93	1,345.42	1,335.84	1,327.37	1,314.64	1,275.13	1,242.02
	可燃ごみ	t/年	1,084.85	1,105.69	1,097.92	1,080.42	1,074.49	1,068.60	1,059.50	1,032.40	1,008.78
不燃・粗大ごみ	不燃・粗大ごみ	t/年	226.41	274.14	269.01	265.00	261.35	258.77	255.14	242.73	233.24
	不燃・粗大ごみ(西南濃粗大)	t/年	12.41	11.35	11.32	11.32	11.32	11.35	11.32	11.32	11.32
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	214.00	262.79	257.69	253.68	250.03	247.42	243.82	231.41	221.92
集団回収(資源回収)	t/年	99.20	110.28	104.35	99.23	94.50	90.29	86.22	71.03	61.06	
生活系ごみ量		t/年	3,841.66	3,834.59	3,805.53	3,758.75	3,713.59	3,665.19	3,610.29	3,379.42	3,206.78
うち家庭ごみ量		t/年	3,439.01	3,393.19	3,362.20	3,320.90	3,279.87	3,234.16	3,183.97	2,965.71	2,794.17
1人1日あたり家庭系ごみ排出量		g/人・日	505.93	501.00	500.71	497.48	496.24	492.92	491.59	484.28	476.22
事業系ごみ量		t/年	1,311.26	1,379.83	1,366.93	1,345.42	1,335.84	1,327.37	1,314.64	1,275.13	1,242.02
中間処理	焼却量	t/年	4,415.60	4,390.19	4,351.07	4,291.82	4,244.98	4,197.25	4,138.53	3,895.79	3,702.61
	可燃ごみ	t/年	4,156.82	4,112.75	4,072.85	4,012.59	3,966.00	3,927.16	3,869.81	3,633.14	3,444.53
	可燃残渣	t/年	258.78	277.44	278.22	279.23	278.98	270.09	268.72	262.65	258.08
	不燃・粗大ごみ中間処理量	t/年	379.45	397.48	398.59	400.05	399.69	386.95	384.98	376.29	369.74
	可燃残渣	t/年	258.78	277.44	278.22	279.23	278.98	270.09	268.72	262.65	258.08
	不燃残渣	t/年	22.39	18.68	18.73	18.80	18.79	18.19	18.09	17.69	17.38
	資源化物	t/年	98.28	101.36	101.64	102.02	101.92	98.67	98.17	95.95	94.28
資源化	資源化量	t/年	760.74	818.46	818.22	809.40	802.21	793.29	784.39	754.31	739.41
	資源ごみ	t/年	303.45	331.12	338.98	338.62	339.21	340.74	340.10	342.67	351.55
	収集資源ごみ	t/年	210.73	236.44	248.37	251.65	255.50	258.88	261.13	274.62	290.51
	直接搬入資源ごみ	t/年	92.72	94.68	90.61	86.97	83.71	81.86	78.97	68.05	61.04
	金属缶	t/年	2.60	2.25	2.27	2.27	2.30	2.31	2.33	2.36	2.38
	プラスチック	t/年	-	-	-	-	-	1.15	1.18	1.30	1.45
	古紙	t/年	68.20	71.46	68.12	65.17	62.34	59.98	57.55	48.46	42.44
	布類	t/年	21.52	20.24	19.49	18.80	18.34	17.69	17.18	15.20	14.04
	小型家電	t/年	0.40	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73
	集団回収	t/年	99.20	110.28	104.35	99.23	94.50	90.29	86.22	71.03	61.06
	資源化物(西南濃粗大)	t/年	98.28	101.36	101.64	102.02	101.92	98.67	98.17	95.95	94.28
	焼却処理に伴う資源化量(西濃環境)	t/年	259.81	275.70	273.25	269.53	266.58	263.59	259.90	244.66	232.52
	リサイクル率	%	14.76	15.70	15.82	15.86	15.89	15.89	15.93	16.21	16.62
	最終処分量	t/年	390.94	439.52	433.06	426.99	421.64	416.71	410.90	389.35	372.59
	最終処分	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	214.00	262.79	257.69	253.68	250.03	247.42	243.82	231.41
焼却処理に伴う最終処分量(西濃環境)		t/年	154.55	158.05	156.64	154.51	152.82	151.10	148.99	140.25	133.29
不燃残渣(西南濃粗大)		t/年	22.39	18.68	18.73	18.80	18.79	18.19	18.09	17.69	17.38
最終処分率		%	7.59	8.43	8.37	8.37	8.35	8.35	8.34	8.36	8.38

① ごみ総排出量の将来予測

1人1日あたりごみ総排出量、1人1日家庭系ごみ排出量の将来予測は、図4-7に示すとおりです。

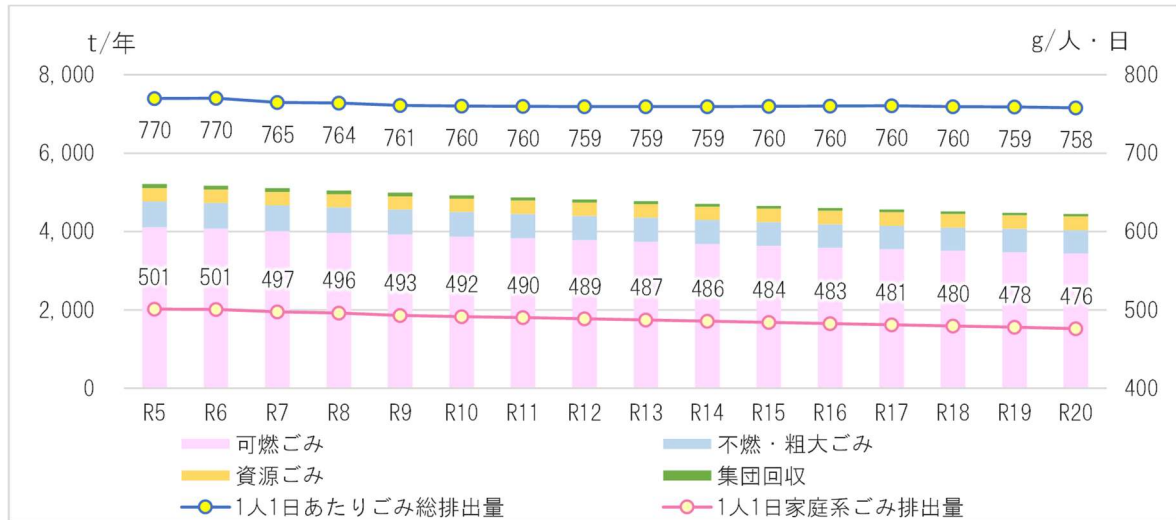


図4-7 ごみ総排出量の将来予測

② 事業系ごみの将来予測

事業系ごみ排出量及び事業系ごみの割合の将来予測は、図4-8に示すとおりです。

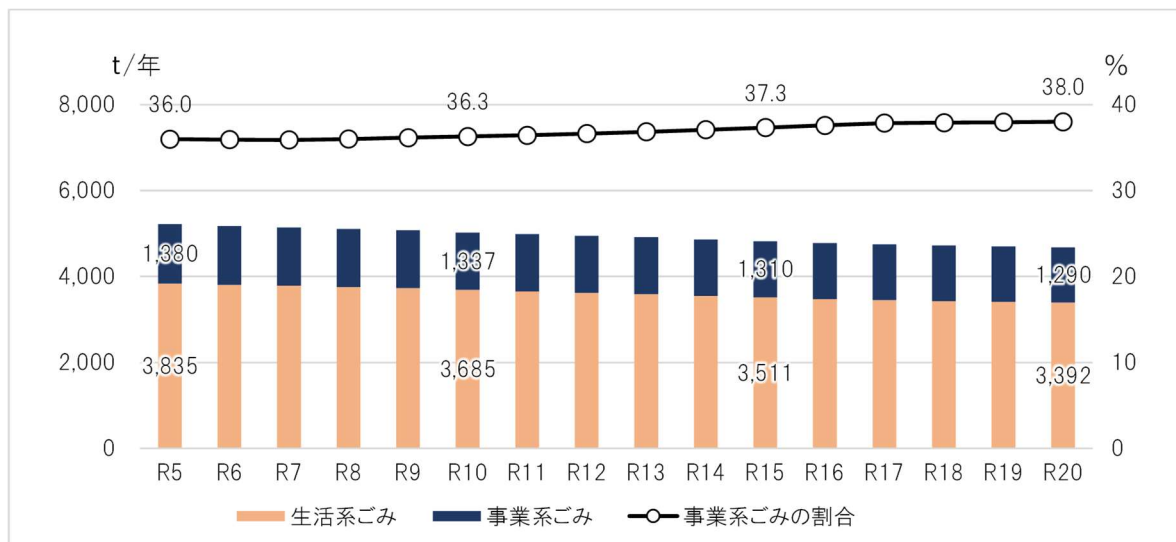


図4-8 事業系ごみ排出量の将来予測

③ リサイクル率の将来予測

資源化量及びリサイクル率の将来予測は、図 4-9 に示すとおりです。

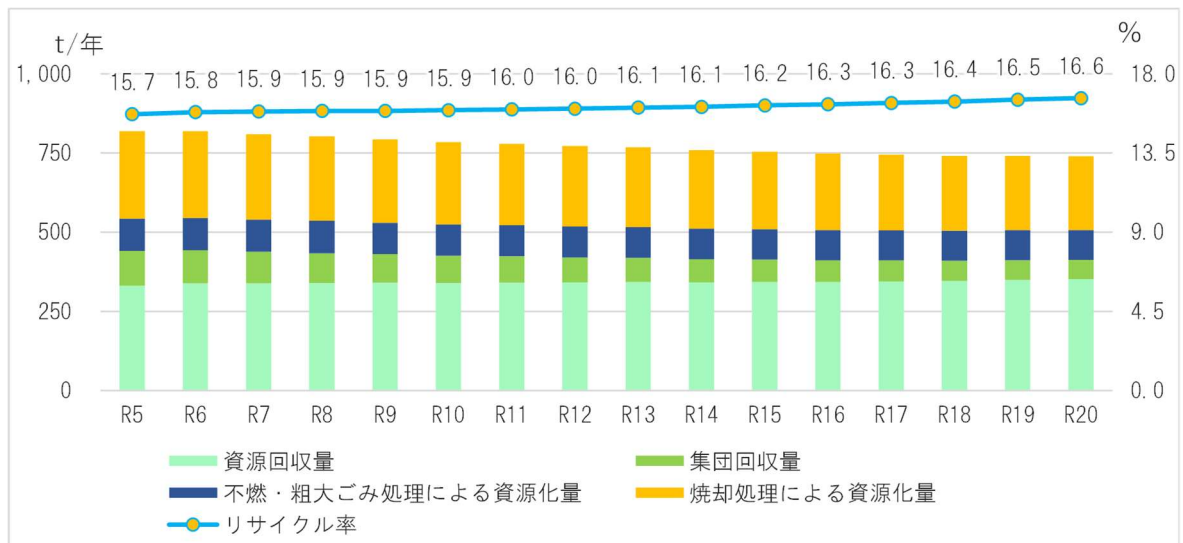


図 4-9 リサイクル率の将来予測

④ 最終処分量の将来予測

最終処分量の将来予測は、図 4-10 に示すとおりです。

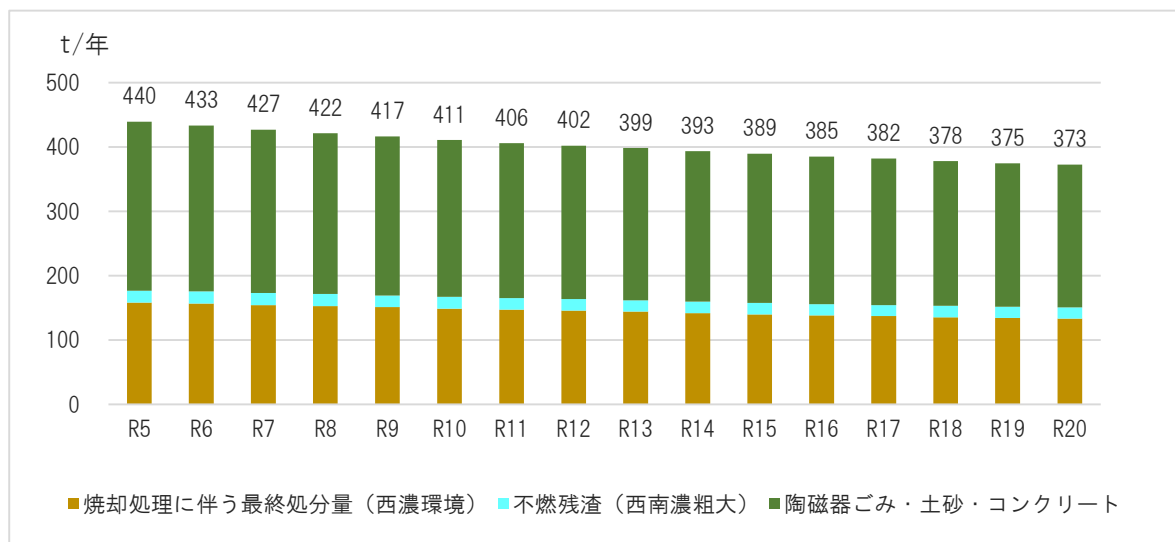


図 4-10 最終処分量の将来予測

4. 目標達成のための施策

(1) 具体的な施策

「排出抑制のための取組」、「資源化のための取組」、「適正処理のための取組」を3つの基本施策とし、14の具体的な施策を進めていきます。

具体的な施策とその内容は、表4-2～表4-5に示すとおりです。

表4-2 排出抑制に係る具体的な施策とその内容

	施策	内容	行	住	事
1	【新規】 不燃ごみ・粗大ごみのリユース促進	・フリーマーケットや不用品交換会等の開催 ・不要になった家具等をフリーマーケット等へ出品	○	○	
2	食品ロスをはじめとする生ごみ削減の啓発	・生ごみの水切り、エコクッキング、段ボールコンポスト等の普及 ・フードバンクやフードドライブの導入 ・消費期限等による廃棄の減少や食べ残し削減の啓発	○	○	○
3	多量の一般廃棄物排出業者に対する減量化指導の実施	・原材料の選択や製造工程の工夫などによるごみの排出抑制 ・減量化計画の策定 ・行政、住民、事業者が協働した事業系ごみに対する改善策等の情報交換、検討及び実施	○	○	○
4	可燃ごみ組成調査の検討	・可燃ごみ中の生ごみ量や資源量の調査に基づく排出抑制やリサイクルの目標の検討	○		

行：行政 住：住民 事：事業者

表4-3 資源化に係る具体的な施策とその内容(1)

	施策	内容	行	住	事
5	新たなごみ持込拠点の施設整備及び分別の促進	・環境学習やリユースの取組などの活動にも使用できる新たなごみ持込拠点の施設整備 ・住民の利便性向上を図り、積極的な施設利用による分別の促進	○	○	
6	【新規】製品プラスチックの分別開始	・プラスチック製容器包装以外のプラスチック製品の分別の検討及び実施 ・新たな分別区分の必要性や内容等の周知	○	○	
7	家庭ごみ分別辞典やホームページで、分別方法等の情報をわかりやすく提供	・住民が分かりやすい絵や早見表を取り入れた家庭ごみ分別辞典の改訂 ・ごみ出し時の注意点などの情報提供 ・住民への配布やホームページ上での公開	○		

表 4-4 資源化に係る具体的な施策とその内容(2)

	施策	内容	行	住	事
8	住民団体による集団回収の促進等	・ 集団回収奨励交付金による支援 ・ 地区で実施される集団回収へ積極的に協力	○	○	
9	【新規】 新たな資源化の検討	・ 焼却処理している可燃ごみ中の資源化可能な品目の検討及び分別の実施 ・ 事業系ごみ中の資源化可能な品目の検討及び分別の実施 ・ 新たな資源化品目の周知及び啓発	○	○	○
10	環境物品の使用促進	・ 再生品の使用、使い捨て品の使用の抑制 ・ 環境への負荷の少ないグリーン製品・サービスの選択	○	○	○

行：行政 住：住民 事：事業者

表 4-5 適正処理に係る具体的な施策とその内容

	施策	内容	行	住	事
11	リチウム蓄電池による火災への対策	・ 不燃ごみや粗大ごみ中のリチウム蓄電池の危険性の周知 ・ 危険ごみとしての分別収集の実施	○		
12	【新規】 ごみ袋の素材等の見直し	・ 破れやすさやインク移りの問題について、素材からの見直しや改善の検討	○		
13	【新規】 脱炭素のための取組の啓発	・ サステイナブルファッション※5やシェアリング※6等、ごみの削減による脱炭素の取組について啓発 ・ 過剰包装の抑制、リターナブル容器の導入	○	○	○
14	環境教育、普及啓発の充実	・ ごみの減量化・再生利用・分別に関する適切な啓発や情報提供 ・ 学校や地域社会におけるごみ処理施設の見学等を通じた環境教育の実施	○		

行：行政 住：住民 事：事業者

※5 衣服の生産から着用、廃棄に至るまで環境負荷を考慮したサステイナブル(持続可能)なファッションへの取り組み

※6 モノやサービスなどを複数の人間で共有して使う仕組み

(2) スケジュール

施策のスケジュールは、表 4-6 に示すとおりです。

表 4-6 施策のスケジュール

		実施時期														
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
		2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
発生抑制のための取組	1 不燃ごみ・粗大ごみのリユース促進	強化・継続実施														
	2 【新規】食品ロスをはじめとする生ごみ削減の啓発	強化・継続実施														
	3 多量の一般廃棄物排出業者に対する減量化指導の実施	強化・継続実施														
	4 可燃ごみ組成調査の検討	強化・継続実施														
資源化のための取組	5 新たなごみ持込拠点の施設整備及び分別の促進	準備 施設利用開始・分別の促進														
	6 【新規】製品プラスチックの分別開始	検討・準備 分別開始														
	7 家庭ごみ分別辞典やホームページで、分別方法等の情報をわかりやすく提供	強化・継続実施														
	8 住民団体による集団回収の促進等	強化・継続実施														
	9 【新規】新たな資源化の検討	検討・準備 分別開始														
	10 環境物品の使用促進	継続実施														
適正処理のための取組	11 リチウム蓄電池による火災への対策	強化・継続実施														
	12 【新規】ごみ袋の素材等の見直し	検討・準備 実施														
	13 【新規】脱炭素のための取組の啓発	検討・準備 実施														
	14 環境教育、普及啓発の充実	強化・継続実施														

5. ごみ処理に関する基本的事項

(1) 目標年次のごみ処理フロー

目標年次である令和 20（2038）年度のごみ処理フローは、図 4-11 に示すとおりです。新たな分別品目が追加され、新リサイクル拠点施設が整備される予定です。

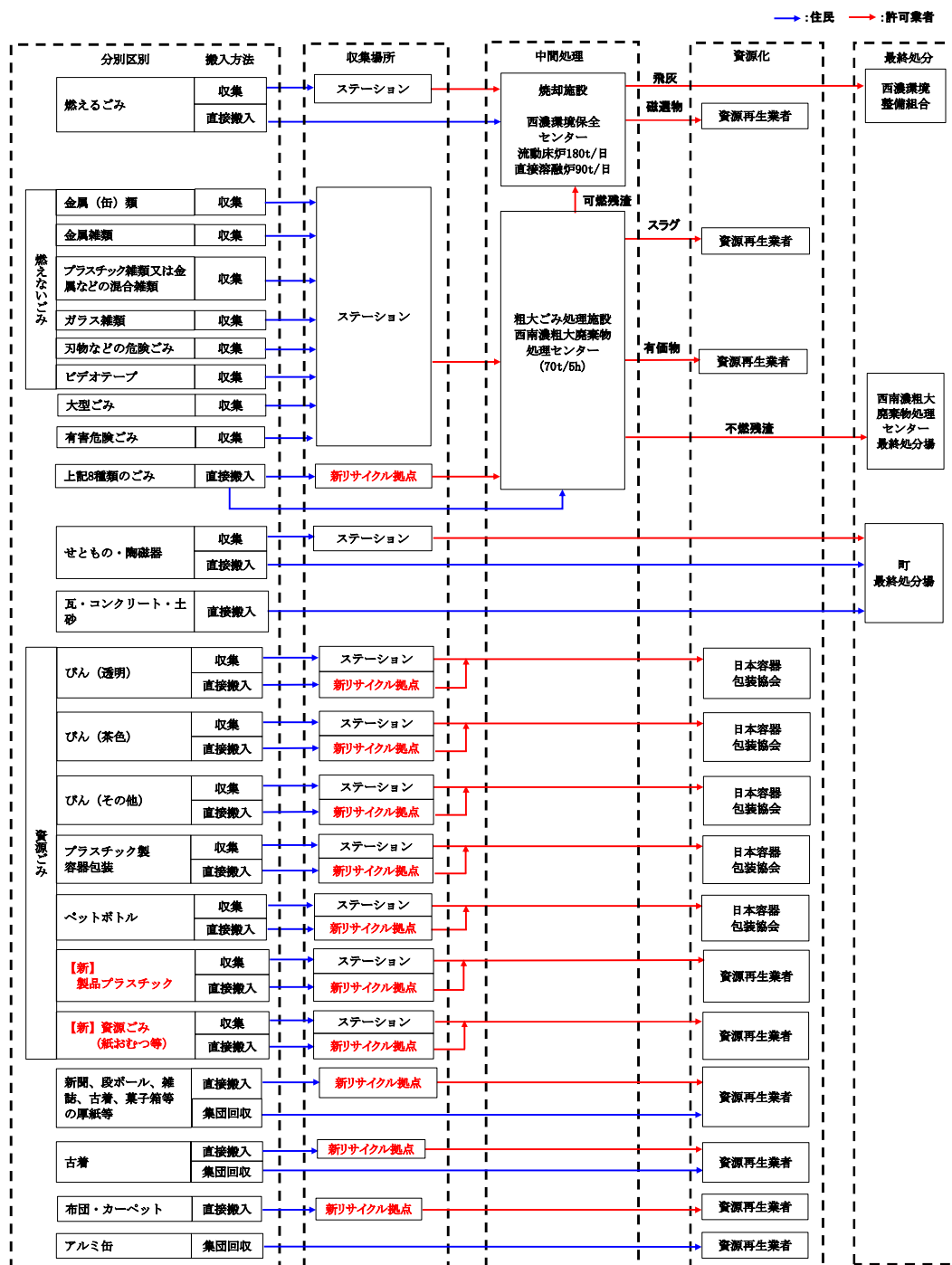


図 4-11 目標年次(令和20(2038)年度)のごみ処理フロー

(2) 分別区分

令和 20（2038）年度における本町の分別区分は、表 4-7 に示すとおりです。

製品プラスチック等が新たな資源ごみの分別品目として追加される予定です。

また、資源ごみ、燃えないごみ、粗大ごみ等が持込対象となる新リサイクル拠点施設が整備される予定です。

表 4-7 分別区分（令和 20（2038）年度）

種類			内容
1	燃えるごみ		生ごみ、木の枝・草花、CD・DVD など、すすいでも汚れの落ちないプラスチック容器、故紙に出せない紙、保冷剤・乾燥剤、家庭で使用したラップ・ビニール袋、紙おむつ・生理用品など、花火・マッチ
2	資源ごみ	びん	透明 茶色 その他
			飲料用のガラスびん（一升びん、ビールびんなどは販売店へ）
	プラスチック製容器包装		商品の「容器」または「包装」で、プラマークがあるもの 例：プラスチックボトル、トレイ、カップ、パック、袋、ラップ等
	ペットボトル		飲料用（ジュース・お茶など）、お酒、みりん、しょうゆのボトル
	【新】製品プラスチック		ハンガー、定規、玩具、バケツなどプラスチック素材 100%のもの
3	燃えないごみ		【新】資源ごみ 可燃ごみなどから資源化可能な資源ごみ（紙おむつ等）
	小型雑類ごみ	金属（缶）類	各種飲料缶、缶詰、スプレー缶、缶箱など
		金属雑類	なべ、やかん、針金、パイプ、金属トタンなど缶以外の金属製品
		プラスチックや金属などの混合雑類	ドライヤー・電気ポット・炊飯器などの金属・プラスチックなど複数の材質による小型家電製品、傘など金属・布・プラスチックなど複数の材質による混合物
		ガラス雑類	コップ、耐熱ガラス、板ガラス、鏡、白熱電球などのガラス製品、ほ乳びん
		刃物などの危険ごみ	包丁、ハサミ、剃刃などの刃物類と釘・針・ガラス片
		ビデオテープ	ビデオテープ
	大型ごみ		家具類、自転車、家電リサイクルが義務づけられていない大型家電
4	せともの		茶碗、どんぶり等
	有害危険ごみ		ライター、各種電池（乾電池、小型充電式電池（リチウムイオン電池類）等）、蛍光灯、温度計、水銀体温計
5	町では収集できないもの（メーカーまたは販売店の引き取り、専門業者に処理委託）		建築廃材、自動車等の機械部品、バンパー等の部品、オートバイ、タイヤ、消火器、プロパンガスボンベ、廃油（オイルなど）、ドラム缶、ペンキなどの塗料、自動車等のバッテリー、農機具・畦シート・苗箱等の農業廃材、農薬や硫酸・塩酸などの各種薬物、灰、店舗などから出る事業系ごみ、耐火金庫、石綿を含有する又は石綿含有の可能性のあるバスマット等
	産業環境課で許可を必要とするごみ		瓦、陶器類、コンクリート、土砂（一般家庭のものに限る）
6	販売店、メーカーで回収しているもの		洗濯機、テレビ、エアコン、冷蔵庫、冷凍庫、衣類乾燥機、家庭用パソコン、オートバイ、インクカートリッジ（エコプラザごうどに回収 BOX を設置）
7	集団回収		新聞、段ボール、雑誌、古着、菓子箱等の厚紙、アルミ缶等
	新リサイクル拠点施設		ビン類、アルミ缶、アルミ製品、なべ、フライパン、スチール缶、ペットボトル、プラスチックボトル、牛乳パック、新聞、チラシ、雑誌、段ボール、古着、毛布（電気毛布は不可）、雑紙、小型家電、小型充電式電池 【新】製品プラスチック、【新】資源ごみ、粗大ごみなど

（３）収集・運搬計画

収集・運搬は、ごみ処理における住民との接点であり、ごみの排出方法や分別方法及び収集方法によっては、環境や衛生面の影響が大きく重要な部門です。

住民のニーズに合わせながら、今後の社会状況の変化に合わせた効率的かつ環境・衛生面に留意した収集を行い、中間処理を行う施設へより効率的な運搬に努めます。

① 収集・運搬体制

- ・ 自治会等が設置・管理するステーション回収方式を継続します。
- ・ 委託業者と連携を図りながら、迅速な収集の促進を図ります。
- ・ 環境面・衛生面に留意しながら、業務の効率化を図ります。
- ・ 排出量に応じた負担の公平化と、排出抑制を一層推進するため、可燃ごみ等の処理手数料の見直しを随時行います。

② 収集形態・収集頻度

目標年次である令和 20（2038）年度の収集形態・収集頻度は、表 4-7 に示すとおりです。なお、新たな分別品目の収集容器などは、そのごみの性状などにより決定されます。

また、事業系一般廃棄物については、現状と同様に自己搬入または許可業者による処理とし、回収は随時とします。

表 4-7 収集形態・収集頻度（令和 20（2038）年度）

項目		収集形態	収集方法	収集頻度	収集容器
燃えるごみ		委託	ステーション	週 2 回	指定袋
資源 ごみ	びん	委託	ステーション	月 1 回	コンテナ
	ペットボトル	委託	ステーション	月 1 回	回収容器
	プラスチック製容器包装	委託	ステーション	月 1 回	回収容器
	【新】製品プラスチック	委託	ステーション	月 1 回	コンテナ 回収容器
	【新】資源ごみ （紙おむつ等）	委託	ステーション	月 1 回	コンテナ 回収容器
燃えないごみ		委託	ステーション	月 1 回	コンテナ
大型ごみ せともの 有害危険ごみ		委託	ステーション	年 3 回	—

③ 在宅医療廃棄物、感染性廃棄物

在宅医療廃棄物については、感染性を有した鋭利なもの以外（血の付いた包帯、ガーゼ等）は可燃ごみとして本町で委託業者により収集運搬し、西濃環境整備組合で焼却処理を行うものとします。

なお、注射器やカテーテルなどの感染性を有している鋭利なものについては、医師会や薬剤師会等と連絡を密に取りながら、適正な処理を行うことができるよう調整を行います。

また、新型インフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等の国際的に脅威となる感染症が国内で確認された場合は、「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」や各感染症の廃棄物対策ガイドライン等に基づき、家庭や医療機関等を除く事業者から排出される感染性廃棄物について、排出時や収集運搬時の取扱方法の周知徹底を行い、継続的に適正処理が確保できるようにします。

（３）中間処理計画

目標年次である令和 20（2038）年度の中間処理の方法は、表 4-6 に示すとおりです。

表 4-6 中間処理の方法

種 別		処理方法
燃えるごみ		現状と同様、西濃環境整備組合の焼却施設で処理します。
資源 ごみ	びん	資源再生業者に引き渡します。
	ペットボトル	日本容器包装協会に引き渡します。
	プラスチック製容器包装	日本容器包装協会に引き渡します。
	【新】製品プラスチック	資源再生業者に引き渡します。
	【新】資源ごみ (紙おむつ等)	資源再生業者に引き渡します。
燃えないごみ 大型ごみ 有害危険ごみ		現状と同様、西南濃粗大廃棄物処理センターで破砕・選別処理します。 可燃残渣は西濃環境整備組合の焼却施設で処理し、 不燃残渣は埋立処分し、有価物は資源再生業者に引き渡します。

（４）最終処分計画

本町の所有する神戸町瀬古一般廃棄物最終処分場において、主に収集で集められた陶磁器・せともの及び直接搬入された瓦・コンクリート・土砂（一般家庭のものに限る）の埋立処分を行います。

可燃ごみについては、西濃環境整備組合による焼却処理後の飛灰・不燃残渣を、同組合所有の最終処分場で埋立処分を行います。

不燃ごみ、粗大ごみについては、西南濃粗大廃棄物処理組合による中間処理後の不燃残渣を、同組合所有の最終処分場で埋立処分を行います。

６．ごみ処理施設の整備に関する事項

資源ごみ、燃えないごみ、粗大ごみ等が持込対象となり、環境学習やリユースの取組などの活動にも使用できる新リサイクル拠点施設を整備します。

住民の利便性向上を図り、積極的な施設利用により、分別を促進します。

施設概要は表 4-7 に示すとおりです。

表 4-7 新リサイクル拠点施設の概要

項 目	内 容
名 称	（仮称）新リサイクル拠点
所在地	安八郡神戸町内
集積対象物	資源ごみ、燃えないごみ、粗大ごみ、有害危険ごみ
付帯施設	環境学習やリユースの取組などの活動ができる場所
運営体制	協働（住民団体と神戸町）
運営開始	令和 8 年 3 月（予定）

７．その他ごみ処理に関し必要な事項

（１）廃棄物減量化等推進協議会

本町における廃棄物の減量化対策を実効あるものとするため、廃棄物減量等推進協議会の積極的な活用を推進します。

（２）災害対策

近年、地震・風水害・土砂災害等が全国で多発しており、被災地では、ごみ処理行政の継続と災害廃棄物の迅速で適正な処理が求められています。

本町では、平成 24 (2012) 年度に策定し、平成 29 (2017) 年度及び令和 4 (2022) 年度に改定した「神戸町災害廃棄物処理計画」に基づき、初動対応を着実に実施するとともに、発災後は岐阜県による技術支援を受けて「災害廃棄物処理実行計画」を策定し、災害廃棄物の迅速な処理を行います。

（３）不適正排出及び不法投棄対策

不適正排出については、ごみの分別やごみ収集日などのごみ排出ルールがまだ完全に浸透していないことから、ごみの適正排出、適正処理に向けた啓発を推進します。

不法投棄については、違法行為であることや環境の汚染につながることを啓発するとともに、不法投棄根絶に向けた活動や指導をさらに推進します。

第 3 部 生活排水処理基本計画

第 1 章 生活排水処理の基本的事項

1. 生活排水処理の現状と課題

(1) 生活排水処理の沿革

本町における下水道事業は「神戸町公共下水道事業全体計画」に基づき、令和 7 年度までの全体整備完成に向けて事業を推進しています。令和 5（2023）年 3 月には、更屋敷・西保・新西保・斉田・柳瀬の一部が供用開始されました。

令和 5（2023）年度～令和 7 年度の下水道事業にかかる社会資本整備計画は図 5-1 に示すとおりです。

また、本町では、合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度を設け、合併処理浄化槽の普及に努めてきました。この制度は、下水道の整備が、原則として 7 年以上見込まれない事業計画区域内において、合併処理浄化槽を設置される方（個人又は法人）で、補助金交付条件を満たす場合、その費用の一部を助成する制度です。

新設が原則廃止となった、し尿のみを処理する単独処理浄化槽は、便所の水洗化に伴いし尿くみ取りから切り替えられてきましたが、単独処理浄化槽の設置基数は浄化槽設置基数の約 3 割を占めており、既設のものについては早期に下水道や合併処理浄化槽への転換を進めています。

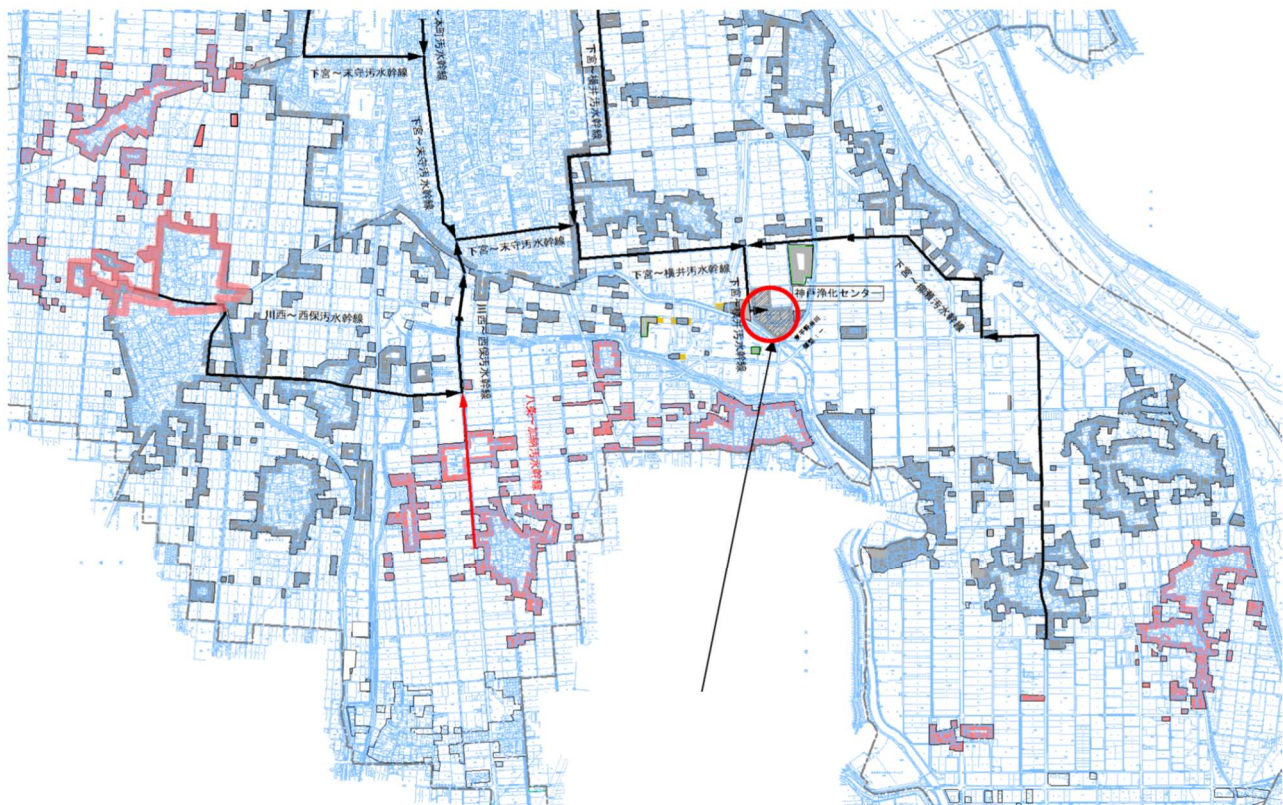
本町のし尿の収集・運搬については、本町が許可した業者が行っています。非水洗化人口は年々減少していますが、既設のものについては早期に下水道や合併処理浄化槽への転換を進めています。

(2) 生活排水の処理主体

本町における生活排水の処理主体は、表 5-1 に示すとおりです。

表 5-1 生活排水の処理主体

処理施設の種類	対象となる生活排水	処理主体
公共下水道	工場排水及び生活雑排水	本町
合併処理浄化槽	し尿及び生活雑排水	個人等
単独処理浄化槽	し尿	個人等
し尿処理施設	し尿及び浄化槽汚泥	大垣衛生施設組合



下水道法による事業計画区域（整備予定区域）

下水管布設整備済区域

主要な幹線

ストックマネジメント事業（処理場）
計画・調査・点検・工事

図 5-1 下水道事業にかかる社会資本整備総合計画

（３）生活排水処理体系の現状

令和 5 (2023) 年度における本町の生活排水処理の流れは、図 5-2 に示すとおりです。

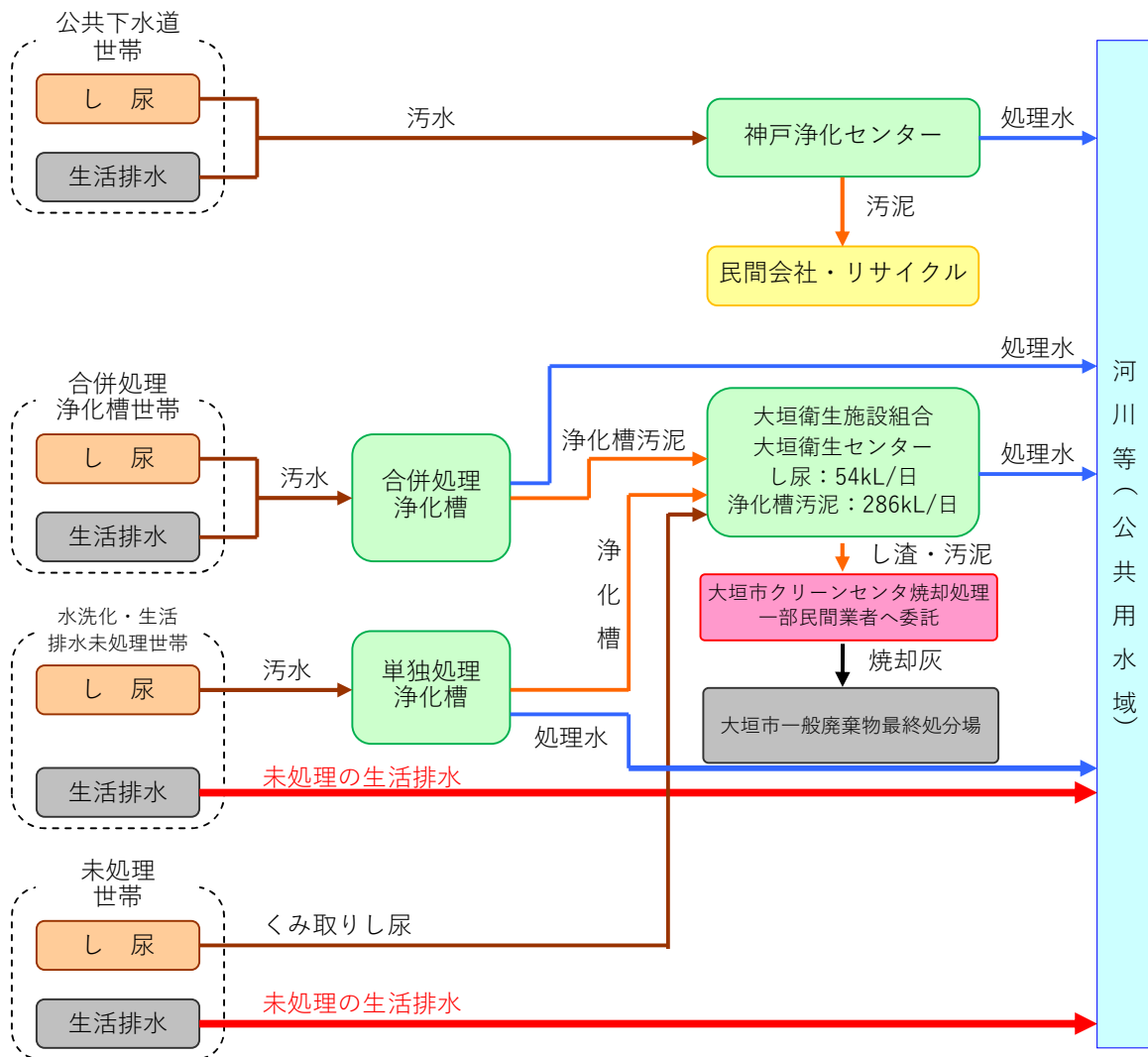


図 5-2 生活排水処理の流れ

（４）生活排水処理形態別人口

本町における生活排水処理形態別人口の実績は、表 5-2 に示すとおりです。

行政区域内人口は減少していますが、公共下水道人口は増加しています。また、下水道への接続などにより、合併浄化槽収集人口、単独浄化槽人口及びし尿収集人口が減少しています。

基準年度である平成 21 (2009) 年度における生活排水処理率は 49.5%でしたが、令和 5 (2023) 年度（令和 5 年 3 月末基準）における生活排水処理率は、61.9%となっています。

表 5-2 生活排水処理形態別人口の実績

区分	単位	基準年度 平成21（2009）年度	実績 令和5（2023）年度 （令和5年3月末人口）
計画処理区域内人口	人	20,834	18,505
水洗化・生活排水処理人口	人	10,315	11,457
公共下水道人口	人	3,938	8,526
合併浄化槽収集人口	人	6,377	2,931
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	8,726	5,832
単独浄化槽収集人口	人	8,726	5,832
非水洗化人口	人	1,793	1,216
し尿収集人口（くみ取り）	人	1,793	1,216
自家処理人口	人	0	0
生活排水処理率	%	49.5	61.9

※生活排水処理率＝水洗化・生活雑排水処理人口÷計画処理区域内人口

（５）し尿及び汚泥の排出状況

本町におけるし尿及び浄化槽汚泥排出量及び浄化槽設置基数の実績は、表 5-3 に示すとおりです。下水道への接続などにより、収集量及び浄化槽設置基数は減少しています。

表 5-3 し尿及び汚泥排出量の推移

区分		単位	基準年度 平成21（2009）年度	実績 令和4（2022）年度
収 集 量	し尿	kL/年	896	403
	浄化槽汚泥	kL/年	11,584	8,439
	合計	kL/年	12,480	8,841
	1日平均収集量	kL/日	34.2	24.2
設 置 数	浄化槽設置基数	基	4,630	3,298
	合併処理浄化槽基数	基	1,955	2,201
	単独処理浄化槽基数	基	2,675	1,097

（６）収集・運搬の現状

令和 5（2023）年度における本町のし尿及び浄化槽汚泥の収集運搬方法等は表 5-4 に示すとおりです。

表 5-4 収集運搬方法及び車両台数など

項 目	収集運搬方法	収集運搬車両	収集回数
し 尿	許可制	収集車（15 台）	月 1 回以上
浄化槽汚泥	許可制	収集車（15 台）	随 時

出典：神戸町

(7) 生活排水処理施設の現状

本町における中間処理施設の位置は図 5-3 に、各施設の概要は表 5-5 及び表 5-6 に示すとおりです。

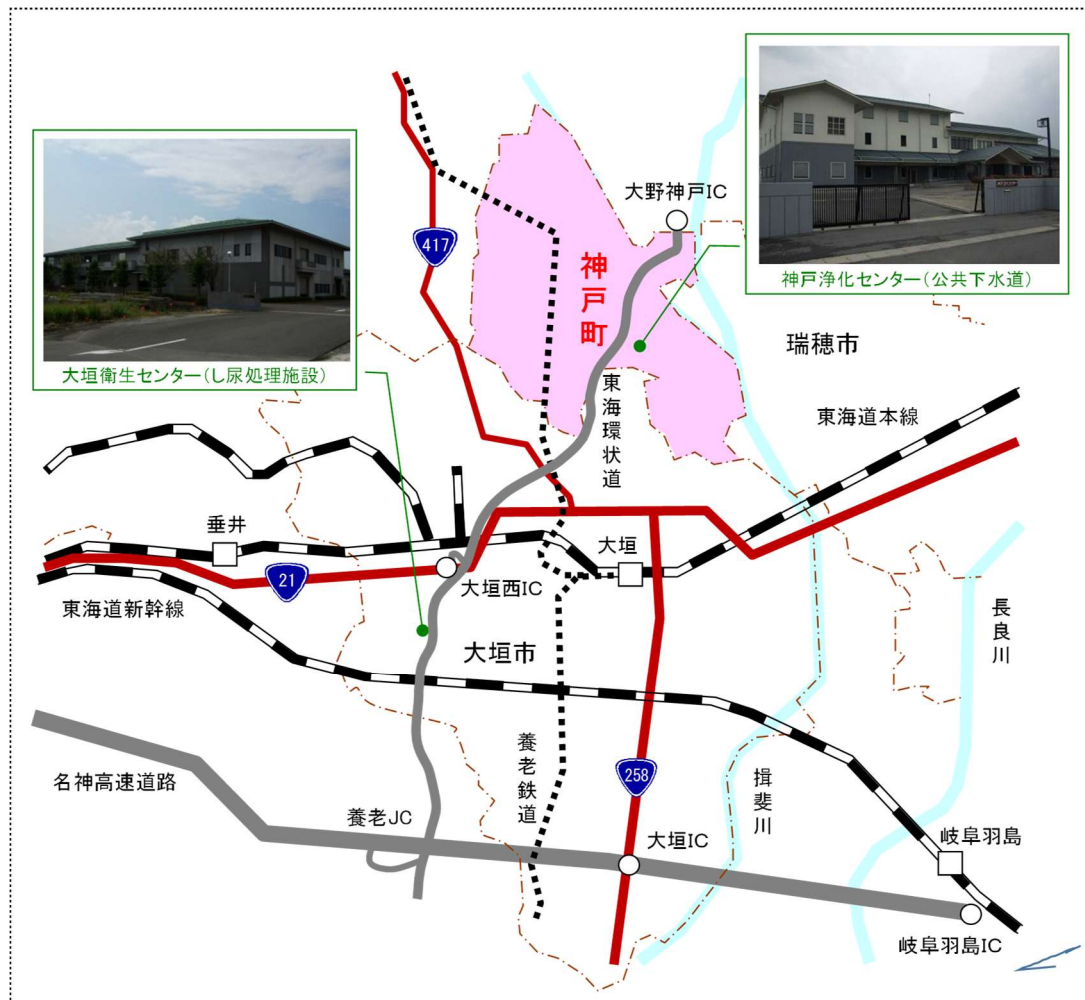


図 5-3 中間処理施設位置図

表 5-5 大垣衛生センター（し尿処理施設）の概要

項目	内容
施設所管	大垣衛生施設組合（大垣市、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町）
所在地	大垣市荒川町 852 番地
処理対象物	し尿・浄化槽汚泥
処理方式	高負荷脱窒素処理＋高度処理（砂ろ過＋活性炭吸着）方式
計画処理能力	340kL/日（し尿 54 kL/日、浄化槽汚泥 286kL/日）
放流量	510m ³ /日
放流先	1 級河川 大谷川
竣工	平成 13 年 3 月 12 日

出典：大垣衛生施設組合

表 5-6 神戸浄化センター（公共下水道）の概要

項目	内容
施設所管	神戸町
所在地	安八郡神戸町大字下宮 100 番地の 1
下水道の種類	公共下水道
排除方式	分流式
処理方式	単槽式無酸素好気活性汚泥法＋凝集剤添加
計画処理面積	427ha
計画処理人口	14,000 人
計画処理能力	9,580m ³ /日
放流先	1 級河川 東平野井川
供用開始	平成 19 年 3 月 28 日

出典：神戸町

(8) 生活排水処理形態別人口の比較

令和 3 年度における本町と岐阜県及び全国との生活排水処理形態別人口の比較は、表 5-7 に示すとおりです。

本町の生活排水処理率は、59.8%と岐阜県の生活排水処理率 85.9%及び全国的生活排水処理率 89.3%と比較して、低い水準となっています。

表 5-7 生活排水処理形態別人口の比較

区分	単位	令和3(2021)年度		
		神戸町	岐阜県	全国
計画処理区域内人口	人	18,826	1,961,625	126,068,422
水洗化・生活排水処理人口	人	11,249	1,684,481	112,593,146
公共下水道人口等	人	8,288	1,405,181	99,734,384
合併浄化槽収集人口	人	2,961	279,300	12,858,762
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	6,280	197,147	8,316,953
単独浄化槽収集人口	人	6,280	197,147	8,316,953
非水洗化人口	人	1,297	79,997	5,158,323
し尿収集人口（くみ取り）	人	1,297	79,700	5,096,996
自家処理人口	人	0	297	61,327
生活排水処理率	%	59.8	85.9	89.3

出典：環境省一般廃棄物実態調査

（９）生活排水処理事業の課題

本町における生活排水処理の現状を考慮し、生活排水処理事業の課題を整理すると、次のとおりです。

① 生活排水処理の課題

本町の生活排水処理率は 59.8%と、全国の 89.3%及び岐阜県の 85.9%を大きく下回っています。

くみ取りや単独処理浄化槽から下水道への接続や合併処理浄化槽への転換を推進して生活排水処理率を改善し、生活排水による河川などへの汚濁負荷が軽減され、快適で衛生的な生活環境が保たれるよう取り組む必要があります。

② 下水道整備の課題

公共下水道においては、「神戸町公共下水道事業全体計画」に基づき、令和7年度までの全体整備完成に向けて事業を推進しています。

住民への説明ならびに下水道への接続支援などにより、効率的な事業経営を進めていく必要があります。

③ し尿・浄化槽汚泥処理の課題

下水道整備の進捗に伴い、本町のし尿・浄化槽汚泥の収集量は減少傾向にあり、大垣衛生施設組合の構成市町を含む施設全体の搬入量も年々減少しています。

下水道整備の進捗や人口減少は、大垣衛生センターの稼働率低下等に伴う事業経営の非効率化への影響が懸念されるため、延命化等に向けた将来計画の検討が必要です。

2. 生活排水処理の将来予測

(1) 将来予測の流れ

本計画における生活排水処理形態別人口及びし尿・浄化槽汚泥処理量の将来予測の流れは、表 5-8 に示すとおりです。

表 5-8 生活排水処理の将来予測方法

項目		内容	
人口	行政区域内人口	本計画の推計人口 (「神戸町まち・ひと・しごと創生第2期人口ビジョン」の推計人口)	
	し尿収集（くみ取り）人口	過去の実績値(人口割合)から予測（トレンド推計）	
	単独浄化槽収集人口	行政区域内人口－ 公共下水道人口 ＋合併浄化槽収集人口 ＋し尿収集（くみ取り）人口	
	合併浄化槽収集人口	過去の実績値(人口割合)から予測（トレンド推計）	
	公共下水道人口	神戸町公共下水道事業計画の目標に基づき、令和7年度に行政区域内人口（西座倉地区140人及びその他市街化調整区域190人を除く）の水洗化率を85％達成	
し尿・浄化槽汚泥量	原単位	し尿	過去4年間の平均値
		浄化槽汚泥	過去4年間の平均値
	し尿排出量		し尿収集（くみ取り）人口×し尿原単位
	浄化槽汚泥排出量		（合併浄化槽汚泥収集人口＋単独浄化槽汚泥収集人口） ×浄化槽汚泥原単位

(2) 処理形態別人口の将来予測結果

生活排水処理形態別人口の将来予測結果は、表 5-9 及び図 5-4 に示すとおりです。
目標年度である令和 20 年度の生活排水処理率は 99.43%となります。

表 5-9 生活排水処理形態別人口の将来予測結果

区 分	単位	実績	予測					中間目標年度		目標年度
		R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R15 (2033)	R20 (2038)	
計画処理区域内人口	人	18,505	18,397	18,289	18,108	17,927	17,745	16,778	16,075	
水洗化・生活雑排水処理人口	人	11,457	14,995	17,508	17,386	17,263	17,139	16,444	15,984	
公共下水道人口	人	8,526	11,841	15,265	15,289	15,309	15,325	15,297	15,430	
合併浄化槽収集人口	人	2,931	3,154	2,243	2,097	1,954	1,814	1,147	554	
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	5,832	2,267	0	0	0	0	0	0	
単独浄化槽収集人口	人	5,832	2,267	0	0	0	0	0	0	
非水洗化人口	人	1,216	1,135	781	722	664	606	334	91	
し尿収集人口（くみ取り）	人	1,216	1,135	781	722	664	606	334	91	
生活排水処理率	%	61.91	81.51	95.73	96.01	96.30	96.58	98.01	99.43	

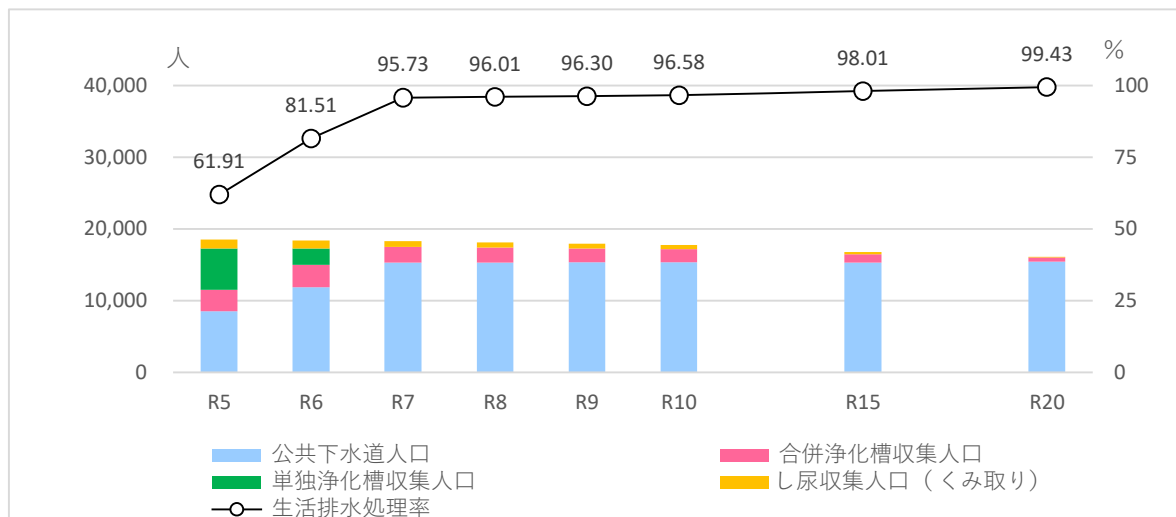


図 5-4 生活排水処理形態別人口の将来予測結果

(3) し尿・浄化槽汚泥発生量の将来予測結果

し尿・浄化槽汚泥量の将来予測結果は、表 5-10 及び図 5-5 に示すとおりです。

表 5-10 し尿・浄化槽汚泥量の将来予測結果

区分	単位	予測							
							中間目標年度		目標年度
		R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R15 (2033)	R20 (2038)
発生量	kL/年	8,776	5,541	2,396	2,238	2,088	1,929	1,204	558
し尿	kL/年	405	377	259	240	221	201	111	30
浄化槽汚泥	kL/年	8,371	5,164	2,137	1,998	1,867	1,728	1,093	528
1 日平均発生量	kL/日	23.98	15.18	6.56	6.13	5.70	5.29	3.30	1.53

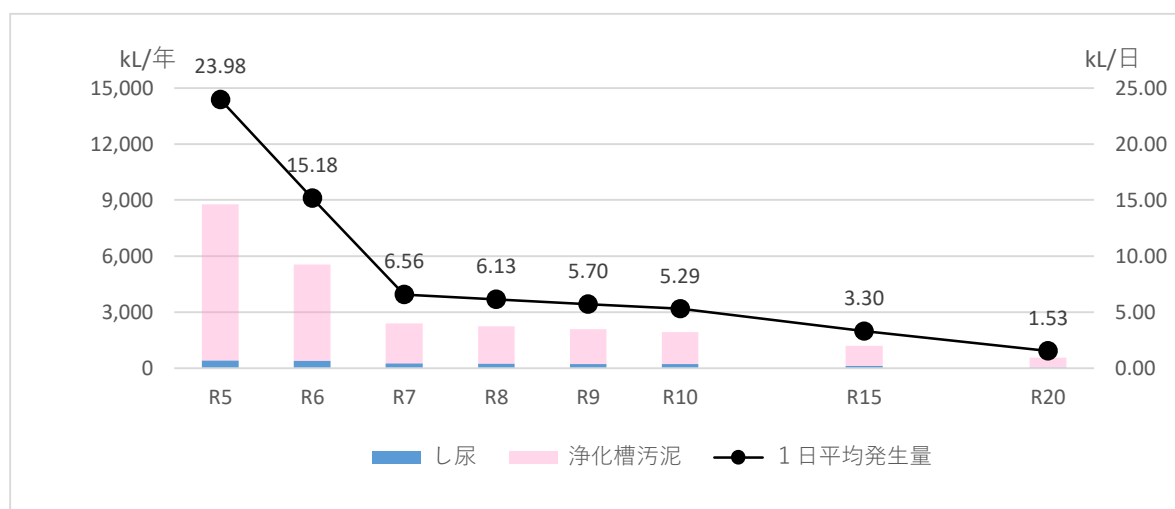


図 5-5 し尿・浄化槽汚泥量の将来予測結果

第2章 生活排水処理計画

1. 生活排水処理の基本方針

(1) 基本理念

本町は、東に揖斐川の清流、南に濃尾平野が広がり、河川などの自然環境は、美しい景観の構成要素であるとともに、水害を防止する点で重要な役割を果たしているため、多様な観点から保全に努める必要があります。

しかし、人々の暮らしが豊かになったことで家庭からの排水等による生活環境の悪化や公共水域の汚濁が懸念されるようになり、現在は地球規模で生活排水対策の推進が図られるなど、健全な水環境を取り戻すために、早急な対策が求められています。

本町では、公共下水道事業、浄化槽設置整備事業などの推進を図り、水質の改善に努めていますが、生活排水処理率が低い状況です。

このため、水質改善のために生活排水の適正処理を推進し、衛生的で快適な生活環境を確保するとともに、蛍や淡水魚などをはじめとする多様な水生生物の生息が可能な川であり続けることを目指します。

(2) 生活排水処理施設整備の基本方針

生活排水対策の基本として、水質保全に関する普及啓発と共に、生活排水の処理施設を随時整備していくこととします。

生活排水処理施設整備の基本方針については、次のとおりとします。

- ・ 市街化区域内においては、公共下水道事業の面的整備に努め処理を行います。
- ・ 公共下水道事業計画許認可区域内においては、加入促進制度を活用しながら下水道への接続工事にかかる費用を少しでも軽減し、未接続世帯の解消により接続率の増加を図ります。
- ・ 公共下水道事業計画認可外区域である西座倉地区においては、合併処理浄化槽の設置奨励を行い、普及拡大に努め処理を行います。
- ・ し尿だけを処理する単独処理浄化槽を設置している家庭については、生活雑排水（台所・風呂などからの排水）の適正処理を進めるため、個別の状況を勘案しつつ、下水道への接続や合併処理浄化槽へ転換の普及啓発を行います。

2. 生活排水処理に関する基本事項

(1) 処理の目標

令和 20 (2038) 年度における生活排水処理率の目標及び生活排水処理形態別人口は、以下に示すとおりです。

令和 20 年度の生活排水処理率を **99.43%** にします。

表 6-1 目標年次における生活排水処理形態別人口

区 分	単位	基準年度	中間目標年度		目標年度
		R5 (2023)	R10 (2028)	R15 (2033)	R20 (2038)
計画処理区域内人口	人	18,505	17,745	16,778	16,075
水洗化・生活雑排水処理人口	人	11,457	17,139	16,444	15,984
公共下水道人口	人	8,526	15,325	15,297	15,430
合併浄化槽収集人口	人	2,931	1,814	1,147	554
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	5,832	0	0	0
単独浄化槽収集人口	人	5,832	0	0	0
非水洗化人口	人	1,216	606	334	91
し尿収集人口（くみ取り）	人	1,216	606	334	91
生活排水処理率	%	61.91	96.58	98.01	99.43

(2) 生活排水を処理する区域及び人口

本町が、下水道、合併処理浄化槽を整備する地域については、地区の特性、周辺環境、地区の要望等から、区域を定めました。

特に下水道は、揖斐川流域別下水道整備総合計画との整合を図った神戸町下水道事業計画が、令和 7 (2025) 年度の整備完了に向けて公共下水道事業計画認可区域が示されており、早期整備が図られています。このため、すでに整備された地区及び計画に定められている地区については、その計画どおりとします。

(3) 施設及びその整備計画の概要

下水道及び合併処理浄化槽の整備計画の概要については、表 6-2 に示すとおりです。

表 6-2 施設及びその整備計画

施設名	計画処理区域	計画処理人口	整備予定年度
公共下水道	公共下水道事業において定める区域	17,960 人	令和 7 年度
合併処理浄化槽	下水道事業計画認可外区域（下座倉地区など）	330 人	—

資料：神戸町公共下水道事業計画 事業計画変更申出書（令和 4 年度）

(4) し尿及び浄化槽汚泥の処理計画

し尿及び浄化槽汚泥については、これまでどおり、大垣衛生施設組合の「大垣衛生センター」において適正処理を実施していきます。

① 収集運搬計画

ア 収集運搬の範囲

収集運搬の範囲は、現行どおり本町全域とします。

イ 収集運搬の主体

し尿の収集運搬は、一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた業者が実施しています。

浄化槽の清掃に伴って生じた汚泥の運搬は、浄化槽法に基づく浄化槽清掃業者の許可及び、一般廃棄物収集運搬業の許可を受けた業者が、一体の業務としてバキューム式汚泥収集車及び汚泥濃縮車でを行っています。

今後も、この体制を継続していくと共に、収集対象物の排出量の変化への対応、計画的収集作業の指導により、より安定的な収集・運搬を行います。

② 中間処理・最終処分計画

収集されたし尿及び浄化槽汚泥は現在と同様に、大垣衛生施設組合が管理・運営する「大垣衛生センター」に処理・処分を委託します。

(5) 住民に対する広報・啓発活動

個々の家庭から排出される生活雑排水の未処理放流が、生活環境の悪化や公共用水域の水質汚濁の要因となることを広く周知し、生活環境や水環境の保全のための生活排水の適正処理の必要性について、岐阜県が推進する「ブルーリバー作戦」等により、家庭で実践できる排水対策の啓発活動を進めていきます。

また、公共下水道事業計画認可外区域である西座倉地区などにおいては、合併処理浄化槽の設置と適切な維持管理によって、下水道と同程度の処理性能が発揮できることを周知し、本町が設置している合併処理浄化槽設置費補助金制度の活用による設置促進を働きかけていきます。

ブルーリバー作戦：あなたもできる「^よ四い心がけ」

- ・ 流さない 水切りネットや ゴミかごで
- ・ 流さない 廃油回収 再利用
- ・ 流さない 洗剤適量 少なめに
- ・ 流さない 小さなゴミも 空き缶も

第 4 部 計画の推進

1. 脱炭素社会、循環経済に向けた取組

今日、SDGs の達成や脱炭素社会の実現などが、地球規模で解決しなければならない喫緊の課題となっています。

廃棄物分野においても環境負荷の低減と循環型社会の実現に向けた取組が実施されており、近年では令和 4（2022）年 4 月にプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が施行される等、脱炭素社会の実現や循環経済への移行に向けた動きが加速しています。

本町でも脱炭素社会に向けた取組を進めていくことや、その実践の場として地域の活性化にもつながる地域循環圏づくりが求められていることから、エネルギー源としての廃棄物の有効利用なども含め、循環共生型の地域社会の構築に向けた取組を推進します。

また、本町は一般廃棄物の収集運搬、中間処理及び最終処分を、西濃環境整備組合、西濃粗大廃棄物処理組合、大垣衛生施設組合及び民間業者に委託していることから、組合及び民間業者と協力し化石燃料使用量の抑制などを行い、温室効果ガス排出量の削減に努めるとともに、生活排水対策を推進することで森・里・川・海の自然なつながりを支えていきます。

2. 計画の推進と公表

本計画の推進には、住民・事業者・行政の協働が必要です。

住民や事業者の意見・要望を反映させ本計画を効率的に推進していくために、廃棄物減量等推進協議会によって進捗状況の管理と長期的展望に立ったシステムの選択を行い、「計画」(Plan)・「実行」(Do)・「評価」(Check)・「見直し」(Action) のいわゆる PDCA サイクルで継続的に本計画の点検・見直し・評価を実施します。

また、本計画を広く周知するため、ホームページ等で公開するとともに、「広報ごうど」等により情報提供を行います。



図 7 PDCA サイクル

資 料 編

資料1	本町の概要	73
1.	本町の概況	73
2.	人口動態	75
3.	産業の動向	76
4.	土地利用	81
資料2	ごみ量の実績及び将来予測	82
1.	ごみ排出量の将来予測について	82
2.	ごみ量の実績及び将来予測	84
3.	ごみ種別の採用推計式及び採用理由	87
資料3	生活排水処理の実績及び将来予測	109
1.	生活排水処理形態別人口の将来予測	109
2.	し尿・浄化槽汚泥発生量の将来予測	110
資料4	家庭のごみと資源に関するアンケート調査結果	111
1.	調査概要	111
2.	集計結果	113
3.	住民満足度指標	153
4.	自由記載欄	155
資料5	パブリックコメント	161
資料6	廃棄物減量化等推進協議会	162

資料 1 本町の概要

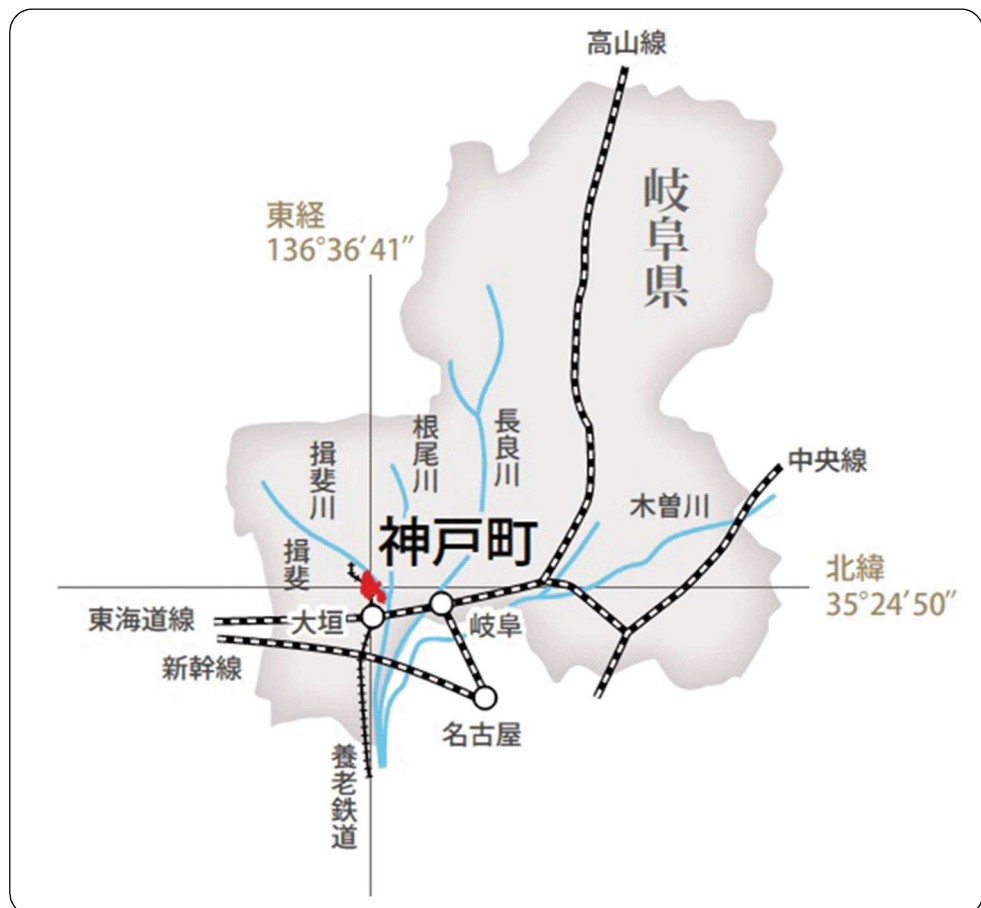
1. 本町の概況

(1) 沿革と位置・地勢

本町の起源は古く、弘仁 8 年（817 年）に美濃国味蜂麻郡（安八郡）の郡司安八太夫安次が開いたとされ、後に延暦寺荘園領として日吉神社の中軸として栄えてきました。

本町は、1889 年（明治 22 年）に神戸村、川西村、下宮村、新屋敷村が合併し、神戸村が発足しました。その後、1892 年（明治 25 年）に町制が施行され、神戸町となりました。その後、1950 年（昭和 25 年）に北平野村と合併し、1954 年（昭和 29 年）に下宮村・南平野村と新設合併しました。さらに、1960 年（昭和 35 年）に揖斐郡大野町の一部であった大字西座倉を編入合併しました。

本町の位置図は、図 1-1 に示すとおりです。東経 136 度 36 分 41 秒、北緯 35 度 24 分 50 秒、岐阜県の濃尾平野の北西部に位置しています。南北 7.2km 東西 4.1km と南北に三角形をした肥沃な平坦地にあります。西に伊吹山系、北に白山山系を望み、東に揖斐川の清流、南に濃尾平野が広がり、良質な地下水に恵まれています。



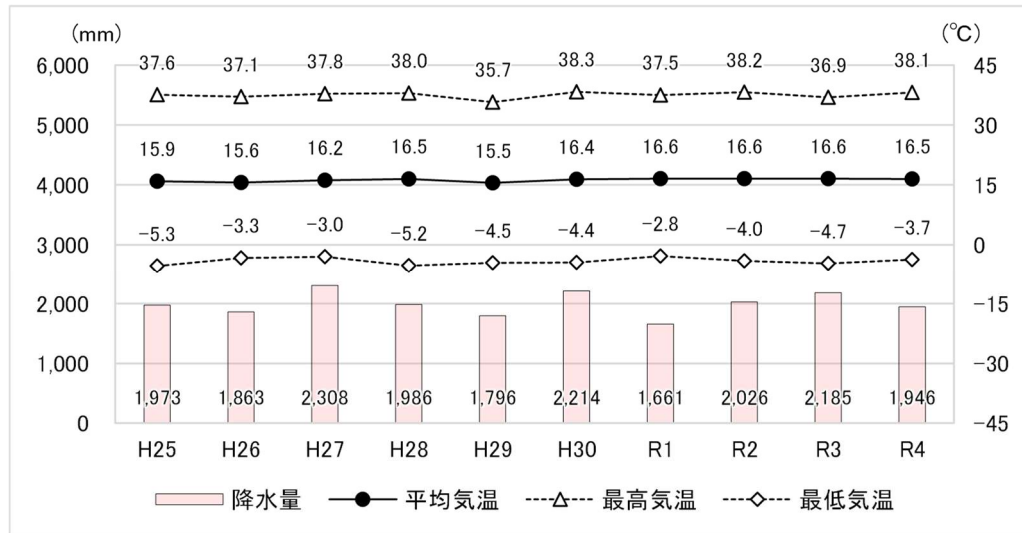
資料：神戸町ホームページ

図 1-1 神戸町の位置図

(2) 気象

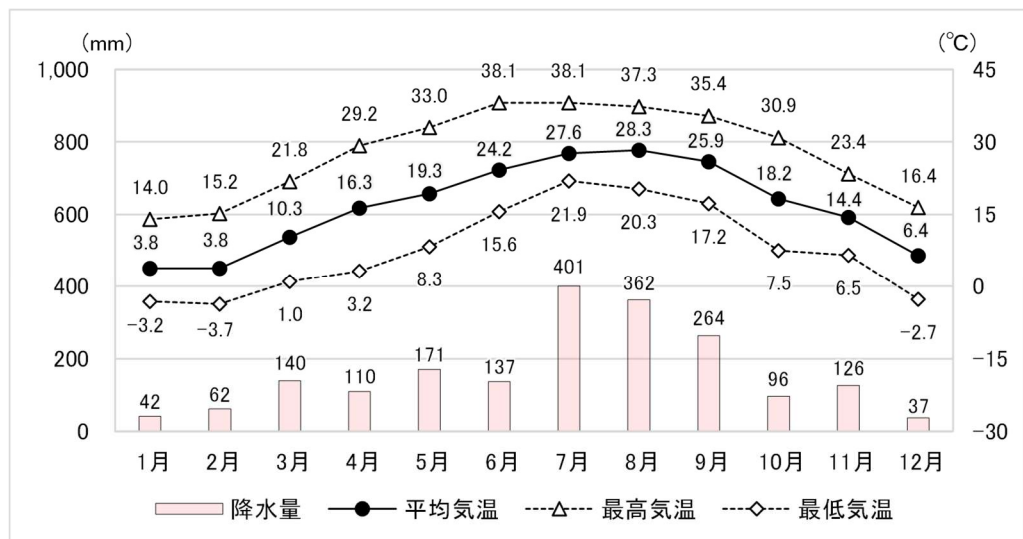
過去 10 年間の気温及び降水量の推移は、図 1-2 に示すとおりです。平均気温は上昇傾向にあり、近年は約 16.5℃となっています。また、年降水量は 2,000mm を超える年も多くなっています。

令和 4 年の月別気温及び降水量の推移は、図 1-3 に示すとおりです。最高気温は 7 月、8 月の 38.1℃、最低気温は 2 月の -3.7℃となっており、季節の寒暖差がはっきりとしています。



資料：気象庁（地点：大垣）

図 1-2 過去 10 年間の気温と降水量の推移



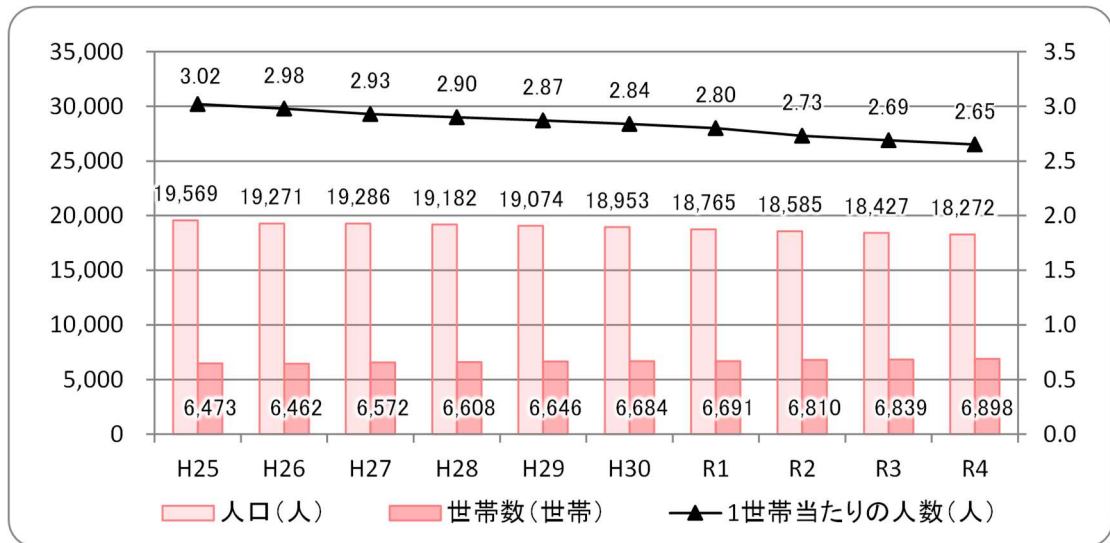
資料：気象庁（地点：大垣）

図 1-3 月別気温及び降水量の推移（令和 4 年）

2. 人口動態

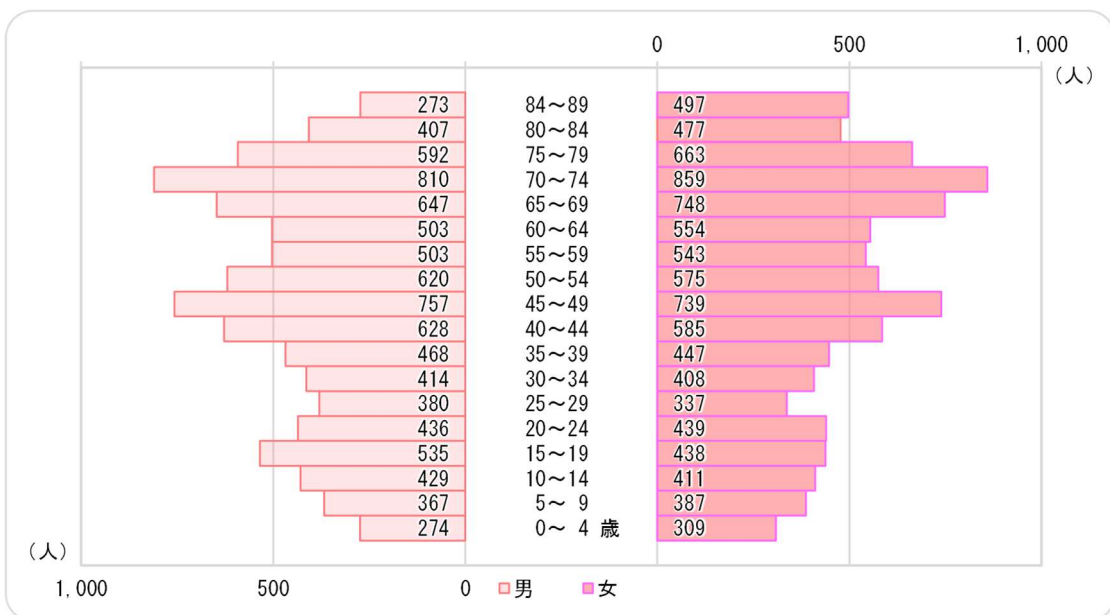
本町の人口及び世帯数の推移は、図 1-4 に示すとおりです。人口は減少傾向にあり、10 年間で 1,297 人（6.6%）減少する一方、世帯数は増加傾向にあり、425 世帯（6.6%）増加しています。そのため、1 世帯あたりの人口は減少傾向にあり、10 年間で 0.37 人（12.3%）減少しています。

本町の人口ピラミッド（令和 2 年 10 月 1 日現在）は、図 1-5 に示すとおりです。団塊の世代（70～74 歳）と団塊ジュニア世代（45～49 歳）の多い人口構成となっています。



資料：H27、R2 は国勢調査、その他の年は岐阜県人口動態統計調査（各年 10 月 1 日現在）

図 1-4 人口及び世帯数の推移



資料：国勢調査（令和 2 年 10 月 1 日現在）

図 1-5 人口ピラミッド

3. 産業の動向

(1) 産業別就業人口

本町の産業大分類別就業人口の推移は、表 1-1 及び図 1-6 に示すとおりです。

就業人口は減少傾向にあり、15 年間で 1,337 人（12.6%）減少しており、産業別では、第 2 次産業の減少が著しく、15 年間で 894 人（20.4%）減少しています。

令和 2 年の産業別就業人口は、第 1 次産業が 420 人（4.5%）、第 2 次産業が 3,486 人（37.5%）、第 3 次産業が 5,308 人（57.1%）となっています。

表 1-1 産業別就業人口の推移

単位：人

年度	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能	就業人口
平成17年	519	4,380	5,723	11	10,633
平成22年	396	3,703	5,436	172	9,707
平成27年	408	3,526	5,420	63	9,417
令和2年	420	3,486	5,308	82	9,296

資料：国勢調査（各年 10 月 1 日現在）

※分類不能とは、調査票の記入が不備で、いずれの項目にも分類しえないものを示す。

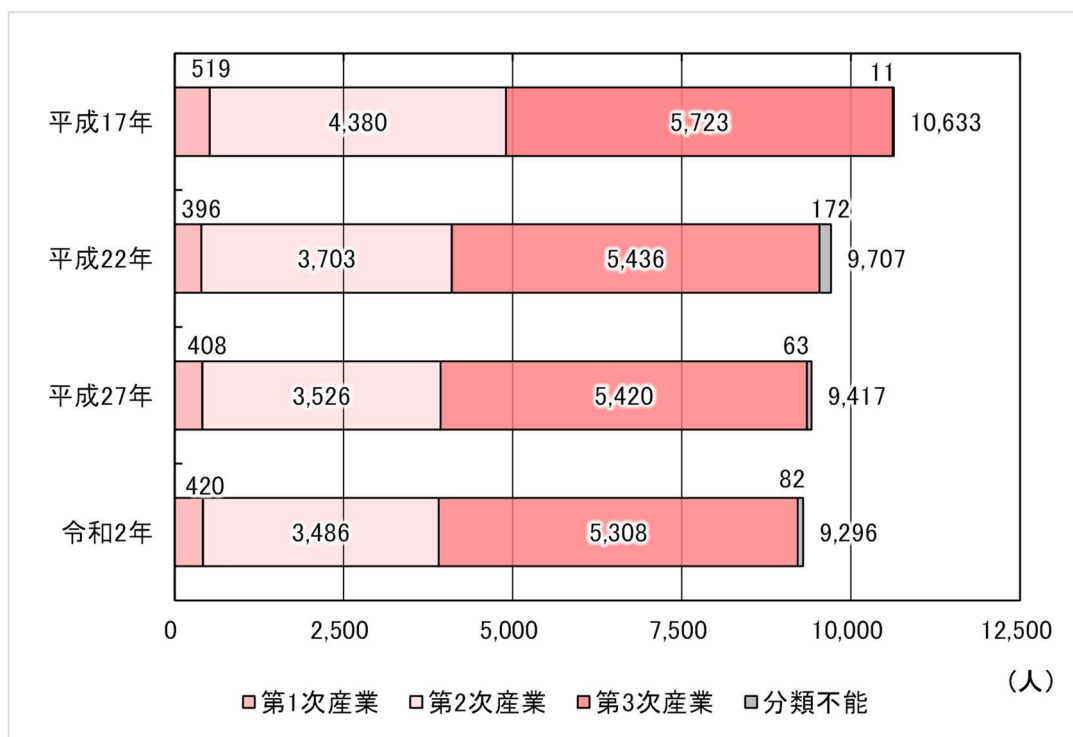


図 1-6 産業別就業人口の推移

(2) 産業別事業所数及び従業者数産業別就業人口

令和3年における本町の産業分類別事業所数及び従業者数の内訳は、表1-2に示すとおりです。

事業所数では、製造業が132事業所(20.2%)と最も多く、次いで、卸売業・小売業が127事業所(19.4%)、建設業が68事業所(10.4%)となっています。

従業者数についても、製造業が2,858人(63.1%)と最も多く、次いで、卸売業・小売業が433人(9.6%)、建設業が255人(5.6%)となっています。

表1-2 産業分類別事業所数・従業者数

区 分	事業所数		従業者数	
	(事業所)	構成比	(人)	構成比
農 業 , 林 業 , 漁 業	14	2.1%	90	2.0%
鉱 業 , 採 石 業 , 砂 利 採 取 業	1	0.2%	14	0.3%
建 設 業	68	10.4%	255	5.6%
製 造 業	132	20.2%	2,858	63.1%
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	3	0.5%	3	0.1%
運 輸 業 , 郵 便 業	17	2.6%	226	5.0%
卸 売 業 , 小 売 業	127	19.4%	433	9.6%
金 融 業 , 保 険 業	7	1.1%	22	0.5%
不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	14	2.1%	62	1.4%
学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サービス業	23	3.5%	33	0.7%
宿 泊 業 , 飲 食 サービス業	62	9.5%	102	2.3%
生 活 関 連 サービス業 , 娯 楽 業	61	9.3%	39	0.9%
教 育 , 学 習 支 援 業	21	3.2%	39	0.9%
医 療 , 福 祉	50	7.6%	121	2.7%
複 合 サービス 事 業	4	0.6%	23	0.5%
サービス業(他に分類されないもの)	51	7.8%	208	4.6%
総 数	655	100.0%	4,528	100.0%

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査 速報集計」
(令和3年6月1日現在)

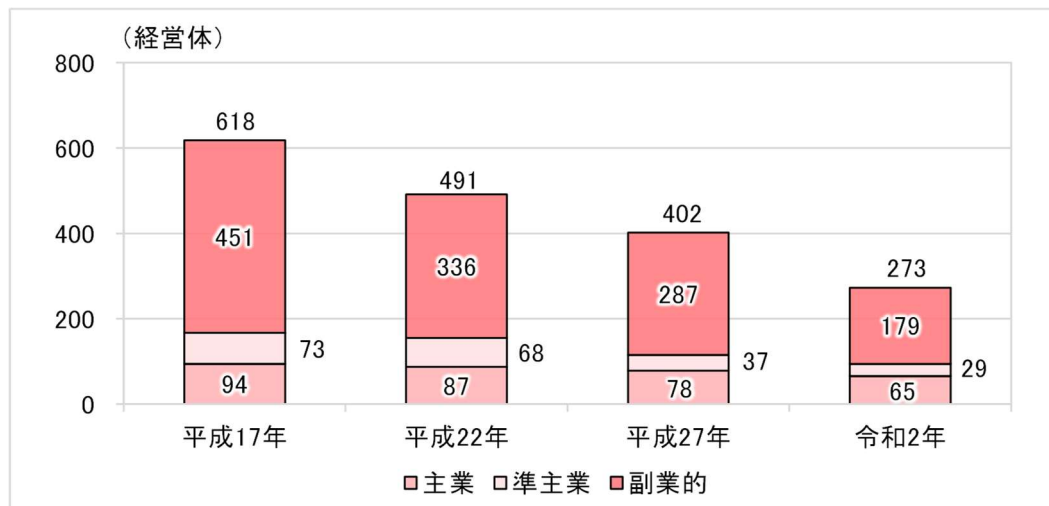
※民営事業所のみ

※事業所数及び従業者数は必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

(3) 農業

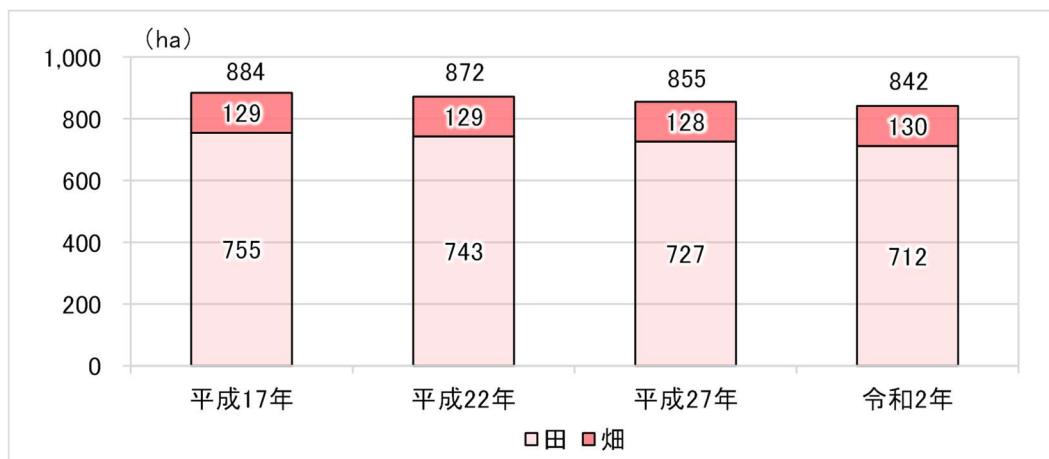
本町の主副業別経営体数（個人経営体）の推移は、図 1-7 に示すとおりです。15 年間で、主業経営体が 29 経営体（30.9%）減少、準副業経営体が 44 経営体（60.3%）減少、副業的経営体が 272 経営体（60.3%）減少しています。

本町の種類別耕地面積の推移は、図 1-8 に示すとおりです。15 年間で、田が 43ha（5.7%）減少していますが、畑はほぼ横ばいで推移しています。



資料：農林業センサス（各年 2 月 1 日現在）

図 1-7 主副業別経営体数（個人経営体）



資料：東海農政局統計部「東海農林水産統計年報」

東海農政局岐阜農政事務所統計部「作物統計（市町村別）」（各年 7 月 15 日現在）

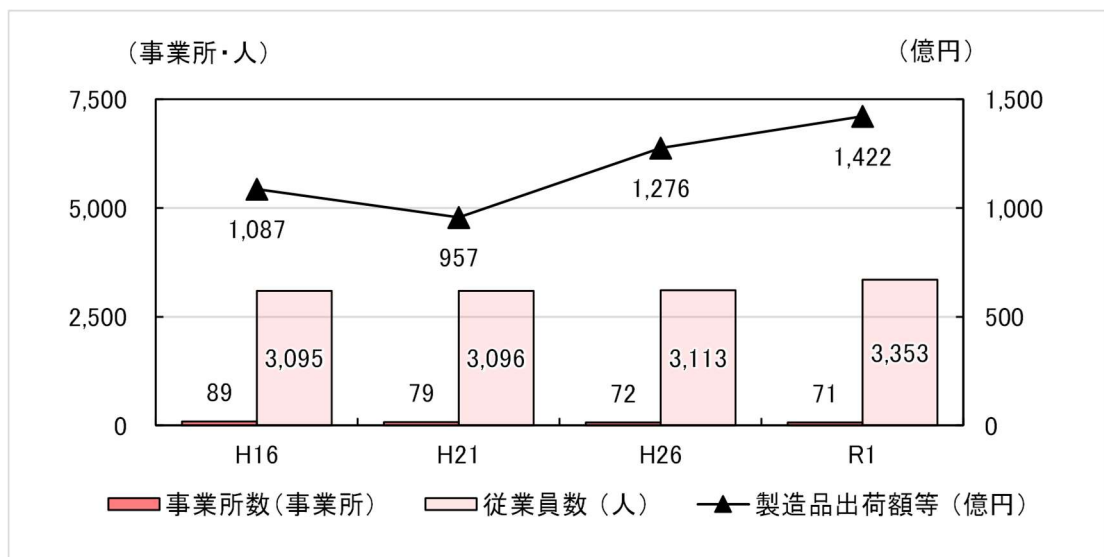
四捨五入により、計と内訳は一致しない場合がある。

図 1-8 種類別耕地面積

(4) 製造業

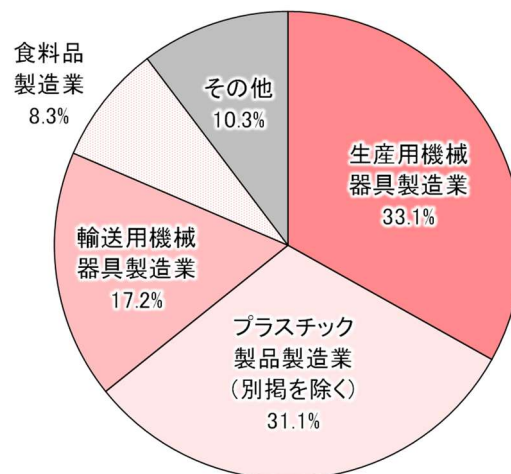
本町の製造業の事業所数、従業員数及び製造品出荷額等の推移は、図 1-9 に示すとおりです。事業所数及び従業員数は減少傾向にあり、15 年間で事業所数は 18 事業所（20.2%）減少、従業員数は 258 人（8.3%）減少していますが、製造品出荷額は増加傾向にあり、15 年間で製造品出荷額は 335 億円（30.9%）増加しています。

令和元年における産業中分類別の製造品出荷額等の割合は、図 1-10 に示すとおりです。生産用機械器具製造業が 33.1%と最も多くを占め、次いで、プラスチック製品製造業（別掲を除く）が 31.1%、輸送用機械器具製造業が 17.2%となっています。



資料：工業統計調査（事業所数、従業者数は各年 12 月 31 日現在、令和元年は令和 2 年 6 月 1 日現在）

図 1-9 製造業の事業所数、従業員数及び製造品出荷額等の推移



資料：工業統計調査

図 1-10 産業中分類別の製造品出荷額等の割合（令和元年）

(5) 卸売業、小売業

本町の卸売業、小売業の事業所数、従業員数及び年間商品販売額の推移は、図 1-11～図 1-13 に示すとおりです。

卸売業の事業所数、従業員数及び年間商品販売額は平成 24 年に減少したものの、近年は増加傾向にあり、事業所数は 2 事業所（8.3%）、従業員は 41 人（26.3%）、年間商品販売額は 11,976 百万円（238.2%）増加しています。

小売業の事業所数、従業員数及び年間商品販売額は減少傾向にあり、事業所数は 18 事業所（16.7%）、従業員は 172 人（23.9%）、年間商品販売額は 4,569 百万円（40.4%）減少しています。

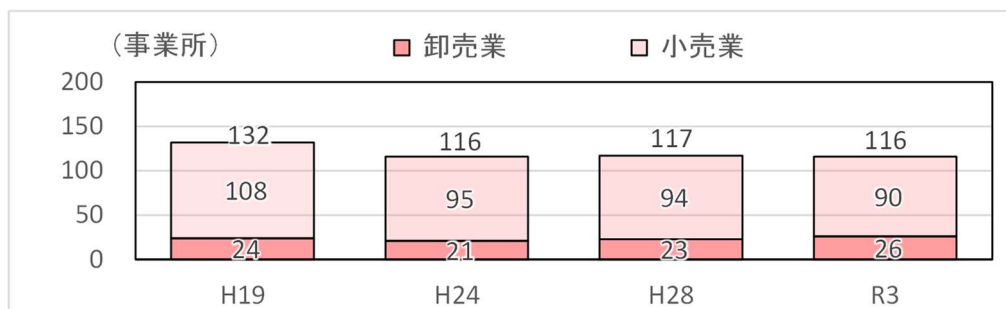


図 1-11 卸売業、小売業の事業所数の推移

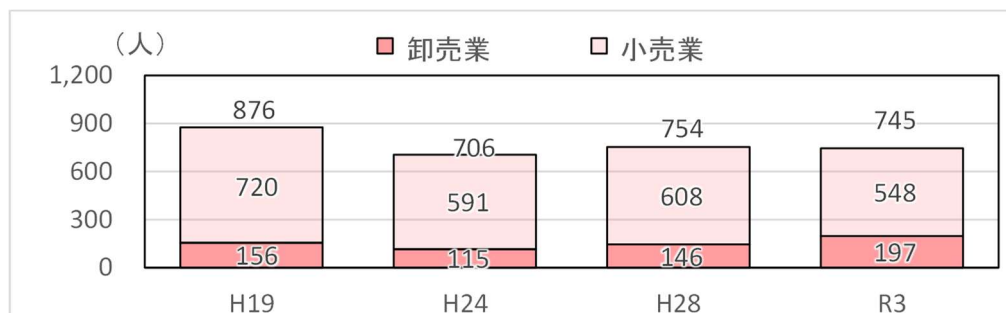


図 1-12 卸売業、小売業の従業員数の推移

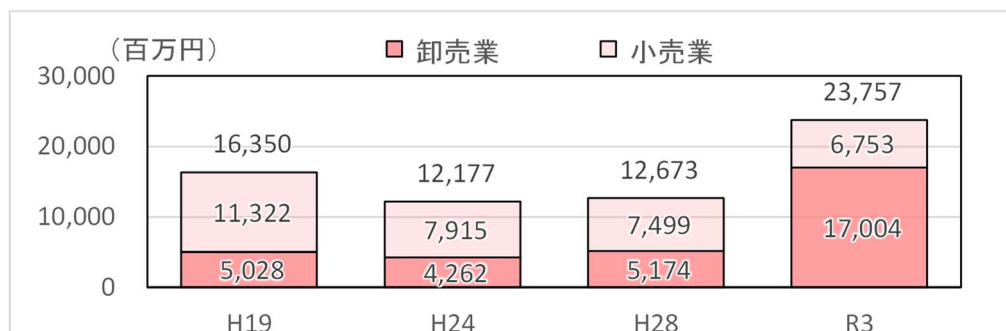


図 1-13 卸売業、小売業の年間商品販売額の推移

資料：経済センサス活動調査（平成 19 年は商業統計調査）

事業所数、従業員数は 6 月 1 現在（平成 24 年は 2 月 1 日現在）

年間商品販売額は前年 1 月から（平成 19 年は前年 4 月から）の 1 年間の数値

※四捨五入により、合計と内訳は一致しない場合がある。

4. 土地利用

本町の土地利用の推移は表 1-3 に示すとおりです。15 年間で農地が 26ha、その他が 149ha 減少している一方で、道路が 77ha、住宅地が 98ha 増加しています。

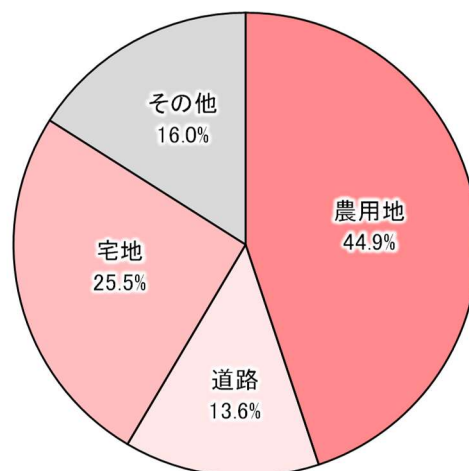
令和 2 年の土地利用の割合は、図 1-14 に示すとおりです。農地が 44.9%と最も多くの面積を占めており、宅地が 25.5%、道路が 13.6%を占めています。

表 1-3 土地利用の推移

年	総面積	農用地	森林	原野	道路	宅地	その他
平成16年	1,877	868	—	—	179	380	450
平成21年	1,877	873	—	—	245	382	377
平成26年	1,877	856	—	—	253	462	306
令和元年	1,877	842	—	—	256	478	301

資料：県都市政策課（各年 10 月 1 日現在）

主要 5 項目を記載してあるため、各項目の計と総面積とは一致しない。



資料：都市開発課（令和 2 年 10 月 1 日現在）

図1-14 土地利用の割合

資料2 ごみ量の実績及び将来予測

1. ごみ排出量の将来予測について

(1) ごみ排出量の予測手法

将来ごみ量の予測は、人口推計結果及び過去10年間のごみ排出量の実績に基づいて、トレンド推計式により将来数値を推計する手法を用いました。この手法は、『ごみ処理施設構造指針解説』に示された方法で、図2-1にごみ量予測のフローを示します。

なお、人口推計は神戸町まち・ひと・しごと創生第2期人口ビジョン（令和3年3月改定版）に示された人口の将来展望を採用しました。

排出量の原単位の考え方としては、生活系ごみは人口の増減の影響を受けることから、1人1日あたりの排出量（g/人・日）を採用しましたが、事業系ごみは人口の影響を受けないため、1日あたりの排出量（t/日）を用いました。

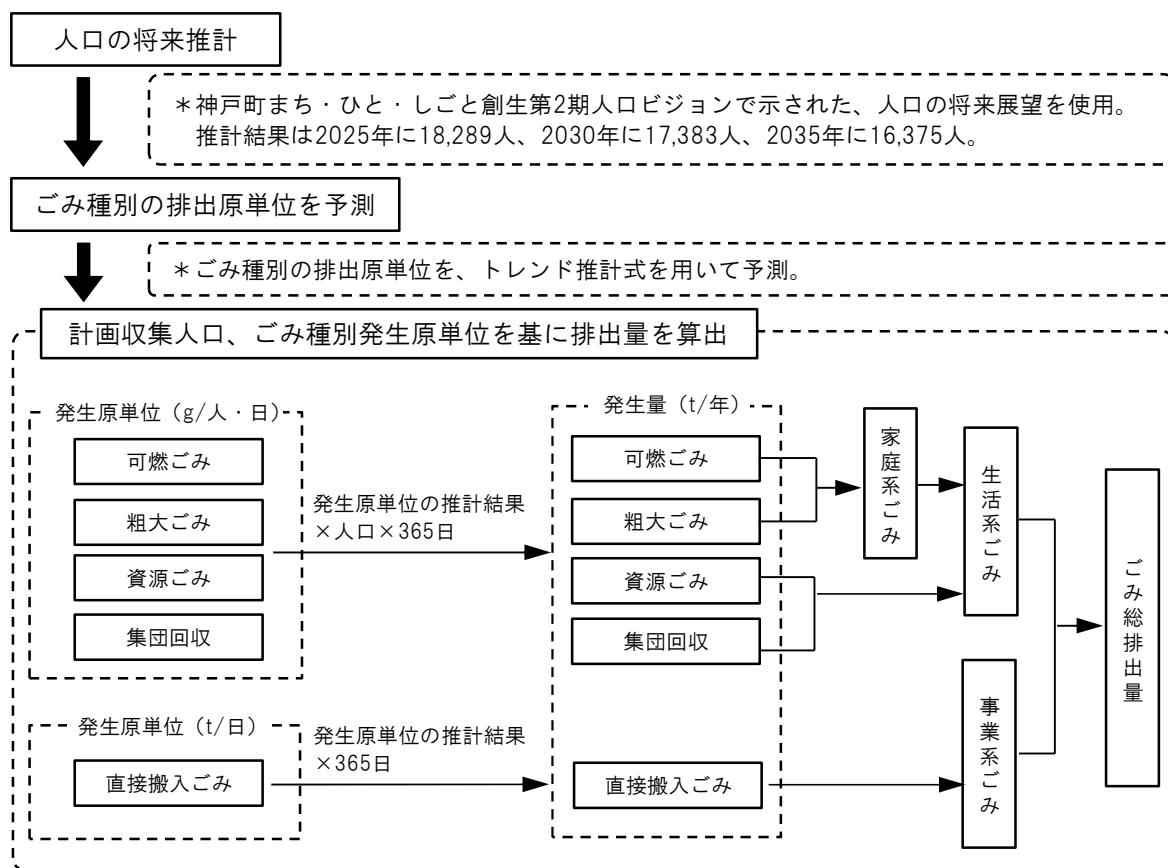


図2-1 ごみ量の予測フロー

(2) トレンド推計式について

今後のごみ発生量と処理処分量の動向を把握するために、ごみ種別の排出量原単位の予測を、過去の実績値からトレンド推計式を用いて推計しました。

トレンド推計は、過去の実績をグラフにプロットしてその規則性を見出し、さらにその規則性により適合する傾向線を最小二乗法により算出する方法で、5式の予測式の中から1つの推計値を選定する際に、相関係数が高い推計式の中から、現実性の低いものについては採用を見送り、実情に合わせた推計値を採用しました。

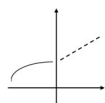
また、全ての式の相関係数が低いものについては、別途平均値等を採用しました。

表 2-1 トレンド推計式

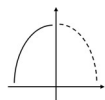
一 次 傾 向 式	: $y = ax + b$	y : ごみ量
二 次 傾 向 式	: $y = ax^2 + bx + c$	x : 経過年数
一 次 指 数 式	: $y = a \cdot e^{bx}$	a, b, c : 係数
ベ き 乗 式	: $y = a \cdot x^b$	K : 飽和係数
ロジスティック式	: $y = \frac{K}{1 + e^{b-ax}}$	e : 自然対数の底

【トレンド推計式の説明】

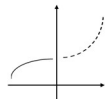
- 一 次 傾 向 式 : トレンドを直線に置き換えたときの推計式です。式の a はこの勾配のが正符号のとき上昇傾向となり、 a が負符号のとき下降傾向となります。推計値が少なく出る傾向があります。



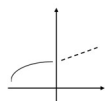
- 二 次 傾 向 式 : トレンドを放物線に置き換えたときの推計式です。徐々に増加又は減少を示す曲線です。



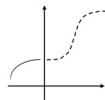
- 一 次 指 数 式 : 過去のデータの伸びを一定の比率で増加又は減少させる公式です。増加あるいは減少傾向は急激になります。過去のデータが同比率的な傾向のときにあてはめやすい推計式です。



- ベ き 乗 式 : 過去のデータの伸びを徐々に増加させる公式です。実績値が増加し続ける条件で、最もあてはまりが良い推計式です。



- ロジスティック式 : 増加又は減少傾向を加速度的に伸ばした後、徐々に鈍化させ一定の値で飽和に達する推計式です。



- 相 関 係 数 : 【 $-0.2 \leq r \leq 0.2$ 】 : ほとんど相関がない
【 $0.2 \leq r \leq 0.4$ ($-0.4 \leq r \leq -0.2$) 】 : 弱い正の (負の) 相関
【 $0.4 \leq r \leq 0.7$ ($-0.7 \leq r \leq -0.4$) 】 : 正の (負の) 相関
【 $0.7 \leq r \leq 1$ ($-1 \leq r \leq -0.7$) 】 : 強い正の (負の) 相関

2. ごみ排出量の実績と将来予測

表 2-2 ごみ排出量の実績と予測（ごみ発生量）

年度			単位											見通し		中間目標①				見通し		中間目標②				見通し		最終目標			
				H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20		
年間日数			日	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	365	366	365	365	366	365	365	366	365	365	
人口			人	20,202	20,026	19,816	19,719	19,569	19,466	19,259	19,040	18,826	18,623	18,505	18,397	18,289	18,108	17,927	17,745	17,564	17,383	17,181	16,980	16,778	16,577	16,375	16,275	16,175	16,075		
年間ごみ発生量				t/年	6,164.11	6,014.72	6,054.43	5,737.34	5,609.94	5,603.35	5,508.30	5,417.08	5,197.88	5,152.92	5,214.42	5,172.46	5,104.17	5,049.43	4,991.41	4,923.75	4,871.02	4,818.11	4,775.28	4,706.35	4,653.24	4,598.52	4,557.60	4,511.87	4,480.11	4,447.35	
	生活系可燃ごみ			t/年	3,219.56	3,191.23	3,282.47	3,130.62	3,168.77	3,026.61	3,029.65	3,145.93	3,062.45	3,071.97	3,007.06	2,974.93	2,932.17	2,891.50	2,858.56	2,810.31	2,769.79	2,729.57	2,693.88	2,643.46	2,600.74	2,558.03	2,522.54	2,489.00	2,462.47	2,435.75	
	生活系不燃ごみ			t/年	158.16	145.32	159.00	130.32	135.84	156.00	146.76	174.96	151.32	141.00	146.03	145.27	144.54	143.45	142.74	141.26	140.16	138.70	137.62	136.15	134.69	133.23	132.13	131.04	130.31	129.58	
	生活系粗大ごみ			t/年	200.84	166.88	184.71	208.64	179.37	225.95	241.26	253.38	276.66	226.04	240.10	242.00	244.19	244.92	232.86	232.40	232.61	232.45	232.58	231.12	230.28	229.44	228.89	228.45	228.66	228.84	
	白(無色透明)ガラスびん			t/年	58.80	56.96	57.58	55.56	54.18	50.92	44.10	45.16	42.90	41.82	42.82	42.34	41.61	40.88	39.89	39.06	38.69	37.96	37.33	36.50	35.77	35.04	34.77	34.31	33.95	33.58	
	茶色ガラスびん			t/年	54.94	50.24	49.10	48.46	47.20	45.00	39.78	38.42	40.46	40.32	38.80	37.96	37.23	36.87	36.23	35.41	34.68	34.31	33.67	32.85	32.49	31.76	31.48	31.03	30.66	30.30	
	その他のガラスびん			t/年	14.26	14.86	18.26	19.46	18.84	16.20	15.84	16.50	15.60	14.80	15.74	15.70	15.33	15.33	15.37	14.97	14.97	14.60	14.64	14.24	14.24	13.87	13.91	13.87	13.51	13.51	
	PETボトル			t/年	35.04	33.79	34.74	34.35	33.01	33.85	30.76	29.76	31.05	31.95	31.11	31.03	30.66	30.66	30.38	29.93	29.57	29.20	28.91	28.47	28.11	28.11	27.82	27.38	27.38	27.01	
	プラスチック製容器包装			t/年	9.22	8.81	9.18	9.50	9.67	6.33	11.21	10.64	10.04	9.75	27.08	40.34	46.19	51.53	56.93	62.30	67.36	72.69	77.71	82.20	86.78	91.62	96.24	101.08	105.76	110.75	
	金属缶			t/年	30.20	29.30	27.49	28.32	26.45	64.75	24.34	31.52	27.95	32.60	29.65	29.93	29.93	30.30	30.38	30.66	30.66	30.66	30.74	30.66	31.03	31.03	31.11	31.03	31.39	31.39	
	金属雑			t/年	51.11	47.01	45.49	72.79	68.29	33.04	59.97	71.52	56.80	42.99	54.53	54.39	54.02	53.29	53.07	52.20	51.83	51.10	50.87	50.01	49.64	48.91	48.31	47.82	47.82	47.45	
	新聞紙			t/年	227.40	202.10	187.60	150.30	136.70	115.40	105.30	63.30	53.60	56.30	63.32	59.50	56.21	52.93	50.51	47.82	45.63	43.44	41.72	39.79	38.33	36.50	35.14	33.95	32.85	32.12	
	段ボール			t/年	123.30	103.10	89.00	75.70	64.10	56.70	53.40	33.90	33.20	36.20	35.87	35.77	35.41	35.04	34.77	34.31	33.95	33.58	33.31	32.85	32.49	32.12	31.84	31.39	31.39	31.03	
	雑誌・雑紙			t/年	322.20	269.40	232.90	184.00	161.50	144.70	133.70	70.20	69.60	68.10	74.66	69.72	65.70	62.05	58.56	55.48	52.56	50.01	47.58	45.26	43.44	41.61	39.89	38.33	37.23	35.77	
	古着			t/年	72.70	60.30	50.60	41.70	39.00	33.90	33.70	13.20	18.70	19.60	18.67	17.52	16.43	15.70	14.64	13.87	13.51	12.78	12.08	11.68	11.32	10.59	10.25	9.86	9.86	9.49	
	布団			t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.03	8.03	8.03	8.05	8.03	8.03	8.03	8.03
	小型家電			t/年	-	-	-	-	-	-	-	0.00	1.30	0.40	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	
	事業系可燃ごみ			t/年	1,231.03	1,200.99	1,135.33	1,195.42	1,202.37	1,175.98	1,132.90	1,092.47	1,095.97	1,084.85	1,105.69	1,097.92	1,080.42	1,074.49	1,068.60	1,059.50	1,053.69	1,048.26	1,045.70	1,037.43	1,032.40	1,027.37	1,025.50	1,018.05	1,013.41	1,008.78	
	事業系不燃・粗大ごみ			t/年	19.41	25.45	42.23	21.04	9.99	14.34	10.43	10.72	9.59	12.41	11.35	11.32	11.32	11.32	11.35	11.32	11.32	11.32	11.35	11.32	11.32	11.35	11.32	11.35	11.32	11.32	
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート			t/年	328.20	400.90	437.80	322.50	246.40	394.30	387.60	302.10	191.50	214.00	262.79	257.69	253.68	250.03	247.42	243.82	240.90	238.35	236.44	233.60	231.41	229.22	227.65	225.21	223.38	221.92	
1日あたりごみ発生量				t/日	16.888	16.478	16.540	15.719	15.368	15.350	15.050	14.840	14.244	14.117	14.198	14.121	14.041	13.931	13.820	13.712	13.607	13.501	13.387	13.272	13.163	13.049	12.939	12.885	12.836	12.782	
	生活系可燃ごみ			t/日	8.821	8.743	8.968	8.577	8.682	8.292	8.278	8.619	8.390	8.416	8.216	8.187	8.157	8.095	8.032	7.969	7.905	7.841	7.768	7.694	7.620	7.545	7.470	7.441	7.412	7.382	
	生活系不燃ごみ			t/日	0.433	0.398	0.434	0.357	0.372	0.427	0.401	0.479	0.415	0.386	0.399	0.398	0.396	0.393	0.390	0.387	0.384	0.380	0.376	0.373	0.369	0.365	0.361	0.359	0.357	0.355	
	生活系粗大ごみ			t/日	0.550	0.457	0.505	0.572	0.491	0.619	0.659	0.694	0.758	0.619	0.656	0.663	0.669	0.671	0.673	0.674	0.675	0.674	0.675	0.674	0.672	0.670	0.668	0.665	0.666	0.667	0.668
	白(無色透明)ガラスびん			t/日	0.161	0.156	0.157	0.152	0.148	0.140	0.120	0.124	0.118	0.115	0.117	0.116	0.114	0.112	0.109	0.107	0.106	0.104	0.102	0.100	0.098	0.096	0.095	0.094	0.093	0.092	
	茶色ガラスびん			t/日	0.151	0.138	0.134	0.133	0.129	0.123	0.109	0.105	0.111	0.110	0.106	0.104	0.102	0.101	0.099	0.097	0.095	0.094	0.092	0.090	0.089	0.087	0.086	0.085	0.084	0.083	
	その他のガラスびん			t/日	0.039	0.041	0.050	0.053	0.052	0.044	0.043	0.045	0.043	0.041	0.043	0.043	0.042	0.042	0.042	0.041	0.041	0.040	0.040	0.039	0.039	0.038	0.038	0.038	0.037	0.037	
	PETボトル			t/日	0.096	0.093	0.095	0.094	0.090	0.093	0.084	0.082	0.085	0.088	0.085	0.085	0.084														

表 2-3 ゴミ排出量の実績と予測（ゴミ排出量）

	年度	単位											見通し		中間目標①				見通し				中間目標②				見通し				最終目標	
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20				
年間排出量	1人1日あたりごみ排出量	g/人・日	835.96	822.86	834.79	797.14	785.41	788.64	781.45	779.48	756.44	758.07	769.90	770.30	764.61	763.98	760.74	760.20	759.81	759.38	759.40	759.37	759.84	760.01	760.46	759.53	758.84	757.98				
	1人1日あたり家庭系ごみ排出量	g/人・日	485.31	479.30	499.98	482.06	487.77	479.73	484.86	514.31	507.96	505.93	501.00	500.71	497.48	496.24	492.92	491.59	490.19	488.70	487.27	485.78	484.28	482.71	481.13	479.51	477.90	476.22				
	ごみ総排出量	t/年	6,164.11	6,014.72	6,054.43	5,737.34	5,609.94	5,603.35	5,508.30	5,417.08	5,197.88	5,152.92	5,214.42	5,172.46	5,104.17	5,049.43	4,992.56	4,924.93	4,872.22	4,819.35	4,776.54	4,707.64	4,654.55	4,599.86	4,558.96	4,513.27	4,481.52	4,448.80				
	生活系ごみ排出量	t/年	4,020.77	3,897.38	4,005.37	3,859.38	3,843.48	3,748.13	3,726.37	3,905.79	3,799.02	3,742.46	3,724.31	3,701.18	3,659.52	3,619.09	3,574.90	3,524.07	3,483.57	3,442.08	3,406.68	3,351.91	3,308.39	3,263.62	3,228.29	3,194.60	3,170.65	3,145.72				
	収集ごみ	t/年	3,598.37	3,503.19	3,621.96	3,482.07	3,460.72	3,427.00	3,426.03	3,557.07	3,449.96	3,454.43	3,397.17	3,379.41	3,343.20	3,308.11	3,270.84	3,225.72	3,189.75	3,152.96	3,121.63	3,072.57	3,033.25	2,993.14	2,961.42	2,931.23	2,909.52	2,887.23				
	可燃ごみ	t/年	3,056.82	2,984.85	3,087.85	2,929.19	2,927.53	2,847.72	2,877.69	2,958.86	2,882.34	2,919.15	2,838.66	2,808.34	2,767.97	2,729.58	2,698.49	2,652.93	2,614.68	2,576.71	2,543.02	2,495.43	2,455.10	2,414.78	2,381.28	2,349.61	2,324.57	2,299.35				
	不燃ごみ	t/年	158.16	145.32	159.00	130.32	135.84	156.00	146.76	174.96	151.32	141.00	146.03	145.27	144.54	143.45	142.74	141.26	140.16	138.70	137.62	136.15	134.69	133.23	132.13	131.04	130.31	129.58				
	粗大ごみ	t/年	132.62	134.65	135.57	155.92	141.41	174.69	177.08	183.13	194.80	183.55	176.04	177.43	179.04	179.58	170.73	170.40	170.55	170.43	170.53	169.46	168.84	168.23	167.82	167.50	167.65	167.79				
	資源ごみ	t/年	250.77	238.37	239.54	266.64	255.94	248.59	224.50	240.12	221.50	210.73	236.44	248.37	251.65	255.50	258.88	261.13	264.36	267.12	270.46	271.53	274.62	276.90	280.19	283.08	286.99	290.51				
	ガラスびん	t/年	128.00	122.06	124.94	123.48	120.22	112.12	99.72	100.08	98.96	96.94	97.36	96.00	94.17	93.08	91.49	89.44	88.34	86.87	85.64	83.59	82.50	80.67	80.16	79.21	78.12	77.39				
	白(無色透明)ガラスびん	t/年	58.80	56.96	57.58	55.56	54.18	50.92	44.10	45.16	42.90	41.82	42.82	42.34	41.61	40.88	39.89	39.06	38.69	37.96	37.33	36.50	35.77	35.04	34.77	34.31	33.95	33.58				
	茶色ガラスびん	t/年	54.94	50.24	49.10	48.46	47.20	45.00	39.78	38.42	40.46	40.32	38.80	37.96	37.23	36.87	36.23	35.41	34.68	34.31	33.67	32.85	32.49	31.76	31.48	31.03	30.66	30.30				
	その他のガラスびん	t/年	14.26	14.86	18.26	19.46	18.84	16.20	15.84	16.50	15.60	14.80	15.74	15.70	15.33	15.33	15.37	14.97	14.97	14.60	14.64	14.24	14.24	13.87	13.91	13.87	13.51	13.51				
	プラスチック製の容器包装	t/年	44.26	42.60	43.92	43.85	42.68	40.18	41.97	40.40	41.09	41.70	58.19	71.37	76.85	82.19	87.31	92.23	96.93	101.89	106.62	110.67	114.89	119.73	124.06	128.46	133.14	137.76				
	PETボトル	t/年	35.04	33.79	34.74	34.35	33.01	33.85	30.76	29.76	31.05	31.95	31.11	31.03	30.66	30.66	30.38	29.93	29.57	29.20	28.91	28.47	28.11	28.11	27.82	27.38	27.38	27.01				
	プラスチック製容器包装	t/年	9.22	8.81	9.18	9.50	9.67	6.33	11.21	10.64	10.04	9.75	27.08	40.34	46.19	51.53	56.93	62.30	67.36	72.69	77.71	82.20	86.78	91.62	96.24	101.08	105.76	110.75				
	金属缶	t/年	27.40	26.70	25.19	26.52	24.75	63.25	22.84	28.12	24.65	29.10	26.36	26.61	26.61	26.94	27.01	27.26	27.26	27.33	27.26	27.59	27.59	27.66	27.59	27.66	27.91	27.91				
	金属雑	t/年	51.11	47.01	45.49	72.79	68.29	33.04	59.97	71.52	56.80	42.99	54.53	54.39	54.02	53.29	53.07	52.20	51.83	51.10	50.87	50.01	49.64	48.91	48.31	47.82	47.82	47.45				
	直接搬入ごみ	t/年	422.40	394.19	383.41	377.31	382.76	321.13	300.34	348.72	349.06	288.03	327.14	321.77	316.32	310.97	304.06	298.35	293.82	289.12	285.05	279.35	275.14	270.48	266.87	263.37	261.13	258.49				
	可燃ごみ	t/年	162.74	206.38	194.62	201.43	241.24	178.89	151.96	187.07	180.11	152.82	168.40	166.59	164.20	161.92	160.07	157.38	155.11	152.86	150.86	148.03	145.64	143.25	141.26	139.39	137.90	136.40				
	不燃・粗大ごみ	t/年	68.22	32.23	49.14	52.72	37.96	51.26	64.18	70.25	81.86	42.49	64.06	64.57	65.15	65.34	62.13	62.00	62.06	62.02	62.05	61.66	61.44	61.21	61.07	60.95	61.01	61.05				
	資源ごみ	t/年	191.44	155.58	139.65	123.16	103.56	90.98	84.20	91.40	87.09	92.72	94.68	90.61	86.97	83.71	81.86	78.97	76.65	74.24	72.14	69.65	68.05	66.02	64.54	63.03	62.22	61.04				
	金属缶	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.20	2.20	2.60	2.25	2.27	2.27	2.30	2.31	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.36	2.36	2.36	2.36	2.38	2.38				
	製品プラスチック	t/年											—	—	—	—	1.15	1.18	1.21	1.24	1.27	1.28	1.30	1.34	1.36	1.39	1.41	1.45				
	古紙	t/年	156.70	126.90	113.10	98.50	80.30	67.80	62.60	68.50	62.80	68.20	71.46	68.12	65.17	62.34	59.98	57.55	55.43	53.45	51.74	49.89	48.46	46.86	45.55	44.28	43.43	42.44				
	新聞	t/年	63.00	53.80	46.90	39.00	38.60	28.00	24.00	29.50	20.80	24.50	27.34	25.69	24.27	22.86	21.81	20.65	19.70	18.76	18.01	17.18	16.55	15.76	15.17	14.66	14.18	13.87				
	雑誌	t/年	40.50	30.80	26.60	24.00	19.90	21.80	22.20	21.70	24.20	23.40	24.88	23.24	21.90	20.68	19.52	18.49	17.52	16.67	15.86	15.09	14.48	13.87	13.30	12.78	12.41	11.92				
	ダンボール	t/年	38.60	32.00	29.30	26.90	21.80	18.00	16.40	17.30	17.80	20.30	19.24	19.19	19.00	18.80	18.65	18.41	18.21	18.02	17.87	17.62	17.43	17.23	17.08	16.84	16.84	16.65				
	雑紙	t/年	14.60	10.30	10.30	8.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00				
	布類	t/年	34.74	28.68	26.55	24.66	23.26	23.18	21.60	20.70	20.79	21.52	20.24	19.49	18.80	18.34	17.69	17.18	16.95	16.49	16.07	15.42	15.20	14.73	14.54	14.27	14.27	14.04				
	布団	t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.03	8.03	8.03	8.05	8.03	8.03	8.03	8.03			
古着	t/年	27.00	20.60	15.60	16.00	15.00	13.80	14.00	7.30	11.60	13.70	11.82	11.09	10.40	9.94	9.27	8.78	8.55	8.09	7.65	7.39	7.17	6.70	6.49	6.24	6.24	6.01					
小型家電	t/年	—	—	—	—	—	—	—	0.00	1.30	0.40	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73					
事業系ごみ排出量	t/年	1,578.64	1,627.34	1,615.36	1,538.96	1,458.76	1,584.62	1,530.93	1,405.29	1,297.06	1,311.26	1,379.83	1,366.93	1,345.42	1,335.84	1,327.37	1,314.64	1,305.91	1,297.93	1,293.49	1,282.35	1,275.13	1,267.91	1,264.50	1,254.58	1,248.11	1,242.02					
可燃ごみ	t/年	1,231.03	1,200.99	1,135.33	1,195.42	1,202.37	1,175.98	1,132.90	1,092.47	1,095.97	1,084.85	1,105.69	1,097.92	1,080.42	1,074.49	1,068.60	1,059.50	1,053.69	1,048.26	1,045.70	1,037.43	1,032.40	1,027.37	1,025.50	1,018.05	1,013.41	1,008.78					
不燃・粗大ごみ	t/年	347.61	426.35	480.03	343.54	256.39	408.64	398.03	312.82	201.09	226.41	274.14	269.01	265.00	261.35	258.77	255.14	252.22	249.67	247.79	244.92	242.73	240.54	239.00	236							

表 2-4 ゴミ排出量の実績と予測（中間処理・資源化・最終処分）

年度		単位											見通し		中間目標①					見通し		中間目標②					見通し		最終目標				
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20					
中間処理	焼却量(西濃環境整備組合)	t/年	4,726.07	4,645.46	4,705.33	4,594.96	4,600.73	4,477.22	4,438.28	4,556.28	4,459.47	4,415.60	4,390.19	4,351.07	4,291.82	4,244.98	4,197.25	4,138.53	4,091.58	4,044.79	4,005.90	3,945.16	3,895.79	3,846.45	3,807.95	3,765.88	3,734.34	3,702.61					
	可燃ごみ	t/年	4,450.59	4,392.22	4,417.80	4,326.04	4,371.14	4,202.59	4,162.55	4,238.40	4,158.42	4,156.82	4,112.75	4,072.85	4,012.59	3,966.00	3,927.16	3,869.81	3,823.49	3,777.83	3,739.58	3,680.90	3,633.14	3,585.40	3,548.04	3,507.05	3,475.88	3,444.53					
	可燃残渣(西南濃粗大)	t/年	275.48	253.24	287.53	268.92	229.59	274.63	275.73	317.88	301.05	258.78	277.44	278.22	279.23	278.98	270.09	268.72	268.09	266.96	266.32	264.26	262.65	261.05	259.91	258.83	258.46	258.08					
	不燃・粗大ごみ中間処理量(西南濃粗大廃棄物処理組合)	t/年	378.41	337.65	385.94	360.00	325.20	396.29	398.45	439.06	437.57	379.45	397.48	398.59	400.05	399.69	386.95	384.98	384.09	382.47	381.55	378.59	376.29	373.99	372.37	370.81	370.29	369.74					
	可燃残渣	t/年	275.48	253.24	287.53	268.92	229.59	274.63	275.73	317.88	301.05	258.78	277.44	278.22	279.23	278.98	270.09	268.72	268.09	266.96	266.32	264.26	262.65	261.05	259.91	258.83	258.46	258.08					
	不燃残渣	t/年	28.76	10.80	18.14	8.64	18.86	27.74	21.52	5.27	30.63	22.39	18.68	18.73	18.80	18.79	18.19	18.09	18.05	17.98	17.93	17.79	17.69	17.58	17.50	17.43	17.40	17.38					
	資源化物	t/年	74.17	73.61	80.27	82.44	76.75	93.92	101.20	115.91	105.89	98.28	101.36	101.64	102.02	101.92	98.67	98.17	97.95	97.53	97.30	96.54	95.95	95.36	94.96	94.55	94.43	94.28					
資源化	資源化量	t/年	1,387.22	1,230.82	1,119.81	1,028.21	1,069.71	1,065.93	930.49	885.07	769.08	760.74	818.46	818.22	809.40	802.21	793.29	784.39	778.65	772.25	767.85	758.85	754.31	748.18	745.00	741.25	740.92	739.41					
	資源ごみ	t/年	442.21	393.95	379.19	389.80	359.50	339.57	308.70	331.52	308.59	303.45	331.12	338.98	338.62	339.21	340.74	340.10	341.01	341.37	342.60	341.18	342.67	342.92	344.73	346.11	349.21	351.55					
	収集資源ごみ	t/年	250.77	238.37	239.54	266.64	255.94	248.59	224.50	240.12	221.50	210.73	236.44	248.37	251.65	255.50	258.88	261.13	264.36	267.12	270.46	271.53	274.62	276.90	280.19	283.08	286.99	290.51					
	直接搬入資源ごみ	t/年	191.44	155.58	139.65	123.16	103.56	90.98	84.20	91.40	87.09	92.72	94.68	90.61	86.97	83.71	81.86	78.97	76.65	74.24	72.14	69.65	68.05	66.02	64.54	63.03	62.22	61.04					
	金属缶	t/年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.20	2.20	2.60	2.25	2.27	2.27	2.30	2.31	2.33	2.33	2.33	2.33	2.33	2.36	2.36	2.36	2.36	2.38	2.38					
	プラスチック	t/年											—	—	—	—	1.15	1.18	1.21	1.24	1.27	1.28	1.30	1.34	1.36	1.39	1.41	1.45					
	製品プラスチック	t/年											—	—	—	—	1.15	1.18	1.21	1.24	1.27	1.28	1.30	1.34	1.36	1.39	1.41	1.45					
	古紙	t/年	156.70	126.90	113.10	98.50	80.30	67.80	62.60	68.50	62.80	68.20	71.46	68.12	65.17	62.34	59.98	57.55	55.43	53.45	51.74	49.89	48.46	46.86	45.55	44.28	43.43	42.44					
	新聞	t/年	63.00	53.80	46.90	39.00	38.60	28.00	24.00	29.50	20.80	24.50	27.34	25.69	24.27	22.86	21.81	20.65	19.70	18.76	18.01	17.18	16.55	15.76	15.17	14.66	14.18	13.87					
	雑誌	t/年	40.50	30.80	26.60	24.00	19.90	21.80	22.20	21.70	24.20	23.40	24.88	23.24	21.90	20.68	19.52	18.49	17.52	16.67	15.86	15.09	14.48	13.87	13.30	12.78	12.41	11.92					
	ダンボール	t/年	38.60	32.00	29.30	26.90	21.80	18.00	16.40	17.30	17.80	20.30	19.24	19.19	19.00	18.80	18.65	18.41	18.21	18.02	17.87	17.62	17.43	17.23	17.08	16.84	16.84	16.65					
	雑紙	t/年	14.60	10.30	10.30	8.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
	布類	t/年	34.74	28.68	26.55	24.66	23.26	23.18	21.60	20.70	20.79	21.52	20.24	19.49	18.80	18.34	17.69	17.18	16.95	16.49	16.07	15.42	15.20	14.73	14.54	14.27	14.27	14.04					
	布団	t/年	7.74	8.08	10.95	8.66	8.26	9.38	7.60	13.40	9.19	7.82	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.40	8.40	8.40	8.42	8.03	8.03	8.03	8.05	8.03	8.03	8.03					
	古着	t/年	27.00	20.60	15.60	16.00	15.00	13.80	14.00	7.30	11.60	13.70	11.82	11.09	10.40	9.94	9.27	8.78	8.55	8.09	7.65	7.39	7.17	6.70	6.49	6.24	6.24	6.01					
	小型家電	t/年	—	—	—	—	—	—	—	0.00	1.30	0.40	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73	0.73					
	集団回収	t/年	564.70	490.00	433.70	339.00	307.70	270.60	251.00	106.00	101.80	99.20	110.28	104.35	99.23	94.50	90.29	86.22	82.74	79.34	76.38	73.37	71.03	68.34	66.17	64.09	62.76	61.06					
	資源化物(西南濃粗大)	t/年	74.17	73.61	80.27	82.44	76.75	93.92	101.20	115.91	105.89	98.28	101.36	101.64	102.02	101.92	98.67	98.17	97.95	97.53	97.30	96.54	95.95	95.36	94.96	94.55	94.43	94.28					
	焼却処理に伴う資源化量(西濃環境)	t/年	306.14	273.26	226.65	216.97	325.76	361.84	269.59	331.64	252.80	259.81	275.70	273.25	269.53	266.58	263.59	259.90	256.95	254.01	251.57	247.76	244.66	241.56	239.14	236.50	234.52	232.52					
	リサイクル率	%	22.50	20.46	18.50	17.92	19.07	19.02	16.89	16.34	14.80	14.76	15.70	15.82	15.86	15.89	15.89	15.93	15.98	16.02	16.08	16.12	16.21	16.27	16.34	16.42	16.53	16.62					
最終処分	最終処分量	t/年	508.19	560.35	615.92	514.94	412.48	569.79	555.58	457.73	400.51	390.94	439.52	433.06	426.99	421.64	416.71	410.90	406.25	401.94	398.58	393.42	389.35	385.27	382.24	378.21	375.22	372.59					
	陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	t/年	328.20	400.90	437.80	322.50	246.40	394.30	387.60	302.10	191.50	214.00	262.79	257.69	253.68	250.03	247.42	243.82	240.90	238.35	236.44	233.60	231.41	229.22	227.65	225.21	223.38	221.92					
	焼却処理に伴う最終処分量(西濃環境)	t/年	151.23	148.65	159.98	183.80	147.22	147.75	146.46	150.36	178.38	154.55	158.05	156.64	154.51	152.82	151.10	148.99	147.30	145.61	144.21	142.03	140.25	138.47	137.09	135.57	134.44	133.29					
	不燃残渣(西南濃粗大)	t/年	28.76	10.80	18.14	8.64	18.86	27.74	21.52	5.27	30.63	22.39	18.68	18.73	18.80	18.79	18.19	18.09	18.05	17.98	17.93	17.79	17.69	17.58	17.50	17.43	17.40	17.38					
最終処分率	%	8.24	9.32	10.17	8.98	7.35	10.17	10.09	8.45	7.71	7.59	8.43	8.37	8.37	8.35	8.35	8.34	8.34	8.34	8.34	8.36	8.36	8.38	8.38	8.38	8.37	8.38						

3. ごみ種別の採用推計式および採用理由

(1) ごみ発生量の予測

表 2-5 に示すそれぞれのごみについて、ごみ発生量の将来予測を行いました。

表 2-5 ごみ発生量の予測を行ったごみの種別と処理方法

分別項目	番号	排出先	処理
生活系可燃ごみ	資料 1-1	「収集」「個人搬入」	焼却
生活系不燃ごみ	資料 1-2	「収集(9 カ月平均より年間の不燃ごみ量を算出)」	焼却
生活系粗大ごみ	資料 1-3	「収集(年間の収集量から年間の不燃ごみ量を引いて算出)」「個人搬入」「減免」	資源化 埋立
白(無色透明)ガラスびん	資料 1-4	「収集」	資源化
茶色ガラスびん	資料 1-5	「収集」	
その他のガラスびん	資料 1-6	「収集」	
PET ボトル	資料 1-7	「収集」	
プラスチック製容器包装	資料 1-8	「収集」	
金属缶	資料 1-9	「収集」「エコプラザごうど」「集団回収」	
金属雑	資料 1-10	「収集」	
新聞紙	資料 1-11	「エコプラザごうど」「集団回収」	
段ボール	資料 1-12	「エコプラザごうど」「集団回収」	
雑誌・雑紙	資料 1-13	「エコプラザごうど」「集団回収」	
古着	資料 1-14	「エコプラザごうど」「集団回収」	
布団	資料 1-15	「エコプラザごうど」	
小型家電	資料 1-16	「エコプラザごうど」「郵送回収」	
事業系可燃ごみ	資料 2-1	「事業(直接搬入)」	焼却
事業系不燃・粗大ごみ	資料 2-2	「業者」	焼却 資源化 埋立
陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	資料 2-3	「最終処分場搬入量」	埋立

(2) 個別ごみのトレンド推計理由

区分	資料 1-1 生活系可燃ごみ	資料 1-2 生活系不燃ごみ
採用式	一次傾向線	べき曲線
採用理由	過去 10 年間の実績は、変動しつつも増加傾向を示しています。今後も同様に増加傾向を示すと考えられることから、「一次傾向線」を採用しました。	過去 10 年間の実績は、変動しつつも若干の増加傾向で推移しています。今後も同様の傾向で推移する考えられるため、最も現在に近く、微増傾向を示している「べき曲線」を採用しました。

区分	資料 1-3 生活系粗大ごみ	資料 1-4 白（無色透明）ガラスびん
採用式	べき曲線	べき曲線
採用理由	過去 10 年間の実績は、概ね増加傾向を示しています。しかし、令和 4 年度に減少に転じたように、今後は現状に近い値で推移していくと考えられることから、「べき曲線」を採用しました。	過去 10 年間の実績は、減少傾向で推移しています。今後も同様の傾向で推移する考えられるため、最も現在に近く、微減傾向を示している「べき曲線」を採用しました。

区分	資料 1-5 茶色ガラスびん	資料 1-6 その他のガラスびん
採用式	べき曲線	実績の平均値
採用理由	過去 10 年間の実績は、概ね減少傾向で推移しています。今後も同様の傾向で推移する考えられるため、最も現在に近く、微減傾向を示している「べき曲線」を採用しました。	過去 10 年間の実績は、変動していますが、近年は若干の減少傾向を示しています。しかし、予測では微増傾向か激減傾向の予測しかないため、「実績の平均値」を採用しました。

区分	資料 1-7 PET ボトル	資料 1-8 プラスチック製容器包装
採用式	実績の平均値	実績の平均値
採用理由	過去 10 年間の実績は、変動していますが、近年は若干の増加傾向を示しています。しかし、予測では微減傾向か激増傾向の予測しかないため、「実績の平均値」を採用しました。	過去 10 年間の実績は、変動していますが、近年は若干の減少傾向を示しています。しかし、予測では増加傾向を示す予測が大半であるため、「実績の平均値」を採用しました。

区分	資料 1-9 金属缶	資料 1-10 金属雑
採用式	一次傾向線	実績の平均値
採用理由	過去 10 年間の実績は、変動していますが、近年は増加傾向を示しています。今後も増加傾向で推移する考えられるため、「一次傾向線」を採用しました。	過去 10 年間の実績は、変動しています。予測が困難であることから、「実績の平均値」を採用しました。

区分	資料 1-11 新聞紙	資料 1-12 段ボール
採用式	べき曲線	ロジスティック曲線
採用理由	過去 10 年間の実績は、減少傾向で推移しています。今後も同様の傾向で推移する考えられるため、最も現在に近く、微減傾向を示している「べき曲線」を採用しました。	過去 5 年間の実績は、令和 2 年度に大きく減少した後は、概ね横ばいで推移しています。今後も横ばいで推移していくと考えられるため、最も現在に近い「ロジスティック曲線」を採用しました。

区分	資料 1-13 雑誌・雑紙	資料 1-14 古着
採用式	べき曲線	べき曲線
採用理由	過去 10 年間の実績は、減少の後、横ばいの傾向を示しています。今後も横ばいから減少の傾向で推移する考えられるため、最も現在に近く、微減傾向を示している「べき曲線」を採用しました。	過去 10 年間の実績は減少した後で増加しています。しかし、増加の度合いは低く、今後は若干の減少傾向を示すと考えられるため、微減傾向を示す「べき曲線」を採用しました。

区分	資料 1-15 布団	資料 1-16 小型家電
採用式	ロジスティック曲線	実績の平均値
採用理由	過去 10 年間の実績は、変動しつつも若干の増加傾向を示しています。そのため、微増傾向を示している「ロジスティック曲線」を採用しました。	回収開始からの実績が少ないため、過去 2 年間の「実績の平均値」を採用しました。

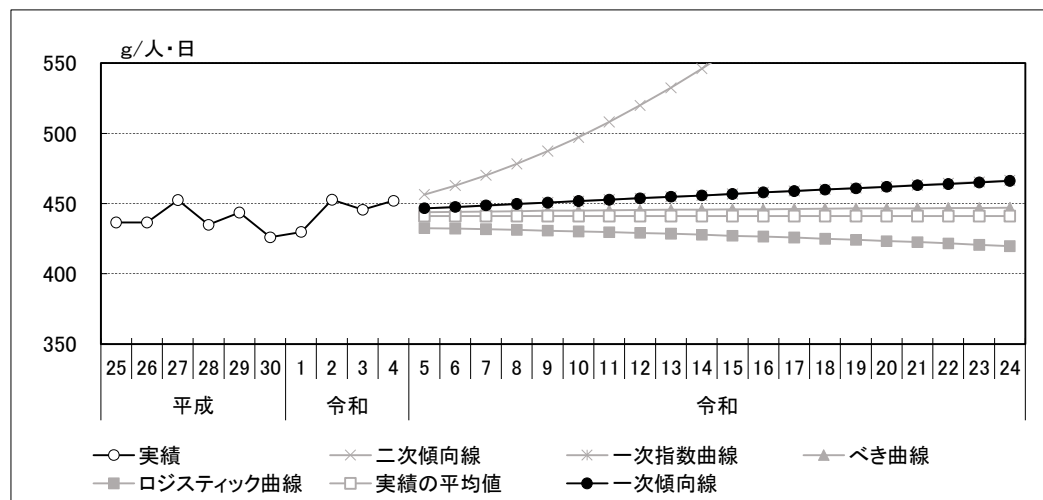
区分	資料 2-1 事業系可燃ごみ	資料 2-2 事業系不燃・粗大ごみ
採用式	べき曲線	実績の平均値
採用理由	過去 10 年間の実績は、減少傾向から横ばいに近い微減傾向に推移しています。今後は微減傾向で推移していくと考えられるため、「べき曲線」を採用しました。	過去 5 年間の実績は、変動しています。予測が困難であることから、「実績の平均値」を採用しました。

区分	資料 2-3 陶磁器ごみ・土砂・コンクリート	
採用式	べき曲線	
採用理由	過去 10 年間の実績は、変動していますが、概ね減少傾向を示しています。そのため、若干減少傾向を示している「べき曲線」を採用しました。	

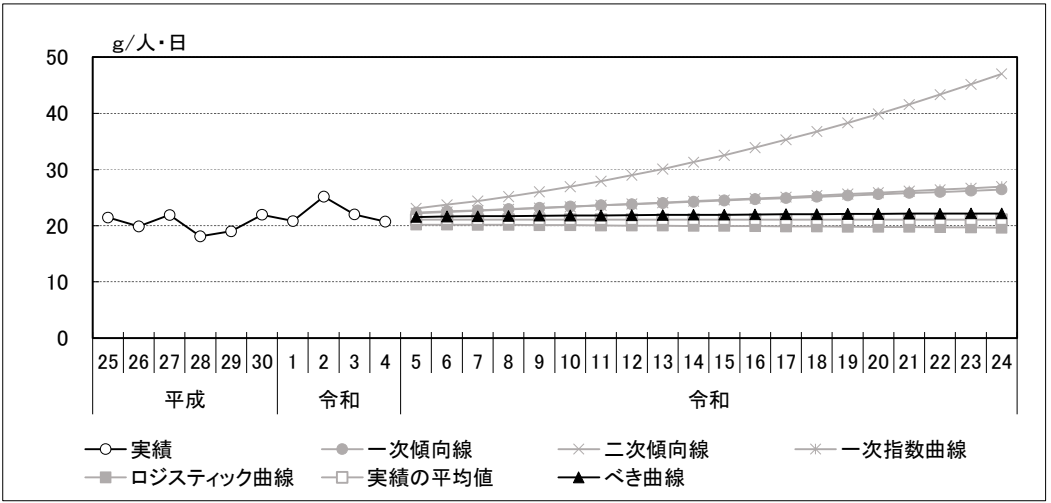
生活系可燃ごみ

単位: g/人・日

年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値		
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数				
平成	25	実 績	1	436.626	—	436.626	—	436.626	—	436.626	—	436.626	—	436.626	
	26		2	436.587	-0.039	436.587	-0.039	436.587	-0.039	436.587	-0.039	436.587	-0.039	436.587	
	27		3	452.589	16.002	452.589	16.002	452.589	16.002	452.589	16.002	452.589	16.002	452.589	
	28		4	434.963	-17.626	434.963	-17.626	434.963	-17.626	434.963	-17.626	434.963	-17.626	434.963	
	29		5	443.638	8.675	443.638	8.675	443.638	8.675	443.638	8.675	443.638	8.675	443.638	
	30		6	425.978	-17.660	425.978	-17.660	425.978	-17.660	425.978	-17.660	425.978	-17.660	425.978	
令和	1	績	7	429.811	3.833	429.811	3.833	429.811	3.833	429.811	3.833	429.811	3.833	429.811	
	2		8	452.678	22.867	452.678	22.867	452.678	22.867	452.678	22.867	452.678	22.867	452.678	
	3		9	445.675	-7.003	445.675	-7.003	445.675	-7.003	445.675	-7.003	445.675	-7.003	445.675	
	4		10	451.933	6.258	451.933	6.258	451.933	6.258	451.933	6.258	451.933	6.258	451.933	
令和	5		見 通 し	11	446.671	-5.262	456.490	4.557	446.557	-5.376	443.831	-8.102	432.656	-19.277	441.048
	6			12	447.694	1.023	462.868	6.378	447.584	1.027	444.114	0.283	432.217	-0.439	
	7	13		448.716	1.022	470.139	7.271	448.613	1.029	444.375	0.261	431.756	-0.461		
	8	14		449.739	1.023	478.302	8.163	449.644	1.031	444.617	0.242	431.273	-0.483		
	9	15		450.761	1.022	487.358	9.056	450.678	1.034	444.842	0.225	430.768	-0.505		
	10	16		451.784	1.023	497.307	9.949	451.715	1.037	445.052	0.210	430.239	-0.529		
	11	17		452.806	1.022	508.148	10.841	452.753	1.038	445.250	0.198	429.685	-0.554		
	12	18		453.829	1.023	519.882	11.734	453.794	1.041	445.437	0.187	429.104	-0.581		
	13	19		454.851	1.022	532.509	12.627	454.838	1.044	445.614	0.177	428.497	-0.607		
	14	20		455.874	1.023	546.028	13.519	455.883	1.045	445.781	0.167	427.861	-0.636		
	15	21		456.896	1.022	560.439	14.411	456.932	1.049	445.941	0.160	427.196	-0.665		
	16	22		457.919	1.023	575.744	15.305	457.982	1.050	446.093	0.152	426.500	-0.696		
	17	23		458.941	1.022	591.941	16.197	459.035	1.053	446.239	0.146	425.772	-0.728		
	18	24		459.964	1.023	609.030	17.089	460.091	1.056	446.378	0.139	425.010	-0.762		
	19	25	460.986	1.022	627.012	17.982	461.148	1.057	446.512	0.134	424.214	-0.796			
	20	26	462.008	1.022	645.887	18.875	462.209	1.061	446.640	0.128	423.381	-0.833			
	21	27	463.031	1.023	665.654	19.767	463.272	1.063	446.764	0.124	422.510	-0.871			
	22	28	464.053	1.022	686.314	20.660	464.337	1.065	446.883	0.119	421.600	-0.910			
	23	29	465.076	1.023	707.867	21.553	465.404	1.067	446.998	0.115	420.648	-0.952			
	24	30	466.098	1.022	730.312	22.445	466.474	1.070	447.109	0.111	419.654	-0.994			
採 用			○												
予 測 式	y =	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$					
	a =	1.02		0.4463		435.4170		436.0942		-0.04850					
	b =	435.42		-3.8869		0.0023		0.0073		-4.4012					
	c =			445.2430											
	K =									441.70					
r =		0.319502		0.475982		0.320527		0.248715		-0.340517					



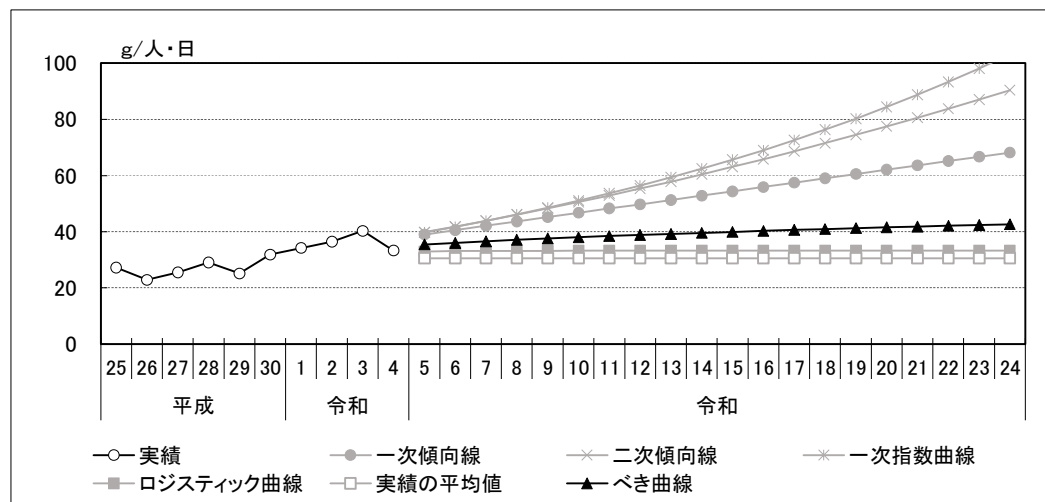
年 度				一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		ベ き 曲 線		ロジスティック曲線		実績の平均値
x				増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	25	実	1	21.449	—	21.449	—	21.449	—	21.449	—	21.449	—	21.449
	26		2	19.881	-1.568	19.881	-1.568	19.881	-1.568	19.881	-1.568	19.881	-1.568	19.881
	27		3	21.923	2.042	21.923	2.042	21.923	2.042	21.923	2.042	21.923	2.042	21.923
	28		4	18.106	-3.817	18.106	-3.817	18.106	-3.817	18.106	-3.817	18.106	-3.817	18.106
	29		5	19.018	0.912	19.018	0.912	19.018	0.912	19.018	0.912	19.018	0.912	19.018
	30	6	21.956	2.938	21.956	2.938	21.956	2.938	21.956	2.938	21.956	2.938	21.956	
令和	1	績	7	20.821	-1.135	20.821	-1.135	20.821	-1.135	20.821	-1.135	20.821	-1.135	20.821
	2		8	25.176	4.355	25.176	4.355	25.176	4.355	25.176	4.355	25.176	4.355	25.176
	3		9	22.021	-3.155	22.021	-3.155	22.021	-3.155	22.021	-3.155	22.021	-3.155	22.021
	4		10	20.743	-1.278	20.743	-1.278	20.743	-1.278	20.743	-1.278	20.743	-1.278	20.743
令和	5		見	11	22.309	1.566	23.074	2.331	22.234	1.491	21.572	0.829	20.199	-0.544
	6	12		22.527	0.218	23.709	0.635	22.460	0.226	21.626	0.054	20.176	-0.023	
	7	13		22.745	0.218	24.414	0.705	22.688	0.228	21.675	0.049	20.152	-0.024	
	8	14		22.963	0.218	25.188	0.774	22.919	0.231	21.721	0.046	20.128	-0.024	
	9	15		23.181	0.218	26.032	0.844	23.152	0.233	21.764	0.043	20.103	-0.025	
	10	16		23.399	0.218	26.945	0.913	23.387	0.235	21.805	0.041	20.077	-0.026	
	11	17		23.617	0.218	27.928	0.983	23.625	0.238	21.843	0.038	20.051	-0.026	
	12	18		23.835	0.218	28.981	1.053	23.865	0.240	21.878	0.035	20.025	-0.026	
	13	19		24.053	0.218	30.103	1.122	24.108	0.243	21.912	0.034	19.997	-0.028	
	14	20		24.271	0.218	31.295	1.192	24.353	0.245	21.945	0.033	19.970	-0.027	
	15	21		24.489	0.218	32.556	1.261	24.600	0.247	21.975	0.030	19.942	-0.028	
	16	22		24.707	0.218	33.887	1.331	24.850	0.250	22.004	0.029	19.913	-0.029	
	17	23		24.925	0.218	35.287	1.400	25.103	0.253	22.033	0.029	19.883	-0.030	
	18	24		25.143	0.218	36.757	1.470	25.358	0.255	22.059	0.026	19.853	-0.030	
	19	25		25.361	0.218	38.296	1.539	25.616	0.258	22.085	0.026	19.823	-0.030	
	20	26		25.579	0.218	39.905	1.609	25.876	0.260	22.110	0.025	19.791	-0.032	
	21	27		25.797	0.218	41.584	1.679	26.139	0.263	22.134	0.024	19.759	-0.032	
	22	28		26.015	0.218	43.332	1.748	26.405	0.266	22.157	0.023	19.727	-0.032	
	23	29		26.233	0.218	45.149	1.817	26.674	0.269	22.179	0.022	19.694	-0.033	
	24	30		26.451	0.218	47.036	1.887	26.945	0.271	22.201	0.022	19.660	-0.034	
採 用														
予 測 式	y	=	$ax + b$		$ax^2 + bx + c$		$a \cdot e^{bx}$		$a \cdot x^b$		$\frac{K}{1 + e^{b-ax}}$			
	a	=	0.22		0.0348		19.8924		20.1399		-0.02340			
	b	=	19.91		-0.1645		0.0101		0.0286		-3.2228			
	c	=			20.6753									
	K	=									21.24			
	r	=	0.339704		0.366313		0.341373		0.244399		-0.343054			



生活系粗大ごみ

単位: g/人・日

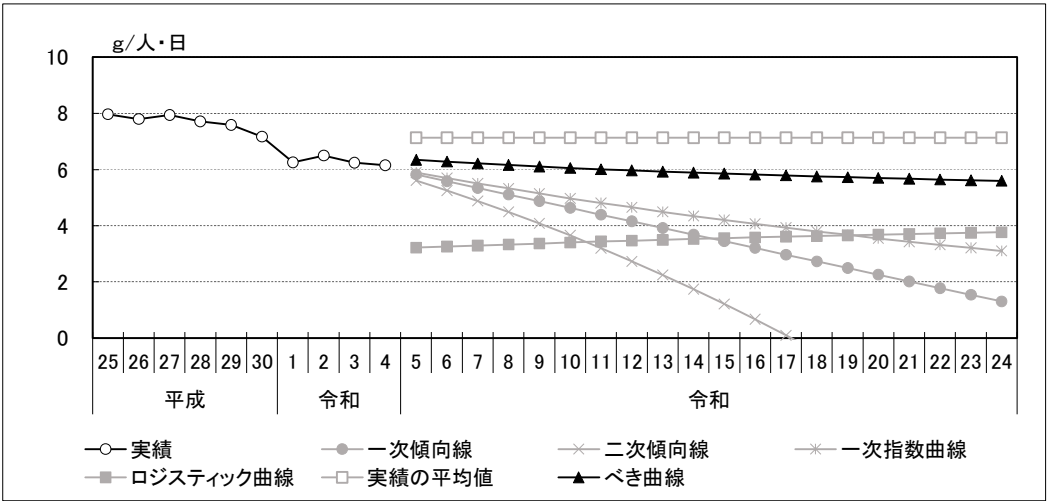
年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実	1	27.237	—	27.237	—	27.237	—	27.237	—	27.237	27.237	
	26		2	22.831	-4.406	22.831	-4.406	22.831	-4.406	22.831	-4.406	22.831	22.831	
	27		3	25.468	2.637	25.468	2.637	25.468	2.637	25.468	2.637	25.468	25.468	
	28		4	28.988	3.520	28.988	3.520	28.988	3.520	28.988	3.520	28.988	28.988	
	29		5	25.112	-3.876	25.112	-3.876	25.112	-3.876	25.112	-3.876	25.112	25.112	
	30		6	31.801	6.689	31.801	6.689	31.801	6.689	31.801	6.689	31.801	31.801	
令和	1	績	7	34.227	2.426	34.227	2.426	34.227	2.426	34.227	2.426	34.227	34.227	
	2		8	36.460	2.233	36.460	2.233	36.460	2.233	36.460	2.233	36.460	36.460	
	3		9	40.262	3.802	40.262	3.802	40.262	3.802	40.262	3.802	40.262	40.262	
	4		10	33.254	-7.008	33.254	-7.008	33.254	-7.008	33.254	-7.008	33.254	33.254	
令和	5	通	11	39.015	5.761	39.841	6.587	39.702	6.448	35.463	2.209	32.967	-0.287	30.564
	6		12	40.552	1.537	41.828	1.987	41.749	2.047	36.037	0.574	33.076	0.109	
	7		13	42.088	1.536	43.890	2.062	43.902	2.153	36.572	0.535	33.149	0.073	
	8		14	43.625	1.537	46.027	2.137	46.165	2.263	37.075	0.503	33.199	0.050	
	9		15	45.162	1.537	48.239	2.212	48.546	2.381	37.550	0.475	33.232	0.033	
	10		16	46.698	1.536	50.526	2.287	51.049	2.503	38.000	0.450	33.254	0.022	
	11		17	48.235	1.537	52.888	2.362	53.681	2.632	38.427	0.427	33.269	0.015	
	12		18	49.771	1.536	55.325	2.437	56.449	2.768	38.834	0.407	33.279	0.010	
	13		19	51.308	1.537	57.837	2.512	59.360	2.911	39.223	0.389	33.285	0.006	
	14		20	52.844	1.536	60.425	2.588	62.421	3.061	39.596	0.373	33.290	0.005	
	15		21	54.381	1.537	63.087	2.662	65.640	3.219	39.953	0.357	33.293	0.003	
	16		22	55.918	1.537	65.825	2.738	69.024	3.384	40.298	0.345	33.295	0.002	
	17		23	57.454	1.536	68.637	2.812	72.583	3.559	40.629	0.331	33.296	0.001	
	18		24	58.991	1.537	71.525	2.888	76.326	3.743	40.949	0.320	33.297	0.001	
	19	25	60.527	1.536	74.487	2.962	80.262	3.936	41.259	0.310	33.298	0.001		
	20	26	62.064	1.537	77.525	3.038	84.400	4.138	41.558	0.299	33.298	0.000		
	21	27	63.601	1.537	80.638	3.113	88.752	4.352	41.848	0.290	33.299	0.001		
	22	28	65.137	1.536	83.825	3.187	93.329	4.577	42.130	0.282	33.299	0.000		
	23	29	66.674	1.537	87.088	3.263	98.141	4.812	42.403	0.273	33.299	0.000		
	24	30	68.210	1.536	90.426	3.338	103.202	5.061	42.669	0.266	33.299	0.000		
採 用								○						
予 測 式	y =		ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a =		1.54		0.0375		22.8359		22.7912		0.40066			
	b =		22.11		1.1238		0.0503		0.1844		-0.1919			
	c =				22.9384									
	K =										33.30			
r =				0.834008		0.835598		0.834558		0.766439		0.747242		



白(無色透明)ガラスびん

単位: g/人・日

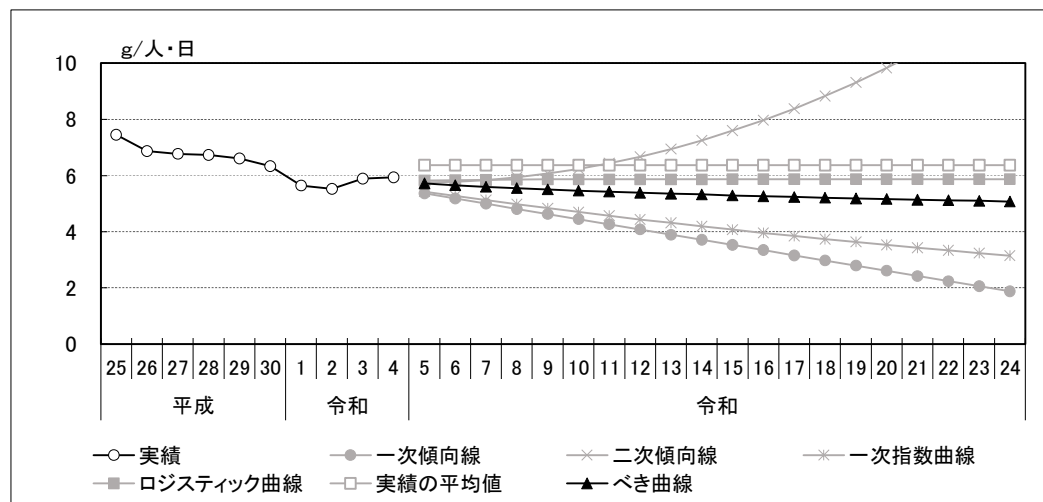
年 度		一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		ベ き 曲 線		ロジスティック曲線		実績の平均値		
x		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数				
平成	25	実	1	7.974	—	7.974	—	7.974	—	7.974	—	7.974		
	26		2	7.793	-0.181	7.793	-0.181	7.793	-0.181	7.793	-0.181	7.793		
	27		3	7.939	0.146	7.939	0.146	7.939	0.146	7.939	0.146	7.939		
	28		4	7.719	-0.220	7.719	-0.220	7.719	-0.220	7.719	-0.220	7.719		
	29		5	7.585	-0.134	7.585	-0.134	7.585	-0.134	7.585	-0.134	7.585		
	30		6	7.167	-0.418	7.167	-0.418	7.167	-0.418	7.167	-0.418	7.167		
令和	1	績	7	6.256	-0.911	6.256	-0.911	6.256	-0.911	6.256	-0.911	6.256		
	2		8	6.498	0.242	6.498	0.242	6.498	0.242	6.498	0.242	6.498		
	3		9	6.243	-0.255	6.243	-0.255	6.243	-0.255	6.243	-0.255	6.243		
	4		10	6.152	-0.091	6.152	-0.091	6.152	-0.091	6.152	-0.091	6.152		
令和	5	見	11	5.824	-0.328	5.612	-0.540	5.892	-0.260	6.348	0.196	3.223	-2.929	7.133
	6		12	5.586	-0.238	5.259	-0.353	5.696	-0.196	6.279	-0.069	3.260	0.037	
7	13		5.348	-0.238	4.886	-0.373	5.507	-0.189	6.217	-0.062	3.297	0.037		
8	14		5.110	-0.238	4.494	-0.392	5.324	-0.183	6.159	-0.058	3.333	0.036		
9	15		4.872	-0.238	4.083	-0.411	5.147	-0.177	6.106	-0.053	3.368	0.035		
10	16		4.634	-0.238	3.652	-0.431	4.976	-0.171	6.057	-0.049	3.401	0.033		
11	17		4.396	-0.238	3.202	-0.450	4.810	-0.166	6.011	-0.046	3.434	0.033		
12	18		4.158	-0.238	2.733	-0.469	4.651	-0.159	5.968	-0.043	3.465	0.031		
13	19		3.920	-0.238	2.245	-0.488	4.496	-0.155	5.928	-0.040	3.496	0.031		
14	20		3.682	-0.238	1.737	-0.508	4.347	-0.149	5.890	-0.038	3.525	0.029		
15	21		3.445	-0.237	1.211	-0.526	4.202	-0.145	5.854	-0.036	3.553	0.028		
16	22		3.207	-0.238	0.665	-0.546	4.063	-0.139	5.820	-0.034	3.581	0.028		
17	23		2.969	-0.238	0.099	-0.566	3.928	-0.135	5.788	-0.032	3.607	0.026		
18	24		2.731	-0.238	-0.485	-0.584	3.797	-0.131	5.757	-0.031	3.633	0.026		
19	25		2.493	-0.238	-1.089	-0.604	3.671	-0.126	5.727	-0.030	3.657	0.024		
20	26		2.255	-0.238	-1.712	-0.623	3.549	-0.122	5.699	-0.028	3.681	0.024		
21	27		2.017	-0.238	-2.355	-0.643	3.431	-0.118	5.673	-0.026	3.704	0.023		
22	28		1.779	-0.238	-3.016	-0.661	3.317	-0.114	5.647	-0.026	3.725	0.021		
23	29		し	1.541	-0.238	-3.697	-0.681	3.207	-0.110	5.622	-0.025	3.746	0.021	
24	30			1.303	-0.238	-4.397	-0.700	3.100	-0.107	5.598	-0.024	3.767	0.021	
採 用									○					
予 測 式	y	=	$ax + b$		$ax^2 + bx + c$		$a \cdot e^{bx}$		$a \cdot x^b$		$\frac{K}{1 + e^{b-ax}}$			
	a	=	-0.24		-0.0096		8.5441		8.5735		0.05131			
	b	=	8.44		-0.1320		-0.0338		-0.1253		-0.6329			
	c	=			8.2294									
	K	=									4.20			
	r	=	0.941592		0.946513		0.936371		0.830686		-0.938697			



茶色ガラスびん

単位: g/人・日

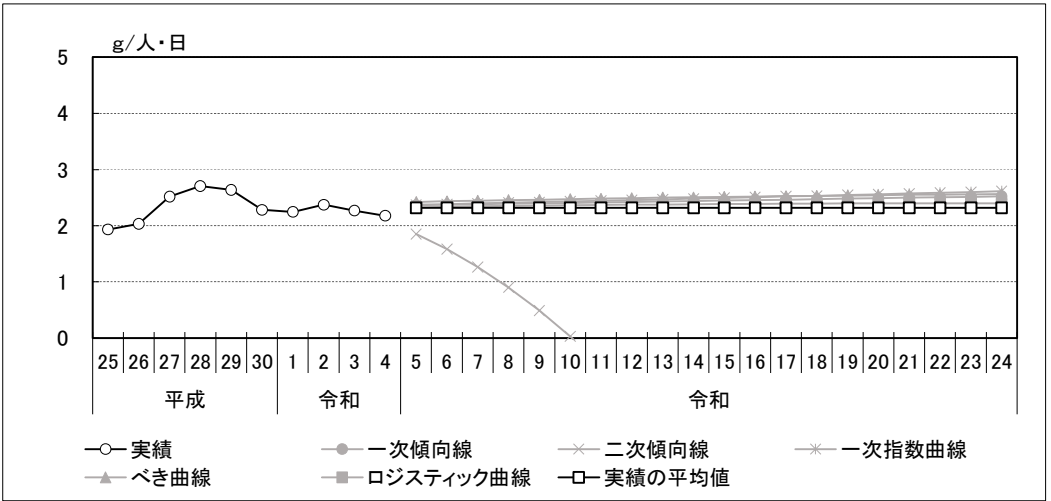
年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実績	1	7.451	—	7.451	—	7.451	—	7.451	—	7.451	7.451	
	26		2	6.873	-0.578	6.873	-0.578	6.873	-0.578	6.873	-0.578	6.873	6.873	
	27		3	6.770	-0.103	6.770	-0.103	6.770	-0.103	6.770	-0.103	6.770	6.770	
	28		4	6.733	-0.037	6.733	-0.037	6.733	-0.037	6.733	-0.037	6.733	6.733	
	29		5	6.608	-0.125	6.608	-0.125	6.608	-0.125	6.608	-0.125	6.608	6.608	
	30		6	6.333	-0.275	6.333	-0.275	6.333	-0.275	6.333	-0.275	6.333	6.333	
令和	1	績	7	5.644	-0.689	5.644	-0.689	5.644	-0.689	5.644	-0.689	5.644	5.644	
	2		8	5.528	-0.116	5.528	-0.116	5.528	-0.116	5.528	-0.116	5.528	5.528	
	3		9	5.888	0.360	5.888	0.360	5.888	0.360	5.888	0.360	5.888	5.888	
	4		10	5.932	0.044	5.932	0.044	5.932	0.044	5.932	0.044	5.932	5.932	
令和	5	見通し	11	5.365	-0.567	5.751	-0.181	5.425	-0.507	5.716	-0.216	5.825	-0.107	6.376
	6		12	5.182	-0.183	5.778	0.027	5.272	-0.153	5.657	-0.059	5.839	0.014	
	7		13	4.998	-0.184	5.839	0.061	5.123	-0.149	5.604	-0.053	5.848	0.009	
	8		14	4.814	-0.184	5.936	0.097	4.979	-0.144	5.555	-0.049	5.854	0.006	
	9		15	4.630	-0.184	6.068	0.132	4.838	-0.141	5.510	-0.045	5.859	0.005	
	10		16	4.447	-0.183	6.234	0.166	4.702	-0.136	5.468	-0.042	5.862	0.003	
	11		17	4.263	-0.184	6.436	0.202	4.569	-0.133	5.429	-0.039	5.864	0.002	
	12		18	4.079	-0.184	6.673	0.237	4.440	-0.129	5.392	-0.037	5.865	0.001	
	13		19	3.895	-0.184	6.945	0.272	4.315	-0.125	5.358	-0.034	5.866	0.001	
	14		20	3.712	-0.183	7.252	0.307	4.194	-0.121	5.325	-0.033	5.867	0.001	
	15		21	3.528	-0.184	7.594	0.342	4.075	-0.119	5.294	-0.031	5.868	0.001	
	16		22	3.344	-0.184	7.971	0.377	3.960	-0.115	5.265	-0.029	5.868	0.000	
	17		23	3.160	-0.184	8.383	0.412	3.849	-0.111	5.238	-0.027	5.868	0.000	
	18		24	2.977	-0.183	8.831	0.448	3.740	-0.109	5.211	-0.027	5.868	0.000	
	19		25	2.793	-0.184	9.313	0.482	3.635	-0.105	5.186	-0.025	5.868	0.000	
20	26	2.609	-0.184	9.830	0.517	3.532	-0.103	5.162	-0.024	5.868	0.000			
21	27	2.425	-0.184	10.383	0.553	3.433	-0.099	5.139	-0.023	5.869	0.001			
22	28	2.242	-0.183	10.970	0.587	3.336	-0.097	5.117	-0.022	5.869	0.000			
23	29	2.058	-0.184	11.592	0.622	3.242	-0.094	5.096	-0.021	5.869	0.000			
24	30	1.874	-0.184	12.250	0.658	3.150	-0.092	5.075	-0.021	5.869	0.000			
採用									○					
予測式	y =		ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a =		-0.18		0.0175		7.4309		7.5927		0.37131			
	b =		7.39		-0.3765		-0.0286		-0.1184		-0.8192			
	c =				7.7722									
	K =										5.87			
	r =		0.900991		0.926852		0.908114		0.906070		-0.907264			



その他のガラスびん

単位: g/人・日

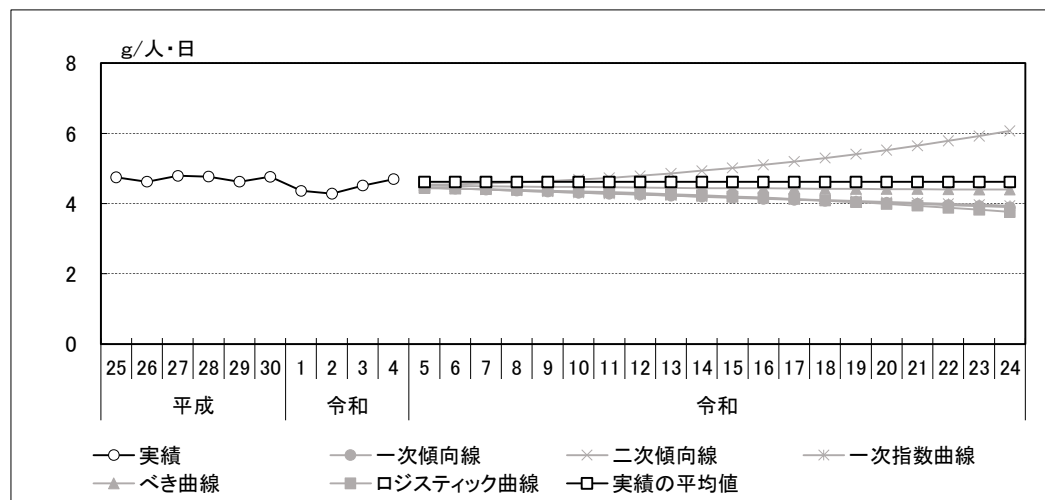
年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実	1	1.934	—	1.934	—	1.934	—	1.934	—	1.934	1.934	
	26		2	2.033	0.099	2.033	0.099	2.033	0.099	2.033	0.099	2.033	2.033	
	27		3	2.518	0.485	2.518	0.485	2.518	0.485	2.518	0.485	2.518	2.518	
	28		4	2.704	0.186	2.704	0.186	2.704	0.186	2.704	0.186	2.704	2.704	
	29		5	2.638	-0.066	2.638	-0.066	2.638	-0.066	2.638	-0.066	2.638	2.638	
令和	30	6	2.280	-0.358	2.280	-0.358	2.280	-0.358	2.280	-0.358	2.280	-0.358	2.280	
	1	7	2.247	-0.033	2.247	-0.033	2.247	-0.033	2.247	-0.033	2.247	-0.033	2.247	
	2	8	2.374	0.127	2.374	0.127	2.374	0.127	2.374	0.127	2.374	0.127	2.374	
	3	9	2.270	-0.104	2.270	-0.104	2.270	-0.104	2.270	-0.104	2.270	-0.104	2.270	
	4	10	2.177	-0.093	2.177	-0.093	2.177	-0.093	2.177	-0.093	2.177	-0.093	2.177	
令和	5	見	11	2.364	0.187	1.852	-0.325	2.371	0.194	2.423	0.246	2.325	0.148	2.318
	6		12	2.373	0.009	1.581	-0.271	2.383	0.012	2.435	0.012	2.335	0.010	
	7		13	2.381	0.008	1.264	-0.317	2.395	0.012	2.446	0.011	2.344	0.009	
	8		14	2.389	0.008	0.900	-0.364	2.408	0.013	2.457	0.011	2.352	0.008	
	9		15	2.398	0.009	0.489	-0.411	2.420	0.012	2.466	0.009	2.359	0.007	
通	10	16	2.406	0.008	0.032	-0.457	2.432	0.012	2.475	0.009	2.365	0.006		
	11	17	2.415	0.009	-0.471	-0.503	2.445	0.013	2.483	0.008	2.370	0.005		
	12	18	2.423	0.008	-1.022	-0.551	2.457	0.012	2.491	0.008	2.375	0.005		
	13	19	2.432	0.009	-1.618	-0.596	2.470	0.013	2.499	0.008	2.379	0.004		
	14	20	2.440	0.008	-2.262	-0.644	2.483	0.013	2.506	0.007	2.382	0.003		
	15	21	2.449	0.009	-2.951	-0.689	2.495	0.012	2.513	0.007	2.385	0.003		
	16	22	2.457	0.008	-3.688	-0.737	2.508	0.013	2.520	0.007	2.388	0.003		
	17	23	2.466	0.009	-4.471	-0.783	2.521	0.013	2.526	0.006	2.390	0.002		
	18	24	2.474	0.008	-5.300	-0.829	2.534	0.013	2.532	0.006	2.392	0.002		
	19	25	2.483	0.009	-6.176	-0.876	2.547	0.013	2.538	0.006	2.394	0.002		
	20	26	2.491	0.008	-7.099	-0.923	2.560	0.013	2.543	0.005	2.395	0.001		
	21	27	2.500	0.009	-8.068	-0.969	2.573	0.013	2.549	0.006	2.396	0.001		
	22	28	2.508	0.008	-9.084	-1.016	2.586	0.013	2.554	0.005	2.397	0.001		
	23	29	2.516	0.008	-10.146	-1.062	2.599	0.013	2.559	0.005	2.398	0.001		
	24	30	2.525	0.009	-11.255	-1.109	2.612	0.013	2.564	0.005	2.399	0.001		
採 用													○	
予 測 式	y	=	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a	=	0.01		-0.0233		2.2418		2.1180		0.14265			
	b	=	2.27		0.2645		0.0051		0.0562		-1.7984			
	c	=			1.7589									
	K	=									2.40			
	r	=	0.103518		0.727371		0.098884		0.329098		0.215543			



PETボトル

単位: g/人・日

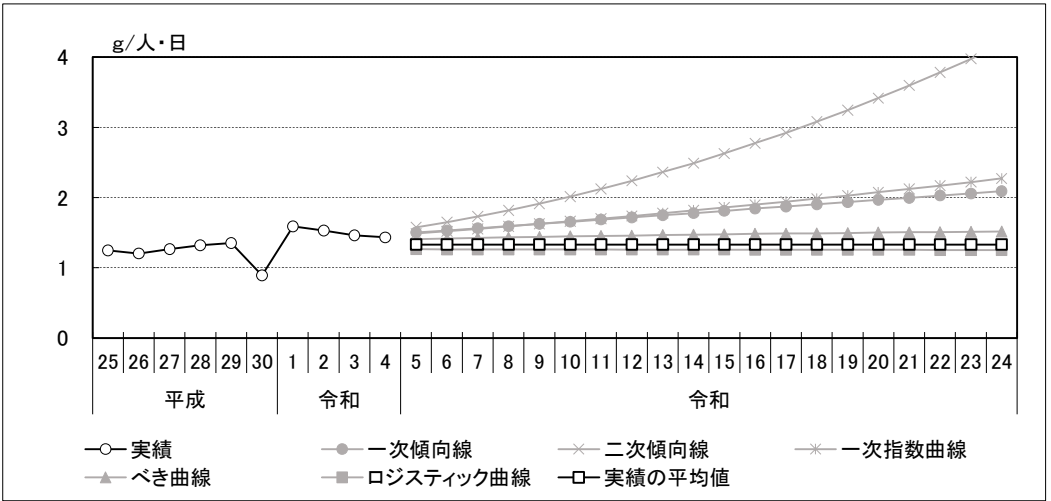
年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実	1	4.752	—	4.752	—	4.752	—	4.752	—	4.752	—	4.752
	26		2	4.623	-0.129	4.623	-0.129	4.623	-0.129	4.623	-0.129	4.623	-0.129	4.623
	27		3	4.790	0.167	4.790	0.167	4.790	0.167	4.790	0.167	4.790	0.167	4.790
	28		4	4.773	-0.017	4.773	-0.017	4.773	-0.017	4.773	-0.017	4.773	-0.017	4.773
	29		5	4.622	-0.151	4.622	-0.151	4.622	-0.151	4.622	-0.151	4.622	-0.151	4.622
	30		6	4.764	0.142	4.764	0.142	4.764	0.142	4.764	0.142	4.764	0.142	4.764
令和	1	績	7	4.364	-0.400	4.364	-0.400	4.364	-0.400	4.364	-0.400	4.364	-0.400	4.364
	2		8	4.282	-0.082	4.282	-0.082	4.282	-0.082	4.282	-0.082	4.282	-0.082	4.282
	3		9	4.518	0.236	4.518	0.236	4.518	0.236	4.518	0.236	4.518	0.236	4.518
	4		10	4.700	0.182	4.700	0.182	4.700	0.182	4.700	0.182	4.700	0.182	4.700
令和	5	見 												



プラスチック製容器包装

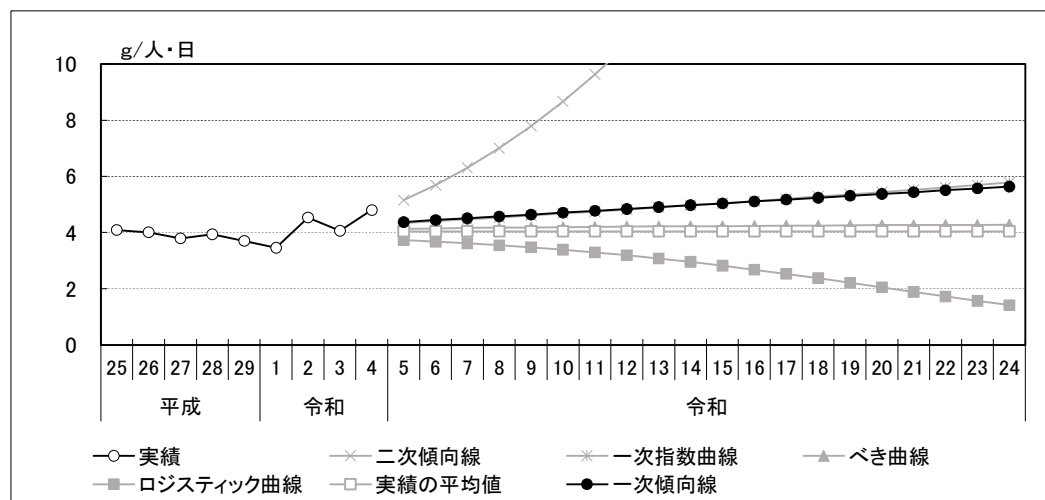
単位: g/人・日

年 度				一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値
x				増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	25	実	1	1.250	—	1.250	—	1.250	—	1.250	—	1.250	—	1.250
	26		2	1.205	-0.045	1.205	-0.045	1.205	-0.045	1.205	-0.045	1.205	-0.045	1.205
	27		3	1.265	0.060	1.265	0.060	1.265	0.060	1.265	0.060	1.265	0.060	1.265
	28		4	1.320	0.055	1.320	0.055	1.320	0.055	1.320	0.055	1.320	0.055	1.320
	29		5	1.354	0.034	1.354	0.034	1.354	0.034	1.354	0.034	1.354	0.034	1.354
	30	6	0.891	-0.463	0.891	-0.463	0.891	-0.463	0.891	-0.463	0.891	-0.463	0.891	
令和	1	績	7	1.590	0.699	1.590	0.699	1.590	0.699	1.590	0.699	1.590	0.699	1.590
	2		8	1.531	-0.059	1.531	-0.059	1.531	-0.059	1.531	-0.059	1.531	-0.059	1.531
	3		9	1.461	-0.070	1.461	-0.070	1.461	-0.070	1.461	-0.070	1.461	-0.070	1.461
	4		10	1.434	-0.027	1.434	-0.027	1.434	-0.027	1.434	-0.027	1.434	-0.027	1.434
令和	5		見	11	1.501	0.067	1.578	0.144	1.487	0.053	1.407	-0.027	1.265	-0.169
	6	12		1.532	0.031	1.652	0.074	1.520	0.033	1.416	0.009	1.264	-0.001	
	7	13		1.563	0.031	1.732	0.080	1.554	0.034	1.425	0.009	1.264	0.000	
	8	14		1.594	0.031	1.820	0.088	1.590	0.036	1.433	0.008	1.263	-0.001	
	9	15		1.625	0.031	1.914	0.094	1.625	0.035	1.440	0.007	1.262	-0.001	
	10	16		1.656	0.031	2.016	0.102	1.662	0.037	1.447	0.007	1.261	-0.001	
	11	17		1.687	0.031	2.124	0.108	1.699	0.037	1.454	0.007	1.261	0.000	
	12	18		1.718	0.031	2.240	0.116	1.738	0.039	1.460	0.006	1.260	-0.001	
	13	19		1.749	0.031	2.362	0.122	1.777	0.039	1.466	0.006	1.259	-0.001	
	14	20		1.780	0.031	2.492	0.130	1.817	0.040	1.472	0.006	1.259	0.000	
	15	21		1.812	0.032	2.629	0.137	1.858	0.041	1.477	0.005	1.258	-0.001	
	16	22		1.843	0.031	2.773	0.144	1.900	0.042	1.483	0.006	1.257	-0.001	
	17	23		1.874	0.031	2.923	0.150	1.943	0.043	1.488	0.005	1.257	0.000	
	18	24		1.905	0.031	3.081	0.158	1.986	0.043	1.493	0.005	1.256	-0.001	
	19	25		1.936	0.031	3.246	0.165	2.031	0.045	1.497	0.004	1.255	-0.001	
	20	26	1.967	0.031	3.418	0.172	2.077	0.046	1.502	0.005	1.254	-0.001		
	21	27	1.998	0.031	3.597	0.179	2.124	0.047	1.506	0.004	1.254	0.000		
	22	28	2.029	0.031	3.783	0.186	2.172	0.048	1.510	0.004	1.253	-0.001		
	23	29	2.060	0.031	3.976	0.193	2.221	0.049	1.514	0.004	1.252	-0.001		
	24	30	2.091	0.031	4.177	0.201	2.271	0.050	1.518	0.004	1.251	-0.001		
採 用														○
予 測 式	y	=	$ax + b$		$ax^2 + bx + c$		$a \cdot e^{bx}$		$a \cdot x^b$		$\frac{K}{1 + e^{b-ax}}$			
	a	=	0.03		0.0035		1.1634		1.1727		-0.00742			
	b	=	1.16		-0.0077		0.0223		0.0759		-2.6515			
	c	=			1.2368						1.36			
	K	=												
	r	=	0.473087		0.492175		0.476649		0.411199		-0.474166			



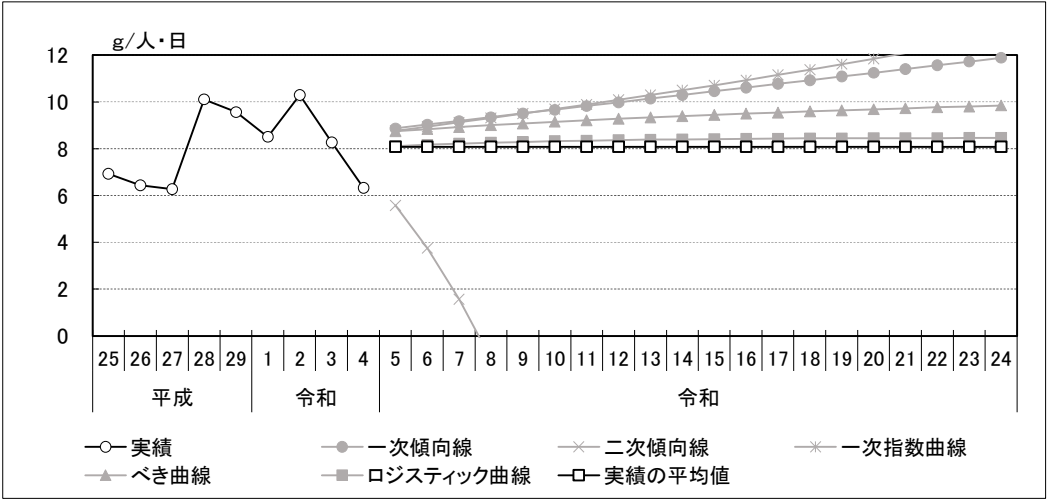
単位: g/人・日

年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
	x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	25	実	1	4.096	—	4.096	—	4.096	—	4.096	—	4.096	—	4.096
	26		2	4.008	-0.088	4.008	-0.088	4.008	-0.088	4.008	-0.088	4.008	-0.088	4.008
	27		3	3.790	-0.218	3.790	-0.218	3.790	-0.218	3.790	-0.218	3.790	-0.218	3.790
	28		4	3.935	0.145	3.935	0.145	3.935	0.145	3.935	0.145	3.935	0.145	3.935
	29		5	3.703	-0.232	3.703	-0.232	3.703	-0.232	3.703	-0.232	3.703	-0.232	3.703
令和	1	績	6	3.453	-0.250	3.453	-0.250	3.453	-0.250	3.453	-0.250	3.453	-0.250	3.453
	2		7	4.536	1.083	4.536	1.083	4.536	1.083	4.536	1.083	4.536	1.083	4.536
	3		8	4.068	-0.468	4.068	-0.468	4.068	-0.468	4.068	-0.468	4.068	-0.468	4.068
	4		9	4.796	0.728	4.796	0.728	4.796	0.728	4.796	0.728	4.796	0.728	4.796
令和	5	見 												



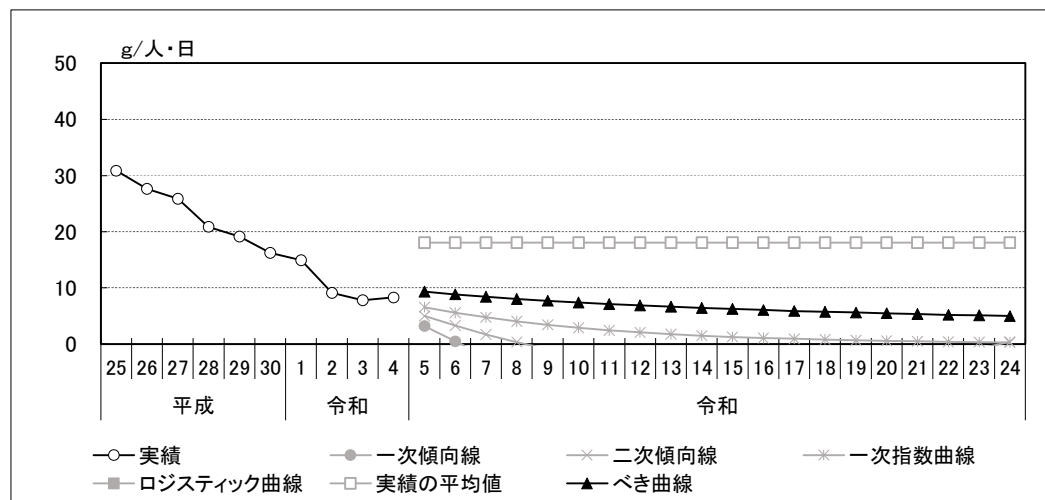
単位: g/人・日

年 度		一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値		
x		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数				
平成	25	実	1	6.931	—	6.931	—	6.931	—	6.931	—	6.931		
	26		2	6.431	-0.500	6.431	-0.500	6.431	-0.500	6.431	-0.500	6.431		
	27		3	6.272	-0.159	6.272	-0.159	6.272	-0.159	6.272	-0.159	6.272		
	28		4	10.113	3.841	10.113	3.841	10.113	3.841	10.113	3.841	10.113		
	29		5	9.561	-0.552	9.561	-0.552	9.561	-0.552	9.561	-0.552	9.561		
令和	1	績	6	8.508	-1.053	8.508	-1.053	8.508	-1.053	8.508	-1.053	8.508		
	2		7	10.291	1.783	10.291	1.783	10.291	1.783	10.291	1.783	10.291		
	3		8	8.266	-2.025	8.266	-2.025	8.266	-2.025	8.266	-2.025	8.266		
	4		9	6.324	-1.942	6.324	-1.942	6.324	-1.942	6.324	-1.942	6.324		
令和	5		見	10	8.870	2.546	5.571	-0.753	8.765	2.441	8.744	2.420	8.108	1.784
	6	11		9.028	0.158	3.750	-1.821	8.942	0.177	8.837	0.093	8.167	0.059	
	7	12		9.187	0.159	1.570	-2.180	9.124	0.182	8.924	0.087	8.217	0.050	
	8	13		9.345	0.158	-0.971	-2.541	9.308	0.184	9.003	0.079	8.258	0.041	
	9	14		9.504	0.159	-3.871	-2.900	9.497	0.189	9.078	0.075	8.294	0.036	
	10	15		9.662	0.158	-7.132	-3.261	9.690	0.193	9.148	0.070	8.323	0.029	
	11	16		9.821	0.159	-10.752	-3.620	9.886	0.196	9.214	0.066	8.348	0.025	
	12	17		9.979	0.158	-14.732	-3.980	10.086	0.200	9.276	0.062	8.368	0.020	
	13	18		10.138	0.159	-19.072	-4.340	10.291	0.205	9.336	0.060	8.386	0.018	
	14	19		10.296	0.158	-23.772	-4.700	10.499	0.208	9.392	0.056	8.400	0.014	
	15	20		10.455	0.159	-28.831	-5.059	10.712	0.213	9.446	0.054	8.412	0.012	
	16	21		10.613	0.158	-34.251	-5.420	10.929	0.217	9.497	0.051	8.422	0.010	
	17	22		10.772	0.159	-40.030	-5.779	11.151	0.222	9.547	0.050	8.431	0.009	
	18	23		10.930	0.158	-46.170	-6.140	11.377	0.226	9.594	0.047	8.438	0.007	
	19	24		11.089	0.159	-52.669	-6.499	11.608	0.231	9.639	0.045	8.444	0.006	
	20	25		11.247	0.158	-59.528	-6.859	11.843	0.235	9.683	0.044	8.449	0.005	
	21	26	11.406	0.159	-66.747	-7.219	12.083	0.240	9.726	0.043	8.453	0.004		
	22	27	11.564	0.158	-74.326	-7.579	12.328	0.245	9.767	0.041	8.456	0.003		
	23	し	28	11.723	0.159	-82.264	-7.938	12.578	0.250	9.806	0.039	8.459	0.003	
	24		29	11.881	0.158	-90.563	-8.299	12.833	0.255	9.845	0.039	8.461	0.002	
採 用													○	
予 測 式	y	=	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a	=	0.16		-0.1799		7.1711		6.7667		0.18289			
	b	=	7.28		1.9579		0.0201		0.1113		-1.2727			
	c	=			3.9861									
	K	=									8.47			
	r	=	0.262805		0.725255		0.247247		0.379926		0.361761			



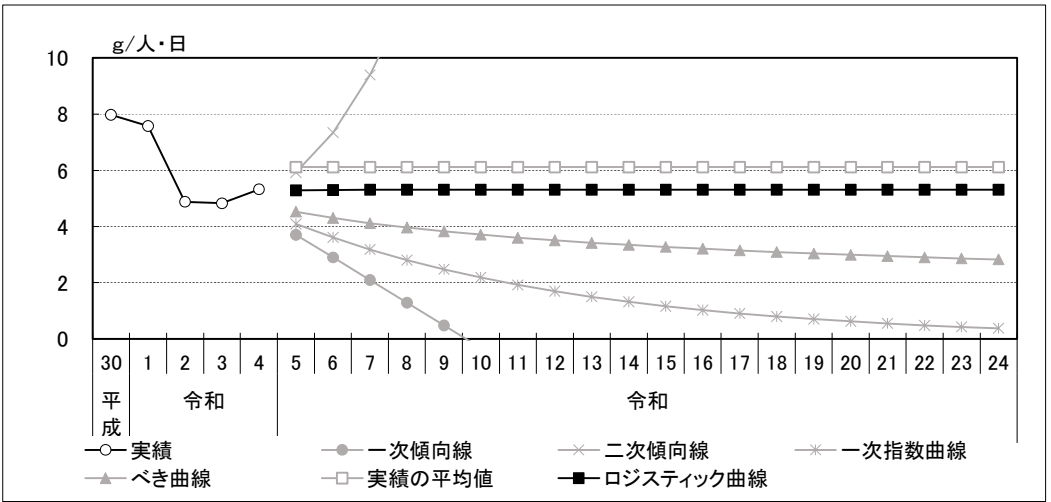
単位: g/人・日

年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値		
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数				
平成	25	実 績	1	30.839	—	30.839	—	30.839	—	30.839	—	30.839	30.839		
	26		2	27.649	-3.190	27.649	-3.190	27.649	-3.190	27.649	-3.190	27.649	27.649		
	27		3	25.866	-1.783	25.866	-1.783	25.866	-1.783	25.866	-1.783	25.866	25.866		
	28		4	20.882	-4.984	20.882	-4.984	20.882	-4.984	20.882	-4.984	20.882	20.882		
	29		5	19.138	-1.744	19.138	-1.744	19.138	-1.744	19.138	-1.744	19.138	19.138		
	30		6	16.242	-2.896	16.242	-2.896	16.242	-2.896	16.242	-2.896	16.242	16.242		
令和	1	績	7	14.939	-1.303	14.939	-1.303	14.939	-1.303	14.939	-1.303	14.939	14.939		
	2		8	9.108	-5.831	9.108	-5.831	9.108	-5.831	9.108	-5.831	9.108	9.108		
	3		9	7.800	-1.308	7.800	-1.308	7.800	-1.308	7.800	-1.308	7.800	7.800		
	4		10	8.283	0.483	8.283	0.483	8.283	0.483	8.283	0.483	8.283	8.283		
令和	5		通 見	11	3.193	-5.090	4.999	-3.284	6.577	-1.706	9.330	1.047	-5.935	-14.218	18.075
	6			12	0.487	-2.706	3.278	-1.721	5.581	-0.996	8.838	-0.492	-5.198	0.737	
	7	13		-2.219	-2.706	1.721	-1.557	4.737	-0.844	8.408	-0.430	-4.549	0.649		
	8	14		-4.925	-2.706	0.329	-1.392	4.020	-0.717	8.029	-0.379	-3.976	0.573		
	9	15		-7.631	-2.706	-0.899	-1.228	3.411	-0.609	7.691	-0.338	-3.474	0.502		
	10	16		-10.337	-2.706	-1.963	-1.064	2.895	-0.516	7.388	-0.303	-3.032	0.442		
	11	17		-13.042	-2.705	-2.863	-0.900	2.457	-0.438	7.114	-0.274	-2.645	0.387		
	12	18		-15.748	-2.706	-3.598	-0.735	2.085	-0.372	6.865	-0.249	-2.307	0.338		
	13	19		-18.454	-2.706	-4.170	-0.572	1.769	-0.316	6.638	-0.227	-2.010	0.297		
	14	20		-21.160	-2.706	-4.577	-0.407	1.502	-0.267	6.429	-0.209	-1.751	0.259		
	15	21		-23.866	-2.706	-4.820	-0.243	1.274	-0.228	6.237	-0.192	-1.525	0.226		
	16	22		-26.572	-2.706	-4.899	-0.079	1.082	-0.192	6.058	-0.179	-1.328	0.197		
	17	23		-29.277	-2.705	-4.813	0.086	0.918	-0.164	5.893	-0.165	-1.156	0.172		
	18	24		-31.983	-2.706	-4.564	0.249	0.779	-0.139	5.739	-0.154	-1.006	0.150		
	19	25	-34.689	-2.706	-4.150	0.414	0.661	-0.118	5.595	-0.144	-0.875	0.131			
	20	26	-37.395	-2.706	-3.572	0.578	0.561	-0.100	5.460	-0.135	-0.761	0.114			
	21	27	-40.101	-2.706	-2.830	0.742	0.476	-0.085	5.333	-0.127	-0.662	0.099			
	22	28	-42.807	-2.706	-1.923	0.907	0.404	-0.072	5.213	-0.120	-0.576	0.086			
	23	29	-45.512	-2.705	-0.853	1.070	0.343	-0.061	5.101	-0.112	-0.501	0.075			
	24	30	-48.218	-2.706	0.382	1.235	0.291	-0.052	4.994	-0.107	-0.435	0.066			
採 用									○						
予 測 式	y =		ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$				
	a =		-2.71		0.0821		39.9913		41.5555		-0.14060				
	b =		32.96		-3.6089		-0.1641		-0.6230		1.1830				
	c =				34.7628										
	K =										-96.90				
	r =		0.987550		0.990455		0.981068		0.881435		-0.988651				



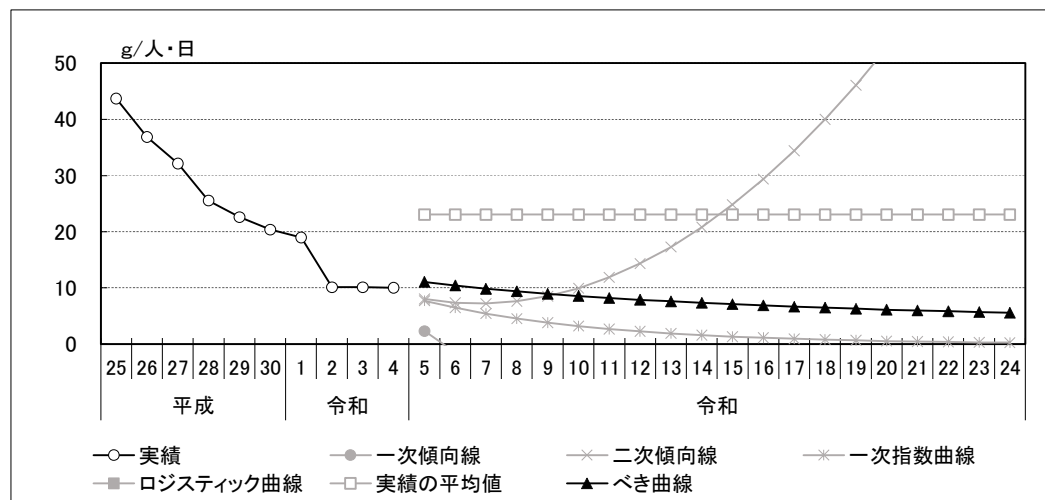
単位: g/人・日

年 度				一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		ベ き 曲 線		ロ ン ス テ ャ ッ ク 曲 線		実績の平均値
x				増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	30	実 績	1	7.980	-0.994	7.980	-0.994	7.980	-0.994	7.980	-0.994	7.980	-0.994	7.980
令和	1		2	7.576	-0.404	7.576	-0.404	7.576	-0.404	7.576	-0.404	7.576	-0.404	7.576
	2		3	4.878	-2.698	4.878	-2.698	4.878	-2.698	4.878	-2.698	4.878	-2.698	4.878
	3		4	4.832	-0.046	4.832	-0.046	4.832	-0.046	4.832	-0.046	4.832	-0.046	4.832
	4		5	5.326	0.494	5.326	0.494	5.326	0.494	5.326	0.494	5.326	0.494	5.326
令和	5	見 通 し	6	3.703	-1.623	5.927	0.601	4.093	-1.233	4.531	-0.795	5.288	-0.038	6.118
	6		7	2.898	-0.805	7.346	1.419	3.609	-0.484	4.306	-0.225	5.300	0.012	
	7		8	2.092	-0.806	9.400	2.054	3.183	-0.426	4.120	-0.186	5.305	0.005	
	8		9	1.287	-0.805	12.089	2.689	2.806	-0.377	3.962	-0.158	5.306	0.001	
	9		10	0.482	-0.805	15.415	3.326	2.474	-0.332	3.826	-0.136	5.307	0.001	
	10		11	-0.323	-0.805	19.375	3.960	2.182	-0.292	3.708	-0.118	5.307	0.000	
	11		12	-1.128	-0.805	23.971	4.596	1.924	-0.258	3.602	-0.106	5.307	0.000	
	12		13	-1.934	-0.806	29.202	5.231	1.696	-0.228	3.508	-0.094	5.307	0.000	
	13		14	-2.739	-0.805	35.069	5.867	1.496	-0.200	3.423	-0.085	5.307	0.000	
	14		15	-3.544	-0.805	41.571	6.502	1.319	-0.177	3.346	-0.077	5.307	0.000	
	15		16	-4.349	-0.805	48.709	7.138	1.163	-0.156	3.275	-0.071	5.307	0.000	
	16		17	-5.154	-0.805	56.482	7.773	1.025	-0.138	3.210	-0.065	5.307	0.000	
	17		18	-5.960	-0.806	64.891	8.409	0.904	-0.121	3.150	-0.060	5.307	0.000	
	18		19	-6.765	-0.805	73.935	9.044	0.797	-0.107	3.094	-0.056	5.307	0.000	
	19		20	-7.570	-0.805	83.614	9.679	0.703	-0.094	3.042	-0.052	5.307	0.000	
	20	21	-8.375	-0.805	93.929	10.315	0.620	-0.083	2.994	-0.048	5.307	0.000		
	21	22	-9.180	-0.805	104.879	10.950	0.547	-0.073	2.948	-0.046	5.307	0.000		
	22	23	-9.986	-0.806	116.465	11.586	0.482	-0.065	2.905	-0.043	5.307	0.000		
	23	24	-10.791	-0.805	128.686	12.221	0.425	-0.057	2.864	-0.041	5.307	0.000		
	24	25	-11.596	-0.805	141.542	12.856	0.375	-0.050	2.826	-0.038	5.307	0.000		
採 用												○		
予 測 式	y	=	$ax + b$		$ax^2 + bx + c$		$a \cdot e^{bx}$		$a \cdot x^b$		$\frac{K}{1 + e^{b-ax}}$			
	a	=	-0.81		0.3177		8.7096		8.1962		1.02386			
	b	=	8.53		-2.7115		-0.1258		-0.3308		0.5305			
	c	=			10.7580									
	K	=									5.31			
r				=	0.829994		0.915995		0.855455		0.874080		-0.893349	



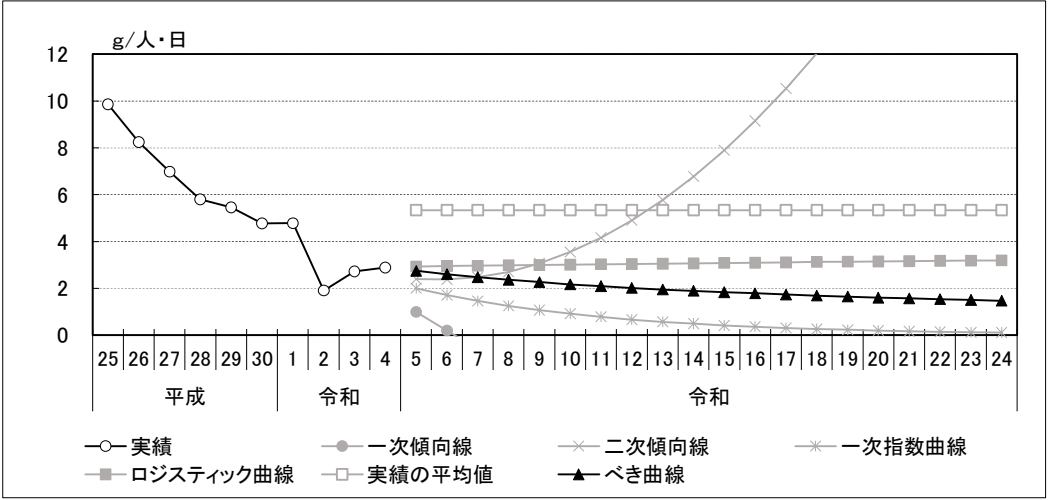
単位: g/人・日

年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	25	実	1	43.696	—	43.696	—	43.696	—	43.696	—	43.696	43.696
	26		2	36.856	-6.840	36.856	-6.840	36.856	-6.840	36.856	-6.840	36.856	
	27		3	32.112	-4.744	32.112	-4.744	32.112	-4.744	32.112	-4.744	32.112	
	28		4	25.565	-6.547	25.565	-6.547	25.565	-6.547	25.565	-6.547	25.565	
	29		5	22.611	-2.954	22.611	-2.954	22.611	-2.954	22.611	-2.954	22.611	
	30		6	20.366	-2.245	20.366	-2.245	20.366	-2.245	20.366	-2.245	20.366	
令和	1	績	7	18.968	-1.398	18.968	-1.398	18.968	-1.398	18.968	-1.398	18.968	
	2		8	10.101	-8.867	10.101	-8.867	10.101	-8.867	10.101	-8.867	10.101	
	3		9	10.129	0.028	10.129	0.028	10.129	0.028	10.129	0.028	10.129	
	4		10	10.019	-0.110	10.019	-0.110	10.019	-0.110	10.019	-0.110	10.019	
令和	5	見 <											

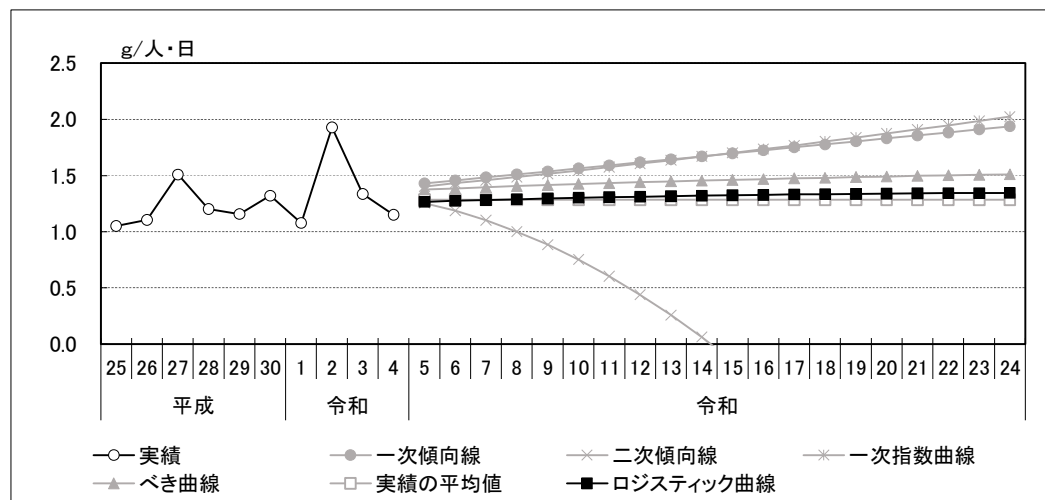


単位: g/人・日

年 度		一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		ベ き 曲 線		ロジスティック曲線		実績の平均値		
x		増減数		増減数		増減数		増減数		増減数				
平成	25	実	1	9.859	—	9.859	—	9.859	—	9.859	—	9.859		
	26		2	8.250	-1.609	8.250	-1.609	8.250	-1.609	8.250	-1.609	8.250		
	27		3	6.977	-1.273	6.977	-1.273	6.977	-1.273	6.977	-1.273	6.977		
	28		4	5.794	-1.183	5.794	-1.183	5.794	-1.183	5.794	-1.183	5.794		
	29		5	5.460	-0.334	5.460	-0.334	5.460	-0.334	5.460	-0.334	5.460		
	30		6	4.771	-0.689	4.771	-0.689	4.771	-0.689	4.771	-0.689	4.771		
令和	1	績	7	4.781	0.010	4.781	0.010	4.781	0.010	4.781	0.010	4.781		
	2		8	1.899	-2.882	1.899	-2.882	1.899	-2.882	1.899	-2.882	1.899		
	3		9	2.721	0.822	2.721	0.822	2.721	0.822	2.721	0.822	2.721		
	4		10	2.883	0.162	2.883	0.162	2.883	0.162	2.883	0.162	2.883		
令和	5	見	11	0.986	-1.897	2.392	-0.491	2.002	-0.881	2.741	-0.142	2.932	0.049	5.340
	6		12	0.194	-0.792	2.367	-0.025	1.710	-0.292	2.596	-0.145	2.948	0.016	
7	13		-0.597	-0.791	2.470	0.103	1.460	-0.250	2.470	-0.126	2.963	0.015		
8	14		-1.389	-0.792	2.701	0.231	1.247	-0.213	2.358	-0.112	2.977	0.014		
9	15		-2.180	-0.791	3.059	0.358	1.065	-0.182	2.258	-0.100	2.992	0.015		
10	16		-2.972	-0.792	3.546	0.487	0.909	-0.156	2.169	-0.089	3.007	0.015		
11	17		-3.763	-0.791	4.160	0.614	0.776	-0.133	2.089	-0.080	3.021	0.014		
12	18		-4.555	-0.792	4.902	0.742	0.663	-0.113	2.015	-0.074	3.035	0.014		
13	19		-5.346	-0.791	5.772	0.870	0.566	-0.097	1.949	-0.066	3.049	0.014		
14	20		-6.138	-0.792	6.769	0.997	0.483	-0.083	1.887	-0.062	3.063	0.014		
15	21		-6.929	-0.791	7.895	1.126	0.413	-0.070	1.831	-0.056	3.077	0.014		
16	22		-7.721	-0.792	9.148	1.253	0.353	-0.060	1.778	-0.053	3.091	0.014		
17	23		-8.513	-0.792	10.529	1.381	0.301	-0.052	1.729	-0.049	3.104	0.013		
18	24		-9.304	-0.791	12.038	1.509	0.257	-0.044	1.684	-0.045	3.118	0.014		
19	25		-10.096	-0.792	13.674	1.636	0.220	-0.037	1.642	-0.042	3.131	0.013		
20	26		-10.887	-0.791	15.439	1.765	0.188	-0.032	1.602	-0.040	3.144	0.013		
21	27	-11.679	-0.792	17.331	1.892	0.160	-0.028	1.565	-0.037	3.157	0.013			
22	28	-12.470	-0.791	19.351	2.020	0.137	-0.023	1.530	-0.035	3.169	0.012			
23	29	し	-13.262	-0.792	21.499	2.148	0.117	-0.020	1.496	-0.034	3.182	0.013		
24	30		-14.053	-0.791	23.774	2.275	0.100	-0.017	1.465	-0.031	3.194	0.012		
採 用									○					
予 測 式	y	=	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a	=	-0.79		0.0639		11.3664		12.2483		0.02045			
	b	=	9.69		-1.4944		-0.1579		-0.6243		-0.8492			
	c	=			11.0988						3.93			
	K	=												
	r	=	0.950927		0.970554		0.970451		0.918845		-0.953106			

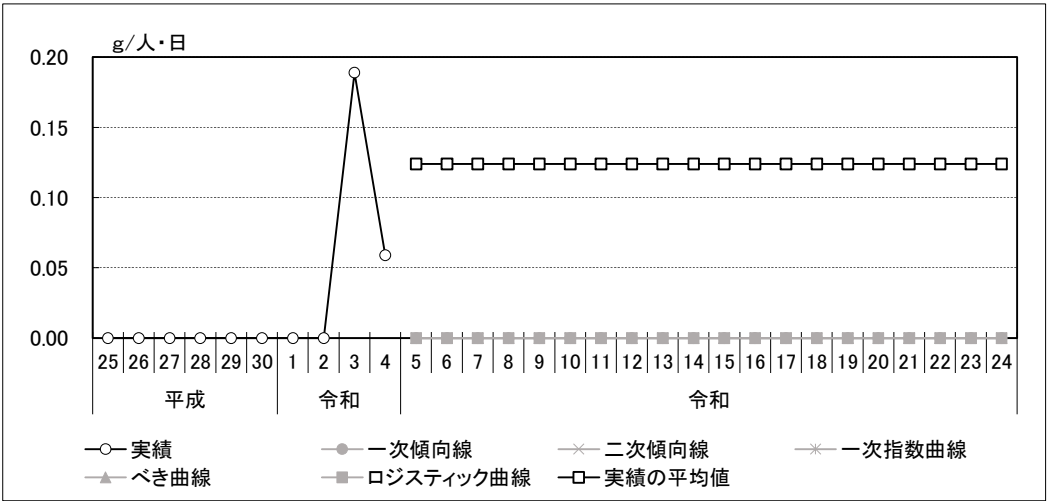


年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実	1	1.050	—	1.050	—	1.050	—	1.050	—	1.050	—	1.050
	26		2	1.105	0.055	1.105	0.055	1.105	0.055	1.105	0.055	1.105	0.055	1.105
	27		3	1.510	0.405	1.510	0.405	1.510	0.405	1.510	0.405	1.510	0.405	1.510
	28		4	1.203	-0.307	1.203	-0.307	1.203	-0.307	1.203	-0.307	1.203	-0.307	1.203
	29		5	1.156	-0.047	1.156	-0.047	1.156	-0.047	1.156	-0.047	1.156	-0.047	1.156
	30		6	1.320	0.164	1.320	0.164	1.320	0.164	1.320	0.164	1.320	0.164	1.320
令和	1	績	7	1.078	-0.242	1.078	-0.242	1.078	-0.242	1.078	-0.242	1.078	-0.242	1.078
	2		8	1.928	0.850	1.928	0.850	1.928	0.850	1.928	0.850	1.928	0.850	1.928
	3		9	1.337	-0.591	1.337	-0.591	1.337	-0.591	1.337	-0.591	1.337	-0.591	1.337
	4		10	1.150	-0.187	1.150	-0.187	1.150	-0.187	1.150	-0.187	1.150	-0.187	1.150
令和	5	見 												



単位: g/人・日

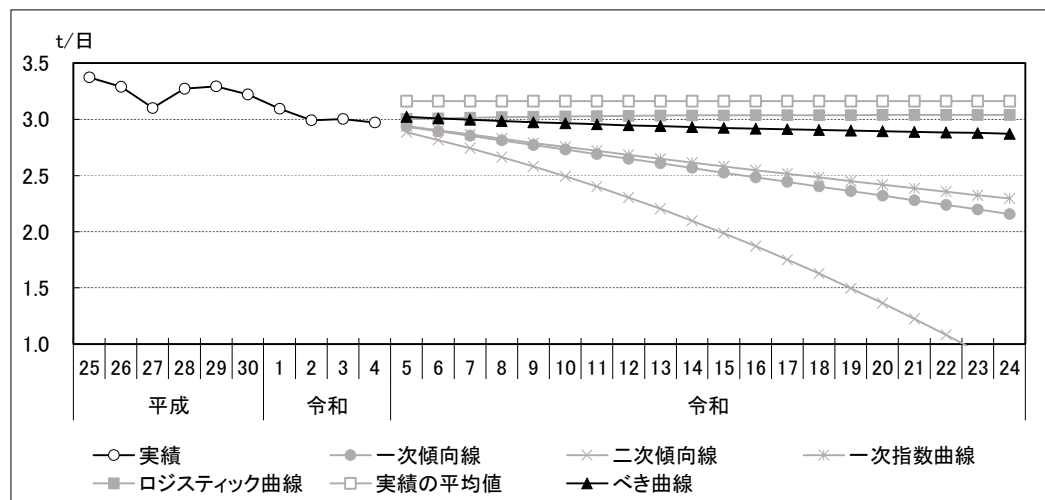
年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べ き 曲 線		ロジスティック曲線		実績の平均値
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数		
平成	25	実	1										
	26		2										
	27		3										
	28		4										
	29		5										
	30		6										
令和	1	績	7										
	2		8	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	3		9	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189	0.189
4	10		0.059	-0.130	0.059	-0.130	0.059	-0.130	0.059	-0.130	0.059	-0.130	0.059
令和	5	見	11										0.124
	6		12										
7	13												
8	14												
9	15												
10	16												
11	17												
12	18												
13	19												
14	20												
15	21												
16	22												
17	23												
18	24												
19	25												
20	26												
21	27												
22	28												
23	29												
24	30												
採 用													○
予 測 式	y	=	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$		
	a	=											
	b	=											
	c	=											
	K	=											
	r	=											



事業系可燃ごみ

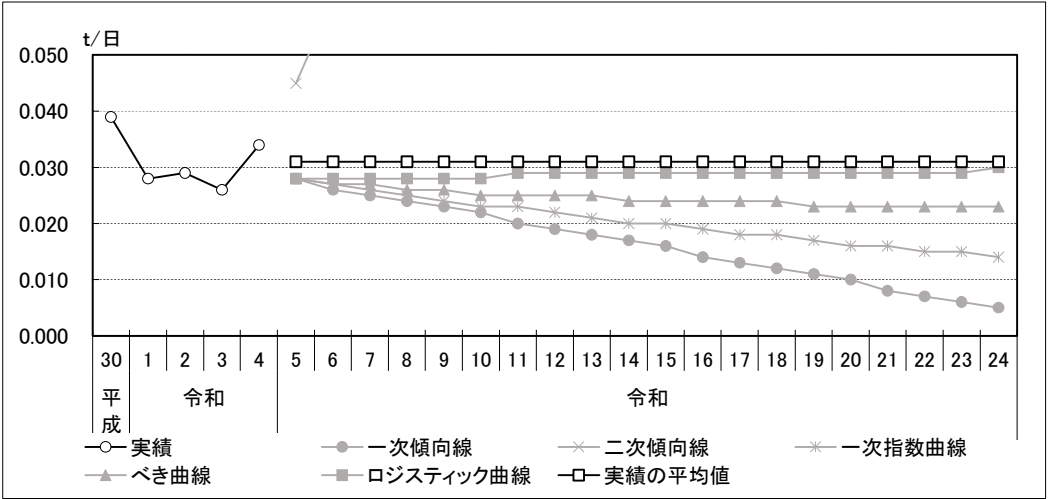
単位: t/日

年 度			一次傾向線		二次傾向線		一次指数曲線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実績	1	3.373	—	3.373	—	3.373	—	3.373	—	3.373	—	3.373
	26		2	3.290	-0.083	3.290	-0.083	3.290	-0.083	3.290	-0.083	3.290	-0.083	3.290
	27		3	3.102	-0.188	3.102	-0.188	3.102	-0.188	3.102	-0.188	3.102	-0.188	3.102
	28		4	3.275	0.173	3.275	0.173	3.275	0.173	3.275	0.173	3.275	0.173	3.275
	29		5	3.294	0.019	3.294	0.019	3.294	0.019	3.294	0.019	3.294	0.019	3.294
	30		6	3.222	-0.072	3.222	-0.072	3.222	-0.072	3.222	-0.072	3.222	-0.072	3.222
令和	1	績	7	3.095	-0.127	3.095	-0.127	3.095	-0.127	3.095	-0.127	3.095	-0.127	3.095
	2		8	2.993	-0.102	2.993	-0.102	2.993	-0.102	2.993	-0.102	2.993	-0.102	2.993
	3		9	3.003	0.010	3.003	0.010	3.003	0.010	3.003	0.010	3.003	0.010	3.003
	4		10	2.972	-0.031	2.972	-0.031	2.972	-0.031	2.972	-0.031	2.972	-0.031	2.972
令和	5	見通し	11	2.936	-0.036	2.885	-0.087	2.941	-0.031	3.021	0.049	3.003	0.031	3.162
	6		12	2.895	-0.041	2.816	-0.069	2.902	-0.039	3.008	-0.013	3.009	0.006	
	7		13	2.854	-0.041	2.742	-0.074	2.865	-0.037	2.996	-0.012	3.015	0.006	
	8		14	2.813	-0.041	2.664	-0.078	2.828	-0.037	2.985	-0.011	3.019	0.004	
	9		15	2.772	-0.041	2.581	-0.083	2.791	-0.037	2.975	-0.010	3.023	0.004	
	10		16	2.731	-0.041	2.494	-0.087	2.755	-0.036	2.965	-0.010	3.026	0.003	
	11		17	2.690	-0.041	2.402	-0.092	2.720	-0.035	2.956	-0.009	3.029	0.003	
	12		18	2.649	-0.041	2.305	-0.097	2.684	-0.036	2.948	-0.008	3.031	0.002	
	13		19	2.608	-0.041	2.204	-0.101	2.650	-0.034	2.940	-0.008	3.033	0.002	
	14		20	2.567	-0.041	2.097	-0.107	2.615	-0.035	2.932	-0.008	3.035	0.002	
	15		21	2.525	-0.042	1.987	-0.110	2.582	-0.033	2.925	-0.007	3.036	0.001	
	16		22	2.484	-0.041	1.871	-0.116	2.548	-0.034	2.918	-0.007	3.037	0.001	
	17		23	2.443	-0.041	1.751	-0.120	2.515	-0.033	2.912	-0.006	3.038	0.001	
	18		24	2.402	-0.041	1.627	-0.124	2.483	-0.032	2.906	-0.006	3.039	0.001	
	19		25	2.361	-0.041	1.497	-0.130	2.450	-0.033	2.900	-0.006	3.039	0.000	
	20		26	2.320	-0.041	1.364	-0.133	2.419	-0.031	2.894	-0.006	3.040	0.001	
21	27	2.279	-0.041	1.225	-0.139	2.387	-0.032	2.889	-0.005	3.040	0.000			
22	28	2.238	-0.041	1.082	-0.143	2.357	-0.030	2.883	-0.006	3.040	0.000			
23	29	2.197	-0.041	0.934	-0.148	2.326	-0.031	2.878	-0.005	3.041	0.001			
24	30	2.156	-0.041	0.781	-0.153	2.296	-0.030	2.873	-0.005	3.041	0.000			
採用									○					
予測式	y =		ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a =		-0.04		-0.0023		3.3934		3.4071		0.18500			
	b =		3.39		-0.0155		-0.0130		-0.0501		-2.3047			
	c =				3.3367									
	K =										3.04			
r =			0.849530		0.858180		0.847425		0.790873		-0.808160			



単位: t/日

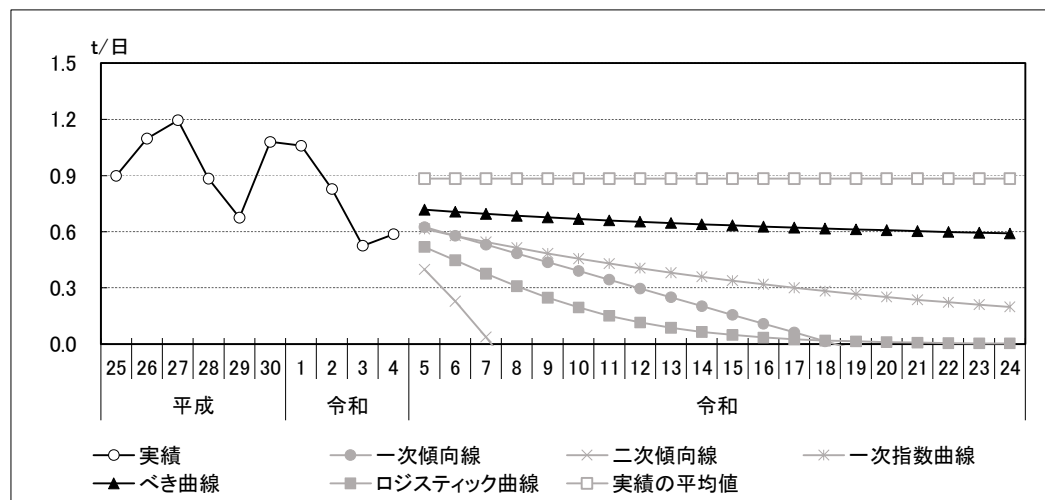
年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		ベ き 曲 線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	30	績	1	0.039	—	0.039	—	0.039	—	0.039	—	0.039	—	0.039
令和	1		2	0.028	-0.011	0.028	-0.011	0.028	-0.011	0.028	-0.011	0.028	-0.011	0.028
	2		3	0.029	0.001	0.029	0.001	0.029	0.001	0.029	0.001	0.029	0.001	0.029
	3		4	0.026	-0.003	0.026	-0.003	0.026	-0.003	0.026	-0.003	0.026	-0.003	0.026
	4		5	0.034	0.008	0.034	0.008	0.034	0.008	0.034	0.008	0.034	0.008	0.034
令和	5	見 通 し	6	0.028	-0.006	0.045	0.011	0.028	-0.006	0.028	-0.006	0.028	-0.006	0.031
	6		7	0.026	-0.002	0.060	0.015	0.027	-0.001	0.027	-0.001	0.028	0.000	
	7		8	0.025	-0.001	0.081	0.021	0.026	-0.001	0.027	0.000	0.028	0.000	
	8		9	0.024	-0.001	0.107	0.026	0.025	-0.001	0.026	-0.001	0.028	0.000	
	9		10	0.023	-0.001	0.137	0.030	0.024	-0.001	0.026	0.000	0.028	0.000	
	10		11	0.022	-0.001	0.172	0.035	0.023	-0.001	0.025	-0.001	0.028	0.000	
	11		12	0.020	-0.002	0.212	0.040	0.023	0.000	0.025	0.000	0.029	0.001	
	12		13	0.019	-0.001	0.257	0.045	0.022	-0.001	0.025	0.000	0.029	0.000	
	13		14	0.018	-0.001	0.307	0.050	0.021	-0.001	0.025	0.000	0.029	0.000	
	14		15	0.017	-0.001	0.362	0.055	0.020	-0.001	0.024	-0.001	0.029	0.000	
	15		16	0.016	-0.001	0.421	0.059	0.020	0.000	0.024	0.000	0.029	0.000	
	16		17	0.014	-0.002	0.486	0.065	0.019	-0.001	0.024	0.000	0.029	0.000	
	17		18	0.013	-0.001	0.555	0.069	0.018	-0.001	0.024	0.000	0.029	0.000	
	18		19	0.012	-0.001	0.629	0.074	0.018	0.000	0.024	0.000	0.029	0.000	
	19		20	0.011	-0.001	0.708	0.079	0.017	-0.001	0.023	-0.001	0.029	0.000	
	20		21	0.010	-0.001	0.792	0.084	0.016	-0.001	0.023	0.000	0.029	0.000	
	21	22	0.008	-0.002	0.880	0.088	0.016	0.000	0.023	0.000	0.029	0.000		
	22	23	0.007	-0.001	0.974	0.094	0.015	-0.001	0.023	0.000	0.029	0.000		
	23	し	24	0.006	-0.001	1.072	0.098	0.015	0.000	0.023	0.000	0.029	0.000	
	24		25	0.005	-0.001	1.175	0.103	0.014	-0.001	0.023	0.000	0.030	0.001	
採 用													○	
予 測 式	y	=	ax + b		ax ² + bx + c		a・e ^{bx}		a・x ^b		$\frac{K}{1+e^{b-ax}}$			
	a	=	-0.00		0.0024		0.0343		0.0351		0.06916			
	b	=	0.03		-0.0158		-0.0349		-0.1346		-2.0357			
	c	=			0.0518									
	K	=									0.03			
	r	=	0.360505		0.935518		0.378227		0.571491		-0.388810			



陶磁器ごみ・土砂・コンクリート

単位: t/日

年 度			一 次 傾 向 線		二 次 傾 向 線		一 次 指 数 曲 線		べき曲線		ロジスティック曲線		実績の平均値	
x			増減数		増減数		増減数		増減数		増減数			
平成	25	実	1	0.899	—	0.899	—	0.899	—	0.899	—	0.899	—	0.899
	26		2	1.098	0.199	1.098	0.199	1.098	0.199	1.098	0.199	1.098	0.199	1.098
	27		3	1.196	0.098	1.196	0.098	1.196	0.098	1.196	0.098	1.196	0.098	1.196
	28		4	0.884	-0.312	0.884	-0.312	0.884	-0.312	0.884	-0.312	0.884	-0.312	0.884
	29		5	0.675	-0.209	0.675	-0.209	0.675	-0.209	0.675	-0.209	0.675	-0.209	0.675
	30		6	1.080	0.405	1.080	0.405	1.080	0.405	1.080	0.405	1.080	0.405	1.080
令和	1	績	7	1.059	-0.021	1.059	-0.021	1.059	-0.021	1.059	-0.021	1.059	-0.021	1.059
	2		8	0.828	-0.231	0.828	-0.231	0.828	-0.231	0.828	-0.231	0.828	-0.231	0.828
	3		9	0.525	-0.303	0.525	-0.303	0.525	-0.303	0.525	-0.303	0.525	-0.303	0.525
	4		10	0.586	0.061	0.586	0.061	0.586	0.061	0.586	0.061	0.586	0.061	0.586
令和	5	見 通 し	11	0.625	0.039	0.399	-0.187	0.615	0.029	0.718	0.132	0.518	-0.068	0.883
	6		12	0.578	-0.047	0.228	-0.171	0.579	-0.036	0.706	-0.012	0.447	-0.071	
	7		13	0.531	-0.047	0.037	-0.191	0.546	-0.033	0.695	-0.011	0.376	-0.071	
	8		14	0.484	-0.047	-0.174	-0.211	0.514	-0.032	0.685	-0.010	0.309	-0.067	
	9		15	0.437	-0.047	-0.406	-0.232	0.484	-0.030	0.676	-0.009	0.248	-0.061	
	10		16	0.391	-0.046	-0.659	-0.253	0.456	-0.028	0.668	-0.008	0.195	-0.053	
	11		17	0.344	-0.047	-0.932	-0.273	0.430	-0.026	0.660	-0.008	0.151	-0.044	
	12		18	0.297	-0.047	-1.226	-0.294	0.405	-0.025	0.653	-0.007	0.115	-0.036	
	13		19	0.250	-0.047	-1.541	-0.315	0.381	-0.024	0.646	-0.007	0.087	-0.028	
	14		20	0.203	-0.047	-1.876	-0.335	0.359	-0.022	0.640	-0.006	0.065	-0.022	
	15		21	0.156	-0.047	-2.232	-0.356	0.339	-0.020	0.634	-0.006	0.048	-0.017	
	16		22	0.109	-0.047	-2.608	-0.376	0.319	-0.020	0.628	-0.006	0.035	-0.013	
	17		23	0.062	-0.047	-3.005	-0.397	0.300	-0.019	0.622	-0.006	0.026	-0.009	
	18		24	0.015	-0.047	-3.422	-0.417	0.283	-0.017	0.617	-0.005	0.019	-0.007	
	19	25	-0.031	-0.046	-3.860	-0.438	0.267	-0.016	0.612	-0.005	0.014	-0.005		
	20	26	-0.078	-0.047	-4.319	-0.459	0.251	-0.016	0.608	-0.004	0.010	-0.004		
	21	27	-0.125	-0.047	-4.798	-0.479	0.237	-0.014	0.603	-0.005	0.007	-0.003		
	22	28	-0.172	-0.047	-5.297	-0.499	0.223	-0.014	0.599	-0.004	0.005	-0.002		
	23	29	-0.219	-0.047	-5.818	-0.521	0.210	-0.013	0.595	-0.004	0.004	-0.001		
	24	30	-0.266	-0.047	-6.359	-0.541	0.198	-0.012	0.591	-0.004	0.003	-0.001		
採 用									○					
予 測 式	y =	ax + b		ax ² + bx + c		a · e ^{bx}		a · x ^b		$\frac{K}{1 + e^{b-ax}}$				
	a =	-0.05		-0.0103		1.1850		1.1447		-0.31780				
	b =	1.14		0.0663		-0.0597		-0.1943		-3.7936				
	c =			0.9145										
	K =									0.90				
r =			0.616821		0.705504		0.589497		0.445094		0.686244			



資料３ 生活排水処理の実績及び将来予測

１．生活排水処理形態別人口の将来予測

生活排水処理形態別人口の将来予測は、表 3-1 に示すとおりです。

表 3-1 生活排水処理形態別人口の将来予測

区 分	単位	実績	予測						
		R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
計画処理区域内人口	人	18,505	18,397	18,289	18,108	17,927	17,745	17,564	17,383
水洗化・生活雑排水処理人口	人	11,457	14,995	17,508	17,386	17,263	17,139	17,014	16,889
公共下水道人口	人	8,526	11,841	15,265	15,289	15,309	15,325	15,338	15,348
合併浄化槽収集人口	人	2,931	3,154	2,243	2,097	1,954	1,814	1,676	1,541
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	5,832	2,267	0	0	0	0	0	0
単独浄化槽収集人口	人	5,832	2,267	0	0	0	0	0	0
非水洗化人口	人	1,216	1,135	781	722	664	606	550	494
し尿収集人口（くみ取り）	人	1,216	1,135	781	722	664	606	550	494
生活排水処理率	%	61.91	81.51	95.73	96.01	96.30	96.58	96.87	97.16

区 分	単位								
		R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	R20 (2038)
計画処理区域内人口	人	17,181	16,980	16,778	16,577	16,375	16,275	16,175	16,075
水洗化・生活雑排水処理人口	人	16,741	16,594	16,444	16,294	16,143	16,090	16,037	15,984
公共下水道人口	人	15,334	15,318	15,297	15,272	15,243	15,307	15,370	15,430
合併浄化槽収集人口	人	1,407	1,276	1,147	1,022	900	783	667	554
水洗化・生活雑排水未処理人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0
単独浄化槽収集人口	人	0	0	0	0	0	0	0	0
非水洗化人口	人	440	386	334	283	232	185	138	91
し尿収集人口（くみ取り）	人	440	386	334	283	232	185	138	91
生活排水処理率	%	97.44	97.73	98.01	98.29	98.58	98.86	99.15	99.43

2. し尿・浄化槽汚泥発生量の将来予測

し尿及び浄化槽汚泥発生量の将来予測は、表 3-2 に示すとおりです。

表 3-2 し尿及び浄化槽汚泥発生量の将来予測

区分	単位	予測							
		R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
発生量	kL/年	8,776	5,541	2,396	2,238	2,088	1,929	1,779	1,632
し尿	kL/年	405	377	259	240	221	201	183	164
浄化槽汚泥	kL/年	8,371	5,164	2,137	1,998	1,867	1,728	1,597	1,468
1 日平均発生量	kL/日	23.98	15.18	6.56	6.13	5.70	5.29	4.87	4.47

区分	単位								
		R13 (2031)	R14 (2032)	R15 (2033)	R16 (2034)	R17 (2035)	R18 (2036)	R19 (2037)	R20 (2038)
発生量	kL/年	1,491	1,344	1,204	1,068	937	807	681	558
し尿	kL/年	147	128	111	94	77	61	46	30
浄化槽汚泥	kL/年	1,344	1,216	1,093	974	860	746	635	528
1 日平均発生量	kL/日	4.07	3.68	3.30	2.92	2.56	2.21	1.87	1.53

資料4 家庭のごみと資源に関するアンケート調査結果

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

一般廃棄物処理基本計画改定にあたり、住民満足度を把握するとともに、ごみ出しの状況やごみに対する考えを把握し、計画策定の資料とすることを目的にアンケート調査を行いました。

(2) 調査対象

住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上：1,000 名

(3) 調査方法

郵送による送付・回収、無記名式

(4) 実施期間

調査票送付日：令和 5 年 8 月 7 日（火）

調査票投函期限：令和 5 年 8 月 22 日（火）

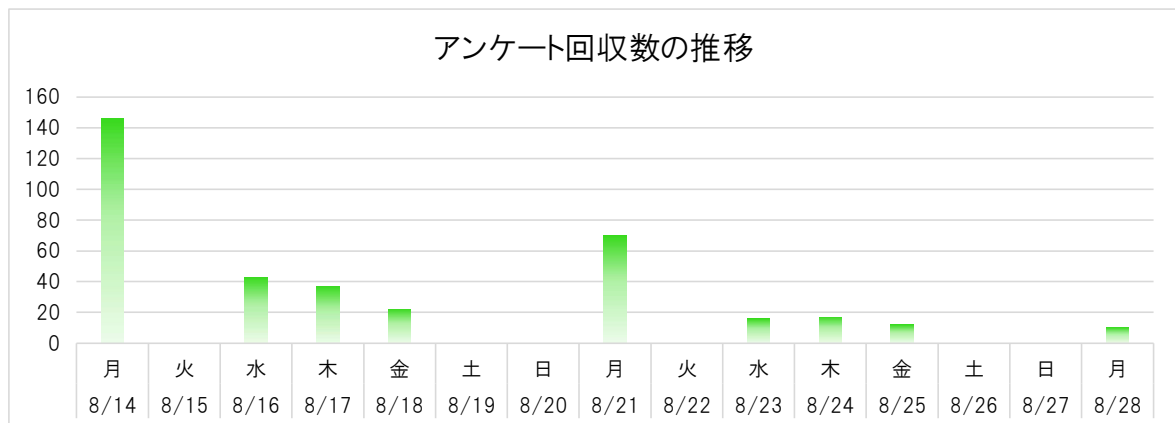
調査票集計：令和 5 年 8 月 28 日（月）到着分までを集計

(5) 回収状況

発送数：1,000 通

回収数：373 通

回収率：37.3%



(6) 標本誤差

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際には適切な数の標本を抽出してサンプル調査を行うことになります。

サンプル調査では、サンプルの結果から母集団あるいは調査対象の全体を推計しますので、回答に誤差の可能性が生じます。

その誤差は標本誤差と呼ばれています。標本誤差の推定が 100 回のうち 95 回あたると、すなわちその度合いで正確さが保障できるという場合、信頼度 95%とよびます。

社会調査ではコストと調査期間、設問に対する許容誤差の点で、信頼度 95%（係数 1.96）を用いるのが一般的です。

サンプル調査（n 人※1）で、母集団でのパーセント（P※2）、母集団の大きさ（N※3）とすると、標本誤差（E）の計算式は下記の通りとなります。

下記計算式で算出した本調査の標本誤差率は 5.0%となることから、本調査結果の誤差の範囲は±5.0%の範囲となります。

$$E = 1.96 \times \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P \times (1 - P)}{n}}$$

※1：アンケート回収数（373 通）

※2：ある質問に回答する割合（2 択の設問が最大となり 50%）

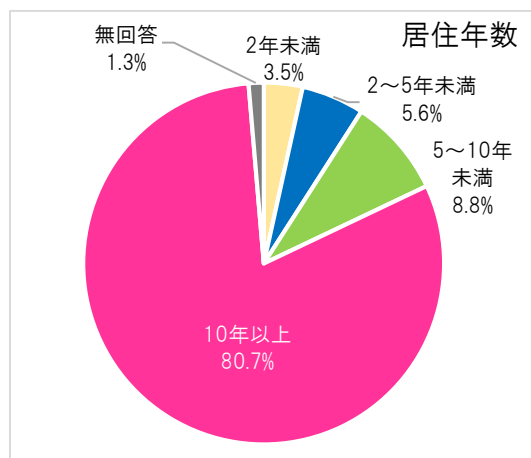
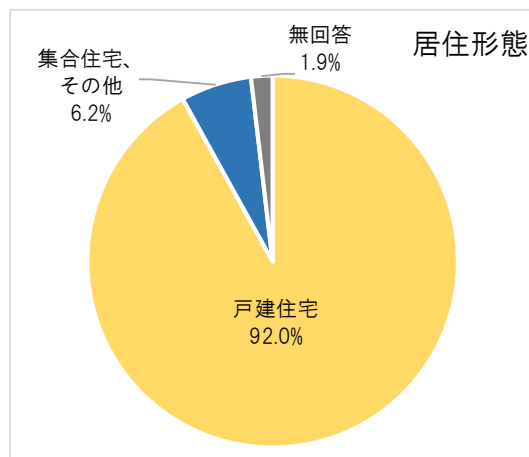
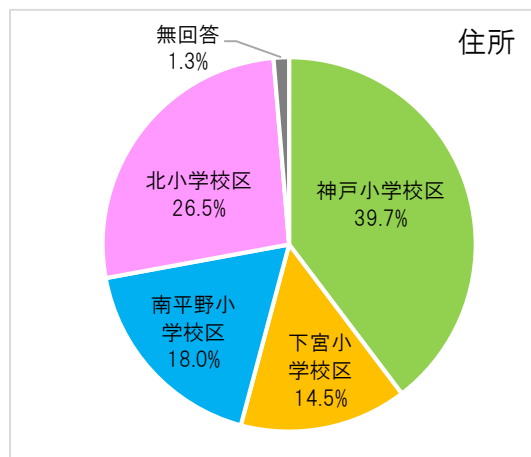
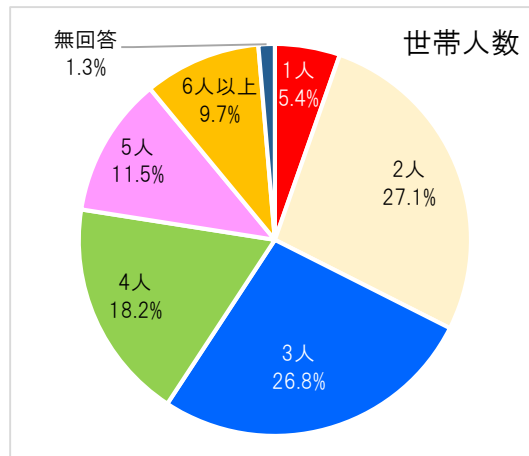
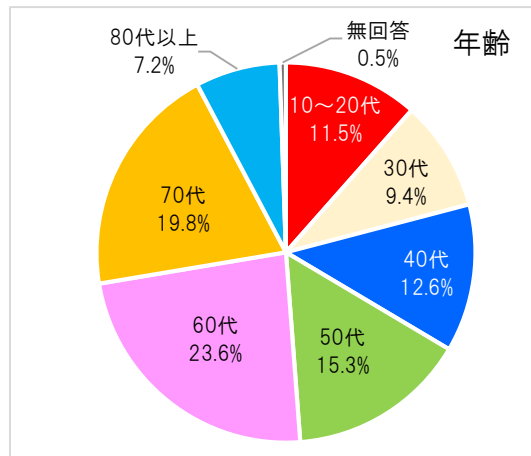
※3：本市の人口（18,477 人・2023 年 8 月 1 日現在）

(7) 留意事項

- ・端数処理のため、割合の合計が 100%にならない場合があります。
- ・クロス集計表中の「n=」の値は母数を示します。（4 頁参考）
- ・クロス集計表の色は、割合が高い程濃い色を示します。（4 頁参考）
- ・一部の円グラフにおいて、青系色は肯定的な回答、赤系色は否定的な回答、緑は分からない、灰色は未回答を示しています。（7 頁参考）
- ・自由記載欄について、その他頁等の欄外に記載されていた内容も含む場合があります。

2. 集計結果

問1 あなたの「年齢」「世帯人数」「住所」「居住形態」および「居住年数」について教えて下さい。



その他
・マンション
・賃貸アパート
・店舗、住居
・貸工場

年齢別クロス集計

- ・世帯人数別に見ると、10代～20代は5人世帯、30代は4人世帯、40代は6人以上世帯が多く、60代、70代は2人世帯、80代以上は1人世帯が多い。
- ・居住年数別に見ると、10代～30代は2年未満、40代は5～10年未満、50代以上は10年以上が多い。

区分		10～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
世帯人数	1人 n=20	15.0%	5.0%	0.0%	5.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	2人 n=101	2.0%	5.0%	2.0%	10.9%	34.7%	33.7%	10.9%	1.0%
	3人 n=100	7.0%	12.0%	9.0%	21.0%	29.0%	18.0%	3.0%	1.0%
	4人 n=68	20.6%	19.1%	20.6%	20.6%	10.3%	5.9%	2.9%	0.0%
	5人 n=43	32.6%	9.3%	25.6%	18.6%	2.3%	7.0%	4.7%	0.0%
	6人以上 n=36	8.3%	0.0%	27.8%	5.6%	25.0%	22.2%	8.3%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	15.5%	9.5%	14.9%	16.2%	17.6%	18.2%	7.4%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	11.1%	5.6%	16.7%	22.2%	24.1%	20.4%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	6.0%	10.4%	11.9%	16.4%	26.9%	20.9%	6.0%	1.5%
	北小学校区 n=99	10.1%	11.1%	8.1%	10.1%	30.3%	19.2%	10.1%	1.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	10.5%	7.6%	12.8%	16.3%	24.5%	20.4%	7.0%	0.9%
	集合住宅、その他 n=23	30.4%	34.8%	4.3%	0.0%	13.0%	13.0%	4.3%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	46.2%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
	2～5年未満 n=21	23.8%	33.3%	19.0%	4.8%	19.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	12.1%	24.2%	33.3%	9.1%	12.1%	6.1%	3.0%	0.0%
	10年以上 n=301	8.3%	5.0%	10.3%	17.6%	26.6%	23.6%	7.6%	1.0%

世帯人数別クロス集計

区分		1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
年齢	10～20代 n=43	7.0%	4.7%	16.3%	32.6%	32.6%	7.0%	0.0%
	30代 n=35	2.9%	14.3%	34.3%	37.1%	11.4%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	0.0%	4.3%	19.1%	29.8%	23.4%	21.3%	2.1%
	50代 n=57	1.8%	19.3%	36.8%	24.6%	14.0%	3.5%	0.0%
	60代 n=88	5.7%	39.8%	33.0%	8.0%	1.1%	10.2%	2.3%
	70代 n=74	6.8%	45.9%	24.3%	5.4%	4.1%	10.8%	2.7%
	80代以上 n=27	18.5%	40.7%	11.1%	7.4%	7.4%	11.1%	3.7%
住所	神戸小学校区 n=148	6.1%	25.7%	30.4%	20.9%	8.8%	7.4%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	5.6%	18.5%	31.5%	22.2%	13.0%	7.4%	1.9%
	南平野小学校区 n=67	9.0%	31.3%	13.4%	13.4%	17.9%	13.4%	1.5%
	北小学校区 n=99	2.0%	30.3%	27.3%	16.2%	11.1%	11.1%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	4.7%	26.5%	27.4%	18.1%	12.0%	10.2%	1.2%
	集合住宅、その他 n=23	13.0%	30.4%	26.1%	17.4%	4.3%	0.0%	8.7%
居住年数	2年未満 n=13	15.4%	23.1%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	4.8%	23.8%	33.3%	28.6%	9.5%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	6.1%	9.1%	27.3%	36.4%	15.2%	3.0%	3.0%
	10年以上 n=301	4.7%	29.6%	26.2%	15.3%	11.0%	11.6%	1.7%

住所別クロス集計

区分		神戸 小学校区	下宮 小学校区	南平野 小学校区	北小学校区	無回答
年齢	10～20代 n=43	53.5%	14.0%	9.3%	23.3%	0.0%
	30代 n=35	40.0%	8.6%	20.0%	31.4%	0.0%
	40代 n=47	46.8%	19.1%	17.0%	17.0%	0.0%
	50代 n=57	42.1%	21.1%	19.3%	17.5%	0.0%
	60代 n=88	29.5%	14.8%	20.5%	34.1%	1.1%
	70代 n=74	36.5%	14.9%	18.9%	25.7%	4.1%
	80代以上 n=27	40.7%	0.0%	14.8%	37.0%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	45.0%	15.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	2人 n=101	37.6%	9.9%	20.8%	29.7%	2.0%
	3人 n=100	45.0%	17.0%	9.0%	27.0%	2.0%
	4人 n=68	45.6%	17.6%	13.2%	23.5%	0.0%
	5人 n=43	30.2%	16.3%	27.9%	25.6%	0.0%
	6人以上 n=36	30.6%	11.1%	25.0%	30.6%	2.8%
居住形態	戸建住宅 n=343	37.3%	15.5%	18.7%	27.1%	1.5%
	集合住宅、その他 n=23	73.9%	4.3%	0.0%	17.4%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	61.5%	7.7%	15.4%	15.4%	0.0%
	2～5年未満 n=21	57.1%	9.5%	4.8%	28.6%	0.0%
	5～10年未満 n=33	33.3%	18.2%	15.2%	33.3%	0.0%
	10年以上 n=301	37.9%	15.0%	18.9%	26.2%	2.0%

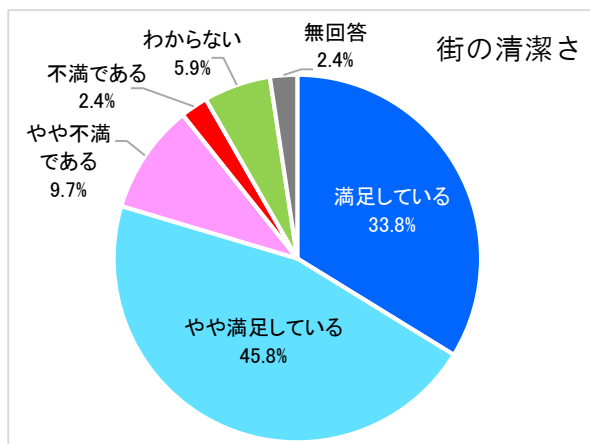
居住形態別クロス集計

区分		戸建住宅	集合住宅、 その他	その他	無回答
年齢	10～20代 n=43	83.7%	16.3%	0.0%	0.0%
	30代 n=35	74.3%	22.9%	0.0%	2.9%
	40代 n=47	93.6%	2.1%	0.0%	4.3%
	50代 n=57	98.2%	0.0%	0.0%	1.8%
	60代 n=88	95.5%	3.4%	0.0%	1.1%
	70代 n=74	94.6%	4.1%	0.0%	1.4%
	80代以上 n=27	88.9%	3.7%	0.0%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	80.0%	15.0%	0.0%	5.0%
	2人 n=101	90.1%	6.9%	0.0%	3.0%
	3人 n=100	94.0%	6.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	91.2%	5.9%	0.0%	2.9%
	5人 n=43	95.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	6人以上 n=36	97.2%	0.0%	0.0%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	86.5%	11.5%	0.0%	2.0%
	下宮小学校区 n=54	98.1%	1.9%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	95.5%	0.0%	0.0%	4.5%
	北小学校区 n=99	93.9%	4.0%	0.0%	2.0%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	46.2%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	95.7%	2.0%	0.0%	2.3%

居住年数別クロス集計

区分		2年未満	2～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答
年齢	10～20代 n=43	14.0%	11.6%	9.3%	58.1%	7.0%
	30代 n=35	14.3%	20.0%	22.9%	42.9%	0.0%
	40代 n=47	2.1%	8.5%	23.4%	66.0%	0.0%
	50代 n=57	0.0%	1.8%	5.3%	93.0%	0.0%
	60代 n=88	0.0%	4.5%	4.5%	90.9%	0.0%
	70代 n=74	0.0%	0.0%	2.7%	95.9%	1.4%
	80代以上 n=27	3.7%	0.0%	3.7%	85.2%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	10.0%	5.0%	10.0%	70.0%	5.0%
	2人 n=101	3.0%	5.0%	3.0%	88.1%	1.0%
	3人 n=100	3.0%	7.0%	9.0%	79.0%	2.0%
	4人 n=68	4.4%	8.8%	17.6%	67.6%	1.5%
	5人 n=43	4.7%	4.7%	11.6%	76.7%	2.3%
	6人以上 n=36	0.0%	0.0%	2.8%	97.2%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	5.4%	8.1%	7.4%	77.0%	2.0%
	下宮小学校区 n=54	1.9%	3.7%	11.1%	83.3%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	3.0%	1.5%	7.5%	85.1%	3.0%
	北小学校区 n=99	2.0%	6.1%	11.1%	79.8%	1.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	2.0%	4.7%	7.9%	84.0%	1.5%
	集合住宅、その他 n=23	26.1%	21.7%	26.1%	26.1%	0.0%

問2 神戸町の街の清潔さに満足していますか？



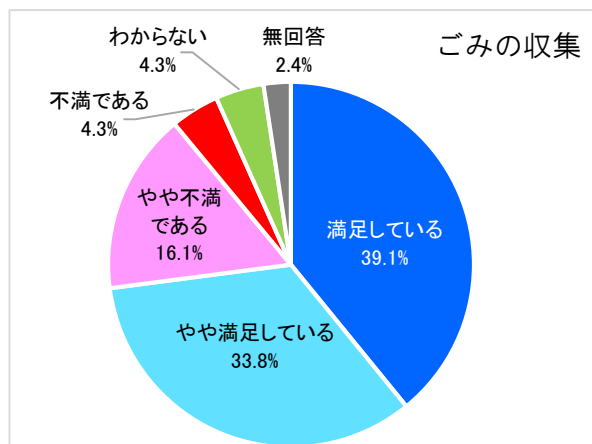
街の清潔さについて、79.6%の方が「満足している、やや満足している」と回答していますが、「やや不満である、不満である」と回答された方が12.1%を占めていました。

居住年数別クロス集計を見ると、居住年数が少ないほど「満足」との回答割合が多くなる傾向がありました。

クロス集計 「街の清潔さ」

区分		a満足している	bやや満足している	cやや不満である	d不満である	わからない	無回答	満足 (a+b)	不満 (c+d)
年齢	10～20代 n=43	46.5%	34.9%	9.3%	2.3%	7.0%	0.0%	81.4%	11.6%
	30代 n=35	31.4%	51.4%	8.6%	0.0%	8.6%	0.0%	82.8%	8.6%
	40代 n=47	34.0%	44.7%	14.9%	0.0%	2.1%	4.3%	78.7%	14.9%
	50代 n=57	22.8%	47.4%	8.8%	3.5%	14.0%	3.5%	70.2%	12.3%
	60代 n=88	30.7%	48.9%	10.2%	3.4%	3.4%	3.4%	79.6%	13.6%
	70代 n=74	31.1%	48.6%	8.1%	4.1%	5.4%	2.7%	79.7%	12.2%
	80代以上 n=27	51.9%	37.0%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	88.9%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	2人 n=101	29.7%	56.4%	5.9%	1.0%	3.0%	4.0%	86.1%	6.9%
	3人 n=100	31.0%	47.0%	12.0%	4.0%	4.0%	2.0%	78.0%	16.0%
	4人 n=68	30.9%	35.3%	14.7%	2.9%	13.2%	2.9%	66.2%	17.6%
	5人 n=43	32.6%	41.9%	9.3%	2.3%	11.6%	2.3%	74.5%	11.6%
	6人以上 n=36	50.0%	33.3%	11.1%	2.8%	2.8%	0.0%	83.3%	13.9%
住所	神戸小学校区 n=148	34.5%	42.6%	12.8%	2.7%	5.4%	2.0%	77.1%	15.5%
	下宮小学校区 n=54	29.6%	44.4%	7.4%	1.9%	11.1%	5.6%	74.0%	9.3%
	南平野小学校区 n=67	40.3%	47.8%	3.0%	0.0%	6.0%	3.0%	88.1%	3.0%
	北小学校区 n=99	30.3%	49.5%	10.1%	4.0%	4.0%	2.0%	79.8%	14.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	34.1%	45.2%	9.9%	2.3%	5.8%	2.6%	79.3%	12.2%
	集合住宅、その他 n=23	34.8%	52.2%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%	87.0%	8.6%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	38.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	92.3%	0.0%
	2～5年未満 n=21	33.3%	52.4%	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%	85.7%	9.5%
	5～10年未満 n=33	27.3%	51.5%	9.1%	0.0%	12.1%	0.0%	78.8%	9.1%
	10年以上 n=301	33.6%	44.5%	10.3%	3.0%	5.3%	3.3%	78.1%	13.3%

問3 ごみの収集（収集回数や分別区分など）に関して満足していますか？



ごみの収集について、72.9%の方が「満足している、やや満足している」と回答していますが、「やや不満である、不満である」と回答された方が20.4%を占めていました。

年齢別クロス集計を見ると、60代以下の現役世代では、「不満」との回答割合が多くなる傾向がありました。

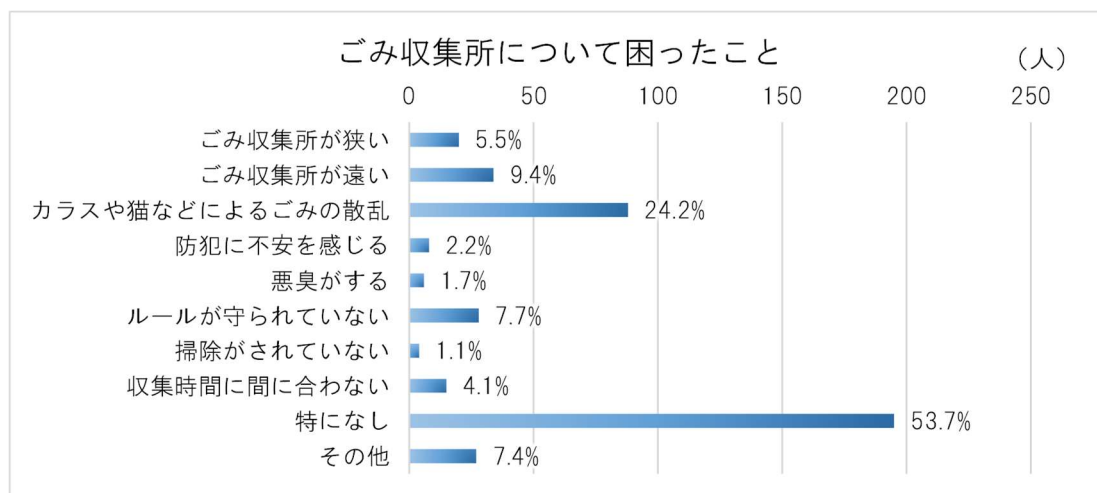
クロス集計 「ごみの収集」

区分		a満足している	bやや満足している	cやや不満である	d不満である	わからない	無回答	満足 (a+b)	不満 (c+d)
年齢	10～20代 n=43	37.2%	23.3%	18.6%	2.3%	14.0%	4.7%	60.5%	20.9%
	30代 n=35	31.4%	37.1%	14.3%	5.7%	8.6%	2.9%	68.5%	20.0%
	40代 n=47	17.0%	57.4%	19.1%	4.3%	2.1%	0.0%	74.4%	23.4%
	50代 n=57	31.6%	35.1%	24.6%	3.5%	3.5%	1.8%	66.7%	28.1%
	60代 n=88	37.5%	28.4%	22.7%	9.1%	1.1%	1.1%	65.9%	31.8%
	70代 n=74	50.0%	35.1%	4.1%	1.4%	4.1%	5.4%	85.1%	5.5%
	80代以上 n=27	77.8%	14.8%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	92.6%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	60.0%	25.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	85.0%	10.0%
	2人 n=101	43.6%	32.7%	14.9%	3.0%	2.0%	4.0%	76.3%	17.9%
	3人 n=100	36.0%	36.0%	18.0%	7.0%	3.0%	0.0%	72.0%	25.0%
	4人 n=68	26.5%	32.4%	17.6%	7.4%	13.2%	2.9%	58.9%	25.0%
	5人 n=43	39.5%	32.6%	16.3%	2.3%	4.7%	4.7%	72.1%	18.6%
	6人以上 n=36	41.7%	41.7%	13.9%	0.0%	0.0%	2.8%	83.4%	13.9%
住所	神戸小学校区 n=148	37.8%	36.5%	11.5%	4.7%	4.7%	4.7%	74.3%	16.2%
	下宮小学校区 n=54	25.9%	37.0%	22.2%	5.6%	9.3%	0.0%	62.9%	27.8%
	南平野小学校区 n=67	44.8%	31.3%	16.4%	3.0%	1.5%	3.0%	76.1%	19.4%
	北小学校区 n=99	42.4%	30.3%	19.2%	4.0%	3.0%	1.0%	72.7%	23.2%
居住形態	戸建住宅 n=343	39.4%	34.4%	15.5%	4.1%	4.1%	2.6%	73.8%	19.6%
	集合住宅、その他 n=23	43.5%	21.7%	17.4%	8.7%	4.3%	4.3%	65.2%	26.1%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	7.7%	15.4%	7.7%	0.0%	15.4%	61.5%	23.1%
	2～5年未満 n=21	23.8%	33.3%	28.6%	9.5%	4.8%	0.0%	57.1%	38.1%
	5～10年未満 n=33	33.3%	33.3%	21.2%	0.0%	12.1%	0.0%	66.6%	21.2%
	10年以上 n=301	40.2%	34.2%	15.0%	4.3%	3.7%	2.7%	74.4%	19.3%

問 4 各地区のごみ収集所について、困ったことがある内容をご回答ください。（複数回答可）

ごみ収集所について困ったこととして、53.7%の方が「特になし」と回答されていました。

その一方で、ごみ集積所で困ったこととして、24.2%の方が「カラスや猫などによるごみの散乱」、9.4%の方が「ごみ集積所が遠い」、7.7%の方が「ルールが守られていない」と回答されていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他	
収集箱、収集所について ・収集箱の置き場所がない。 ・柳瀬公民館の不燃物入れの箱が公民館のうらにあります。高齢者が増えてきていますので保管場所をもっと収集場所近くに変更して頂きたい。今は裏に重いハコが重なっておいてあります。 ・収集所が頑丈でない。	
収集時間について ・収集時間が遅い。 ・収集時間がまちまちで困る。	
監視当番について ・燃えないゴミ 2 日間当番制で立っていなくてはいけない、収集車がくるまで。 ・ごみ捨ての監視当番が大変。子育てをしながら仕事をしていると無理。 ・不燃ごみ回収日に当番で 2～3 時間見張らなくてはいけない。 ・当番のおばさんが集団で嫌味を言うてくる。	
その他 (13 件) ・知らない人が捨てにくる。 ・車の往来が多くて危ない。 ・プラ容器の回収回数を増やして欲しい。月 1 回は少ない。	
・収集場所ない路上で行っている。 ・丈六道の収集時間を 8:30 にしてほしい。 ・同じ区内で収集時間がはなれすぎている。 ・他市町村の人が捨てているようだ。 ・免許返納したら遠くて困る。 等	

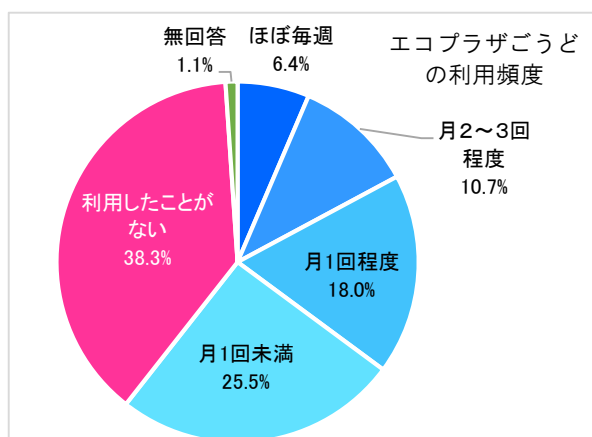
住所別クロス集計を見ると、「カラスや猫などによるごみの散乱」については、神戸小学校区の32.7%の方が、北小学校区の22.7%の方が回答されました。

また、「カラスや猫などによるごみの散乱」以外の困ったこととして、年齢別クロス集計を見ると、「収集時間に間に合わない」は10代～30代で回答が多くなっていました。

クロス集計 「ごみ集積所で困ったこと」

区分		ごみ収集所 が狭い	ごみ収集所 が遠い	カラスや猫 などによる ごみの散乱	防犯に不安 を感じる	悪臭がする	ルールが 守られて いない	掃除がされ ていない	収集時間に 間に 合わない
年齢	10～20代 n=43	9.3%	2.3%	23.3%	0.0%	2.3%	9.3%	2.3%	9.3%
	30代 n=35	0.0%	17.1%	14.3%	2.9%	2.9%	8.6%	2.9%	14.3%
	40代 n=47	4.3%	8.5%	23.4%	4.3%	2.1%	6.4%	0.0%	2.1%
	50代 n=57	7.0%	10.5%	31.6%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	3.5%
	60代 n=88	8.0%	13.6%	19.3%	3.4%	1.1%	8.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	4.1%	4.1%	28.4%	2.7%	2.7%	9.5%	2.7%	4.1%
	80代以上 n=27	0.0%	7.4%	18.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	0.0%	10.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	2人 n=101	8.9%	9.9%	17.8%	1.0%	1.0%	6.9%	1.0%	1.0%
	3人 n=100	3.0%	9.0%	32.0%	4.0%	1.0%	13.0%	1.0%	5.0%
	4人 n=68	7.4%	11.8%	20.6%	0.0%	1.5%	4.4%	2.9%	8.8%
	5人 n=43	2.3%	9.3%	27.9%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	4.7%
	6人以上 n=36	5.6%	2.8%	19.4%	5.6%	8.3%	5.6%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	4.7%	10.8%	32.4%	2.0%	3.4%	8.8%	2.0%	5.4%
	下宮小学校区 n=54	7.4%	9.3%	13.0%	3.7%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%
	南平野小学校区 n=67	7.5%	10.4%	14.9%	1.5%	0.0%	6.0%	0.0%	3.0%
	北小学校区 n=99	4.0%	5.1%	22.2%	1.0%	1.0%	10.1%	0.0%	4.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	5.0%	8.7%	23.6%	2.0%	0.9%	7.0%	0.6%	3.5%
	集合住宅、その他 n=23	8.7%	4.3%	13.0%	0.0%	8.7%	13.0%	8.7%	13.0%
居住年数	2年未満 n=13	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	9.5%	4.8%	19.0%	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%	19.0%
	5～10年未満 n=33	12.1%	6.1%	18.2%	3.0%	0.0%	18.2%	3.0%	9.1%
	10年以上 n=301	4.3%	10.0%	25.2%	2.3%	1.7%	7.0%	1.0%	2.3%

問5 エコプラザごうど（リサイクルの拠点施設）の利用頻度について教えてください。



エコプラザごうどの利用頻度について、38.3%の方が「利用したことがない」と回答され、25.5%の方が「月1回未満」、18.0%の方が「月1回程度」と回答されていました。

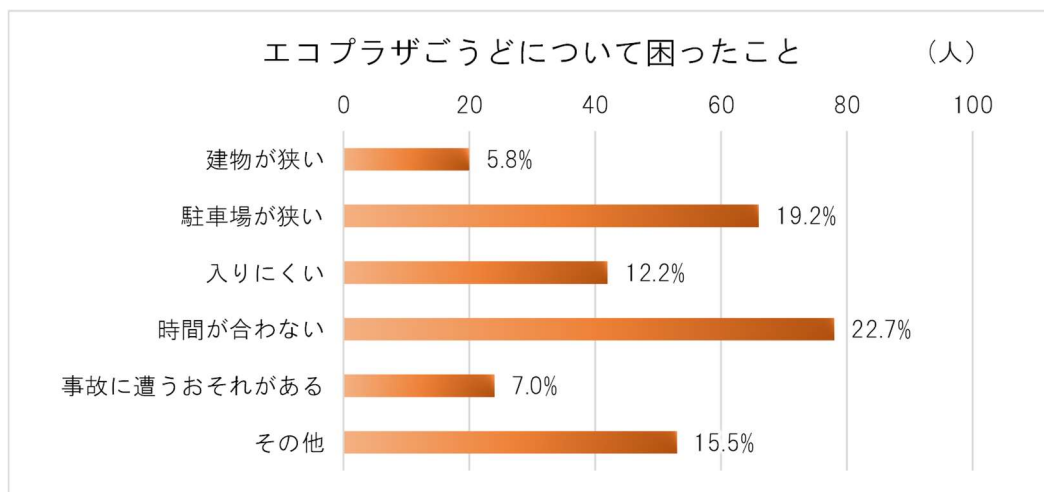
年齢別クロス集計を見ると、20代、30代及び80代の方が、住所別クロス集計では下宮小学校区、南平野小学校区の5割以上の方が「利用したことがない」と回答されていました。

クロス集計 「エコプラザごうどの利用頻度」

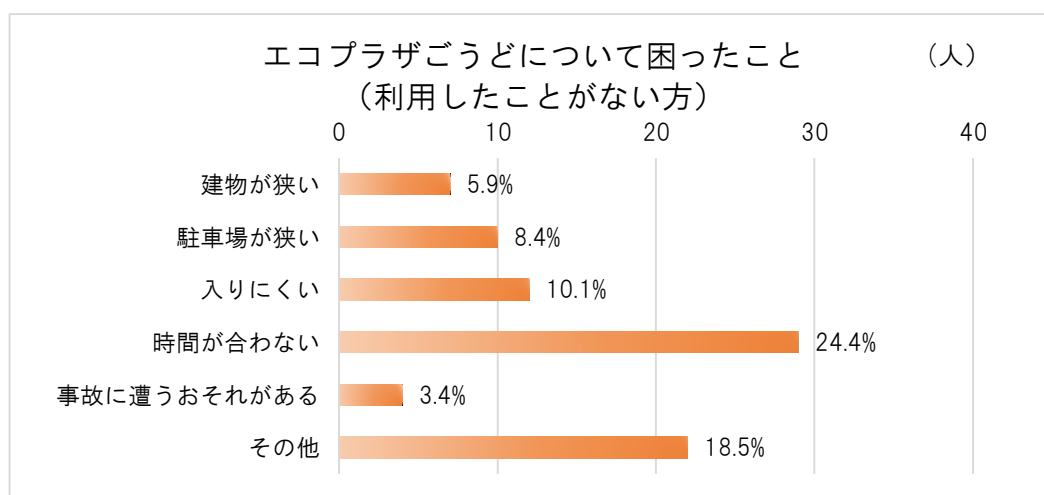
区分		ほぼ毎週	月2～3回程度	月1回程度	月1回未満	利用したことがない	無回答
年齢	10～20代 n=43	9.3%	7.0%	11.6%	18.6%	53.5%	0.0%
	30代 n=35	2.9%	5.7%	20.0%	20.0%	51.4%	0.0%
	40代 n=47	6.4%	8.5%	29.8%	23.4%	31.9%	0.0%
	50代 n=57	5.3%	10.5%	15.8%	33.3%	35.1%	0.0%
	60代 n=88	4.5%	14.8%	14.8%	31.8%	31.8%	2.3%
	70代 n=74	9.5%	12.2%	21.6%	24.3%	31.1%	1.4%
	80代以上 n=27	3.7%	7.4%	11.1%	14.8%	55.6%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	20.0%	5.0%	10.0%	35.0%	30.0%	0.0%
	2人 n=101	5.9%	12.9%	7.9%	23.8%	46.5%	3.0%
	3人 n=100	4.0%	15.0%	23.0%	32.0%	26.0%	0.0%
	4人 n=68	4.4%	4.4%	25.0%	27.9%	35.3%	2.9%
	5人 n=43	4.7%	11.6%	14.0%	11.6%	58.1%	0.0%
	6人以上 n=36	11.1%	5.6%	25.0%	22.2%	36.1%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	12.2%	12.8%	23.6%	20.3%	29.7%	1.4%
	下宮小学校区 n=54	0.0%	1.9%	11.1%	35.2%	51.9%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	4.5%	3.0%	13.4%	26.9%	50.7%	1.5%
	北小学校区 n=99	2.0%	16.2%	14.1%	28.3%	37.4%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	5.8%	10.5%	18.1%	25.7%	38.5%	1.5%
	集合住宅、その他 n=23	13.0%	13.0%	13.0%	26.1%	34.8%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	15.4%	23.1%	0.0%	7.7%	53.8%	0.0%
	2～5年未満 n=21	4.8%	9.5%	33.3%	19.0%	33.3%	0.0%
	5～10年未満 n=33	3.0%	9.1%	9.1%	42.4%	36.4%	0.0%
	10年以上 n=301	6.3%	10.3%	18.6%	25.2%	37.9%	1.7%

問 6 エコプラザごうどについて、困ったことがある内容をご回答下さい。（複数回答可）。

エコプラザごうどについて困ったこととして、全体の 22.7%の方が「時間が合わない」、19.2%の方が「駐車場が狭い」と回答していました。



また、問 5 にて「利用したことがない」と回答された方についてピックアップしたところ、24.4%が「時間が合わない」、18.5%が「その他」の回答をされていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他	
利用日について	
・ 土日が月 1 回なので、増やしてほしい。(類似、5 件) ・ 月 1 しか行けないので、いつも捨てれるようにしてほしい。 ・ 日曜日でも全ての物を回収して欲しい。(類似、6 件) ・ 会館回数、時間が少ない。 ・ 曜日が合わない。	
対応について	
・ 洗っても持って行っても、文句をいわれる。 ・ 特定の女性の方はおしゃべり、同じ場所にかたよって立っていて言葉がきつい。 ・ スタッフの方々によってプラゴミの出し方の指示が違う。	他 2 件
入りにくさについて	
・ 駐車場の出入口を一方通行にしてはどうか？ ・ 西側の駐車場は一方通行にしてほしい。 ・ 入りにくそうで行っていない。	
建物について	
・ もっと大きくして色々な物がいっぺんに捨てれる様にしてほしい。 ・ 場所を知らないので地図がほしい。 ・ 別に建物を作してほしい。	
その他 (28 件)	
・ 他市からの利用者がいるので身分確認を行ってほしい。 ・ 駐車場のマナーが悪い。 ・ すごく混雑していて危ないと思う。 ・ 車に乗れないので行けない。 ・ ふとんの回収代金が高い。 ・ 内容がよくわからない。 ・ 利用方法がよくわからない。 ・ 鉄類も回収して欲しい。 ・ ごみ袋の小さいサイズをもう少し大きくしてほしい。 ・ 遠い。(類似、5 件)	等

なお、問 5 にて「利用したことがない」と回答された方の「その他」のご意見は、オレンジ色で記載しております。

「駐車場が狭い」については、年齢別クロス集計では40代～70代の方の約2割、住所別クロス集計では北小学校区の約1/4の方が回答されました。

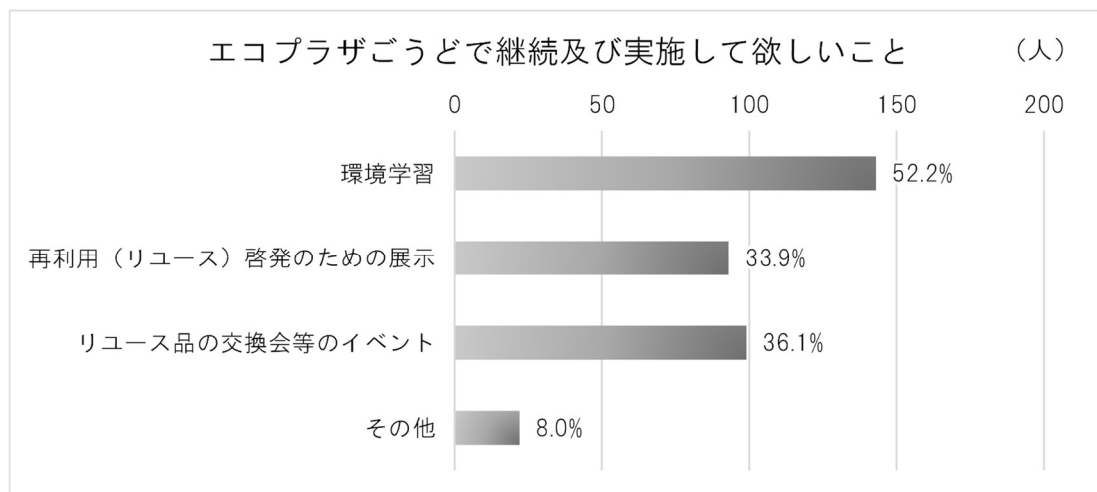
「時間が合わない」については約2割の方が回答されていますが、特に年齢別クロス集計で見ると、現役世代の回答率が高く、住所別クロス集計では北小学校区の方の29.3%、居住年数別クロス集計では2～5年未満の方の38.1%が回答されました。

クロス集計 「エコプラザごうどについて困ったこと」

区分		建物が狭い	駐車場が狭い	入りにくい	時間が合わない	事故に遭うおそれがある
年齢	10～20代 n=43	4.7%	4.7%	2.3%	18.6%	2.3%
	30代 n=35	2.9%	11.4%	14.3%	22.9%	5.7%
	40代 n=47	2.1%	21.3%	6.4%	27.7%	8.5%
	50代 n=57	10.5%	17.5%	5.3%	33.3%	7.0%
	60代 n=88	8.0%	22.7%	13.6%	25.0%	3.4%
	70代 n=74	2.7%	21.6%	20.3%	9.5%	8.1%
	80代以上 n=27	3.7%	11.1%	11.1%	3.7%	11.1%
世帯人数	1人 n=20	5.0%	10.0%	5.0%	5.0%	15.0%
	2人 n=101	8.9%	19.8%	14.9%	22.8%	5.9%
	3人 n=100	5.0%	22.0%	9.0%	27.0%	6.0%
	4人 n=68	4.4%	14.7%	10.3%	17.6%	8.8%
	5人 n=43	2.3%	11.6%	11.6%	20.9%	4.7%
	6人以上 n=36	2.8%	16.7%	13.9%	13.9%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	6.1%	16.2%	8.1%	19.6%	8.1%
	下宮小学校区 n=54	0.0%	11.1%	9.3%	16.7%	5.6%
	南平野小学校区 n=67	3.0%	16.4%	17.9%	16.4%	3.0%
	北小学校区 n=99	9.1%	25.3%	13.1%	29.3%	7.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	5.2%	17.5%	11.1%	19.8%	6.7%
	集合住宅、その他 n=23	4.3%	13.0%	13.0%	30.4%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%
	2～5年未満 n=21	0.0%	14.3%	14.3%	38.1%	9.5%
	5～10年未満 n=33	3.0%	9.1%	3.0%	21.2%	6.1%
	10年以上 n=301	6.0%	19.3%	12.6%	19.9%	6.3%

問 7 エコプラザごうどは資源回収の他、小学生への環境学習の場としてご利用いただいています。今後、継続して欲しい活動及び新たに実施して欲しい内容がありましたら、ご回答下さい。（複数回答可）

エコプラザごうどで継続及び実施して欲しいこととして、「環境学習」が一番多く、52.2%の方が回答されました。次いで、「リユース品の交換品等のイベント」が 36.1%、「再利用（リユース）啓発のための展示」が 33.9%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他	
体験について	
・ 廃材利用した作品づくりなど。	
・ 子供にエコプラザの回収係りをやらせよう。実際に利用するとゴミも多さに驚く。子供の発信で家庭からゴミの減量が実行されていくと思うため。	
・ 資源回収の取組は自らが行う（持参）。	
リユース品の交換会について	
・ 月一度家庭でいらないものを町の体育館に持ち寄って必要な方に無料で交換する、渡す。	
・ リユース品の交換会は別日などに設けた方が良い。	
その他（15 件）	
・ 利用していないのでわからない。	
・ 休日の開館日数増または時間延長。	等

「環境学習」は現役世代の回答率、特にお子さんが小さいと想定される 30 代で高くなっていました。

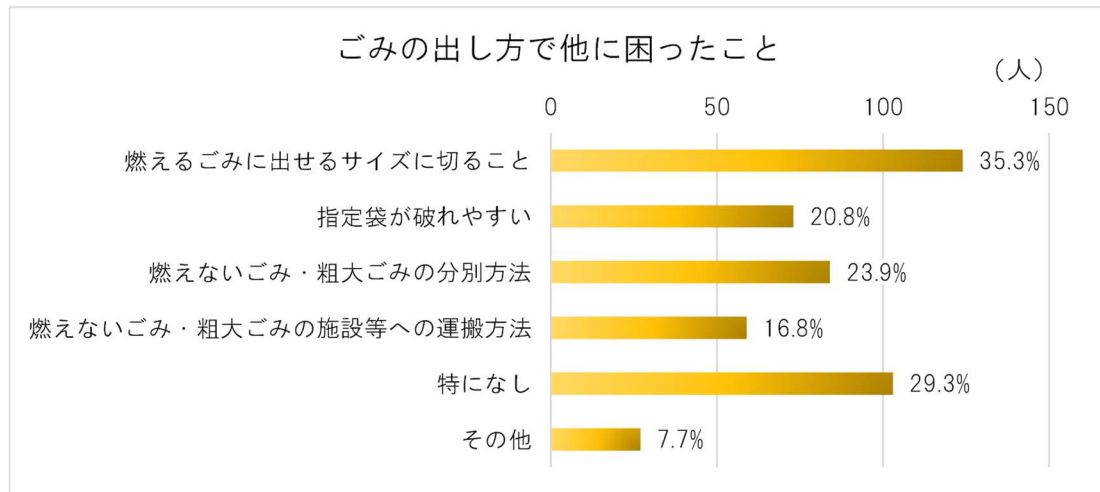
「リユース品の交換品等のイベント」については、10 代～20 代及び 40 代の方の回答率が高くなっていました。

クロス集計 「エコプラザごうどで継続及び実施して欲しいこと」

区分		環境学習	再利用（リユース） 啓発のための展示	リユース品の交換会 等のイベント	その他
年齢	10～20代 n=43	44.2%	30.2%	39.5%	9.3%
	30代 n=35	54.3%	34.3%	25.7%	11.4%
	40代 n=47	44.7%	21.3%	42.6%	4.3%
	50代 n=57	47.4%	24.6%	22.8%	3.5%
	60代 n=88	38.6%	26.1%	26.1%	5.7%
	70代 n=74	29.7%	23.0%	16.2%	4.1%
	80代以上 n=27	3.7%	11.1%	18.5%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	40.0%	15.0%	25.0%	0.0%
	2人 n=101	31.7%	25.7%	25.7%	6.9%
	3人 n=100	38.0%	25.0%	26.0%	5.0%
	4人 n=68	39.7%	27.9%	20.6%	5.9%
	5人 n=43	39.5%	30.2%	41.9%	11.6%
	6人以上 n=36	50.0%	16.7%	25.0%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	40.5%	22.3%	30.4%	7.4%
	下宮小学校区 n=54	33.3%	29.6%	27.8%	5.6%
	南平野小学校区 n=67	29.9%	23.9%	23.9%	7.5%
	北小学校区 n=99	43.4%	28.3%	23.2%	3.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	38.8%	24.5%	25.7%	6.1%
	集合住宅、その他 n=23	43.5%	21.7%	43.5%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	46.2%	30.8%	23.1%	7.7%
	2～5年未満 n=21	57.1%	38.1%	28.6%	9.5%
	5～10年未満 n=33	42.4%	18.2%	39.4%	6.1%
	10年以上 n=301	36.5%	24.6%	24.9%	5.6%

問 8 ごみの出し方について、その他に困ったことがある内容をご回答下さい。（複数回答可）

ごみの出し方について、その他に困ったこととして、「燃えるごみに出せるサイズに切ること」が一番多く、35.3%の方が回答されました。次いで、「燃えないごみ・粗大ごみの分別方法」が 23.9%、「指定袋が破れやすい」が 20.8%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他	
指定袋について	・指定袋が高い。 ・町指定ごみ袋の赤色が服や他に色ついて困る。 ・指定袋もっと広がるようにと、結ぶ先端を少し長くしてほしい。 ・ごみ袋の小さいサイズをもう少し大きくしてほしい。 ・指定袋をもうひとつ小さいサイズがほしい（缶を捨てるときに袋のサイズが大きすぎてもったいない）。
収集回数について	・プラごみが多く出るためせめて月 2 回にしてほしい。（類似、7 件） ・夏はペットボトルの消費が多いためペットボトル回収の頻度を増やして欲しい。
どうしたらよいか分からないことについて	・一人で持てない重い物や大きい物の処分（戸別収集を希望）。（類似、2 件） ・ジュータン（小） ・剪定枝、葉の処分方法。
その他（9 件）	・ペットボトルなど常時出せるようにしてほしい。 ・他の地域と比べて布団処理の値段が高い。 ・粗大ゴミの出す日がない。不燃ゴミの分別がわかりにくい。電池を出す日が少ない。 ・燃えないごみ、粗大ごみの許可申請をしないとイケないのが大変。 等

「燃えるごみに出せるサイズに切ること」については、特に、40～70代の方、居住年数2～5年未満の方が高くなっていました。

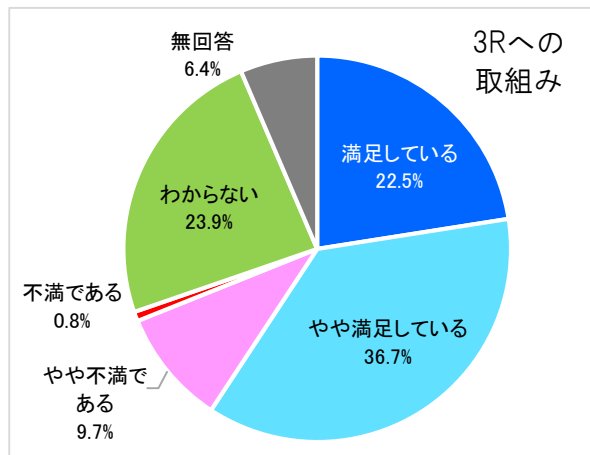
「燃えないごみ・粗大ごみの分別方法」については、特に、30代、50～60代の方、居住年数2年未満～5年未満の方が高くなっていました。

「燃えないごみ・粗大ごみの施設等への運搬方法」については、特に、居住年数2～5年未満の方が高くなっていました。

クロス集計 「ごみの出し方で他に困ったこと」

区分		燃えるごみに 出せるサイズ に切ること	指定袋が 破れやすい	燃えないごみ・ 粗大ごみの 分別方法	燃えないごみ・ 粗大ごみの施設 等への運搬方法	特になし	その他
年齢	10～20代 n=43	25.6%	20.9%	11.6%	7.0%	44.2%	4.7%
	30代 n=35	20.0%	20.0%	31.4%	20.0%	25.7%	11.4%
	40代 n=47	34.0%	21.3%	19.1%	12.8%	29.8%	6.4%
	50代 n=57	43.9%	21.1%	33.3%	22.8%	19.3%	7.0%
	60代 n=88	37.5%	22.7%	28.4%	15.9%	21.6%	11.4%
	70代 n=74	39.2%	18.9%	14.9%	14.9%	24.3%	5.4%
	80代以上 n=27	7.4%	3.7%	11.1%	18.5%	48.1%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	20.0%	15.0%	20.0%	10.0%	35.0%	0.0%
	2人 n=101	31.7%	20.8%	24.8%	15.8%	21.8%	10.9%
	3人 n=100	35.0%	15.0%	29.0%	22.0%	28.0%	6.0%
	4人 n=68	33.8%	25.0%	25.0%	17.6%	27.9%	7.4%
	5人 n=43	27.9%	18.6%	14.0%	11.6%	32.6%	4.7%
	6人以上 n=36	41.7%	22.2%	5.6%	5.6%	36.1%	5.6%
住所	神戸小学校区 n=148	27.0%	18.2%	20.9%	18.9%	32.4%	6.1%
	下宮小学校区 n=54	37.0%	27.8%	25.9%	13.0%	22.2%	9.3%
	南平野小学校区 n=67	32.8%	16.4%	16.4%	11.9%	28.4%	7.5%
	北小学校区 n=99	41.4%	20.2%	28.3%	16.2%	22.2%	8.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	32.9%	19.2%	22.7%	15.7%	27.7%	6.7%
	集合住宅、その他 n=23	30.4%	17.4%	21.7%	17.4%	30.4%	13.0%
居住年数	2年未満 n=13	15.4%	7.7%	30.8%	0.0%	46.2%	23.1%
	2～5年未満 n=21	52.4%	4.8%	28.6%	28.6%	19.0%	9.5%
	5～10年未満 n=33	24.2%	18.2%	21.2%	9.1%	36.4%	6.1%
	10年以上 n=301	33.9%	21.3%	22.3%	16.3%	26.2%	6.6%

問 9 神戸町の 3 R（ごみ減量・再使用・資源化）への取り組みに満足していますか？



3 R（ごみ減量・再使用・資源化）への取り組みについて、59.2%の方が「満足している、やや満足している」、10.5%の方が「やや不満である、不満である」と回答されました。その一方で、「わからない」と回答された方が23.9%を占めていました。

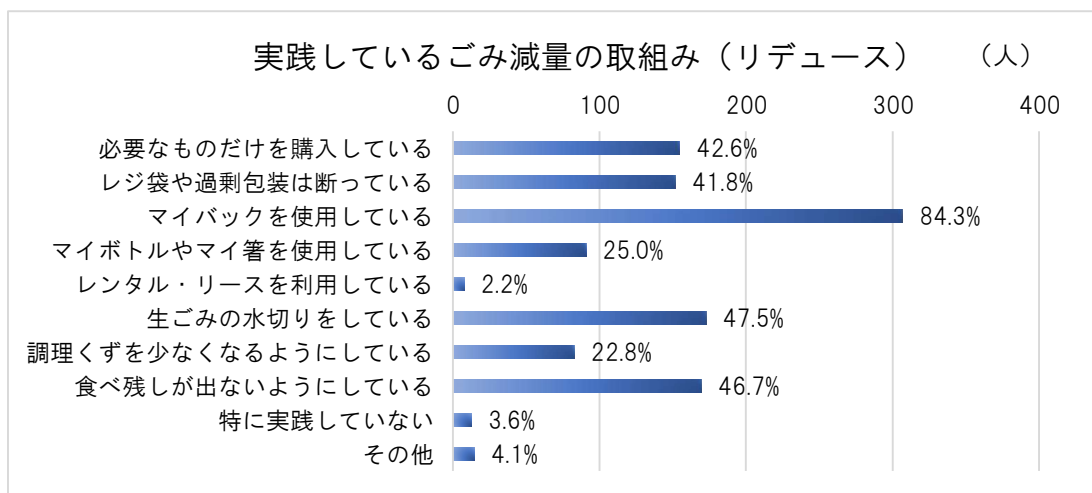
「わからない」については、特に、10代～50代の方、4人世帯の方、下宮小学校区の方、居住年数5～10年未満の方が高くなっています。

クロス集計 「3 R（ごみ減量・再使用・資源化）への取り組み」

区分		a満足している	bやや満足している	cやや不満である	d不満である	わからない	無回答	満足 (a+b)	不満 (c+d)
年齢	10～20代 n=43	34.9%	23.3%	9.3%	0.0%	30.2%	2.3%	58.2%	9.3%
	30代 n=35	14.3%	31.4%	14.3%	0.0%	40.0%	0.0%	45.7%	14.3%
	40代 n=47	19.1%	38.3%	8.5%	0.0%	25.5%	8.5%	57.4%	8.5%
	50代 n=57	12.3%	35.1%	15.8%	0.0%	31.6%	5.3%	47.4%	15.8%
	60代 n=88	19.3%	44.3%	10.2%	1.1%	19.3%	5.7%	63.6%	11.3%
	70代 n=74	25.7%	41.9%	6.8%	2.7%	14.9%	8.1%	67.6%	9.5%
	80代以上 n=27	40.7%	25.9%	0.0%	0.0%	14.8%	18.5%	66.6%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	45.0%	25.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%
	2人 n=101	19.8%	37.6%	11.9%	1.0%	20.8%	8.9%	57.4%	12.9%
	3人 n=100	15.0%	51.0%	12.0%	1.0%	19.0%	2.0%	66.0%	13.0%
	4人 n=68	13.2%	25.0%	11.8%	0.0%	39.7%	10.3%	38.2%	11.8%
	5人 n=43	37.2%	30.2%	4.7%	0.0%	25.6%	2.3%	67.4%	4.7%
	6人以上 n=36	36.1%	33.3%	5.6%	2.8%	19.4%	2.8%	69.4%	8.4%
住所	神戸小学校区 n=148	20.9%	35.8%	9.5%	0.7%	23.6%	9.5%	56.7%	10.2%
	下宮小学校区 n=54	22.2%	31.5%	7.4%	0.0%	37.0%	1.9%	53.7%	7.4%
	南平野小学校区 n=67	23.9%	34.3%	6.0%	1.5%	23.9%	10.4%	58.2%	7.5%
	北小学校区 n=99	21.2%	44.4%	14.1%	1.0%	18.2%	1.0%	65.6%	15.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	23.6%	35.9%	9.9%	0.9%	23.3%	6.4%	59.5%	10.8%
	集合住宅、その他 n=23	13.0%	43.5%	4.3%	0.0%	34.8%	4.3%	56.5%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	30.8%	23.1%	7.7%	0.0%	38.5%	0.0%	53.9%	7.7%
	2～5年未満 n=21	14.3%	42.9%	9.5%	0.0%	28.6%	4.8%	57.2%	9.5%
	5～10年未満 n=33	9.1%	30.3%	9.1%	0.0%	48.5%	3.0%	39.4%	9.1%
	10年以上 n=301	24.6%	37.9%	10.0%	1.0%	19.6%	7.0%	62.5%	11.0%

問10 ごみ減量の取り組み（リデュース）として、普段の生活で実践していることをお教え下さい。（複数回答可）

ごみ減量の取り組み（リデュース）として、普段の生活で実践していることとして、「マイバックを使用している」が一番多く、84.3%の方が回答されました。次いで、「生ごみの水切りをしている」が47.5%、「食べ残しが出ないようにしている」が46.7%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
堆肥化について ・コンポストを利用している。（段ボールコンポスト含む、類似、9件） ・野菜の肥料にしている。 ・畑に捨てている。
その他 ・マイバック本当に必要ですか？削減効果そんなにありますか？ ・リサイクル商品を利用している。 ・生ごみは出さない。 ・資源ゴミ分別強化。

年齢別クロス集計を見ると、他の年代に比べて 10～30 代では「必要を購入している」が、40 代では「マイボトルやマイ箸を使用している」が、50 代～60 代では「レジ袋や過剰包装は断っている」が、70 代では「調理くずを少なくなるようにしている」が高くなっていました。

クロス集計 「ごみ減量の取り組み（リデュース）」

区分		a 必要を 購入	b レジ袋 等を断る	c マイ バック	d マイボ トル等	e レンタ ル等	f 生ごみ の水切り	f 調理く ず少なく	g 食べ残 し出ない	h 特にな し	i その他
年齢	10～20代 n=43	46.5%	37.2%	79.1%	27.9%	0.0%	34.9%	11.6%	39.5%	11.6%	0.0%
	30代 n=35	54.3%	40.0%	82.9%	25.7%	0.0%	28.6%	14.3%	48.6%	2.9%	5.7%
	40代 n=47	31.9%	42.6%	83.0%	38.3%	2.1%	44.7%	19.1%	44.7%	4.3%	2.1%
	50代 n=57	42.1%	54.4%	84.2%	26.3%	3.5%	43.9%	28.1%	52.6%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	39.8%	45.5%	90.9%	22.7%	4.5%	56.8%	21.6%	44.3%	0.0%	9.1%
	70代 n=74	39.2%	35.1%	79.7%	16.2%	1.4%	47.3%	31.1%	45.9%	6.8%	4.1%
	80代以上 n=27	44.4%	14.8%	63.0%	14.8%	0.0%	59.3%	18.5%	40.7%	0.0%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	55.0%	20.0%	70.0%	5.0%	0.0%	35.0%	35.0%	50.0%	10.0%	0.0%
	2人 n=101	44.6%	37.6%	81.2%	27.7%	1.0%	55.4%	28.7%	45.5%	1.0%	7.9%
	3人 n=100	42.0%	48.0%	87.0%	25.0%	4.0%	44.0%	20.0%	47.0%	3.0%	4.0%
	4人 n=68	36.8%	36.8%	80.9%	20.6%	1.5%	44.1%	17.6%	44.1%	4.4%	1.5%
	5人 n=43	44.2%	51.2%	93.0%	37.2%	2.3%	41.9%	18.6%	46.5%	2.3%	0.0%
	6人以上 n=36	33.3%	36.1%	69.4%	16.7%	2.8%	44.4%	16.7%	41.7%	8.3%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	48.6%	38.5%	81.1%	26.4%	0.7%	44.6%	20.3%	43.2%	5.4%	5.4%
	下宮小学校区 n=54	37.0%	48.1%	94.4%	25.9%	3.7%	38.9%	27.8%	57.4%	1.9%	7.4%
	南平野小学校区 n=67	38.8%	46.3%	77.6%	28.4%	4.5%	49.3%	23.9%	47.8%	3.0%	1.5%
	北小学校区 n=99	37.4%	37.4%	82.8%	18.2%	2.0%	52.5%	19.2%	43.4%	2.0%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	40.5%	42.3%	83.4%	23.6%	2.3%	46.4%	22.7%	46.4%	2.9%	3.8%
	集合住宅、その他 n=23	43.5%	26.1%	69.6%	39.1%	0.0%	43.5%	17.4%	34.8%	13.0%	8.7%
居住年数	2年未満 n=13	38.5%	15.4%	76.9%	30.8%	0.0%	38.5%	15.4%	46.2%	15.4%	0.0%
	2～5年未満 n=21	38.1%	23.8%	76.2%	19.0%	0.0%	28.6%	9.5%	23.8%	14.3%	0.0%
	5～10年未満 n=33	36.4%	39.4%	78.8%	33.3%	0.0%	51.5%	27.3%	57.6%	0.0%	3.0%
	10年以上 n=301	42.2%	43.2%	83.4%	23.3%	2.7%	47.5%	22.6%	45.5%	2.7%	4.7%

a 必要なものだけを購入している

b レジ袋や過剰包装は断っている

c マイバックを使用している

d マイボトルやマイ箸を使用している

e レンタル・リースを利用している

f 生ごみの水切りをしている

g 調理くずを少なくなるようにしている

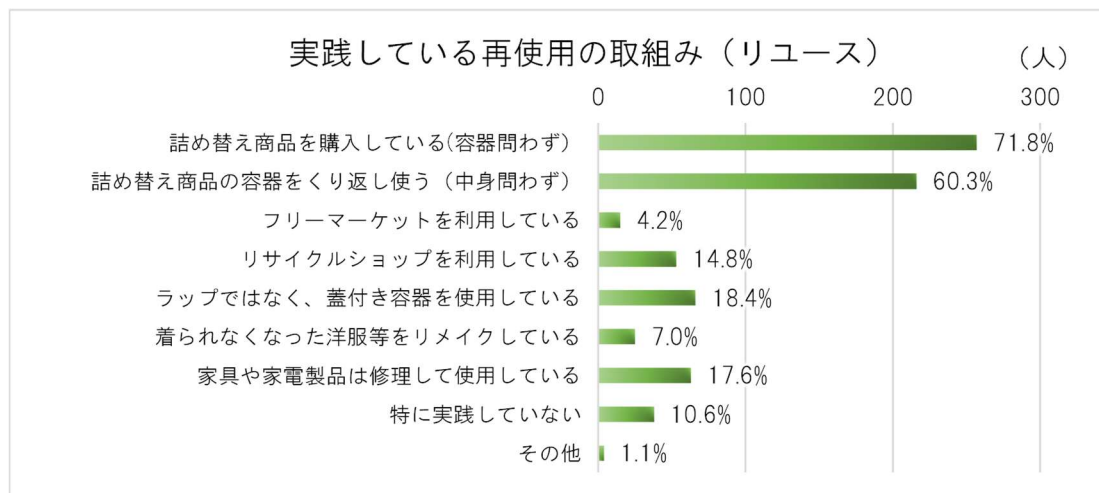
h 食べ残しが出ないようにしている

i 特に実践していない

j その他

問 11 再使用の取り組み(リユース)として、普段の生活で実践していることをお教え下さい。
(複数回答可)

再使用の取り組み(リユース)として、普段の生活で実践していることとして、「詰め替え商品を購入している(容器問わず)」が一番多く、71.8%の方が回答されました。次いで、「詰め替え商品の容器をくり返し使う(中身問わず)」が60.3%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
・町の分別を徹底している。 ・基本的に何でも買わないようにしている（終活も見据えて）。 ・着れなくなった服を知り合いにあげている。 ・綿の生地は施設に切って届ける。

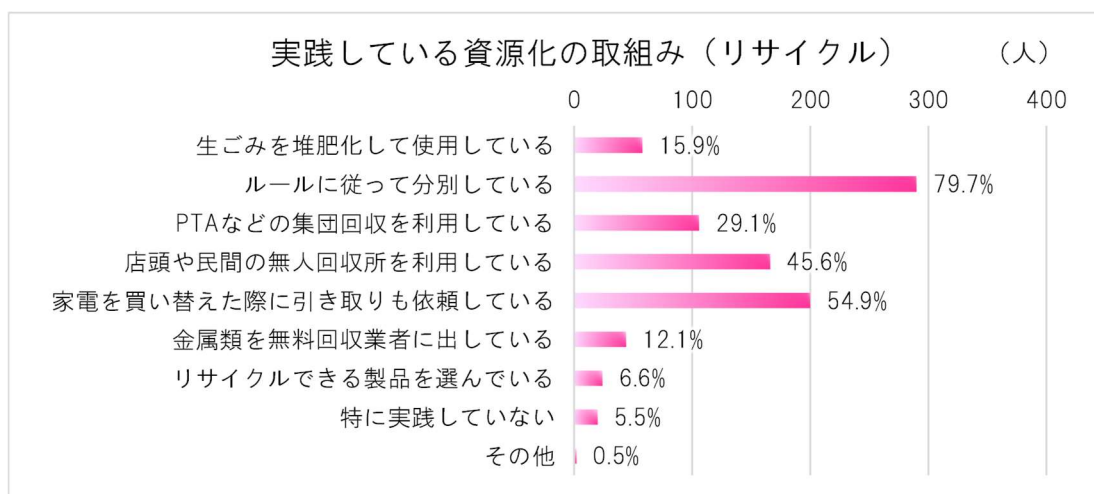
年齢別クロス集計を見ると、他の年代に比べて 10～30 代では「リサイクルショップを利用している」が、30 代では「ラップではなく、蓋付き容器を使用している」が、10 代～20 代及び 70 代では「家具や家電製品は修理して使用している」が高くなっていました。

クロス集計 「再使用の取り組み（リユース）」

区分		a 詰替商品の購入	b 容器の再利用	c フリマ利用	d リサイクルショップ	e 蓋付き容器	f 洋服リメイク	g 修理して使用	h 特になし	i その他
年齢	10～20代 n=43	74.4%	60.5%	9.3%	23.3%	4.7%	9.3%	20.9%	11.6%	2.3%
	30代 n=35	68.6%	57.1%	5.7%	25.7%	25.7%	5.7%	14.3%	11.4%	0.0%
	40代 n=47	83.0%	66.0%	6.4%	8.5%	19.1%	2.1%	17.0%	4.3%	2.1%
	50代 n=57	78.9%	56.1%	1.8%	17.5%	19.3%	7.0%	17.5%	5.3%	0.0%
	60代 n=88	75.0%	64.8%	2.3%	12.5%	21.6%	5.7%	12.5%	9.1%	0.0%
	70代 n=74	54.1%	52.7%	4.1%	12.2%	16.2%	9.5%	24.3%	13.5%	1.4%
	80代以上 n=27	37.0%	37.0%	0.0%	0.0%	14.8%	7.4%	7.4%	18.5%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	50.0%	40.0%	10.0%	15.0%	15.0%	25.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	2人 n=101	63.4%	59.4%	2.0%	11.9%	20.8%	6.9%	14.9%	10.9%	2.0%
	3人 n=100	70.0%	61.0%	2.0%	12.0%	18.0%	4.0%	15.0%	9.0%	0.0%
	4人 n=68	75.0%	61.8%	4.4%	11.8%	14.7%	2.9%	17.6%	8.8%	0.0%
	5人 n=43	81.4%	53.5%	7.0%	20.9%	16.3%	9.3%	18.6%	16.3%	4.7%
	6人以上 n=36	63.9%	50.0%	8.3%	22.2%	19.4%	8.3%	22.2%	8.3%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	68.2%	59.5%	4.7%	15.5%	15.5%	6.8%	16.2%	10.1%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	74.1%	57.4%	5.6%	13.0%	18.5%	9.3%	18.5%	7.4%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	64.2%	50.7%	3.0%	10.4%	20.9%	4.5%	17.9%	13.4%	1.5%
	北小学校区 n=99	71.7%	62.6%	3.0%	15.2%	19.2%	7.1%	17.2%	9.1%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	69.7%	58.6%	4.1%	13.4%	18.4%	6.7%	17.5%	9.9%	1.2%
	集合住宅、その他 n=23	60.9%	47.8%	4.3%	26.1%	4.3%	8.7%	13.0%	17.4%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	46.2%	38.5%	0.0%	15.4%	23.1%	15.4%	23.1%	30.8%	0.0%
	2～5年未満 n=21	71.4%	61.9%	4.8%	23.8%	19.0%	4.8%	14.3%	9.5%	0.0%
	5～10年未満 n=33	90.9%	66.7%	9.1%	18.2%	18.2%	0.0%	12.1%	3.0%	3.0%
	10年以上 n=301	67.4%	57.5%	3.7%	12.6%	17.6%	7.3%	16.9%	10.3%	1.0%

問12 資源化の取り組み(リサイクル)として、普段の生活で実践していることをお教え下さい。
(複数回答可)

資源化の取り組み(リサイクル)として、普段の生活で実践していることとして、「ルールに従って分別している」が一番多く、79.7%の方が回答されました。次いで、「家電を買い替えた際に引き取りも依頼している」が54.9%、「店頭や民間の無人回収所を利用している」が45.6%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
・PTA 等の集団回収に一言。PTA さん方は若いのに回収物を持って来て下さい？高齢者の方に持って来てはないでしょう。車に乗れる方は持って行きます、でも若い方は待っているだけ、遠いのに行けますか。考えてみて下さい。自分たちで回収するのも子供と一緒にね。 ・資源ゴミ分別強化している。

「PTA などの集団回収を利用している」については、特に、下宮小学校地区、居住年数 10 年以上の方が高くなっています。

「店頭や民間の無人回収所を利用している」については、40～60 代では 5 割を超えています。

「家電を買い替えた際に引き取りも依頼している」については、50～70 代では 6 割を超えています。

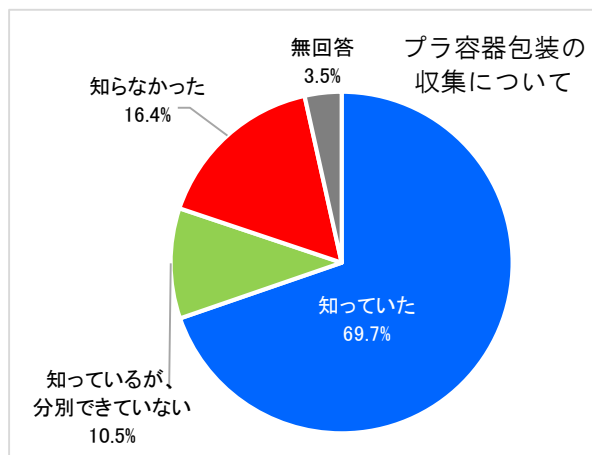
クロス集計 「再使用の取り組み（リユース）」

区分		a 堆肥化	b 分別	c 集団回収	d 無人回収所	e 引き取り依頼	f 無料回収業者	g リサイクル製品を選ぶ	h 特になし	i その他
年齢	10～20代 n=43	4.7%	72.1%	16.3%	27.9%	23.3%	16.3%	14.0%	20.9%	0.0%
	30代 n=35	8.6%	68.6%	14.3%	37.1%	34.3%	11.4%	11.4%	11.4%	0.0%
	40代 n=47	14.9%	78.7%	38.3%	53.2%	51.1%	10.6%	8.5%	4.3%	0.0%
	50代 n=57	14.0%	80.7%	24.6%	57.9%	64.9%	5.3%	3.5%	3.5%	0.0%
	60代 n=88	17.0%	86.4%	33.0%	52.3%	62.5%	13.6%	5.7%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	21.6%	79.7%	35.1%	40.5%	63.5%	12.2%	4.1%	4.1%	1.4%
	80代以上 n=27	22.2%	59.3%	22.2%	22.2%	51.9%	11.1%	0.0%	0.0%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	20.0%	70.0%	25.0%	20.0%	60.0%	10.0%	15.0%	5.0%	0.0%
	2人 n=101	18.8%	78.2%	21.8%	47.5%	55.4%	9.9%	5.9%	3.0%	2.0%
	3人 n=100	13.0%	79.0%	28.0%	48.0%	61.0%	16.0%	3.0%	4.0%	0.0%
	4人 n=68	11.8%	72.1%	26.5%	44.1%	42.6%	10.3%	4.4%	10.3%	0.0%
	5人 n=43	23.3%	81.4%	39.5%	41.9%	51.2%	14.0%	11.6%	9.3%	0.0%
	6人以上 n=36	11.1%	80.6%	41.7%	41.7%	44.4%	8.3%	8.3%	2.8%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	12.2%	75.0%	20.3%	40.5%	55.4%	9.5%	7.4%	7.4%	1.4%
	下宮小学校区 n=54	22.2%	77.8%	50.0%	48.1%	50.0%	16.7%	11.1%	3.7%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	22.4%	82.1%	23.9%	46.3%	52.2%	3.0%	4.5%	3.0%	0.0%
	北小学校区 n=99	12.1%	79.8%	32.3%	48.5%	54.5%	18.2%	4.0%	5.1%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	16.0%	79.3%	29.4%	44.6%	55.1%	12.0%	5.5%	4.7%	0.6%
	集合住宅、その他 n=23	8.7%	56.5%	8.7%	39.1%	30.4%	13.0%	17.4%	17.4%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	7.7%	53.8%	7.7%	30.8%	30.8%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%
	2～5年未満 n=21	4.8%	57.1%	14.3%	38.1%	23.8%	9.5%	14.3%	19.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	15.2%	78.8%	18.2%	54.5%	45.5%	9.1%	3.0%	9.1%	0.0%
	10年以上 n=301	16.3%	80.4%	30.9%	44.2%	57.8%	12.0%	6.0%	3.3%	0.7%

- a 生ごみを堆肥化して使用している
- b ルールに従って分別している
- c PTAなどの集団回収を利用している
- d 店頭や民間の無人回収所を利用している
- e 家電を買い替えた際に引き取りも依頼している

- f 金属類を無料回収業者に出している
- g リサイクルできる製品を選んでいる
- h 特に実践していない
- i その他

問 13 4月から、従来のプラスチックボトル以外のプラスチック製容器包装も「資源ごみ」として収集しています。ご存じでしたか？



プラスチック製容器包装を「資源ごみ」として収集していることについて、69.7%の方が「知っていた」と回答しましたが、10.5%の方が「知っているが、分別できていない」、16.4%の方が「知らなかった」と回答されました。

「知らなかった」については、特に、10代～30代の方、集合住宅、その他の方、居住年数2年未満の方が高くなっています。

クロス集計 「3R（ごみ減量・再使用・資源化）への取り組み」

区分		知っていた	知っているが、 分別できていない	知らなかった	無回答
年齢	10～20代 n=43	44.2%	11.6%	44.2%	0.0%
	30代 n=35	48.6%	14.3%	34.3%	2.9%
	40代 n=47	68.1%	10.6%	19.1%	2.1%
	50代 n=57	84.2%	5.3%	10.5%	0.0%
	60代 n=88	79.5%	13.6%	4.5%	2.3%
	70代 n=74	74.3%	10.8%	8.1%	6.8%
	80代以上 n=27	63.0%	3.7%	18.5%	14.8%
世帯人数	1人 n=20	60.0%	15.0%	20.0%	5.0%
	2人 n=101	73.3%	6.9%	12.9%	6.9%
	3人 n=100	74.0%	14.0%	11.0%	1.0%
	4人 n=68	63.2%	11.8%	25.0%	0.0%
	5人 n=43	62.8%	9.3%	27.9%	0.0%
	6人以上 n=36	75.0%	5.6%	11.1%	8.3%
住所	神戸小学校区 n=148	65.5%	10.8%	20.3%	3.4%
	下宮小学校区 n=54	70.4%	11.1%	16.7%	1.9%
	南平野小学校区 n=67	77.6%	7.5%	10.4%	4.5%
	北小学校区 n=99	70.7%	12.1%	15.2%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	71.4%	10.2%	14.9%	3.5%
	集合住宅、その他 n=23	43.5%	17.4%	34.8%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	15.4%	23.1%	61.5%	0.0%
	2～5年未満 n=21	47.6%	14.3%	38.1%	0.0%
	5～10年未満 n=33	54.5%	15.2%	30.3%	0.0%
	10年以上 n=301	75.4%	9.0%	11.3%	4.3%

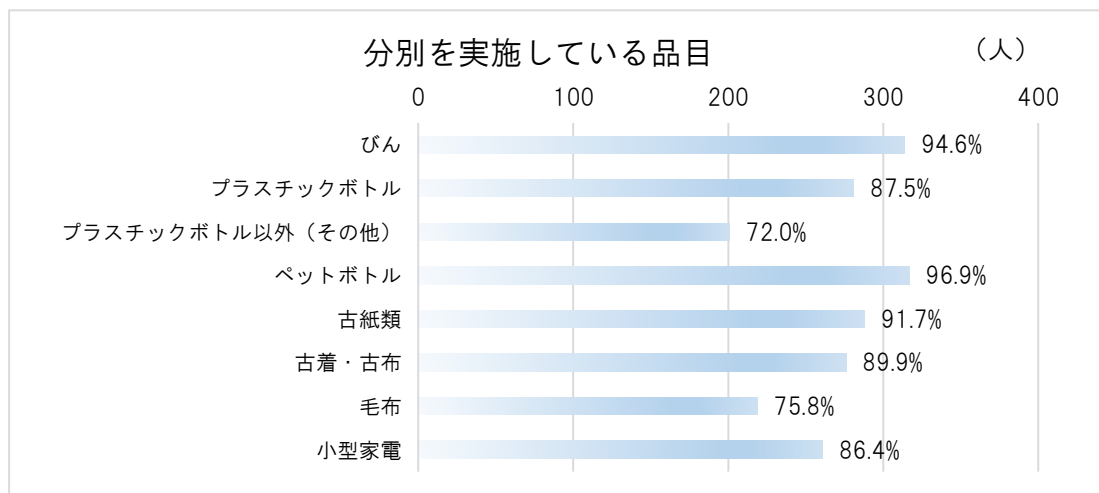
問 14

資源ごみについて、品目ごとに分別できている場合、「分別している」欄に○を記載して下さい。

分別できていない場合、分別が難しい理由に○を付けてください。（複数回答可）

資源ごみについて、分別できている品目としては、「ペットボトル」が一番多く、96.9%の方が回答されました。次いで、「びん」が94.6%、「古紙類」が91.7%となっていました。

分別が難しい理由としては、「プラスチック製容器包装（その他）」に関する回答が多く、「分別の基準が分からない」が12.2%、「汚れを取ることが手間」が11.1%、「保管場所がない・回収頻度が少ない」が8.2%と回答されました。



分別が難しい理由

項目		びん	プラスチック製容器包装		ペットボトル	古紙類	古着・古布	毛布	小型家電
			ボトル	その他					
分別が難しい	分別の基準が分からない	0.9%	4.0%	12.2%	0.9%	1.9%	2.9%	3.8%	7.0%
	分別するほど量が出ない	1.5%	1.2%	1.4%	0.3%	1.9%	1.6%	5.9%	2.6%
	回収日・場所が分からない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	保管場所がない・回収頻度が少ない	0.9%	2.8%	8.2%	1.2%	0.6%	1.3%	1.7%	1.7%
	個人情報気がなる	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.0%	0.0%	0.7%
	汚れを取ることが手間	3.0%	7.2%	11.1%	0.9%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
	燃える素材だから	0.0%	1.9%	6.1%	0.3%	1.9%	1.6%	1.0%	0.0%
	ごみ収集所やエコプラザごうまで持ってくるのが手間	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ひもで縛ったり袋に入れるのが手間	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.7%	4.8%	0.3%
	その他	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.6%	1.0%	3.8%	0.7%

問 14-1 クロス集計 「びんの分別をしていますか」

・「基準が分からない」が、居住年数 2 年未満に多い。

区分		分別して いる	分別が難しい									
			基準が分 からない	量が出 ない	日・場所 が不明	場所ない 頻度が少	個人情報 気になる	汚れを取 ることが 手間	燃える素 材だから	収集所等 まで行く のが手間	ひも縛る 等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	81.4%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代 n=35	80.0%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	91.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代 n=57	93.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	88.6%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	77.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80代以上 n=27	70.4%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	80.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	84.2%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3人 n=100	88.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	79.4%	2.9%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5人 n=43	86.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6人以上 n=36	83.3%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	85.1%	1.4%	1.4%	0.0%	2.0%	0.7%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	下宮小学校区 n=54	85.2%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	83.6%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	北小学校区 n=99	82.8%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	84.5%	0.9%	1.2%	0.0%	0.9%	0.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集合住宅、その他 n=23	82.6%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	85.7%	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	87.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	84.1%	0.3%	1.3%	0.0%	0.7%	0.3%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 14-2 クロス集計 「プラスチックボトルの分別をしていますか」

・「基準が分からない」が 30 代に、「汚れを取ることが手間」が 50 代に多い。

・居住年数 2 年未満～5 年未満は、「基準が分からない」、「汚れを取ることが手間」が多い。

区分		分別して いる	分別が難しい									
			基準が分 からない	量が出 ない	日・場所 が不明	場所ない 頻度が少	個人情報 気になる	汚れを取 ることが 手間	燃える素 材だから	収集所等 まで行く のが手間	ひも縛る 等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	72.1%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代 n=35	62.9%	14.3%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	80.9%	4.3%	2.1%	0.0%	2.1%	0.0%	8.5%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代 n=57	82.5%	3.5%	1.8%	0.0%	3.5%	0.0%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	84.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	70.3%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80代以上 n=27	59.3%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	75.2%	1.0%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%	6.9%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3人 n=100	77.0%	4.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	6.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	66.2%	10.3%	1.5%	0.0%	4.4%	0.0%	7.4%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	5人 n=43	76.7%	2.3%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	9.3%	7.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6人以上 n=36	86.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	75.0%	4.7%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	6.8%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	下宮小学校区 n=54	72.2%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	9.3%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	80.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	北小学校区 n=99	74.7%	3.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	6.1%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	76.1%	3.2%	0.9%	0.0%	2.6%	0.0%	6.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	集合住宅、その他 n=23	65.2%	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	61.9%	19.0%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	78.8%	6.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	76.7%	2.0%	0.7%	0.0%	2.7%	0.0%	5.6%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 14-3 クロス集計 「プラスチックボトル以外（その他）の分別をしていますか」

- ・「基準が分からない」は、30代、4人世帯、居住年数2年未満～5年未満が多い。
- ・「汚れを取ることが手間」は、60代、居住年数2～5年未満が多い。
- ・「燃える素材だから」は、居住年数2年未満が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所がない 頻度が少	個人情報 気になる	汚れを取ることが 手間	燃える素材 だから	収集所等 まで行く のが手間	ひも縛る 等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	51.2%	11.6%	4.7%	0.0%	4.7%	0.0%	9.3%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代 n=35	45.7%	20.0%	0.0%	0.0%	11.4%	0.0%	11.4%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	66.0%	12.8%	0.0%	0.0%	6.4%	0.0%	4.3%	2.1%	0.0%	0.0%	4.3%
	50代 n=57	61.4%	8.8%	1.8%	0.0%	7.0%	0.0%	5.3%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	61.4%	5.7%	1.1%	0.0%	8.0%	0.0%	17.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	40.5%	6.8%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	4.1%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	80代以上 n=27	44.4%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	50.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	50.5%	7.9%	2.0%	0.0%	7.9%	0.0%	9.9%	5.0%	0.0%	0.0%	1.0%
	3人 n=100	56.0%	8.0%	1.0%	0.0%	4.0%	0.0%	8.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	47.1%	19.1%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	8.8%	4.4%	0.0%	0.0%	1.5%
	5人 n=43	60.5%	4.7%	2.3%	0.0%	4.7%	0.0%	7.0%	7.0%	0.0%	0.0%	2.3%
	6人以上 n=36	63.9%	5.6%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	58.8%	11.5%	1.4%	0.0%	6.8%	0.0%	7.4%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	下宮小学校区 n=54	46.3%	11.1%	1.9%	0.0%	7.4%	0.0%	9.3%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%
	南平野小学校区 n=67	52.2%	6.0%	0.0%	0.0%	6.0%	0.0%	7.5%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	北小学校区 n=99	53.5%	7.1%	1.0%	0.0%	5.1%	0.0%	10.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	54.5%	8.7%	0.9%	0.0%	6.4%	0.0%	8.5%	4.4%	0.0%	0.0%	0.9%
	集合住宅、その他 n=23	52.2%	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	30.8%	23.1%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	33.3%	28.6%	4.8%	0.0%	9.5%	0.0%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%
	5～10年未満 n=33	66.7%	9.1%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%
	10年以上 n=301	54.8%	7.0%	1.0%	0.0%	6.0%	0.0%	8.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.3%

「その他」のご意見として、以下のような回答を頂きました。

その他	
・表示が分かりにくい ・もえるゴミと同じくらい出ているので回収機会を増やしてほしい。 ・除草剤の容器を捨てる時当番の人からリサイクルできない？雑の方？と話しが出て困った。	

問 14-4 クロス集計 「ペットボトルの分別をしていますか」

- ・「基準が分からない」は、30代、居住年数2年未満～5年未満が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所がない 頻度が少	個人情報 気になる	汚れを取ることが 手間	燃える素材 だから	収集所等 まで行く のが手間	ひも縛る 等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	83.7%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代 n=35	80.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	91.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代 n=57	93.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	89.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	77.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80代以上 n=27	74.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	85.1%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3人 n=100	88.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	79.4%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5人 n=43	88.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	6人以上 n=36	86.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	85.8%	2.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	下宮小学校区 n=54	87.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	82.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	北小学校区 n=99	84.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	85.1%	0.9%	0.3%	0.0%	1.2%	0.0%	0.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	集合住宅、その他 n=23	87.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	90.5%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	87.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	84.7%	0.3%	0.3%	0.0%	1.3%	0.0%	1.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%

問 14-5 クロス集計 「古紙類の分別をしていますか」

・居住年数 2～5 年未満は、「分別するほど量が出ない」、「個人情報に気になる」、「燃える素材だから」、「ひもで縛ったり袋に入れるのが手間」が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所のない頻度が少	個人情報に気になる	汚れを取ることが手間	燃える素材だから	収集所等まで行くのが手間	ひも縛る等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	74.4%	2.3%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%
	30代 n=35	80.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	76.6%	2.1%	4.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	0.0%
	50代 n=57	86.0%	3.5%	0.0%	0.0%	3.5%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	0.0%
	60代 n=88	83.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	3.4%	1.1%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%
	70代 n=74	68.9%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
	80代以上 n=27	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
	2人 n=101	75.2%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	1.0%
	3人 n=100	83.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%
	4人 n=68	69.1%	5.9%	2.9%	0.0%	1.5%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	5人 n=43	76.7%	4.7%	2.3%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	2.3%
	6人以上 n=36	86.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	78.4%	1.4%	1.4%	0.0%	0.7%	2.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	79.6%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	74.6%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%
	北小学校区 n=99	77.8%	0.0%	3.0%	0.0%	1.0%	2.0%	1.0%	3.0%	0.0%	1.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	78.4%	1.7%	1.2%	0.0%	0.6%	1.7%	0.3%	1.5%	0.0%	0.9%	0.6%
	集合住宅、その他 n=23	60.9%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	69.2%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	47.6%	4.8%	14.3%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%	9.5%	0.0%
	5～10年未満 n=33	78.8%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	79.4%	1.3%	0.3%	0.0%	0.7%	1.0%	0.3%	1.0%	0.0%	0.7%	0.7%

「その他」のご意見として、以下のような回答を頂きました。

その他	
・子供会で回収してくれる。 ・ある程度たまった段階で民間（？）の回収スポットへ持って行く。	

問 14-6 クロス集計 「古着・古布の分別をしていますか」

・「基準が分からない」は、居住年数 2 年未満～5 年未満が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所のない頻度が少	個人情報に気になる	汚れを取ることが手間	燃える素材だから	収集所等まで行くのが手間	ひも縛る等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	65.1%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	4.7%
	30代 n=35	82.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	80.9%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代 n=57	78.9%	3.5%	0.0%	0.0%	3.5%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	81.8%	1.1%	2.3%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%
	70代 n=74	63.5%	1.4%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
	80代以上 n=27	59.3%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	70.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	72.3%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%
	3人 n=100	76.0%	1.0%	2.0%	0.0%	3.0%	2.0%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	4人 n=68	72.1%	5.9%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	5人 n=43	76.7%	4.7%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	6人以上 n=36	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	72.3%	2.0%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	2.0%	0.0%	0.7%	1.4%
	下宮小学校区 n=54	79.6%	3.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	73.1%	4.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	北小学校区 n=99	76.8%	1.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	75.8%	2.6%	1.2%	0.0%	1.2%	0.9%	0.3%	0.9%	0.0%	0.6%	0.6%
	集合住宅、その他 n=23	47.8%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	61.9%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%
	5～10年未満 n=33	84.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	10年以上 n=301	74.4%	1.7%	1.3%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%	0.7%

問 14-7 クロス集計 「毛布の分別をしていますか」

・「基準が分からない」は、居住年数 2 年未満～5 年未満が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所ない頻度が少	個人情報気になる	汚れを取ることが手間	燃える素材だから	収集所等まで行くのが手間	ひも縛る等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	51.2%	7.0%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	4.7%	14.0%
	30代 n=35	65.7%	5.7%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	74.5%	4.3%	2.1%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%	0.0%
	50代 n=57	61.4%	3.5%	7.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	1.8%
	60代 n=88	67.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	8.0%	3.4%
	70代 n=74	47.3%	2.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	1.4%
	80代以上 n=27	33.3%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	60.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	56.4%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	4.0%
	3人 n=100	54.0%	3.0%	6.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	3.0%	1.0%
	4人 n=68	61.8%	7.4%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	2.9%	5.9%
	5人 n=43	65.1%	4.7%	7.0%	0.0%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	4.7%
	6人以上 n=36	63.9%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	58.1%	3.4%	6.1%	0.0%	2.7%	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%	2.0%	3.4%
	下宮小学校区 n=54	57.4%	1.9%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	58.2%	4.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	4.5%	1.5%
	北小学校区 n=99	62.6%	2.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	5.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	60.1%	2.6%	5.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.3%	0.9%	0.0%	3.8%	2.6%
	集合住宅、その他 n=23	39.1%	4.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	8.7%
居住年数	2年未満 n=13	53.8%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	52.4%	14.3%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%
	5～10年未満 n=33	69.7%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	6.1%	3.0%
	10年以上 n=301	58.1%	2.0%	5.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%	0.7%	0.0%	4.0%	2.3%

「その他」のご意見として、以下のような回答を頂きました。

その他	
・料金が低い。(類似、4 件)	・小さく切ったりが手間 (できない)。(類似、3 件)
・大きくてどうしたら良いかわからない。	・捨てたことがない。

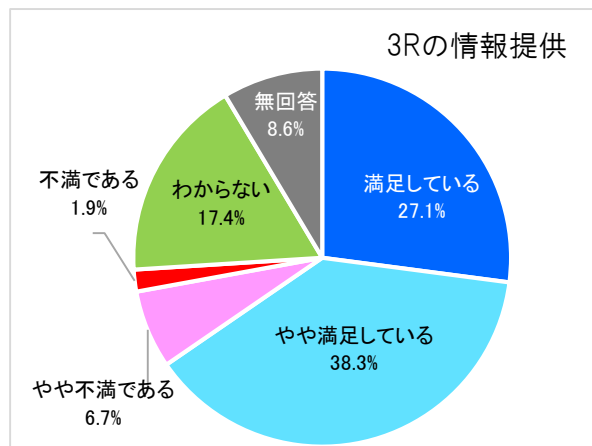
問 14-8 クロス集計 「小型家電の分別をしていますか」

・「基準が分からない」は、30 代、下宮小学校区、居住年数 2 年未満～5 年未満が多い。

区分		分別している	分別が難しい									
			基準が分からない	量が出ない	日・場所が不明	場所ない頻度が少	個人情報気になる	汚れを取ることが手間	燃える素材だから	収集所等まで行くのが手間	ひも縛る等が手間	その他
年齢	10～20代 n=43	62.8%	9.3%	7.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	4.7%
	30代 n=35	71.4%	11.4%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40代 n=47	85.1%	4.3%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50代 n=57	78.9%	7.0%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	60代 n=88	78.4%	3.4%	2.3%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70代 n=74	58.1%	5.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80代以上 n=27	40.7%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	60.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2人 n=101	70.3%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
	3人 n=100	68.0%	9.0%	3.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	4人 n=68	70.6%	8.8%	1.5%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5人 n=43	74.4%	7.0%	2.3%	0.0%	4.7%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%
	6人以上 n=36	75.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	68.2%	6.1%	3.4%	0.0%	2.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	70.4%	11.1%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	68.7%	4.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
	北小学校区 n=99	75.8%	3.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	70.8%	5.8%	2.0%	0.0%	1.5%	0.6%	0.3%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%
	集合住宅、その他 n=23	56.5%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	61.5%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2～5年未満 n=21	57.1%	14.3%	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
	5～10年未満 n=33	84.8%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	10年以上 n=301	69.8%	5.3%	2.0%	0.0%	1.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 15

「広報ごうど」、「くらしのカレンダー」及び「家庭ごみ分別辞典」でのごみ削減量や、「発生抑制・再使用・再生利用」（3R）の情報提供に満足していますか？



3R の情報提供について、65.4%の方が「満足している、やや満足している」と回答しましたが、8.6%の方が「やや不満である、不満である」と回答されました。

その一方で、「わからない」と回答された方が17.4%を占めていました。

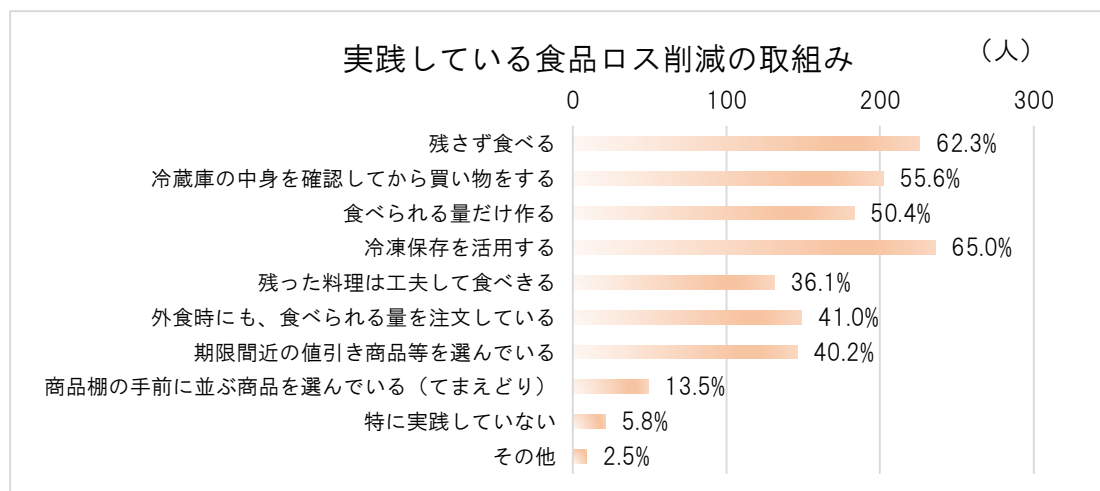
「わからない」については、特に、10代～30代の方、居住年数2年未満～10年未満の方が高くなっています。

クロス集計 「3R の情報提供」

区分		a満足している	bやや満足している	cやや不満である	d不満である	わからない	無回答	満足 (a+b)	不満 (c+d)
年齢	10～20代 n=43	32.6%	27.9%	7.0%	2.3%	27.9%	2.3%	60.5%	9.3%
	30代 n=35	20.0%	28.6%	8.6%	5.7%	34.3%	2.9%	48.6%	14.3%
	40代 n=47	34.0%	31.9%	12.8%	2.1%	17.0%	2.1%	65.9%	14.9%
	50代 n=57	14.0%	45.6%	5.3%	1.8%	24.6%	8.8%	59.6%	7.1%
	60代 n=88	33.0%	39.8%	8.0%	2.3%	10.2%	6.8%	72.8%	10.3%
	70代 n=74	25.7%	45.9%	4.1%	0.0%	10.8%	13.5%	71.6%	4.1%
世帯人数	80代以上 n=27	29.6%	33.3%	0.0%	0.0%	7.4%	29.6%	62.9%	0.0%
	1人 n=20	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%
	2人 n=101	23.8%	36.6%	5.9%	1.0%	15.8%	16.8%	60.4%	6.9%
	3人 n=100	23.0%	50.0%	8.0%	1.0%	15.0%	3.0%	73.0%	9.0%
	4人 n=68	17.6%	29.4%	8.8%	5.9%	33.8%	4.4%	47.0%	14.7%
	5人 n=43	37.2%	34.9%	7.0%	0.0%	18.6%	2.3%	72.1%	7.0%
住所	6人以上 n=36	44.4%	30.6%	2.8%	2.8%	8.3%	11.1%	75.0%	5.6%
	神戸小学校区 n=148	24.3%	39.9%	3.4%	2.7%	19.6%	10.1%	64.2%	6.1%
	下宮小学校区 n=54	22.2%	37.0%	7.4%	1.9%	20.4%	11.1%	59.2%	9.3%
	南平野小学校区 n=67	34.3%	34.3%	10.4%	0.0%	11.9%	9.0%	68.6%	10.4%
	北小学校区 n=99	27.3%	40.4%	9.1%	2.0%	17.2%	4.0%	67.7%	11.1%
居住形態	戸建住宅 n=343	28.3%	37.3%	7.0%	2.0%	17.2%	8.2%	65.6%	9.0%
	集合住宅、その他 n=23	17.4%	47.8%	0.0%	0.0%	26.1%	8.7%	65.2%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	38.5%	23.1%	7.7%	0.0%	30.8%	0.0%	61.6%	7.7%
	2～5年未満 n=21	14.3%	47.6%	9.5%	4.8%	23.8%	0.0%	61.9%	14.3%
	5～10年未満 n=33	18.2%	33.3%	6.1%	3.0%	30.3%	9.1%	51.5%	9.1%
	10年以上 n=301	28.6%	38.9%	6.6%	1.7%	15.0%	9.3%	67.5%	8.3%

問 16 神戸町の燃えるごみには 3～4 割程の生ごみが含まれており、その中には、「食品ロス」が 3 割程度含まれていると予測されています。
食品ロスを減らす取り組みについて、ご家庭内で普段の生活において実践していることをお教えてください。（複数回答可）

食品ロスを減らす取り組みについて、ご家庭内で普段の生活において実践していることとして、「冷凍保存を活用する」が一番多く、65.0%の方が回答されました。次いで、「残さず食べる」が 62.3%、「冷蔵庫の中身を確認してから買い物をする」が 55.6%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
・食品のロスが3割含まれているは驚きました。 ・外食店が見直す方が効果出ると思います。 ・期限の長い商品を購入。 ・外食時残った物はパックをもらい持ちかえる。 ・小皿に取り分けて食べてもらう。 大皿もりはしない。 ・肥料にも活用している。外食をしない。 ・夕食はお弁当。 ・野菜の皮をむかない。 ・生ごみは畑に埋めて肥料にする。

「残さず食べる」については、10～40代、5人世帯では約7割が回答されました。

「冷凍保存を活用する」については、50～60代、3人世帯、居住年数5～10年未満では約7割が回答されました。

居住年数5～10年未満では、「外食時にも、食べられる量を注文している」、「期限間近の値引き商品等を選んでいる」について、約6割が回答されました。

クロス集計 「食品ロスを減らす取り組み」

区分		a 残さず食べる	b 冷蔵庫を確認	c 食べられる量だけ作る	d 冷凍保存	e 食べきる	f 食べる量注文	g 値引き商品選ぶ	h てまえどり	i 特になし	j その他
年齢	10～20代 n=43	69.8%	46.5%	37.2%	53.5%	25.6%	46.5%	39.5%	18.6%	9.3%	0.0%
	30代 n=35	71.4%	57.1%	54.3%	65.7%	31.4%	37.1%	42.9%	14.3%	5.7%	2.9%
	40代 n=47	74.5%	51.1%	55.3%	55.3%	42.6%	48.9%	51.1%	29.8%	2.1%	4.3%
	50代 n=57	57.9%	54.4%	54.4%	71.9%	45.6%	50.9%	45.6%	10.5%	1.8%	3.5%
	60代 n=88	56.8%	59.1%	54.5%	71.6%	37.5%	37.5%	42.0%	10.2%	4.5%	1.1%
	70代 n=74	50.0%	50.0%	43.2%	62.2%	29.7%	29.7%	29.7%	5.4%	9.5%	1.4%
	80代以上 n=27	55.6%	63.0%	37.0%	48.1%	25.9%	29.6%	18.5%	11.1%	3.7%	7.4%
世帯人数	1人 n=20	50.0%	55.0%	35.0%	60.0%	10.0%	15.0%	45.0%	15.0%	20.0%	10.0%
	2人 n=101	61.4%	54.5%	50.5%	62.4%	37.6%	40.6%	33.7%	11.9%	3.0%	2.0%
	3人 n=100	56.0%	55.0%	54.0%	72.0%	47.0%	40.0%	40.0%	10.0%	3.0%	1.0%
	4人 n=68	63.2%	55.9%	50.0%	64.7%	26.5%	44.1%	35.3%	16.2%	7.4%	2.9%
	5人 n=43	74.4%	55.8%	51.2%	58.1%	34.9%	44.2%	51.2%	20.9%	2.3%	4.7%
	6人以上 n=36	61.1%	50.0%	36.1%	44.4%	30.6%	36.1%	38.9%	8.3%	11.1%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	62.8%	54.1%	52.0%	60.1%	35.1%	40.5%	37.8%	10.8%	6.1%	2.0%
	下宮小学校区 n=54	66.7%	51.9%	64.8%	74.1%	44.4%	48.1%	50.0%	25.9%	1.9%	3.7%
	南平野小学校区 n=67	58.2%	47.8%	40.3%	67.2%	32.8%	35.8%	37.3%	10.4%	10.4%	1.5%
	北小学校区 n=99	58.6%	60.6%	42.4%	61.6%	32.3%	37.4%	37.4%	11.1%	3.0%	3.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	60.9%	53.1%	49.9%	64.1%	36.4%	38.8%	38.5%	13.1%	5.0%	2.3%
	集合住宅、その他 n=23	52.2%	60.9%	34.8%	52.2%	21.7%	47.8%	47.8%	13.0%	17.4%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	61.5%	46.2%	30.8%	61.5%	30.8%	30.8%	38.5%	23.1%	15.4%	7.7%
	2～5年未満 n=21	52.4%	33.3%	38.1%	66.7%	23.8%	38.1%	42.9%	9.5%	9.5%	0.0%
	5～10年未満 n=33	66.7%	57.6%	36.4%	72.7%	51.5%	63.6%	57.6%	24.2%	3.0%	0.0%
	10年以上 n=301	60.1%	55.1%	52.2%	62.1%	34.6%	37.9%	36.9%	11.6%	5.3%	2.3%

a 残さず食べる

b 冷蔵庫の中身を確認してから買い物をする

c 食べられる量だけ作る

d 冷凍保存を活用する

e 残った料理は工夫して食べきる

f 外食時にも、食べられる量を注文している

g 期限間近の値引き商品等を選んでいる

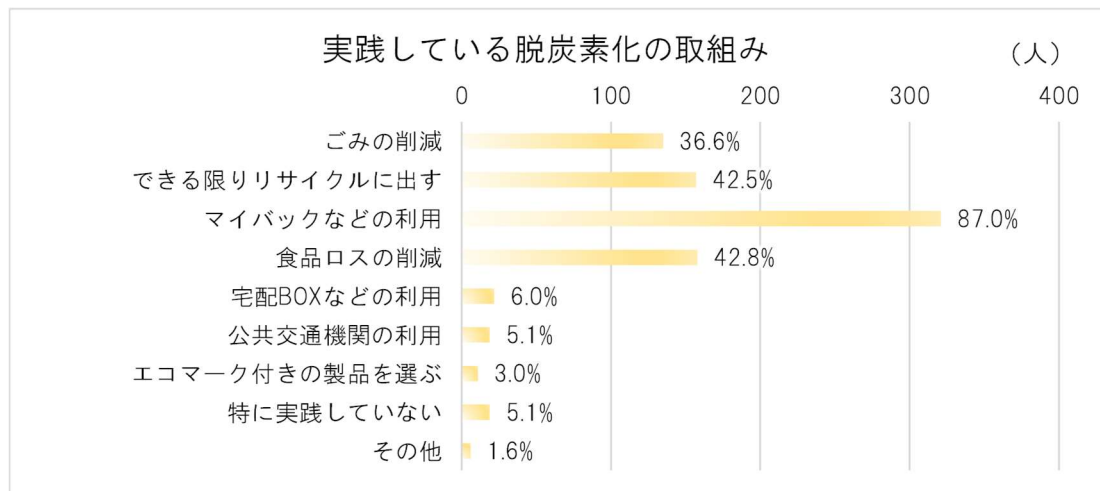
h 商品棚の手前に並ぶ商品を選んでいる（てまえどり）

i 特に実践していない

j その他

問 17 脱炭素に対して取り組んでいることはありますか？普段の生活で実践していることを教えてください。（複数回答可）

普段の生活で脱炭素に対して取り組んでいることとして、「マイバックなどの利用」が一番多く、87.0%の方が回答されました。次いで、「食品ロスの削減」が42.8%、「できる限りリサイクルに出す」が42.5%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
車の使用について ・自動車ではなく出来るだけ自転車を利用。 ・車の使用を減らす。 ・電気自動車を使用（家族）。
その他 ・省エネ（電気代など）。 ・公共交通機関が利用できる範囲にないのが問題。 ・太陽光発電で生活している。 ・費用負担、時間、金品の少なくて重きに。

「ごみの削減」については、60代、1人世帯が約5割回答されました。

「できる限りリサイクルに出す」は50代～70代、居住5～10年未満及び10年以上の方が5割ほど回答されました。

「食品ロスの削減」は、40代～70代、2人世帯以上が5割を超えて回答されました。

クロス集計 「脱炭素の取り組み」

区分		a ごみの削減	b リサイクル	c マイバック	d 食品ロス削減	e 宅配BOX利用	f 公共交通機関	g エコマーク	h 特になし	i その他
年齢	10～20代 n=43	34.9%	32.6%	81.4%	27.9%	4.7%	18.6%	4.7%	11.6%	0.0%
	30代 n=35	22.9%	37.1%	88.6%	31.4%	14.3%	8.6%	2.9%	8.6%	2.9%
	40代 n=47	23.4%	36.2%	87.2%	40.4%	6.4%	2.1%	2.1%	4.3%	0.0%
	50代 n=57	36.8%	56.1%	84.2%	45.6%	5.3%	0.0%	1.8%	3.5%	0.0%
	60代 n=88	48.9%	47.7%	93.2%	47.7%	4.5%	2.3%	0.0%	1.1%	1.1%
	70代 n=74	39.2%	40.5%	85.1%	51.4%	2.7%	4.1%	8.1%	5.4%	5.4%
	80代以上 n=27	25.9%	29.6%	74.1%	33.3%	7.4%	7.4%	0.0%	7.4%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	55.0%	25.0%	60.0%	25.0%	5.0%	10.0%	15.0%	15.0%	0.0%
	2人 n=101	40.6%	38.6%	89.1%	52.5%	6.9%	3.0%	2.0%	3.0%	2.0%
	3人 n=100	36.0%	49.0%	89.0%	42.0%	6.0%	2.0%	2.0%	4.0%	0.0%
	4人 n=68	25.0%	42.6%	83.8%	36.8%	1.5%	7.4%	1.5%	7.4%	1.5%
	5人 n=43	30.2%	37.2%	93.0%	41.9%	7.0%	11.6%	2.3%	7.0%	0.0%
	6人以上 n=36	41.7%	38.9%	80.6%	36.1%	11.1%	5.6%	2.8%	2.8%	8.3%
住所	神戸小学校区 n=148	36.5%	39.2%	83.1%	41.2%	6.1%	5.4%	4.7%	7.4%	0.7%
	下宮小学校区 n=54	40.7%	55.6%	92.6%	40.7%	5.6%	7.4%	1.9%	3.7%	5.6%
	南平野小学校区 n=67	29.9%	40.3%	83.6%	47.8%	3.0%	0.0%	1.5%	4.5%	3.0%
	北小学校区 n=99	37.4%	39.4%	88.9%	39.4%	8.1%	7.1%	2.0%	3.0%	0.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	37.9%	42.0%	87.2%	44.0%	5.8%	4.4%	2.6%	4.4%	1.7%
	集合住宅、その他 n=23	21.7%	52.2%	73.9%	21.7%	8.7%	17.4%	4.3%	13.0%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	23.1%	30.8%	69.2%	30.8%	15.4%	7.7%	7.7%	23.1%	0.0%
	2～5年未満 n=21	19.0%	28.6%	76.2%	14.3%	9.5%	0.0%	0.0%	19.0%	0.0%
	5～10年未満 n=33	36.4%	57.6%	81.8%	33.3%	15.2%	15.2%	0.0%	3.0%	0.0%
	10年以上 n=301	37.9%	41.5%	88.0%	45.5%	4.3%	4.3%	3.3%	3.7%	2.0%

a ごみの削減

b できる限りリサイクルに出す

c マイバックなどの利用

d 食品ロスの削減

e 宅配BOXなどの利用

f 公共交通機関の利用

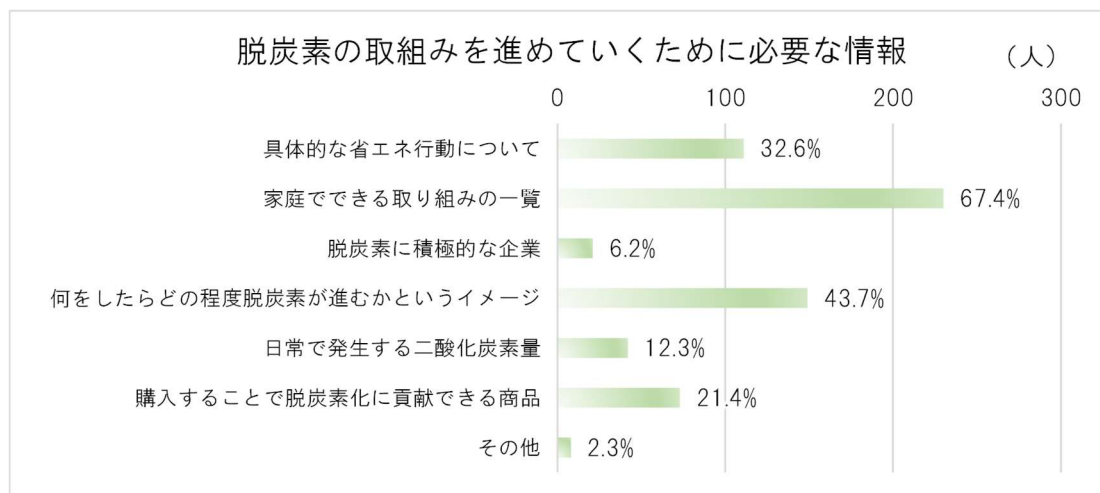
g エコマーク付きの製品を選ぶ

h 特に実践していない

i その他

問 18 どのような情報があれば、脱炭素に関する取り組みを進めていこうと思いますか？
（複数回答可）

脱炭素の取り組みを進めていくために必要な情報として、「家庭でできる取り組みの一覧」が一番多く、67.4%の方が回答されました。次いで、「何をしたらどの程度脱炭素が進むかというイメージ」が 43.7%、「具体的な省エネ行動について」が 32.6%となっていました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
・ 太陽光発電は金持ちしかできません。 ・ ビンなどお金で記載されていると役に立っていると感じる。 ・ プラスチックで何が再生されますか。 ・ 費用負担、時間、金品の少なくて重きに。 ・ どのような利があるか。 ・ 自分自身で勉強している。 ・ 月 1 回プラごみ収集日、不燃物とは別の日に場所を生ごみの所へ。

「家庭でできる取り組みの一覧」については、殆どの区分・属性の方々が回答されていましたが、特に、60代、3人世帯、居住年数2～5年未満では、7割を超える方が回答されました。

「何をしたらどの程度脱炭素が進むかというイメージ」も、比較的多くの方が回答されていましたが、特に下宮小学校区、居住年数5～10年未満の方からは約5割の回答がありました。

クロス集計 「脱炭素の取り組みを進めていくために必要な情報」

区分		a 省エネ行動	b 取組の一覧	c 積極的な企業	d イメージ	e 発生するCO2	f 貢献できる商品	g その他
年齢	10～20代 n=43	32.6%	53.5%	4.7%	39.5%	4.7%	14.0%	4.7%
	30代 n=35	28.6%	65.7%	2.9%	40.0%	5.7%	20.0%	2.9%
	40代 n=47	36.2%	63.8%	10.6%	48.9%	14.9%	34.0%	0.0%
	50代 n=57	43.9%	63.2%	3.5%	35.1%	15.8%	14.0%	1.8%
	60代 n=88	25.0%	70.5%	5.7%	46.6%	9.1%	14.8%	3.4%
	70代 n=74	21.6%	58.1%	6.8%	41.9%	16.2%	27.0%	0.0%
	80代以上 n=27	14.8%	40.7%	3.7%	7.4%	3.7%	11.1%	3.7%
世帯人数	1人 n=20	30.0%	55.0%	0.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	2人 n=101	23.8%	58.4%	9.9%	40.6%	12.9%	19.8%	3.0%
	3人 n=100	29.0%	72.0%	3.0%	38.0%	11.0%	20.0%	1.0%
	4人 n=68	35.3%	57.4%	5.9%	45.6%	13.2%	14.7%	0.0%
	5人 n=43	32.6%	53.5%	7.0%	46.5%	9.3%	27.9%	7.0%
	6人以上 n=36	33.3%	63.9%	2.8%	22.2%	5.6%	19.4%	2.8%
住所	神戸小学校区 n=148	29.1%	62.2%	4.1%	38.5%	11.5%	16.9%	2.7%
	下宮小学校区 n=54	38.9%	57.4%	9.3%	50.0%	11.1%	22.2%	0.0%
	南平野小学校区 n=67	29.9%	65.7%	6.0%	34.3%	4.5%	20.9%	3.0%
	北小学校区 n=99	25.3%	61.6%	5.1%	40.4%	15.2%	21.2%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	30.3%	63.8%	5.8%	39.7%	11.7%	19.0%	2.0%
	集合住宅、その他 n=23	17.4%	30.4%	4.3%	39.1%	8.7%	30.4%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	30.8%	46.2%	7.7%	23.1%	0.0%	23.1%	7.7%
	2～5年未満 n=21	33.3%	71.4%	9.5%	47.6%	14.3%	14.3%	0.0%
	5～10年未満 n=33	27.3%	63.6%	12.1%	51.5%	6.1%	24.2%	3.0%
	10年以上 n=301	29.2%	61.5%	4.7%	38.9%	12.0%	19.6%	2.0%

a 具体的な省エネ行動について

b 家庭でできる取り組みの一覧

c 脱炭素に積極的な企業

d 何をしたらどの程度脱炭素が進むかというイメージ

e 日常で発生する二酸化炭素量

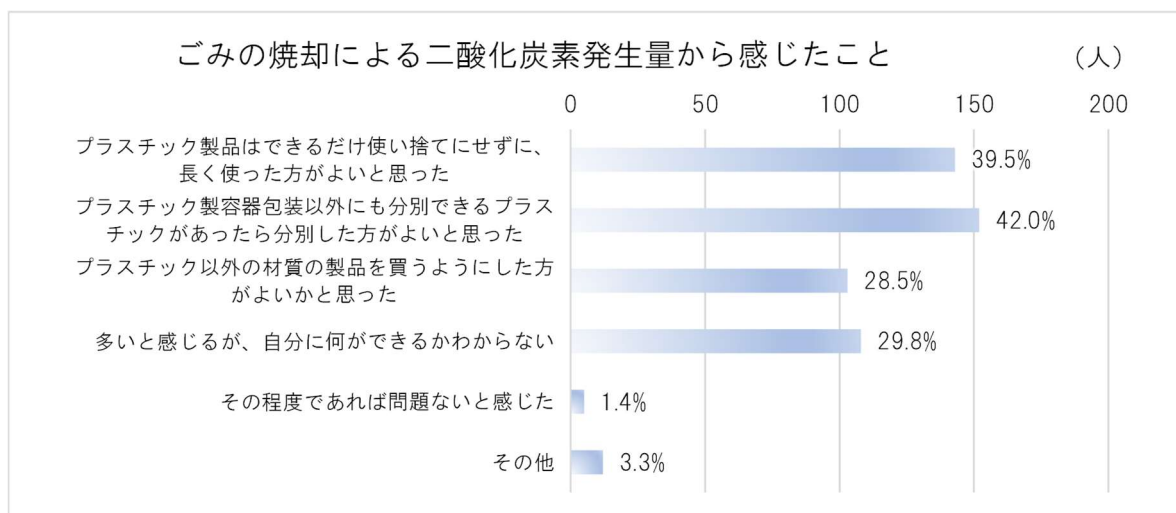
f 購入することで脱炭素化に貢献できる商品

g その他

問19 分別されなかったプラスチック類や粗大ごみの解体後に出る廃プラスチックなどを
 ごみとして燃やすことで、多くの二酸化炭素が発生しています。
 神戸町の令和3年度のごみの焼却による二酸化炭素の発生量は3,000t-CO₂ (25mプール
 約3,000個分)とされ、そのほとんどがプラスチック類によるものです。
 このことについて、どのように感じましたか？(複数回答可)

ごみを燃やすことによって発生する二酸化炭素量について感じたこととして、「プラスチック製容器包装以外にも分別できるプラスチックがあったら分別した方がよいと思った」が一番多く、42.0%の方が回答されました。次いで、「プラスチック製品はできるだけ使い捨てにせず、長く使った方がよいと思った」が39.5%、「プラスチック以外の材質の製品を買うようにした方がよいかと思った」が28.5%となっていました。

その一方で、「多いと感じるが、自分に何ができるかわからない」が29.8%と回答されました。



「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
企業側の努力が必要 ・プラスチック製容器を作っている企業側がそれに変わるエコな容器を開発してほしい。 ・企業側がプラ製品やプラ過剰包装やめてほしい。(類似、3件)
その他 ・中国が頑張らないと変わらないと思います。 ・プラスチックでない物代用できる物は変えるべきだ。 ・プラスチックのリサイクルが必要。 ・費用負担、時間、金品の少なくて重きに。 ・プラスチック製品は劣化が早い。ゴミ化が多い。長く使える物にしている。鉄製品とか。 ・捨てやすい分別しやすいようにするのが大事。 ・再度同じ製品をつくる原料にする。 ・ペットボトルリサイクルしていますが、製品の耐久度健康に及ぼす影響が心配です。

「プラスチック製容器包装以外にも分別できるプラスチックがあったら分別した方がよいと思った」については、30代～70代の回答が4割を超えていました。

「多いと感じるが、自分に何ができるかわからない」については、居住年数2年未満及び2～5年未満の方の回答率が高い状況でした。

クロス集計 「ごみを燃やすことによって発生する二酸化炭素量」

区分		a 長く使う	b 分別	c プラ以外を購入	d わからない	e 問題ない	f その他
年齢	10～20代 n=43	41.9%	27.9%	34.9%	32.6%	4.7%	2.3%
	30代 n=35	31.4%	42.9%	22.9%	31.4%	2.9%	5.7%
	40代 n=47	36.2%	40.4%	27.7%	25.5%	0.0%	6.4%
	50代 n=57	35.1%	47.4%	22.8%	26.3%	0.0%	3.5%
	60代 n=88	39.8%	43.2%	31.8%	29.5%	0.0%	2.3%
	70代 n=74	43.2%	41.9%	27.0%	28.4%	1.4%	2.7%
	80代以上 n=27	33.3%	37.0%	14.8%	25.9%	3.7%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	50.0%	35.0%	15.0%	30.0%	5.0%	0.0%
	2人 n=101	39.6%	38.6%	32.7%	21.8%	1.0%	3.0%
	3人 n=100	40.0%	44.0%	25.0%	31.0%	1.0%	2.0%
	4人 n=68	36.8%	36.8%	35.3%	29.4%	1.5%	5.9%
	5人 n=43	34.9%	37.2%	23.3%	34.9%	0.0%	4.7%
	6人以上 n=36	30.6%	50.0%	19.4%	36.1%	0.0%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	39.9%	38.5%	25.7%	27.7%	1.4%	4.7%
	下宮小学校区 n=54	33.3%	40.7%	24.1%	31.5%	0.0%	3.7%
	南平野小学校区 n=67	34.3%	38.8%	22.4%	26.9%	1.5%	1.5%
	北小学校区 n=99	41.4%	47.5%	34.3%	31.3%	1.0%	2.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	38.2%	42.0%	27.1%	29.2%	1.2%	3.2%
	集合住宅、その他 n=23	39.1%	21.7%	34.8%	30.4%	4.3%	4.3%
居住年数	2年未満 n=13	23.1%	23.1%	23.1%	61.5%	7.7%	0.0%
	2～5年未満 n=21	28.6%	33.3%	19.0%	42.9%	4.8%	4.8%
	5～10年未満 n=33	36.4%	45.5%	33.3%	24.2%	3.0%	0.0%
	10年以上 n=301	39.2%	41.5%	27.9%	27.6%	0.7%	3.7%

a プラスチック製品はできるだけ使い捨てにせずに、長く使った方がよいと思った

b プラスチック製容器包装以外にも分別できるプラスチックがあったら分別した方がよいと思った

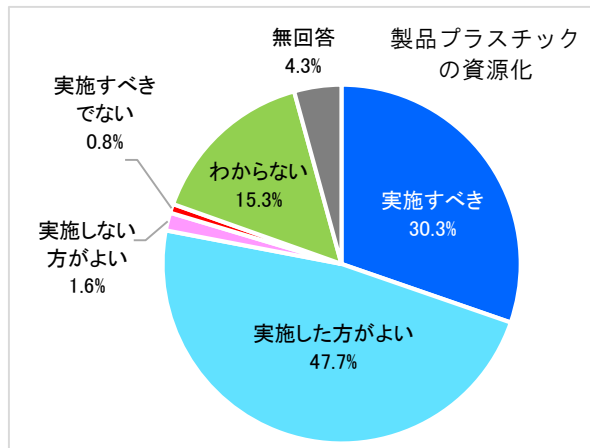
c プラスチック以外の材質の製品を買うようにした方がよいかと思った

d 多いと感じるが、自分に何ができるかわからない

e その程度であれば問題ないと感じた

f その他

問 20 現在、全国的に脱炭素化に向けた、「プラスチック製容器包装」以外の「プラスチック製品（バケツ、ハンガー等）」の資源化が進んでいます。神戸町も今後、「プラスチック製品」の資源化を実施すべきと思いますか？



製品プラスチックの資源化について、78.0%の方が「実施すべき、実施した方がよい」と回答しましたが、2.4%の方が「実施しない方がよい、実施すべきではない」と回答されました。その一方で、「わからない」と回答された方が15.3%を占めていました。

「その他」のご意見としては、以下のような回答を頂きました。

その他
・ 杉などの間伐材を何とか利用できないか検討してほしい（プラ減の為）。 ・ するなら1回で捨てれる場所を作る事（揖斐郡のように日曜日も）。何もかも持って行って捨てれるので便利です。 ・ 費用負担、時間、金品の少なくて重きに。 ・ これ以上こまかく分別して置く場所のない。月1しか回収してくれない。 ・ とり入れるならわかりやすくしてほしい。いつものごみ収集場所で集めるようにしてほしい。わざわざ持って行くのは面倒。

「実施すべき」と「実施した方がよい」の回答率の合計を見ると、どの層のどの階層においても、5割を超える回答がありました。

クロス集計 「製品プラスチックの資源化を実施すべきか」

区分		a実施すべき	b実施した方がよい	c実施しない方がよい	d実施すべきでない	わからない	無回答	実施する(a+b)	実施しない(c+d)
年齢	10～20代 n=43	34.9%	44.2%	2.3%	0.0%	16.3%	2.3%	79.1%	2.3%
	30代 n=35	31.4%	40.0%	0.0%	2.9%	25.7%	0.0%	71.4%	2.9%
	40代 n=47	36.2%	44.7%	4.3%	0.0%	12.8%	2.1%	80.9%	4.3%
	50代 n=57	21.1%	52.6%	1.8%	0.0%	21.1%	3.5%	73.7%	1.8%
	60代 n=88	36.4%	48.9%	1.1%	1.1%	5.7%	6.8%	85.3%	2.2%
	70代 n=74	28.4%	48.6%	0.0%	1.4%	17.6%	4.1%	77.0%	1.4%
	80代以上 n=27	18.5%	48.1%	0.0%	0.0%	18.5%	14.8%	66.6%	0.0%
世帯人数	1人 n=20	25.0%	45.0%	0.0%	0.0%	25.0%	5.0%	70.0%	0.0%
	2人 n=101	29.7%	47.5%	1.0%	2.0%	12.9%	6.9%	77.2%	3.0%
	3人 n=100	25.0%	52.0%	2.0%	1.0%	17.0%	3.0%	77.0%	3.0%
	4人 n=68	30.9%	47.1%	1.5%	0.0%	19.1%	1.5%	78.0%	1.5%
	5人 n=43	37.2%	44.2%	2.3%	0.0%	11.6%	4.7%	81.4%	2.3%
	6人以上 n=36	41.7%	41.7%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	83.4%	0.0%
住所	神戸小学校区 n=148	27.7%	48.0%	1.4%	0.7%	17.6%	4.7%	75.7%	2.1%
	下宮小学校区 n=54	25.9%	50.0%	1.9%	0.0%	16.7%	5.6%	75.9%	1.9%
	南平野小学校区 n=67	28.4%	55.2%	0.0%	0.0%	10.4%	6.0%	83.6%	0.0%
	北小学校区 n=99	38.4%	41.4%	2.0%	2.0%	14.1%	2.0%	79.8%	4.0%
居住形態	戸建住宅 n=343	30.6%	47.5%	1.5%	0.9%	15.2%	4.4%	78.1%	2.4%
	集合住宅、その他 n=23	30.4%	47.8%	0.0%	0.0%	17.4%	4.3%	78.2%	0.0%
居住年数	2年未満 n=13	30.8%	23.1%	7.7%	0.0%	38.5%	0.0%	53.9%	7.7%
	2～5年未満 n=21	23.8%	47.6%	9.5%	0.0%	19.0%	0.0%	71.4%	9.5%
	5～10年未満 n=33	33.3%	51.5%	3.0%	0.0%	12.1%	0.0%	84.8%	3.0%
	10年以上 n=301	30.6%	48.2%	0.3%	1.0%	14.3%	5.6%	78.8%	1.3%

3. 住民満足度指標

『市町村における循環型社会づくりに向けた一般廃棄物処理システムの指針』（環境省・平成 25 年 4 月）に示されているアンケート調査項目について、回答の総合得点により住民満足度指数を算出し評価を行いました。

問 2： 神戸町の街の清潔さに満足していますか？

問 3： ごみの収集（収集回数や分別区分など）に関して満足していますか？

問 9： 神戸町の3R（ごみ減量・再使用・資源化）への取り組みに満足していますか？

問15： 「広報ごうど」、「くらしのカレンダー」及び「家庭ごみ分別辞典」でのごみ削減量や、「発生抑制・再使用・再生利用」（3R）の情報提供に満足していますか？

（1）集計方法

- ①「満足している」5点、「やや満足している」4点、「やや不満である」2点、「不満である」を1点として設問毎に平均得点を算出しました。「わからない」及び無回答は有効回答数に加えません。（平均得点を算出する際の有効回答者数に加えない）平均得点が3.0点以上となれば、よく評価していると判断できます。
- ②設問毎に平均得点を算出します。（得点の合計÷有効回答者数）なお、それぞれの平均得点が住民満足度に関する補足指標となります。
- ③設問毎の平均得点の平均値を算出し、住民満足度の総合評価とします。
- ④「わからない」及び「無回答」は回収数に対する割合を算出することにより、住民の認知度を測る指標として活用できます。

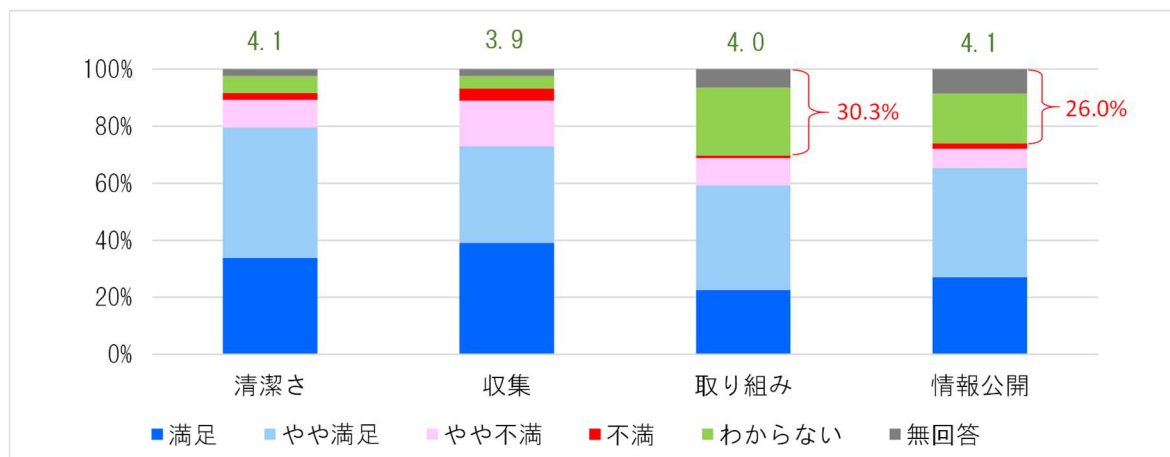
（2）集計結果

アンケート調査の結果、4問の平均得点による総合評価は4.0点となり、平均3点を大幅に上回り良好な結果でした。

しかしながら、取り組みと情報公開における「わからない」及び「無回答」の有効回答数に対する割合が3割程度と、認知度が低い状態となっています。

住民の皆様にとってより一層わかりやすい取り組みの実施と、情報の提供方法を検討する必要があると考えます。

問	項目	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	総回答数	有効回答数	得点	平均点
問2	清潔さ	126	171	36	9	22	364	342	1,395	4.1
問3	収集	146	126	60	16	16	364	348	1,370	3.9
問9	取り組み	84	137	36	3	89	349	260	1,043	4.0
問15	情報公開	101	143	25	7	65	341	276	1,134	4.1
総合評価										4.0



4. 自由記載欄

自由記載欄には 60 件のご意見が寄せられました。区分ごとに分類した結果、プラスチックごみ（収集回数、回収場所等）、回収場所（ステーション、エコプラザ等）及び情報提供（くらしのカレンダー、家庭ごみ分別辞典等）に関する意見が多い結果となりました。各ご意見の詳細は、次頁以降に記します。

自由記載欄の区分と件数

区分		件数※
①	プラスチックごみ(収集回数、回収場所等)	13
②	収集回数(日数、時間等)	3
③	ごみ袋・料金	5
④	回収場所(ステーション、エコプラザ等)	12
⑤	ルール・モラル(ごみ当番・ごみの持ち去り・清潔さ)	6
⑥	ごみの分別、ごみの出し方	9
⑦	脱炭素の取組み	5
⑧	食品ロス・生ごみ・ごみ減量	6
⑨	環境教育・学習	5
⑩	情報提供(くらしのカレンダー、家庭ごみ分別辞典等)	14
⑪	感謝、ねぎらいのことば	2
⑫	その他	2

※ ひとつのご意見で複数の区分の内容を含んでいる場合もあります。

ご意見	区分
環境問題を子供達に教育する事が一番大切。大きく変えるためには悪い生活習慣が染みついた大人ではなく純粋な子供に教育する事。	⑨環境教育・学習
エコプラザを毎週利用しています。毎回暑い中ボランティアの皆さんが立っていて体調が心配です。	④回収場所 ⑪感謝・ねぎらい
問 15・カレンダー月曜日はじまりにしてください、世間は月曜始まりで動いています。販売されている手帳等も月曜始まりが主流だと思います。平日はなかなか時間が取れないので土曜日のエコプラザは助かっています。分別して出した不燃ごみをどこから来た人が勝手に持っていくのが気にいらないので取り締まってほしいです。カレンダーは月曜始まりにしてください、毎年使用しているのですが唯一気に入らない点です。	④回収場所 ⑤ルール・モラル ⑩情報提供
プラスチックのごみが多いのに気づいた、しかし一ヵ月に一回だけの回収では家のごみがたまって仕方がない。家庭ごみ分別辞典に平成24年の作成で新規に分別するごみを今一度検討してほしい。	①プラごみ ⑥分別・出し方 ⑩情報提供
「ごみ減量に係る一提言」 1. 家庭の料理ごみの水切り徹底。 2. 庭等の草とりの草はそのままごみ袋に入れないで1～2日天日で乾燥してから出す。生ごみの堆肥化を神戸町はできないか。初期投資は必要だが検討する価値はある。	⑧食品ロス・生ごみ
問 15・分かりづらい物もあり分別できない人もいると思う。できることはやるべきだと思う。	⑥分別・出し方
とにかく指定袋の改善（できればなくしてほしい）その他は特に不満はないです	③ごみ袋・料金
回収日が月1回しかなくてプラ用品は燃えるごみ（紙類）より見た目は多いです。週に1～2回可燃物と一緒に仕分けて出せるとエコプラザ利用しなくても済み早く捨てることのできるので実施しやすいと思う	①プラごみ
回収されたリサイクルごみがどこでどのように処理されているのか、具体的な情報がほしい。	⑩情報提供
幼い頃から環境問題や食品ロスなどを考える機会や勉強をする必要があるとよいと思います。	⑨環境教育・学習
数年前から共働きになり平日9～11にエコステーションへ行けなくなり日曜日に行ったら大きめのプラスチックや雑が出せなくて大変困ると思った。地区のは平日早い時間なので出勤に重なり難しい。	④回収場所

ご意見	区分
あまりにもプラスチック製容器包装が多すぎて月 1 の回収は少なすぎると思う。それとプラスチック製の分別の基準があいまいすぎる。池田町では少しでもプラスチック製以外の物が入ってれば燃えるごみに出しても良いとなっていますが、それはどうしてなのか疑問です？	①プラごみ ⑥分別・出し方
他の自治体みたいにきちんとした鉄柵のごみ置き場を作ってほしい。プラスチックがたまってしまうので定期的に捨てられる場所がほしい。	①プラごみ ④回収場所
個人（家庭）で実践できるモデルがある（示される）と更にやり易くなり良い方向に向かうのではないかな。	⑩情報提供
小学校のころ地球温暖化などの研究発表や、キャップを集めてリサイクルするなどの経験をしました。今でも記憶に残っています。記憶に残る形（体験学習）で教育することが大切だと思います。 また、どうしても安いものを買いたいと思ってしまいますので神戸町で作った食品物の購入を援助してそちらの方が金額は変わらないけど地球にやさしいというプラスアルファの価値が提供できるので地産地消が進むと考えます。	⑦脱炭素の取組み ⑨環境教育・学習
家具、家電、食器等少しかれいにして展示して使ってくれる人に渡せたらと思う。	⑫その他
エコプラザが狭いと思う。場所の変更又はドライブスルーのようにしてほしい。	④回収場所
問 14・業者の箱に入れている。	⑥分別・出し方
ごみ減量施策は継続的に手を変え、品を変え、町民の心に届くように実施する必要があると思います。分別など習慣になるよう PR を続けていくとよいと思います。	⑥分別・出し方
問 18 にも記入しましたがエコプラザで回収してもらえる品を単価をつけると進んで持っていくと思います。	④回収場所
問 16・物による。プラ製品の分別を徹底しているが 1 ヶ月に 1 回の回収では置き場に困るのとその容器を町で支給していただけたら。	①プラごみ ⑧食品ロス・生ごみ
カンやペットボトルはリサイクル可能なので自販機などを設置してポイントをためて交換できるシステムにしてほしい（ごみ袋などと交換）。	④回収場所
燃えないごみの回収が月 1 回しかなく大量になると車になってしまう。そうすると交通渋滞がおきて出しづらくなる。大垣市のように少しずつまとめて回収場所ができないか？ごみ出しの 1 時間の当番は負担になる。	②収集回数 ④回収場所 ⑤ルール・モラル

ご意見	区分
ごみ袋をもう少し安くしてほしい。中のごみ袋を含めた3種類にしてほしい。無料化または世帯数に応じてごみ袋配布。	③ごみ袋・料金
区の資源ゴミの分別がモラルのない人が多くて今月もくちゃくちゃでした。専門的な方は分別もよくご存じだと思うが、特に高齢者の方は難しいことはわかりづらい、毎月広報でいろいろな視点からの情報や記事を載せて情報を周知してほしい。	⑤ルール・モラル ⑩情報提供
出来るだけ多くの人が環境問題（地球温暖化）について真剣に考え「脱炭素社会」に向けて一人一人が出来る取組を確実に実践していくことが大切だと思いました。町報で常に呼び掛けていることはとてもありがたいことだと思っています。	⑦脱炭素の取組み ⑩情報提供
今回のアンケートも大事だと思うのですが神戸町をもっときれいな町にしてほしいです。特に町民体育館、駐車場周りが汚く悲しく思います（建物、雑草）。	⑤ルール・モラル
神戸町ではゴミ類の分別などPR活動がされており良いと思います。	⑩情報提供
分別して捨てる人がほとんどだと思っているが、燃えるゴミには当番を置かないのに不燃ゴミや資源ゴミには当番を置いており、分別を徹底させたいならどちらかみの当番では意味がないと思う。他の自治会でも当番が様々なので統一されていない。そもそもゴミ分別のプラでもないから当番でも不明なところもある。	⑤ルール・モラル
生ゴミですが、家で処理しにくい人は蓋付小（倒れても蓋がとれない）バケツを100円で買ってもらい集積場に持ち込んで、新しいバケツと交換してみてもどうでしょうか。難しい点も多いでしょうが生ゴミを可燃物として扱うのには？ダンボールコンポストもためしたがアパート暮らしの人には無理。	⑧食品ロス・生ごみ
問20・プラスチック製品は減らすべき。使い捨てでゴミが多くなる。劣化がはやい、ゴミ増量となる。	①プラごみ
問6でも書きましたが、他市とちがい誰でも捨てることができる。でもどこで知ったのか大垣市の人がかいてるしたまに業者と思う人もいる。出入口をしぼって入口で身分確認するようにした方がよい。神戸町の税金なので、若い人たちは税金にシビアなので限られた税金が神戸町に使われるべきである。 問15・アプリ情報が違っていることがある。くらしのカレンダーの回収日が正しいがアプリのエコプラザ稼働日がちがっている。	⑤ルール・モラル ⑩情報提供
問8・じゅうたんやカーペットを切るのはすごく大変です。	⑥分別・出し方

ご意見	区分
粗大ゴミの指定場所を近くでも出せるようにしてほしい。高齢者は出したくても出せない。	④回収場所
布団回収の回数をもっと多くしてほしい。そして1枚500円は高すぎる気がします。	②収集回数 ③ごみ袋・料金
月に1回、それも午前9時までとかプラ、ビン曜日が違う、そんな面倒な捨て方をしているから捨てる分別が面倒になる。一ヶ所大きな所を作って1回ですべて捨てれるようにしてほしい。働いている人が多い時代に捨てにいけないです。	④回収場所
ごみ減量の取組として、段ボールコンポストの器材が以前は200円で購入出来ていましたがある時期から理由説明も無く急に500円と広報に載り、生ごみの堆肥化をする人が減るのではないかと憂慮しています。	⑧食品ロス・生ごみ
問14・できましたらビンの回収の場所を増やして頂きたいです。 問20・難しいと思います。将来とどこおるような気もします。(再生のための保管場所やかかります経費) ・プラスチックの分別は難しいかなと思います。中身を洗浄されない人も今までの職場でいらっしゃいました。賞味期限だからゴミ、中身が入ったまま袋に入れていらして悲しくなりました。分別など全くお考えがなかったです。人のエゴをゴミとして捨てるべきだと思いました。偉そうにすみません。	①プラごみ ④回収場所 ⑧食品ロス・生ごみ ⑨環境教育・学習
月に1回の資源ゴミの日、分別が変更の場合特にお年寄りには情報や知識の面で難しい(覚えが悪い・変化が苦手)。	⑩情報提供
問10・11カタカナが理解できない。問14・変更が多く理解しにくい。外国人も増えているので色付のシール表示がよい。再度に記入、費用負担、時間、金品の少なくて重きに。	⑩情報提供
プラスチック製容器包装の回収日を増やしてほしい。	①プラごみ
植物を燃料としたバイオ燃料でゴミを燃やせば、カーボンニュートラル達成に近づくと思うので家庭等の剪定後の枝や葉を無料回収する取組を行っていただきたい。	⑦脱炭素の取組み
脱炭素化に向け「プラスチック製品」を可燃ゴミと分別することはわかるがどうしても手間がかかるため積極的に分別できない。	⑦脱炭素の取組み
実施するにも物によります。	⑥分別・出し方
ゴミ分別辞典に載っていないゴミをどのように捨てたらよいのかいつも悩んでいます。あと分別辞典が役場のHPから最新のものが見られると有難いです。	⑩情報提供

ご意見	区分
プラ製容器包装 4 月から分別しているが週 1 かせめて月 2 で回収してほしい。月 1 回ではかなりの量で置いておくのにかなり場所をとる。本気で分別してほしいと本当に思っているのなら月 2～4 は回収すべきでは？あとベットマット大型で回収してほしい。	①プラごみ ⑥分別・出し方
分別しても持って行くとき（回収車）は一緒に持って行ってしまおう。	⑥分別・出し方
布団、カーペット 1 枚 500 円はたかすぎる。日曜日のエコプラザごうどの利用日を増やしてほしい。	③ごみ袋・料金
くらしのカレンダーの分別ごみ情報は新しくしてほしい。プラごみの分別開始はとてもありがたかったです。お菓子などの個包装のものが入っている袋は汚れていないしかさばるので捨てることができ燃えるゴミの量が少なくなった。ただカップラーメンなど洗っても月 1 まで保管するのがむずかしいです。どうしても燃えるごみに出してしまいます。	①プラごみ ⑩情報提供
もっとダンボールコンポストとかボカシで生ごみを減らすように広めると良いと思う。ダンボールコンポストのよさを知ってもらう（小学校とか授業などでも）。	⑧食品ロス・生ごみ ⑨環境教育・学習
エコプラザ 座布団も布団も同じ処理料金だけれど、座布団もう少し安くなれないかな。	③ごみ袋・料金
おつかれさまです。	⑪感謝・ねぎらい
プラスチック製品のごみは多いので月 1 回の回収ではなく 2 週間に 1 回の回収にしていただけるとありがたい。	①プラごみ
現在終活を進めていますが、布団等の回収をもう少し増やしてほしいです。	②収集回数
問 6・日曜日の回収日を増やしてほしい。	④回収場所
問 12・よくポストに無料回収業者のチラシが入っているが出していないものなのか不安なので出していない。出せるものなら出したいが大丈夫でしょうか？・プラゴミの分別回収が 2 週間に 1 回であれば今より分別して出せると思います。	①プラごみ ⑫その他
近鉄定期バスに乗客が乗っていないのになぜあの大きなバスを走らせているんですか？CO ₂ が多く出ます。	⑦脱炭素の取組み
家庭ごみ分別辞典は 2012 年に作成されていてごみの内容も変わってきているので新しくしてほしい。	⑩情報提供
問 15・わからない時は辞典を見ているが載っていないものもある。	⑩情報提供
プラスチック製容器包装の回収がはじまりましたが、月 1 回の回収では保管が大変、もう少し回収の回数を増やしてほしい。	①プラごみ

資料5 パブリックコメント

1. 概 要

意見募集期間：令和6年1月15日（月）～令和6年1月28日（日）

告 知 方 法：広報ごうど、神戸町ホームページ

意見提出方法：直接提出、郵送、FAX、電子メール

2. 実施結果

住民の皆様からご意見を募集したところ、寄せられた意見はありませんでした。

資料6 廃棄物減量化等推進協議会

【開催経緯】

令和5年7月13日 第1回廃棄物減量化等推進協議会
 令和5年9月19日 第2回廃棄物減量化等推進協議会
 令和5年11月28日 第3回廃棄物減量化等推進協議会
 令和6年3月8日 第4回廃棄物減量化等推進協議会

【神戸町廃棄物減量化等推進協議会委員名簿】

区分	氏名	所属
識見を有する者	堀 弘 明	岐阜県西濃県事務所環境課長
	曾 我 部 光 博	西濃環境整備組合事務局長
環境関係団体を 代表する者	○ 石 田 好 子	エコネットごうごうど (牛乳パックを集める会代表)
	松 岡 加 代 子	エコネットごうごうど (アルミ缶ボランティア水曜会代表)
	川 井 敬 子	エコネットごうごうど (ごうど養老鉄道を守り育てる会代表)
住民組織を 代表する者	◎ 伊 庭 克 英	神戸町区長会 会長 (北小学校区代表)
	林 保 司	神戸町区長会 (下小学校区代表)
	馬 渕 正 司	神戸町区長会 (南平野小学校区代表)
	石 川 義 浩	神戸町区長会 (神戸小学校区代表)
商工業者を 代表する者	河 瀬 俊 朗	神戸町商工会商業部会長
	小 川 由 起 代	神戸町商工会女性部長
一般廃棄物を収 集する事業者を 代表する者	石 原 幸 保	神戸町資源再利用推進事業会会長
	今 村 貴 至	今村金属株式会社代表取締役社長
	立 岡 賢 滋	中央清掃株式会社資源環境部部长

注) ◎ 会長、○ 副会長、区分内順不同・敬称略